SERVICE MANUAL

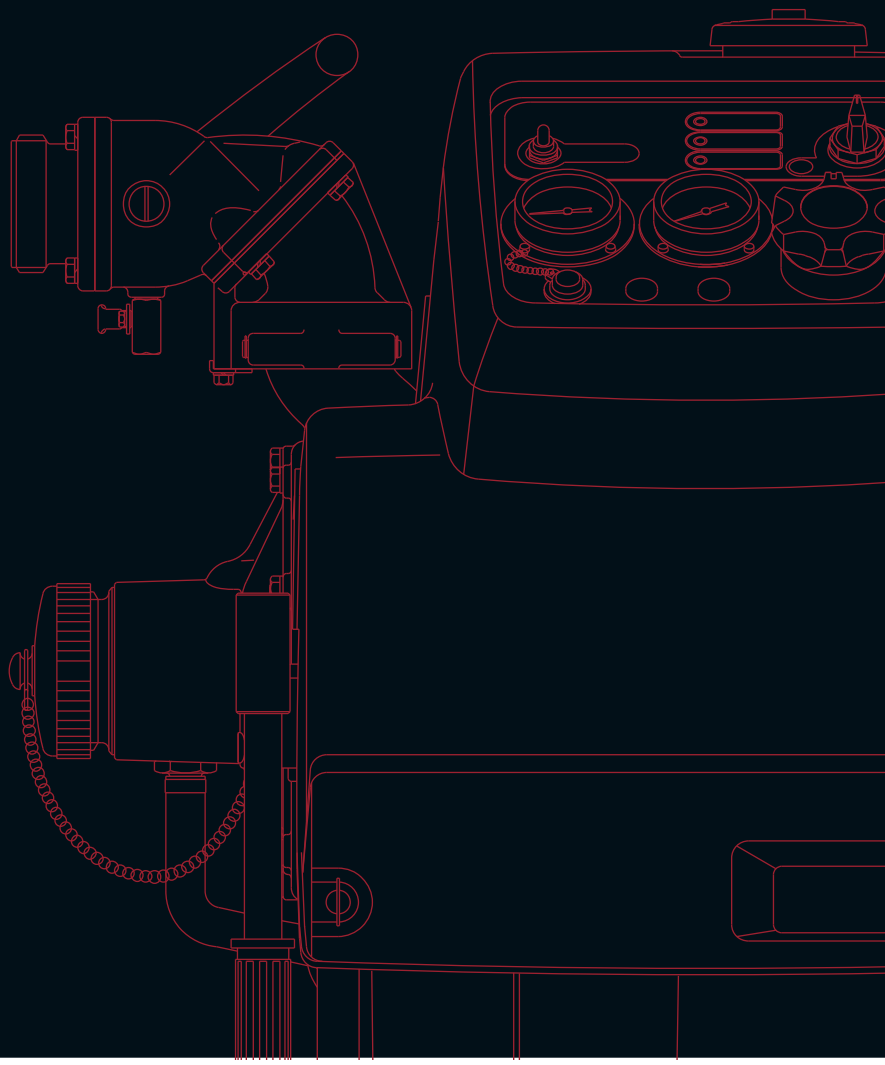
トーハツ可搬消防ポンプ サービスマニュアル

TOHATSU

VC42A[S]
VC62B[S]
VC72BS
VC72PRO III

PORTABLE
FIRE PUMP

No.003-22128-0



BACKS YOU UP™

はじめに

本書をお読みいただく前に

本サービスマニュアルは、トーハツ可搬消防ポンプの点検整備や修理に必要な情報が記載されています。本書には、取扱いに関する内容は記載してありませんので、製品に同梱されている取扱説明書をご参照ください。トーハツ可搬消防ポンプの性能や品質を維持し、お客様が安全快適に末永くご愛用いただくことが大切です。そのためには、可搬消防ポンプ等整備資格免状を有する整備者による適切な整備作業が重要です。常にお客様に満足してトーハツ可搬消防ポンプをお使いいただけますように、本書をご活用ください。

トーハツ株式会社
サービス室

安全確保に関する情報

警告／注意の表示

本書では、人命に関わる危険や物的損傷が発生するおそれがある場合に、下記の表示を行い注意を促しています。

危 険

取扱いを誤った場合、死亡又は重症を負う危険性が切迫して生じることが想定される場合

警 告

取扱いを誤った場合、死亡又は重症を負う危険性が想定される場合

注 意

取扱いを誤った場合、軽傷または物的損害が想定される場合

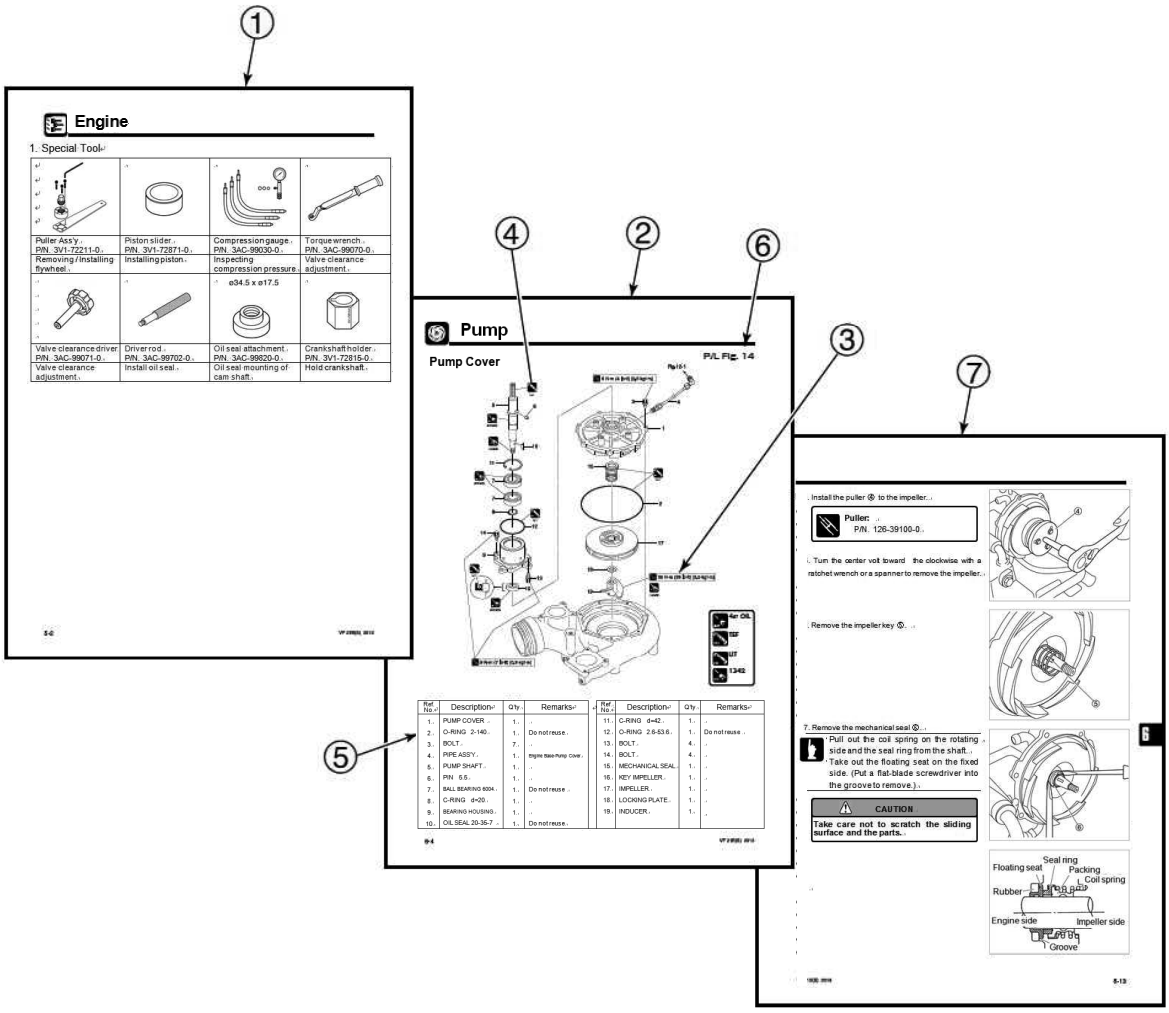
重要な情報をワンポイントアドバイス

本マニュアルについて

本マニュアルの構成と使い方

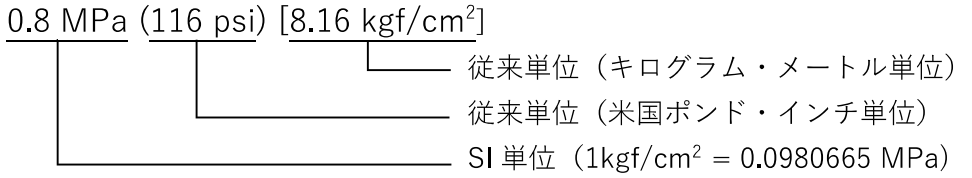
このサービスマニュアルは、サービスマンがその作業を間違いなく簡単に行っていただけるように作られています。下記の内容をよく理解し効率的な作業を行ってください。

①各章のはじめにはその章に使用される「特殊工具」が紹介され、作業に必要となる工具が事前にわかるようになっています。
②各章での作業が行われる各部品と詳細が「パーツレイアウト」として表現されています。
③締付けトルクは、「パーツレイアウト」及び、本文中に作業上のポイントとして記載されています。
④シンボルマークは関連する部品に対し、重要な作業指示があることを示し、潤滑剤の種類やその塗布箇所を示しています。
⑤「パーツレイアウト」にはその部品名と本機１台に使用される数量と、ボルト、ナット類にはサイズや特記事項が記載されています。
⑥「パーツレイアウト」の右上の文字は「パーツカタログ（PARTS CATALOG）」のイラスト（Fig）ナンバーに対応しています。
⑦具体的な作業内容については、それぞれのイラストを使い作業上のアドバイスも交えながら詳細に作業説明を行っています。



本サービスマニュアルで使用されている圧力・力（荷重）・トルクの単位は SI 単位を使用しています。主要単位として以下のように表示しています。

例：<圧力>



* SI 単位を主体に表示し、従来単位として（　）には米国表示、[　]には日本国内表示として、併記しています。

例：<締付トルク>

18 N･m（13 lb･ft ）[1.8 kgf･m]

* 力は従来単位としては、kgf（重量キログラム）を用い、SI 単位での kg（重量キログラム）と区別を図っています。

例：<容積>

900 mL（30.4 fl.oz）

例：<長さ>

10 mm（0.39 in）

<参考>

SI 単位とは

現在、世界の計測単位はメートル法でほぼ統一されていますが、メートル法の中にも種類の異なる単位系が混在しています。メートル法は世界中が 1 つの単位系でとの期待で作られましたが、その後様々な物理量の単位ができ、同じメートル法でも系統の違う単位系に分かれてしまいました。SI 単位はこれらをさらに統一するために作られたので、国際単位系と呼ばれています。

メートル法がフランスでできたこともあり、また、国際度量衡局がパリにあることなどからさらに国際単位系（仏： Système International d'unités ,　英： International System of Units）として頭文字を取り、SI 単位として国際度量衡総会が決議したものです。例えば従来のメートル法は、質量（kg）と力（kg, kgf）の単位を同一に使用していたが、この SI 単位系では質量を（kg）、力は（N）と単位を区別し 1 つの量に対して 1 つの単位に一本化するということを目的としたものです。

シンボルマークの説明

以下のシンボルマークは、各章の内容を示す見出しになっています。

サービス情報 	サービスデータ 	メンテナンス 	フュエルシステム 
エンジン 	ポンプ 	補器類 	エレクトリック 
トラブルシュート 	アクセサリ 	配線図 	P/C（パーツカタログ） Fig.3（イラスト No.）

規定値等を表します。

特殊工具 	潤滑油 	エンジン回転速度 	締付トルク 
電装規定値 	規定測定値 	使用限度 	試運転調整 
規定部品 	例：6 N・m (4 lb・ft) 0.6 kgf・m］ SI 単位（国際表示） 従来単位（米国表示） 従来単位（日本国内表示）		

潤滑油・シール剤・ロック剤の塗布する箇所を表します

2st ｴﾝｼﾞﾝｵｲﾙ 	高粘度ｸﾞﾘｽ X-ALL 	α ｸﾞﾘｽｽﾌﾟﾚ 	ﾓﾘﾌﾞﾃﾝｸﾞﾘｽ［ﾓﾘﾍﾟｰｽﾄ］ 500 
耐寒ﾘﾁｳﾑｸﾞﾘｽ LITHIUM 	ｼﾘｺﾝｸﾞﾘｽ［信越ｼﾘｺﾝ］ S.O.C 	接着剤［ﾆｰｼ］ G17 	瞬間接着剤［ｽﾘｰﾎﾞﾝﾄﾞ］ 2084E 
ｼｰﾙ剤［ｽﾘｰﾎﾞﾝﾄﾞ］ 1215 	ﾈｼﾞﾛｯｸ剤(中)［ｽﾘｰﾎﾞﾝﾄﾞ］ 1324 	ﾈｼﾞﾛｯｸ剤(弱)［ｽﾘｰﾎﾞﾝﾄﾞ］ 1342 	ﾈｼﾞﾛｯｸ剤(強)［ｽﾘｰﾎﾞﾝﾄﾞ］ 1373B 
瞬間接着剤［ｽﾘｰﾎﾞﾝﾄﾞ］ 1741 			

1 サービス情報 

2 サービスデータ 

3 メンテナンス 

4 フュエルシステム 

5 エンジン 

6 ポンプ 

7 補機類 

8 エレクトリック 

9 トラブルシュート 

10 アクセサリ 

11 配線図 

1 ｻｰﾋﾞｽ情報

1. 識別 〈可搬消防ﾎﾟﾝﾌﾟ 受託評価ﾌﾟﾚｰﾄ〉 ……1-2
2. 作業の安全確保 ……1-2
1) 火災……1-2
2) 換気……1-2
3) 身体……1-2
4) 純正部品……1-3
5) 工具……1-3
6) 整備上の推奨事項……1-3
7) 分解組立時の注意事項……1-4
3. 工具と計器……1-6
1) 一般工具……1-6
2) 計器類……1-6
3) 特殊工具一覧……1-7
4. 納入前点検……1-8
1) ｴﾝｼﾞﾝｵｲﾙ……1-8
2) ｶﾞﾊﾞﾅ室ｵｲﾙ……1-8
3) 燃料……1-8
4) ﾊﾞｯﾃﾘ……1-9
5) ﾃｽﾄ運転……1-9
6) ﾃｽﾄ運転後の点検……1-13

2 ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｰﾀ

1. ｱｳﾄﾗｲﾝ寸法図……2-3
2. 仕様諸元……2-3
3. ﾒﾝﾃﾅﾝｽ諸元……2-4
4. 締付ﾄﾙｸ諸元……2-8
5. ｼｰﾙ剤等適用箇所……2-9

3 ﾒﾝﾃﾅﾝｽ

1. 特殊工具……3-2
2. 定期点検……3-3
3. 点検項目……3-4
1) ﾄｯﾌﾟｶｳﾙの点検……3-4
2) ﾌｭｴﾙｼｽﾃﾑの点検……3-4
3) ﾌｭｴﾙﾀﾝｸの点検……3-5
4) ﾌｭｴﾙﾌｨﾙﾀの点検……3-5
5) ｵｲﾙﾀﾝｸとﾌｨﾙﾀの取外……3-5
6) ﾚﾍﾞﾙｾﾝｻの取外……3-6
7) ﾚﾍﾞﾙｾﾝｻの点検……3-6
8) ｵｲﾙﾀﾝｸとｷｬｯﾌﾟの点検……3-6
9) ｴﾝｼﾞﾝｵｲﾙの点検……3-6
10) ｵｲﾙﾌｨﾙﾀの点検と交換……3-7
11) ｶﾞﾊﾞﾅ室ｵｲﾙ量の点検……3-7
12) ｽﾊﾟｰｸﾌﾟﾗｸﾞの点検……3-8
13) 圧縮圧力の点検……3-9
14) ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟｽﾄﾚｰﾅの点検……3-10
15) ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟ Ⅴﾍﾞﾙﾄの点検……3-11
16) ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟ性能の点検……3-11
17) ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞの点検……3-12
18) ﾎﾟﾝﾌﾟ関係の点検……3-13
19) ﾊﾞｯﾃﾘの点検 ……3-13
20) 海水または泥水使用後の処置……3-15
21) 寒冷時……3-16

4 ﾌｭｴﾙ ｼｽﾃﾑ

1. ﾊﾟｰﾂﾚｲｱｳﾄ……4-2
1)ｷｬﾌﾞﾚﾀ……4-2
2)ｶﾞﾊﾞﾅ……4-4
3)ﾌｭｴﾙﾀﾝｸ……4-6
2. 配管配置図……4-8
3. ｷｬﾌﾞﾚﾀ……4-9
1)ﾊﾟｲﾛｯﾄ系統……4-9
2)ﾒｲﾝ系統……4-9
4. 点検項目……4-10
1) ﾊﾞｯﾃﾘの取外……4-10
2) ﾌｭｴﾙﾀﾝｸｱｯｼの取外……4-11
3) ﾌｭｴﾙﾀﾝｸの点検……4-11
4) ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙの取外……4-12
5) ｴｱｻｲﾚﾝｻの取外……4-13
6) ｷｬﾌﾞﾚﾀの取外……4-13
7) ｷｬﾌﾞﾚﾀの分解……4-15
8) ｷｬﾌﾞﾚﾀの洗浄、点検……4-16
9) 油面高さの確認……4-18
10) ｷｬﾌﾞﾚﾀの組立……4-19
11) ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞの取外……4-20
12) ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞの点検……4-20
13) ﾌｭｴﾙﾌｨﾙﾀの取外、点検……4-20
14) ﾌｭｴﾙﾌｨﾙﾀの取付……4-20
15) ｷｬﾌﾞﾚﾀの取付……4-21
16) ｶﾞﾊﾞﾅﾛｯﾄﾞ、ｶﾞﾊﾞﾅﾚﾊﾞｰの取付……4-21
17) ﾌｭｴﾙﾎｰｽの取付……4-22
18) ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙの取付……4-22
19) ﾌｭｴﾙﾀﾝｸの取付……4-23
20) ｴｱｻｲﾚﾝｻの取付……4-24
21) ｶｳﾙの取付……4-24
22) ﾊﾞｯﾃﾘの取付……4-25

5 ｴﾝｼﾞﾝ

1. 特殊工具 ……5-3
2. ﾊﾟｰﾂﾚｲｱｳﾄ ……5-4
1)ｼﾘﾝﾀﾞｰ・ｼﾘﾝﾀﾞﾍｯﾄﾞ……5-4
2)ｸﾗﾝｸｹｰｽ・ﾏｸﾞﾈﾄｹｰｽ……5-6
3)ﾋﾟｽﾄﾝ・ｸﾗﾝｸｼｬﾌﾄ……5-8
4)ｲﾝﾃｰｸﾏﾆﾎｰﾙﾄﾞ……5-10
5)ｷｬﾌﾞﾚﾀ……5-12
6)ﾘｺｲﾙｽﾀｰﾀ……5-14
7)ｶﾞﾊﾞﾅ ……5-16
8)ﾏｸﾞﾈﾄ……5-18
9)ｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟ……5-20
10)ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙｹﾞｰｼﾞ ……5-22
11)ﾌｭｴﾙﾀﾝｸ ……5-24
3. 点検項目……5-26
1) 圧縮圧力の点検……5-26
2) ﾌｭｴﾙﾀﾝｸｱｯｼの取外……5-28
3) ﾌｭｴﾙﾀﾝｸｱｯｼの点検……5-28
4) ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙの取外……5-29
5) ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙの点検……5-29
6) ﾌﾞﾗｹｯﾄの取外……5-30
7) ｴｱｻｲﾚﾝｻの取外 ……5-30
8) ｵｲﾙﾀﾝｸの取外……5-30
9) ｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟの取外……5-31
10) ｵｲﾙﾀﾝｸとｵｲﾙﾌｨﾙﾀの点検……5-31
11) ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞの点検……5-32

12) ｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟの点検……5-32
13) ｵｲﾙﾀﾝｸとｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟの組立……5-32
14) ｷｬﾌﾞﾚﾀの取外……5-33
15) ｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟの調整……5-34
16) ﾘｺｲﾙｽﾀｰﾀの取外……5-34
17) ﾘｺｲﾙｽﾀｰﾀの組立……5-34
18) ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰの取外……5-35
19) ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽの取外……5-36
20) ｵｰﾊﾞｰﾋｰﾄｾﾝｻの取外……5-38
21) ｵｰﾊﾞｰﾋｰﾄｾﾝｻの点検……5-38
22) ﾏｸﾞﾈﾄと Ⅴﾍﾞﾙﾄの取外……5-39
23) ﾏｸﾞﾈﾄの点検……5-40
24) Ⅴﾌﾟｰﾘｰと Ⅴﾍﾞﾙﾄの点検……5-40
25) ｺｲﾙﾌﾟﾚｰﾄの取外……5-40
26) ｽﾀｰﾀﾓｰﾀの取外……5-40
27) ｽﾀｰﾀﾓｰﾀの点検……5-40
28) ﾏﾌﾗの取外……5-41
29) ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟの取外……5-41
30) ｽﾊﾟｰｸﾌﾟﾗｸﾞとｼﾘﾝﾀﾞﾍｯﾄﾞの取外……5-42
31) ｼﾘﾝﾀﾞﾍｯﾄﾞの点検……5-42
32) ｼﾘﾝﾀﾞﾌﾞﾛｯｸの取外……5-43
33) ﾋﾟｽﾄﾝの取外……5-43
34) ﾋﾟｽﾄﾝとﾋﾟｽﾄﾝﾋﾟﾝの点検……5-43
35) ﾋﾟｽﾄﾝﾘﾝｸﾞｻｲﾄﾞｸﾘｱﾗﾝｽの点検……5-44
36) ﾋﾟｽﾄﾝﾘﾝｸﾞｴﾝﾄﾞｷﾞｬｯﾌﾟの点検……5-45
37) ｺﾝﾛｯﾄﾞ大端部ｻｲﾄﾞｸﾘｱﾗﾝｽの点検……5-45
38) ｺﾝﾛｯﾄﾞ小端部内径の点検……5-46
39) ｼﾘﾝﾀﾞﾌﾞﾛｯｸの点検……5-46
40) ｶﾞﾊﾞﾅｹｰｽﾘｯﾄﾞの取外……5-46
41) ｶﾞﾊﾞﾅｹｰｽの点検……5-47
42) ｶﾞﾊﾞﾅの取外……5-47
43) ｶﾞﾊﾞﾅの点検……5-47
44) ｴｷｿﾞｰｽﾄﾏﾆﾎｰﾙﾄﾞの取外……5-48
45) ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽの取外……5-48
46) ｸﾗﾝｸｹｰｽの取外……5-48
47) ﾏｸﾞﾈﾄｹｰｽの取外……5-49
48) ﾏｸﾞﾈﾄｹｰｽの点検……5-49
49) ｲﾝﾃｰｸﾏﾆﾎｰﾙﾄﾞの取外……5-49
50) ｸﾗﾝｸｼｬﾌﾄｱｯｼの取外……5-49
51) ｸﾗﾝｸｼｬﾌﾄの点検……5-50
52) ｸﾗﾝｸｼｬﾌﾄとｸﾗﾝｸｹｰｽの組立……5-51
53) ｵｲﾙﾊﾟｲﾌﾟの取付……5-52
54) ｶﾞﾊﾞﾅの組立……5-52
55) ﾄﾞﾘﾌﾞﾝｷﾞﾔ、ﾌﾞｯｼﾝｸﾞの組立……5-53
56) ﾋﾟｽﾄﾝの組立……5-53
57) ｼﾘﾝﾀﾞﾌﾞﾛｯｸの組立……5-54
58) ｼﾘﾝﾀﾞﾍｯﾄﾞとｽﾊﾟｰｸﾌﾟﾗｸﾞの組立……5-54
59) ｴｷｿﾞｰｽﾄﾏﾆﾎｰﾙﾄﾞの組立……5-55
60) ﾏｸﾞﾈﾄｹｰｽとｺｲﾙﾌﾟﾚｰﾄの組立……5-56
61) ｽﾀｰﾀﾓｰﾀの組立……5-56
62) ﾏｸﾞﾈﾄの組立……5-57
63) ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽの組立……5-57
64) ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰの組立……5-59
65) ﾌﾟﾗｹｯﾄの組立……5-60
66) ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙの組立……5-61
67) ｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟﾜｲﾔの組立……5-61
68) ｽﾛｯﾄﾙﾘﾝｹｰｼﾞの組立……5-62
69) ﾌｭｴﾙﾀﾝｸｱｯｼの組立……5-62
70) ﾌｭｴﾙﾎｰｽの組立……5-63
71) ﾌﾟﾗｸﾞｺｰﾄﾞの組立……5-63
72) ｹﾞｰｼﾞﾊﾟｲﾌﾟの組立……5-63
73) 電装系の組立……5-64
74) ﾊﾞｯﾃﾘｹｰﾌﾞﾙの組立……5-65

6 ﾎﾟﾝﾌﾟ

1. 特殊工具……6-3
2. ﾊﾟｰﾂﾚｲｱｳﾄ……6-4
1) ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽ……6-4
2) ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰ……6-8
3. 点検項目……6-10
1) ﾊﾞｯﾃﾘの取外……6-10
2) ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞﾊﾞﾙﾌﾞｱｯｼの取外……6-10
3) ﾌｭｴﾙﾀﾝｸｱｯｼの取外……6-11
4) ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰ、ｶﾞｲﾄﾞﾍﾞｰﾝの分解……6-11
5) ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰ、ｶﾞｲﾄﾞﾍﾞｰﾝの点検……6-12
6) ｲﾝﾃﾞｭｰｻ、ｲﾝﾍﾟﾗの取外……6-12
7) ｲﾝﾃﾞｭｰｻ、ｲﾝﾍﾟﾗの点検……6-13
8) ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙの取外……6-13
9) ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙの点検……6-13
10) ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽの取外……6-14
11) ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽの点検……6-15
12) ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽの組立……6-16
13) ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰの組立……6-18
14) ﾌｭｴﾙﾀﾝｸｱｯｼの組立……6-19
15) ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞﾎﾞｰﾙ
ﾊﾞﾙﾌﾞｱｯｼの組立……6-19

7 補機類

1. 特殊工具……7-2
2. ﾊﾟｰﾂﾚｲｱｳﾄ……7-4
1)ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟ……7-4
2)ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽ……7-14
3)ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰ……7-18
4)ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞﾁｬﾝﾊﾞ……7-20
5)ﾘｺｲﾙｽﾀｰﾀ……7-24
6)ｶﾞﾊﾞﾅ……7-26
7)ﾏﾌﾗ……7-30
8)ﾌﾚｰﾑ……7-32
9)ｶｳﾙ……7-35
10)ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙｹﾞｰｼﾞ……7-38
11)ﾌｭｴﾙﾀﾝｸ……7-40
3. ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟ……7-44
1) 構造概要……7-44
2) ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟｱｯｼの取外……7-44
3) ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟｱｯｼの分解……7-51
4) ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟｱｯｼの点検……7-51
5) ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟｱｯｼの組立……7-52
6) ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟｱｯｼの取付……7-55
4. ﾛｰﾀﾘｰｿﾚﾉｲﾄﾞ (VC62BS,VC72BS)……7-64
1) ﾛｰﾀﾘｰｿﾚﾉｲﾄﾞの取外……7-64
2) ﾛｰﾀﾘｰｿﾚﾉｲﾄﾞの点検……7-65
3) ﾛｰﾀﾘｰｿﾚﾉｲﾄﾞの取付……7-65
5. ﾃﾝｼｮﾝﾌﾟｰﾘ……7-67

1) ﾃﾝｼｮﾝﾌﾟｰﾘの取外……7-67
2) ﾃﾝｼｮﾝﾌﾟｰﾘの取付……7-68
6. ｳｫｰﾀｽﾄｯﾌﾟﾊﾞﾙﾌﾞ及びﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞ……7-69
1) 構造概要……7-69
2) ｳｫｰﾀｽﾄｯﾌﾟﾊﾞﾙﾌﾞ及びﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞの取外……7-69
3) ｳｫｰﾀｽﾄｯﾌﾟﾊﾞﾙﾌﾞ及びﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞの点検……7-71
4) ｳｫｰﾀｽﾄｯﾌﾟﾊﾞﾙﾌﾞ及びﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞの取付……7-71
7. ｾﾊﾟﾚｰﾀ（VC62B[S],VC72BS,VC72PROⅢ）……7-75
1) 構造概要……7-75
2) ｾﾊﾟﾚｰﾀｱｯｼの取外と分解 ……7-75
3) ｾﾊﾟﾚｰﾀｱｯｼの点検……7-77
4) ｾﾊﾟﾚｰﾀｱｯｼの取付……7-77
8. ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞ……7-78
1) 構造概要……7-78
2) ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞの分解……7-79
3) ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞの点検……7-79
4) ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞの組立……7-80
9. ﾘｺｲﾙｽﾀｰﾀ……7-80
1) ﾘｺｲﾙｽﾀｰﾀの分解 ……7-80
2) ﾘｺｲﾙｽﾀｰﾀの点検……7-81
3) ﾘｺｲﾙｽﾀｰﾀの組立……7-81
10. ｶﾞﾊﾞﾅ……7-82
1) 構造概要……7-82
2) ｶﾞﾊﾞﾅ室ｵｲﾙの点検 ……7-83
3) ｶﾞﾊﾞﾅの調整……7-83

8 ｴﾚｸﾄﾘｯｸ
1. 特殊工具……8-2
2. ﾊﾟｰﾂﾚｲｱｳﾄ……8-3
1) ﾏｸﾞﾈﾄ……8-3
2) ｴﾚｸﾄﾘｯｸ……8-5
3.点火ｼｽﾃﾑ……8-8
1) ﾌﾗｲﾎｲｰﾙﾏｸﾞﾈﾄの構造概要……8-8
2) 点火ﾌﾟﾗｸﾞｷﾞｬｯﾌﾟの点検……8-7
3) ｲｸﾞﾆｯｼｮﾝｺｲﾙの点検……8-7
4) ｵｰﾊﾞﾋｰﾄｾﾝｻｰの点検……8-8
4. 各ﾊﾟｰﾂ点検……8-8
1) ｽﾊﾟｰｸﾌﾟﾗｸﾞ ……8-8
2) ﾌﾟﾗｸﾞｷｬｯﾌﾟ ……8-9
3) ｲｸﾞﾆｯｼｮﾝｺｲﾙ……8-10
4) ｺｲﾙﾌﾟﾚｰﾄ……8-10
5) CD ﾕﾆｯﾄ……8-11
6) ﾚｸﾁﾌｧｲﾔ（整流器）……8-12
7) ｽﾀｰﾀﾓｰﾀ……8-12
8) ｳｫｰﾀﾌﾟﾚｯｼｬｽｲｯﾁ……8-11
9) ﾛｰﾀﾘｰｿﾚﾉｲﾄﾞ……8-11
10) ｵｰﾊﾞｰﾋｰﾄｾﾝｻ……8-11
11) ｵｲﾙﾚﾍﾞﾙｾﾝｻ……8-11
12) ﾌｭｴﾙﾚﾍﾞﾙｾﾝｻ……8-11
13)ﾋｭｰｽﾞ（ｾﾙ付き）……8-11

9 ﾄﾗﾌﾞﾙｼｭｰﾃｨﾝｸﾞ
1.ﾄﾗﾌﾞﾙｼｭｰﾃｨﾝｸﾞ一覧……9-2
2.ﾄﾗﾌﾞﾙｼｭｰﾃｨﾝｸﾞ対応……9-6
状態 1(ｴﾝｼﾞﾝ始動不良)…9-6
1-1)電装・始動系(ｾﾙ付き)……9-6
1-2)電装・始動系(ｾﾙ無し)……9-8
1-3)点火系……9-10
1-4)燃料系……9-13
1-5)圧縮系……9-16
状態 2(高圧回転不良、回転低下又はｴﾝｼﾞﾝ停止)……9-17
2-1)電装系……9-17
2-2)点火系……9-18
2-3)燃料系……9-21
2-4 圧縮系……9-24
2-5)潤滑系……9-25
2-6)冷却系……9-28
状態 3(低圧回転不良)……9-29
3-1)点火系……9-27
3-2)燃料系……9-32
3-3)圧縮系……9-17

10 ｱｸｾｻﾘ
1.自動充電器……10-2

11 配線図
1.VC42A,VC62B……11-2
2.VC42AS,VC72PROⅢ……11-3
3.VC62BS,VC72BS……11-3

1

サービス情報



1. 識別〈可搬消防ﾎﾟﾝﾌﾟ
受託評価ﾌﾟﾚｰﾄ〉……1-2
2. 作業の安全確保……1-2
1)火災……1-2
2)換気……1-2
3)身体……1-2
4)純正部品……1-3
5)工具……1-3
6)整備上の推奨事項……1-3
7)分解組立時の注意事項……1-4
3. 工具と計器……1-6
1)一般工具……1-6
2)計器類……1-6
3)特殊工具一覧……1-7
4. 納入前点検……1-8
1)ｴﾝｼﾞﾝｵｲﾙ……1-8
2)ｶﾞﾊﾞﾅ室ｵｲﾙ……1-8
3)燃料……1-8
4)ﾊﾞｯﾃﾘ……1-9
5)ﾃｽﾄ運転……1-9
6)ﾃｽﾄ運転後の点検……1-13

サービス情報

1.識別

〈可搬消防ポンプ受託評価プレート〉

製造番号は、写真に示すように、リヤカウルに記載されている。

①機関型式

②ポンプ型式

③製造番号

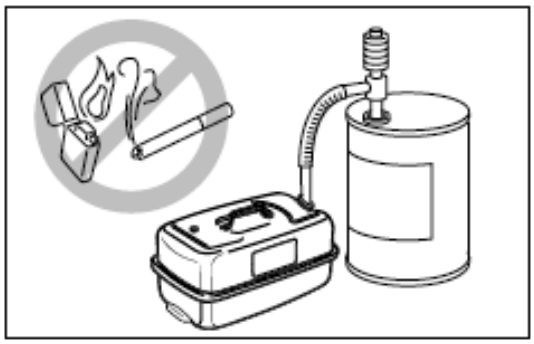




2.作業の安全確保

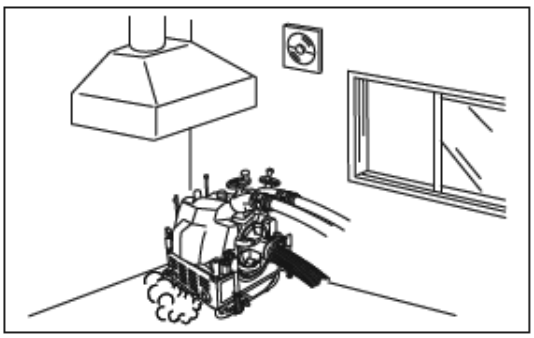
1）火災

ガソリンは引火性の高い危険物である。取扱う場合は火花や静電気など火気厳禁である。



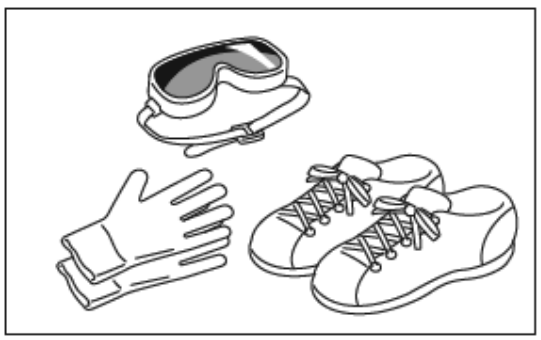
2）換気

排気やガソリンから発生するガスは人体にとって有毒である。屋内で作業する際は十分な換気を必ず行う。



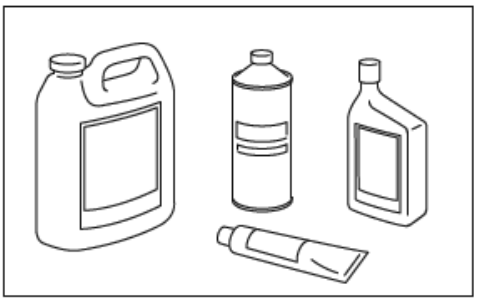
3）身体

薬品や油脂類による人体への悪影響や研磨等の作業による飛散物から目を守るために、ゴーグルや手袋、安全靴を着用する。



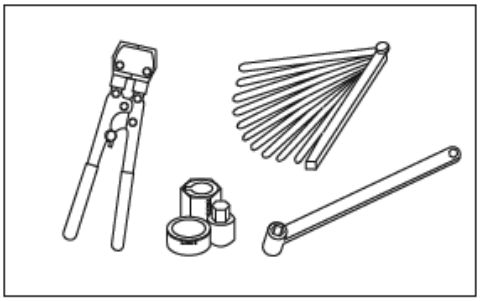
4）純正部品

使用する部品やケミカル用品は、純正部品や指定品を使用する。オイル、グリス、シール剤等の皮膚への付着に注意する。触れた場合はできるだけ早く石鹸や温水で洗い流す。



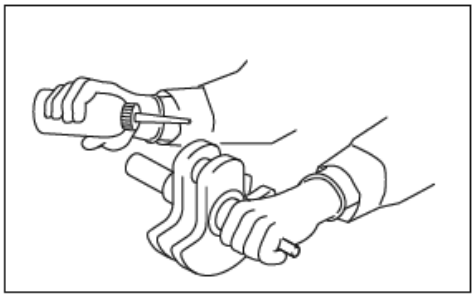
5）工具

部品の損傷を防ぎ安全で確実な作業を行うために指定の特殊工具を使用する。取付け手順や締付けトルクは必ず指示に従って行う。



6）整備上の推奨事項

本体や各部品に付いている異物や汚れを洗浄する。回転部や摺動部には指定するオイルやグリスを注油する。常に円滑な作動状況や耐水、漏れ防止等の確認を各作業の後に行う。

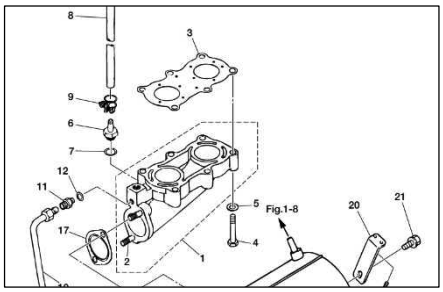


7）分解組立時の注意事項

（1）ポンプを安定した場所に置いて作業を行う。

（2）塗装面やシリンダ、クランクケース等の合わせ面を傷つけないように十分注意する。

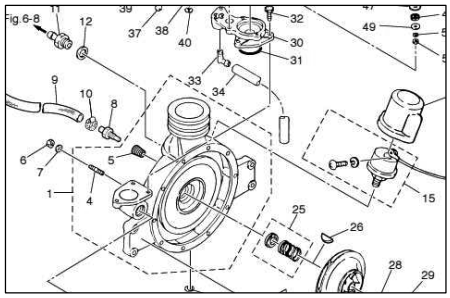
（3）分解時にはパッキン、ガスケット、Oリング、オイルシール、スプリングピン、割ピン等は新品と交換する。また、スナップリングに変形等が認められた時も交換する。



（4）部品の交換を行う時は必ず純正部品を使用し、オイル等についても指定品を使用する。

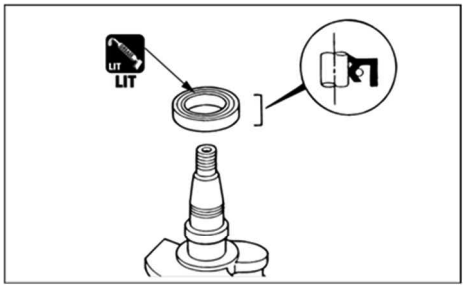
（5）特殊工具を必要とする箇所の整備には、必ず指定された特殊工具を使用し適切な作業を行う。

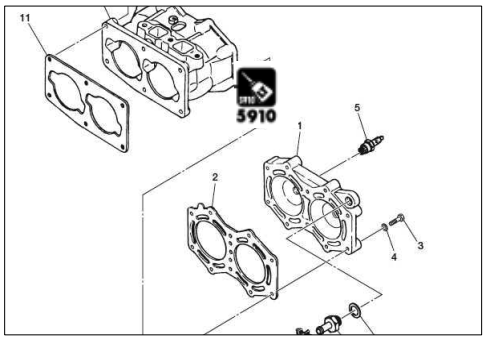
（6）個々の部品を取外すごとに洗浄し、その部品の状態を点検する。



（7）組立ての際は各部のはめあい、修正限度、気密保持、給油やグリスアップのための油穴のふさがり、パッキン、配線、配管等の細かい点にも十分注意する。シリンダヘッドやクランクケース等のボルトやナットを多く使用している箇所では片締めにならないよう内側から外側へ時計回りに２、３回に分けて均一に規定トルクで締付ける。（※取外す時は逆順）

（8）ベアリングの向きは組付ける際の特殊工具と当たる面を平らな（番号のある）側に合わせる。





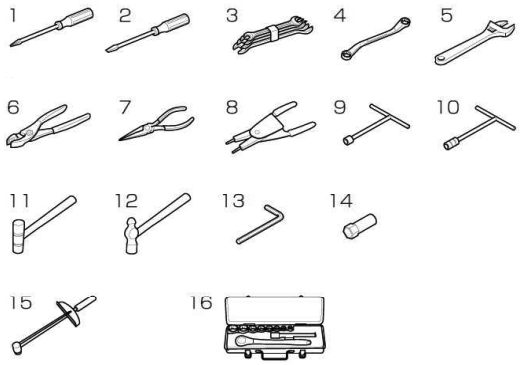
(9) オイルシールを組込む際は、軸との当たり面（リップ）を傷つけないように注意するとともに、シールの方向を間違えない様に注意する。また、リップ部には指定グリスを塗布する。

(10) 液状ガスケットを塗布する時は、厚さや量に十分注意する。量が多過ぎると余りがはみ出て、ケース内に入り悪影響を与える。接着剤を使用する際は、使用方法をよく読んでから行う。

3.工具と計器

エンジン及びポンプを整備するにあたっては、下記のような工具及び計器類が必要となるが、特殊工具以外は、一般に市販されているものを使用する。

1）一般工具

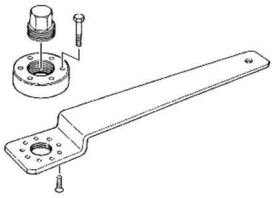
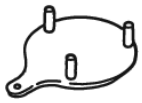
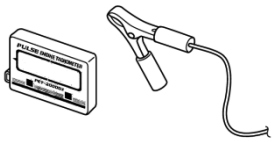
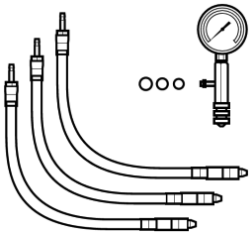
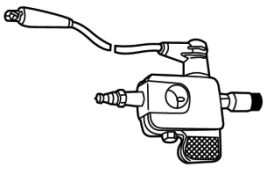
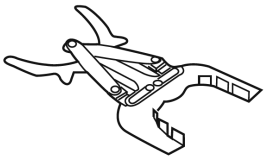
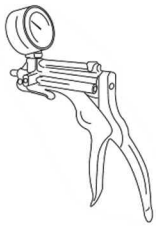


①（−）ドライバー（100, 150, 200 mm）
②（+）ドライバー（100, 150, 200 mm）
③スパナセット（8, 10, 12, 13, 14, 17, 19 mm）
④めがねレンチ（8, 10, 12, 13, 14, 17, 19 mm）
⑤モンキーレンチ（300 mm）
⑥プライヤ
⑦ラジオペンチ
⑧スナップリングプライヤ
⑨T 型ボックスレンチ（10, 13 ,17 mm）
⑩T 型ユニバーサルレンチ（10, 13 mm）
⑪プラスチックハンマ
⑫ハンマ
⑬六角棒スパナ（2.5 mm）
⑭プラグレンチ
⑮トルクレンチ（50, 100, 150 N-m）
⑯ソケットレンチセット（8, 10, 12, 13, 14, 17, 19, 22, 24 mm）

2）計器類

①テスタ（抵抗: 1 Ω, 10 Ω, 10 kΩ, 交流電圧: 30〜300 V, 直流電圧: 30 V, 内部電池: 3 V 以下
②ノギス（JIS B 7507: M1 形ノギス 300 mm）
③マイクロメータ（JIS B 7502 : 0.01 目盛外側マイクロメータ, 0〜25 mm, 25〜50 mm, 50〜75 mm, 75~100 mm）
④シリンダゲージ（JIS B 7515 : 4 〜 6 mm, 10〜25 mm, 25〜50 mm, 75〜100 mm）
⑤リングゲージ（JIS B 7420 : φ5.5, φ16, φ25, φ31, φ61, φ76）
⑥ダイヤルゲージ（JIS B 7503 :0.01 目盛ダイヤルゲージ）
⑦シクネスゲージ（JIS B 7524 :0.03〜0.3 mm まで測定可能なこと）
⑧ピトーゲージ（筒先ノズル放水圧力測定用 2 MPa）
⑨バキュームゲージ（-0.1 MPa）
⑩V ブロック（JIS B 7540）
⑪定盤（JIS B 7513 :500 × 500）
⑫ダイヤルゲージマグネットベースまたはダイヤルゲージスタンド

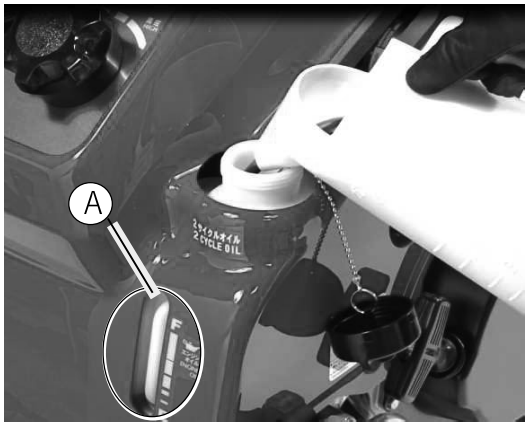
3） 特殊工具一覧

			
Vプーリ抜き工具 P/N. 126-39100-0	インペラ抜き工具 P/N. 151-39101-0	ﾌﾗｲﾎｲｰﾙﾌﾟｰﾗｷｯﾄ P/N. 1A6-39115-0	ﾌﾘｸｼｮﾝﾒｼﾞｬｰﾘﾝｸﾞﾂｰﾙ P/N. 1E0-39119-0
ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟ Vﾌﾟｰﾘの取外し	インペラの取外し	ﾌﾗｲﾎｲｰﾙの取外し、取付け	スロットルダイヤルの調整
			
タコメータ P/N. 3AC-99010-0	ｺﾝﾌﾟﾚｯｼｮﾝｹﾞｰｼﾞ P/N. 3AC-99030-0	スパークテスタ P/N. 3F3-72540-0	ﾋﾟｽﾄﾝﾘﾝｸﾞﾂｰﾙ P/N. 353-72249-0
エンジン回転速度の測定	圧縮圧力の測定	スパークの点検	ﾋﾟｽﾄﾝﾘﾝｸﾞの取外し、取付け
			
ﾊﾞｷｭｰﾑ･ﾌﾟﾚｯｼｬｰｹﾞｰｼﾞ P/N. 3AC-97020-1			
正圧・負圧での点検			

4.納品前点検

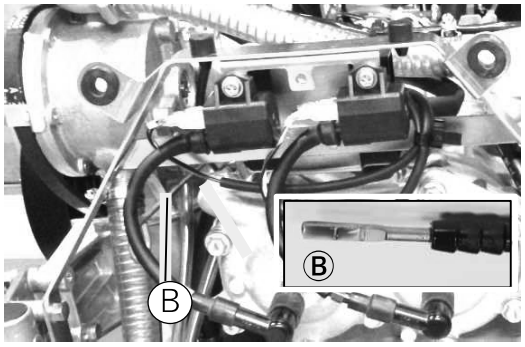
1）エンジンオイル

(1)オイルフィラキャップを取外し、2 ストローク エンジンオイルを十分に補給する。



トーハツ純正
2 ストロークエンジンオイル：
オイルタンク容量 約1.6 L（0.42 gal）

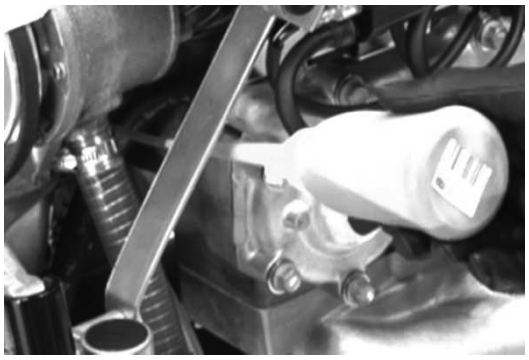
(2)オイルタンク内のエンジンオイル量（FとEの間）が適正であるか、図のゲージⒶを確認する。



2）ガバナ室オイル

オイルレベルゲージⒷを取外し、規定量のオイルが入っているかを確認する。 不足の場合は、オイルレベルゲージ挿入口より規定量（レベルゲージ油面指示線まで）補給する。

トーハツ純正
2 ストロークエンジンオイル:
ガバナ室容量 約70 mL（0.02 gal）



3）燃料

フュエルゲージの最大レベル（F）まで燃料を補給する。補給後はフュエルタンクキャップをしっかり閉める。また、フュエルタンクキャップの通気孔が詰まっていないか確認する。

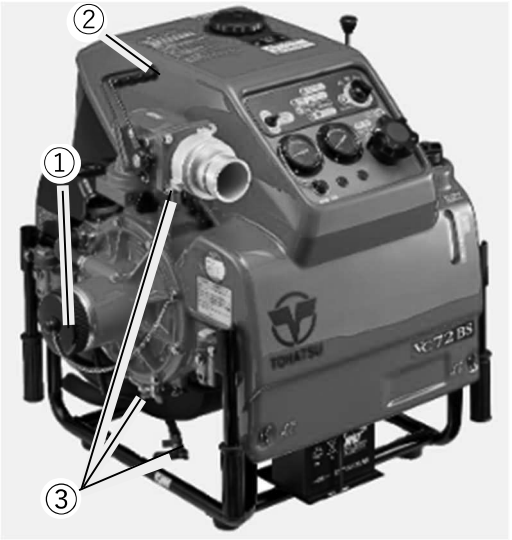
注 意

- **燃料の取扱いには十分に注意する。**
- **分離給油方式なので、混合燃料は使用しない。エンジン不調の原因となる。**



4）バッテリ

必ずプラス、マイナスの順にバッテリコードを接続する。



5）テスト運転

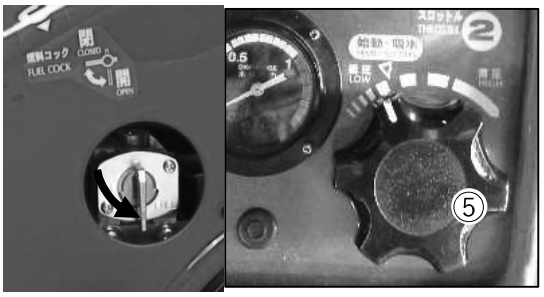
（1）吸水口キャップ①を取付け、放水バルブハンドル②各ドレンバルブ③を閉じる。

（2）フュエルバルブ④を開く。

（3）スロットルダイヤル⑤を始動・吸水の位置に合わせる。

セルスタータ始動〈VC42AS/VC62BS/VC72BS/VC72PROⅢ〉

（4）メインスイッチ⑦を運転の位置にし、オペレーションパネルを確認する。



ランプチェック

電源投入時、モニタランプ⑥が一瞬点灯する。（警報ブザー音も一瞬作動する。）



メインスイッチを運転の位置にすると、警告ランプと警報ブザー音が約１秒間作動し、動作チェックを自動で行う。 モニタランプが故障を示している場合は、警告の原因を取除く。

モニタランプは次の情報を示す。

- 燃料残量不足
- エンジンオイル残量不足
- オーバーヒート
- 吸水不能（VC62BS,VC72BS のみ）

警告ランプが消灯しているときは、各機能に問題ない。警告ランプが点灯または点滅している場合は、ポンプが正常に作動しない。

モニタランプ点灯時の対応（VC42A[S]/VC62B/VC72PROⅢ）

モニタ表示	ランプが点灯 した時の状態	対　　応
燃　　料	燃料の残りがタンクの 1/3 以下になった	燃料を補給する
エンジンオイル	エンジンオイルが 1/4 以下になった（この時、ブザーもなる）	オイルを補給する （２ストロークエンジンオイル）
オーバーヒート※	冷却水不足によりエンジンが停止した。	原因を直してからオーバーヒートセンサスイッチを解除側に倒して、エンジンを再始動させる。ランプの消灯を確認してから解除スイッチを常時側に戻す

注 1）ランプが点灯すべき状態においても点灯しない場合は修理する。

注 2）定期点検、始動前点検などの時モニタランプだけで点検を済ませないで直接点検を行う。

※エンジンオイル供給不足やキャブレタ不調による過薄混合気等の原因によるオーバーヒートは検知しない。

警告表示と異常現象および処置（VC62BS/VC72BS）

現　象	警告				トラブル状況	処　置
	ランプ			ブザー		
	吸水不能	燃料/ｴﾝｼﾞﾝｵｲﾙ	ｵｰﾊﾞｰﾋｰﾄ			
ﾗﾝﾌﾟ/ﾌﾞｻﾞｰﾁｪｯｸ	電源投入時一瞬作動				自動システムチェック	-
燃料不足		点灯			燃料残量：1/3 以下	A
ｴﾝｼﾞﾝｵｲﾙ不足		点滅		連続音	オイル残量約：1/4 以下	B
吸水不能	点滅				15 秒で吸水できない場合	C
ｵｰﾊﾞｰﾋｰﾄ 防止制御			点滅		75°C以上で作動 75°C以上でも 2 回の冷機運転(30 秒)が可能	C
ｵｰﾊﾞｰﾋｰﾄ ｴﾝｼﾞﾝ保護			速い 点滅	連続音	3 回目以降は、75°C以下になるまで始動不可	D
ｵｰﾊﾞｰﾚﾌﾞ	電子ガバナ作動				6000r/min	E

A:燃料補給

B:エンジンオイルの補給

C:原因を直してから、エンジンを再始動する。

D:原因を直してから、エンジンが 75°C以下になるのを待ってエンジンを再始動する。

E:スロットルダイヤルを低圧の位置にする。落水の可能性あり。

（5）メインスイッチ⑦を始動の位置に回す。その後、エンジンが運転していることを確認する。エンジン始動後はすぐにメインスイッチを放す。（運転の位置に戻る）

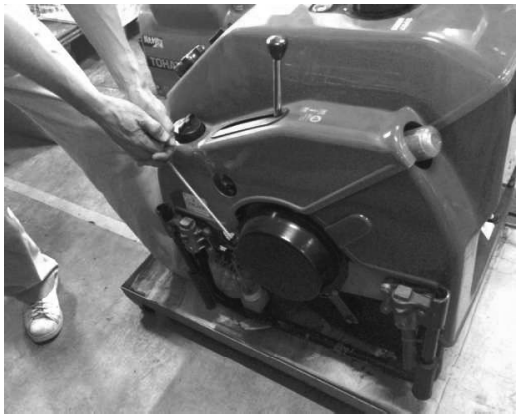


リコイルスタータ始動〈全 VC モデル〉

※エンジンが停止していることを必ず確認する。

・メインスイッチを運転の位置に回す。

・リコイルスタータハンドル（ロープ）を、引きが重く感じる位置から一気に引く。エンジンが運転していることを確認する。



注 意

・ロープは完全に引ききらない。引き過ぎるとロープ切れの原因になる。

・エンジン始動後、ロープをゆっくり元の位置に戻す。スタータハンドルを急に離すとロープが絡まり故障の原因になる。

VC62BS,VC72BS は自動吸水スイッチを OFF にする。

(6) 吸水レバーを引き真空状態にする。(30 秒以内)

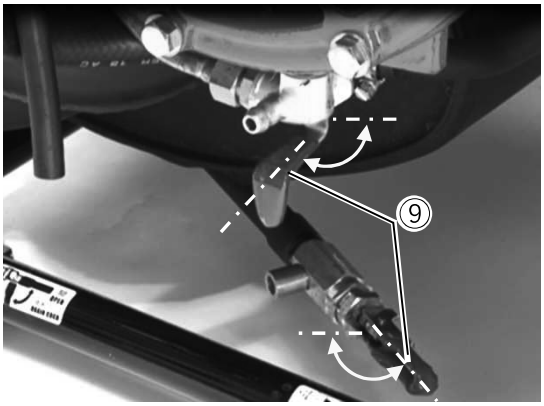
(7) ポンプが真空を維持できるかどうかバキュームゲージ⑧を確認する。



最大真空度：バキュームゲージ
-0.084 MPa（-12 psi）[640 mmHg]

(8) ドレンバルブ⑨をゆっくりと開き大気圧に戻す。（ポンプケースまたはマフラ）

ドレンバルブは一気に開かない。



(9) メインスイッチを停止の位置に戻しエンジンが停止していることを確認する。
〈VC42A/VC62B/VC72B の場合〉
ストップスイッチをエンジンが停止するまで押続ける。

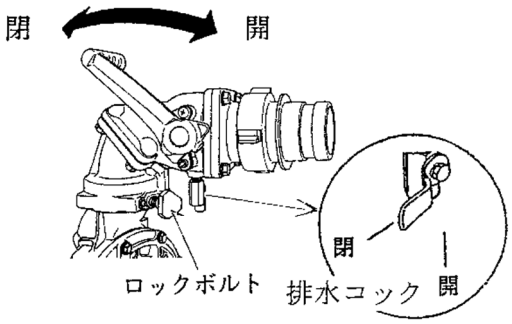
(10) メインスイッチを運転の位置にしてからスイッチを始動の位置まで回して、あるいはリコイルスタータでエンジンを再始動する。

エンジンが再び始動するか確認する。

(11) エンジンを停止し、全てのドレンバルブを閉じる。

(12) 放水バルブハンドルを閉じる。

(13) 吸込口に吸管を取付け管鎗にノズルを取付ける。

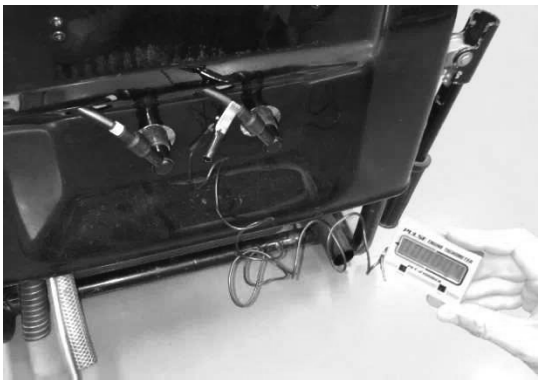


VC42A[S]　ノズル径：22.0 mm（高圧ノズル）
VC62B[S]　ノズル径：24.5 mm（高圧ノズル）
VC72BS　ノズル径：20.5 mm（高圧ノズル）
VC72PROIII　ノズル径：20.5 mm（高圧ノズル）

（14）エンジンを始動し、吸水レバーを引き、吸水する。

水漏れを確認する。

（15）5 分間の暖機運転終了後アイドル回転速度を確認する。



アイドル回転速度:
1000~1100 r/min

タコメータ:P/N. 3AC-99010-0

（16）徐々にスロットルダイヤル⑤を高圧側に上げ全開で運転を行う。

プレッシャゲージ:
高圧ノズル径/放水性能
VC42A[S] : 22.0 mm / 0.80 MPa
VC62B[S] : 24.5 mm / 0.80 MPa
VC72BS : 20.5 mm / 1.00 MPa
VC72PROIII : 20.5 mm / 1.00 MPa



（17）水漏れがないか確認する。

6）テスト運転後の点検

（1）燃料漏れがないことを確認する。
（2）オイル漏れがないことを確認する。



サービス情報

2

サービスデータ

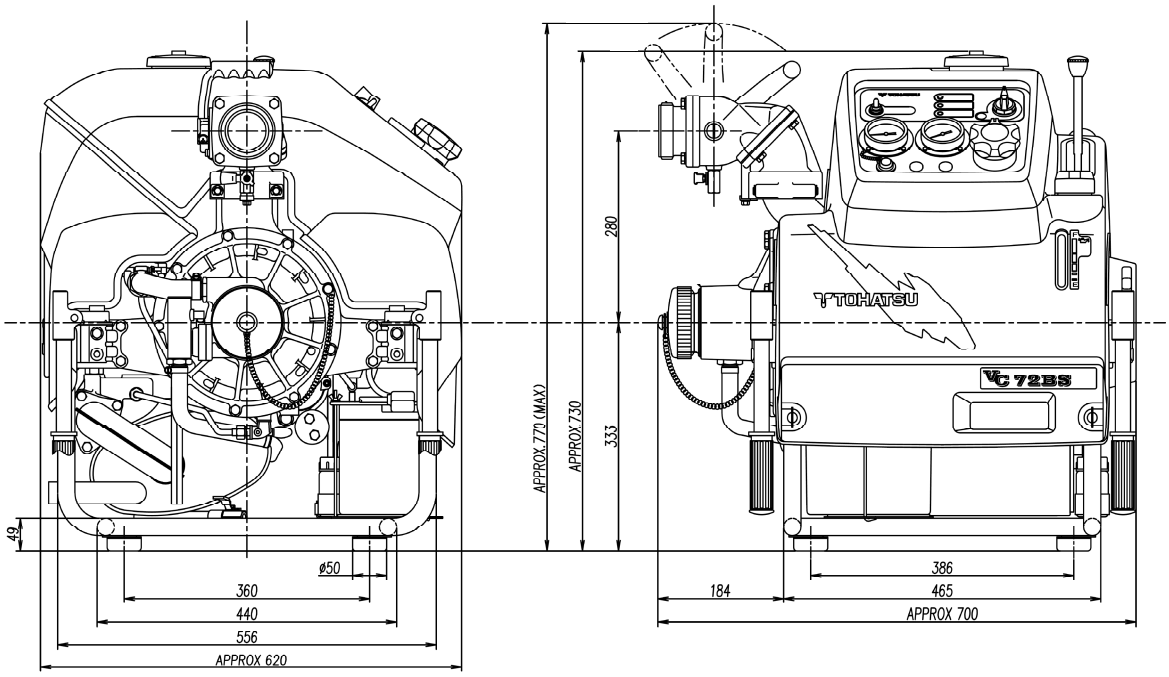


1. ｱｳﾄﾗｲﾝ寸法図……2-3
2. 仕様諸元……2-3
3. ﾒﾝﾃﾅﾝｽ諸元……2-4
4. 締付ﾄﾙｸ諸元 ……2-8
5. ｼｰﾙ剤等適用箇所 ……2-9

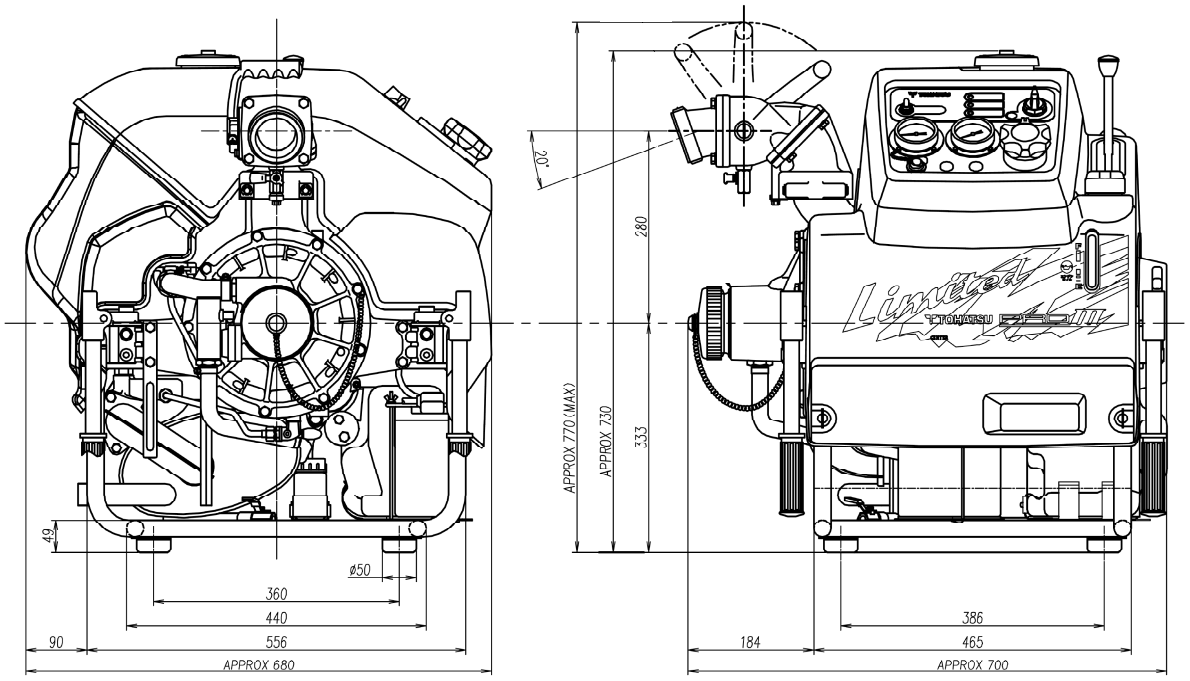
サービスデータ

1.アウトライン寸法図

1)VC42A[S], VC62B[S], VC72BS



2)VC72PROIII



2.仕様諸元

項目	呼称名			
	VC42A[S]	VC62B[S]	VC72BS	VC72PROⅢ
ポンプ級別	B-3	B-3	B-2	B-2
届出番号	P105C002	P105C001	P1048001	P1048001
全長×全幅×全高(mm)	700 × 620 × 730			700 x 680 x730
乾燥重量(kg)	78/[S]85 (ｾﾙｽﾀｰﾄﾓﾃﾞﾙ)		85	88

エンジン

型式	2WT76AM		
形式	横型 2 気筒水冷 2 サイクルガソリン（冷却水還流式）		
内径×行程	76 × 68 mm(2.99 × 2.68 in)		
総排気量	617 mL		
出力	30 kW (40.8 PS)		
燃料の種類	無鉛レギュラガソリン（リサーチ法：91 オクタン以上）		
燃料タンク容量	18 L		
燃料消費量	9 L/h	11 L/h	12 L/h
エンジンオイルタンク容量	1.6 L		
潤滑方式	分離給油		
点火方式	デジタル C.D. イグニッション式		
点火プラグ	NGK:BPR7HS-10		
始動システム	リコイルスタータ、[S]:セルスタータ		セルスタータ、リコイルスタータ
チョークシステム	オートチョークシステム		
燃料システム	キャブレタ		
バッテリ	12 V-16 Ah/5 h		
投光器電球	12 V-35 W		

バキュームポンプ仕様

型式	680		6D3×2
形式	4 翼偏心ロータリベーン		
潤滑方式	オイルレス式（自己潤滑式）		
排気容量(mL/rev)	225		450×2
操作装置	手動	電気式自動吸水/手動	手動
ろ過装置	ストレーナ		

ポンプ

型式	VC6201	VC6201	VC7201	VC7201
形式	片吸込 1 段タービンポンプ			
放水側	消防用ネジ式結合金具　呼び 65 (JIS B 9912)			
吸水側	消防用ネジ式結合金具　呼び 75 (JIS B 9912)			

サービスデータ

3.メンテナンス緒元

	部品名	項 目	標準値
エンジン関係	シリンダヘッド	燃焼室のカーボン付着	
		合せ面の歪み又は損傷	
		合せ面の腐食	
		冷却水通路のつまり	
	シリンダ	ウォータジャケット内の堆積物	
		内径の摩耗：シリンダゲージを使用し、内径を測定	76.00 mm(2.9921 in)
		焼付き、シリンダライナの損傷、摩耗	
		シリンダヘッド合せ面の歪み及び損傷	
	ピストン	最大外径：測定箇所はピストンスカート下端より 28 mm(1.10 in)上方の外径	75.93~75.95 mm(2.9894~2.9901 in)
		ピストンクリアランス	0.03~0.07 mm(0.0012~0.0028 in)
		ピストンクラウン及びリング溝のカーボン付着	
		摺動面のキズ	
		ピストンリングとリング溝のサイドクリアランス	トップ： 0.02~0.07 mm(0.0008~0.0028 in) セカンド： 0.03~0.07 mm(0.0012~0.0028 in)
		ピストンピンとのクリアランス	0~0.007 mm(0~0.00028 in)
	ピストンピン	外径	16.996~17.000 mm (0.66913~0.66929 in)
	ピストンリング	リングエンドギャップ	リングゲージ 76.000 mm（2.9921 in） トップとセカンド 0.2~0.4 mm(0.0079~0.0157 in)
	コンロッド	小端部内径	21.003~21.013 mm(0.8269~0.8273 in)
		大端部サイドクリアランス	0.18~0.55 mm(0.0071~0.0217 in)
	クランクシャフト	クランクシャフトの振れ幅： Ｖブロックでクランクシャフト両端のジャーナル部を支持する	0.05 mm(0.0020 in)未満
	エンジンブロック	圧縮	0.98 MPa(142 psi)〔10 kgf/㎠〕±10 %

使用限度	メンテナンス
	清掃除去
傷深さ又は歪量が 0.03 mm(0.001 in)以上の時	修正（定盤上に#240~400 の耐水ﾍﾟｰﾊﾟを敷いて面だしをする。最後の仕上げは＃600。）
	程度により修正又は交換
	清掃除去
	清掃除去
傷深さ又は歪量が 0.03 mm(0.001 in)以上の時	限度値以上は交換
0.16 mm(0.00663 in)	限度値以上は交換
	清掃除去
	程度により修正(耐水ﾍﾟｰﾊﾟ-#400~600)又は交換
0.08 mm(0.0031 in)	限度値以上は交換
0.05 mm(0.00197 in)	限度値以上は交換
0.8 mm(0.0315 in)	限度値以上は交換
21.013 mm(0.8273 in) 0.80 mm(0.0315 in)	限度値以上は交換
0.05 mm(0.0020 in)	限度値以上は交換
	検査と修理

サービスデータ

	部品名	項 目	標準値
燃料関係	キャブレタ	ベンチュリ径	32 mm
		スロットルボア径	36 mm
		メインジェット(MJ)	#115
		スロージェット(SJ)	#80
		スロットルバルブ開度(WOT)	77°
		パイロットスクリュ戻し(PS)	1-1/8±1/4
		フロート高さ	18 mm±1
		アイドル回転速度	VC42A[S]: 1000~1100 r/min ノズル径 22.0 mm VC62B[S]: 1000~1100 r/min ノズル径 24.5 mm VC72BS/VC72PRO: 1000~1100 r/min ノズル径 20.5 mm
電気関係	マグネト	点火時期（5000 r/min）	BTDC23°
		オルタネータ	12V-35 W
	イグニッションコイル	一次コイル抵抗値:	0.21Ω±15%
		二次コイル抵抗値（ﾊｲﾃﾝｼｮﾝｺｰﾄﾞ）～端子	6.7kΩ±20%
	スパークプラグ	プラグタイプ	BPR7HS-10(NGK)
		スパークギャップ	0.9~1.0 mm (0.035~0.039 in)
	スタータモータ	バッテリ	12 V16 Ah/5 h
		出力	12 V 0.6 kW
	ヒューズ	容量:5 A、15 A	
その他	オイルシール各種		
ポンプ部品	インペラ	入口側外径	99.4~99.5 mm (3.913~3.917 in)
		出口側外径	171.9~172.1 mm(6.768~6.776 in)
		摩耗、腐食、浸食	
		テーパ部の叩かれ	
	入口リング	摩耗、カジリ	
	ガイドベーン	摩耗、腐食、浸食	
		テーパー部の叩かれ	
	ポンプケース	摩耗	
		変形	
	ポンプカバー	摩耗	
		変形	
	メカニカルシール	摩耗	
		亀裂、損傷	

サービスデータ

	部品名	使用限度	メンテナンス
燃料関係	キャブレタ		
電気関係	マグネト		
			規定外は交換
	イグニッションコイル		規定外は交換
			規定外は交換
	スパークプラグ		カーボン付着、汚損は清掃、除去
			側方電極にて調整 但し、電極摩擦の著しいものは交換
	スタータモータ		
	ヒューズ		
その他	オイルシール各種	摩耗、損傷	
ポンプ部品	インペラ		規定外は交換
			規定外は交換
			必要に応じて交換 干渉した場合は修理または交換
	入口リング		必要に応じて交換 干渉した場合は修理または交換
	ガイドベーン		必要に応じて交換 干渉した場合は修理または交換
	ポンプケース		必要に応じて交換 干渉した場合は修理または交換
	ポンプカバー		必要に応じて交換 干渉した場合は修理または交換
	メカニカルシール		必要に応じて交換 交換

4.締付トルク諸元

締付箇所	ネジ径	締付トルク			備 考
		N-m	lb･ft	kgf-m	
クランクケース	M6	9	7	0.9	※
	M8	24	18	2.4	※
シリンダ	M8 ナット	23	17	2.3	
シリンダヘッド	M8	24	18	2.4	※
フライホイール	M16 ナット	100	74	10	※
点火プラグ	M21	26	19	2.6	
マグネトケース	M8	13	10	1.3	
インテークマニホールド	M8	13	10	1.3	
キャブレタ	M6 ナット	6	4	0.6	
エキゾーストマニホールド	M8	24	18	2.4	※
マフラ	M8	24	18	2.4	※
セルモータ	M10	26	19	2.6	
バキュームポンプ	M8	13	10	1.3	
ケースストレーナ	M6	9	7	0.9	※
V プーリ	M8 ナット	13	10	1.3	
インペラ	インデューサ	53	39	5.3	
ポンプケース	M8 ナット	13	10	1.3	
ポンプカバー	M8	13	10	1.3	

※:高強度ボルト

		M3	M4	M5	M6	M8	M10
標準ボルト	N･m	0.7	1.6	3	6	13	27
	lb･ft	0.5	1.2	2	4	10	20
	kgf・m	0.07	0.16	0.3	0.6	1.3	2.8
高強度ボルト	N･m	-	-	-	9	24	47
	lb･ft				7	18	35
	kgf・m				0.9	2.4	4.8

5.シール剤等適用箇所

		低強度ネジロック剤	中強度ネジロック剤	高強度ネジロック剤	接着剤	瞬間接着剤	接着剤	接着剤	液状ガスケット	シリコングリス	耐寒リチウムグリス	モリブデングリス	2ストロークエンジンオイル	高粘度グリス	スプレーグリス	完全脱脂	備考
		スリーボンド	スリーボンド	スリーボンド	スリーボンド	スリーボンド	コニシ	セメダイン	スリーボンド	信越シリコーン	センタックス	モリペースト		バルボリン	トラスコ中山		
		1342	1324	1373B	2084E	1741	G17	201F	1215	KS-64	LT2	500		X-ALL	αグリス		
エンジン部品	シリンダ												●				内壁
	ピストン												●				リング溝、外周
	ピストンリング												●				
	ピストンピン												●				外周
	コンロッド												●				小端内径
	メタルベアリング(シリンダーブロック)												●				表面
	メタルベアリング(クランクケース)												●				表面
	クランクシャフト（スラスト面)												●				摺動面
	オイルシール(クランクシャフト)										●						リップ部
	ラビリンスパッキン												●				ラビリンス部
	ドリブンギヤ												●				
	クランクケース								●								合せ面
	シリンダヘッドガスケット								●								両方
	エキゾーストマニホールドガスケット								●								両方
	エキゾーストマニホールドニップル	●															エキゾーストマニホールド
	プラグキャップ									●							キャップインサート部
							●										ハイテンションコード
	オーバーヒートセンサ									●							
	セルモータ									●							電気端子
											●						ピニオンに薄く塗布
	リコイル スタータ										●						フリクションプレート、リール、ラチェット、スパイラルスプリング
	マグネト															●	テーパ部
ガバナ	ガバナレバー														●		キャブレタ
	ウォームギヤ、スロットルダイヤル														●		
	ホルダ、スロットル													●			シャフト穴
	スプリング、アーム													●			

サービスデータ

		低強度ネジロック剤	中強度ネジロック剤	高強度ネジロック剤	接着剤	瞬間接着剤	接着剤	接着剤	液状ガスケット	シリコングリス	耐寒リチウムグリス	モリブデングリス	2ストロークエンジンオイル	高粘度グリス	スプレーグリス	完全脱脂	備考
		スリーボンド	スリーボンド	スリーボンド	スリーボンド	スリーボンド	コニシ	セメダイン	スリーボンド	信越シリコーン	センタックス	モリペースト		バルボリン	トラスコ中山		
		1342	1324	1373B	2084E	1741	G17	201F	1215	KS-64	LT2	500		X-ALL	αグリス		
ポンプ部	インペラ															●	テーパ部
	ガイドベーン取付ボルト		●														ネジ穴に 1～2 滴
	インデューサ	●															
	入口リング			●													
	メカニカルシール										●						
	ニップル 1/4	●															
	ニップル 20.5-24	●															
	ニップル 10	●															
	ドレンバルブ	●															
真空ポンプ	VP シャフト															●	テーパ部
	ガイド、ストレーナ				●												
	ストレーナケース固定ボルト		●														
	ヘッド、レバー				●												
	テンションプーリ											●					シャフト部
バディスチャージバルブ	ディスチャージ O リング										●						
	シャフト、ディスチャージバルブ										●						
	グリップ、ディスチャージバルブ										●						
フレーム／ブラケット	グロメット 16-5-25					●											外側
											●						内側
フューエルタンク	フュエルセンサ	●															
	ダンパーラバー					●											
カウル	カバー、コントロールパネル						●										
	カバー、VP レバー					●											
	グロメット 36-3					●											リヤカウル
ハンドル	グリップ							●									
	摺動部、ブラケット										●						ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾋﾟﾝ、板ばね、ﾎﾞｰﾙ、ｺﾈｸﾀﾊﾝﾄﾞﾙ、ｼｬﾌﾄ

3

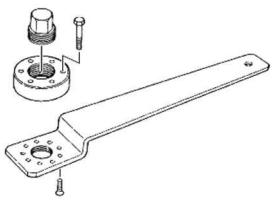
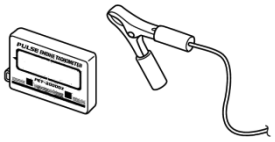
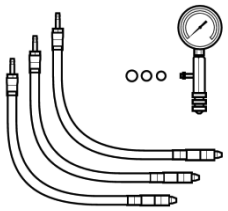
メンテナンス



1. 特殊工具……3-2
2. 定期点検……3-3
3. 点検項目……3-4
1)ﾄｯﾌﾟｶｳﾙの点検……3-4
2)ﾌｭｴﾙｼｽﾃﾑの点検……3-4
3)ﾌｭｴﾙﾀﾝｸの点検……3-5
4)ﾌｭｴﾙﾌｨﾙﾀの点検……3-5
5)ｴﾝｼﾞﾝｵｲﾙとﾌｨﾙﾀの取外……3-5
6)ﾚﾍﾞﾙｾﾝｻの取外……3-6
7)ﾚﾍﾞﾙｾﾝｻの点検……3-6
8)ｵｲﾙﾀﾝｸとｷｬｯﾌﾟの点検……3-6
9)ｴﾝｼﾞﾝｵｲﾙの点検……3-6
10)ｵｲﾙﾌｨﾙﾀの点検と交換……3-7
11)ｶﾞﾊﾞﾅ室ｵｲﾙ量の点検……3-7
12)ｽﾊﾟｰｸﾌﾟﾗｸﾞの点検……3-8
13)圧縮圧力の点検……3-9
14)ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟｽﾄﾚｰﾅの点……3-10
15)ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟVﾍﾞﾙﾄの点検……3-11
16)ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟ性能の点検……3-11
17)ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞの点検……3-12
18)ﾎﾟﾝﾌﾟ関係の点検……3-13
19)ﾊﾞｯﾃﾘの点検……3-13
20)海水・泥水使用後の処置……3-15
21)寒冷時……3-16

メンテナンス

1.特殊工具

		
ﾌﾗｲﾎｲｰﾙﾌﾟｰﾗｷｯﾄ P/N. 1A6-39115-0	タコメータ P/N. 3AC-99010-0	ｺﾝﾌﾟﾚｯｼｮﾝｹﾞｰｼﾞ P/N. 3AC-99030-0
ﾌﾗｲﾎｲｰﾙの取外し、取付け	エンジン回転速度の測定	圧縮圧力の測定

2.定期点検

定期点検は、下記項目に従って必ず実施する。

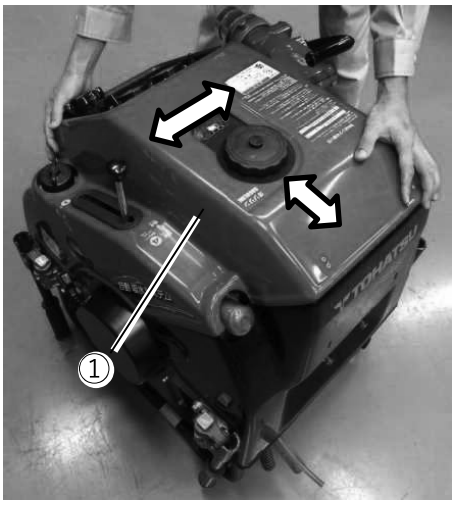
点検箇所	運転時間もしくは期間	点検内容	処　置	備考
燃料	使用後	タンク内燃料	補給	
エンジンオイル	使用後	タンク内オイル	補給	
ガバナ室オイル	50 時間毎／3 ヶ月毎	オイルレベルゲージにて点検	必要により補給	
フュエルフィルタ	50 時間毎／6 ヶ月毎	フィルタ内汚れや水の有無	交換	
フュエルホース	50 時間毎／6 ヶ月毎	損傷、接続部の漏れ	交換	
スパークプラグ	50 時間毎／6 ヶ月毎	汚損状態やギャップ	掃除、修正または交換	
スタータロープ	50 時間毎／6 ヶ月毎	摩耗、破損	交換	
バッテリ	1 ヶ月毎	電圧	必要により交換	
ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟ Ⅴﾍﾞﾙﾄ	100 時間毎／1 年毎	摩耗、亀裂、伸び	交換	
ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟ ｽﾄﾚｰﾅ	使用後	メッシュの目詰まり、破れ	掃除または交換	
冷却水通路	100 時間毎／1 年毎	水温、水量	必要により交換	○
ポンプ関係	50~100 時間毎／1 年毎	性能確認	必要により交換	○
放水バルブ関係	50~100 時間毎／1 年毎	真空漏れ、ハンドルの開閉重さ	必要により交換 専用オイル充填	○
圧縮圧力	100 時間毎／1 年毎	標準圧縮圧力	必要により交換	○
ランプ類	使用後	点灯	交換	
全部品	300 時間／3 年毎	オーバーホール	必要により交換	○

注：１）備考欄に○印が付いた項目については販売店にて修理する。
　　２）運転時間もしくは期間は、先に到達した方で実施する。

3.点検項目

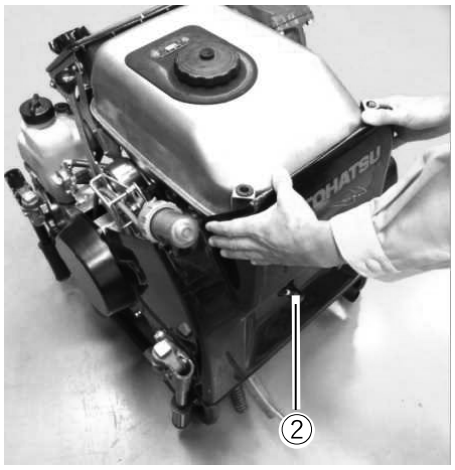
1）トップカウルの点検

トップカウル（フロント①/リヤ②）を両手で押して、ガタつきや取付具合を確認する。



2）フュエルシステムの点検

各部の燃料漏れや汚れ、劣化、破損の有無を確認し、状態に応じて洗浄や部品交換を行う。



3）フュエルタンクの点検

フュエルタンクキャップ①を取外す。フュエルタンク内にゴミや水などが溜まっている場合は取除く。
燃料が古く異臭を放つ場合は、エンジンを正常に始動できない可能性があるため、新しい燃料と交換する。
また、フュエルタンクに損傷がないか確認する。
損傷がある場合は交換する。



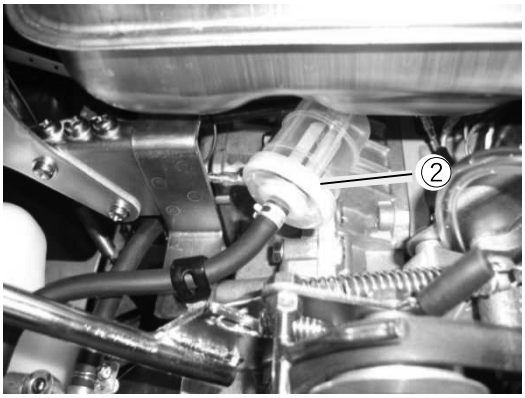
燃料の劣化及び結露防止の為、常にフュエルタンクは満タンにする。

4）フュエルフィルタの点検

フュエルフィルタ②の汚れ、燃料かすの堆積及び異物混入、亀裂の有無を点検する。
必要に応じてフュエルフィルタを交換する。



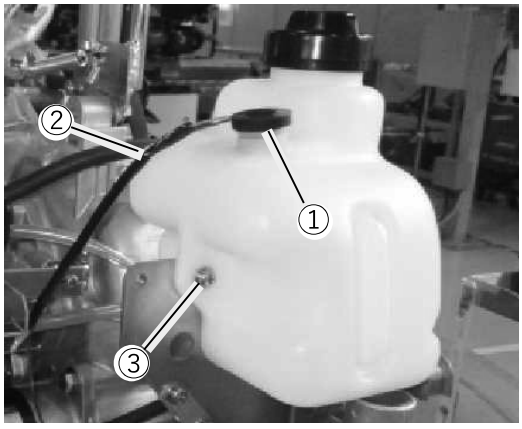
フュエルフィルタを取外す際は、燃料をこぼさないように注意する。



5）オイルタンクとフィルタの取外し

オイルタンクを取外す際は、オイルをこぼさないように注意する。

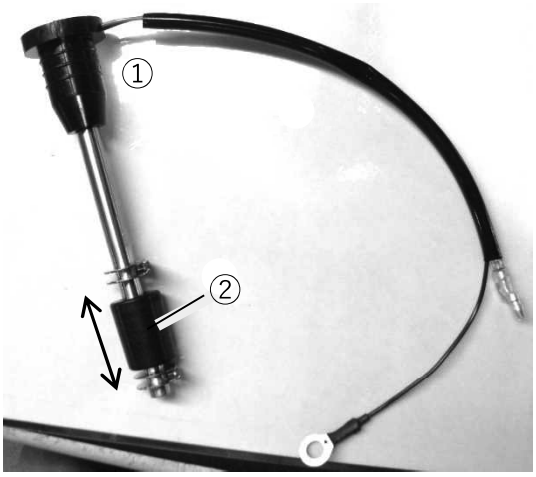
(1) オイルレベルセンサ①の配線②の接続を外す。
(2) オイルタンク～オイルポンプ間のホースを外す。
(3) スクリュ③を緩めて、オイルタンクを取外す。



メンテナンス

6）オイルレベルセンサの取外し

オイルタンクからオイルレベルセンサ①を取外す。



7）オイルレベルセンサの点検

（1）組立状態でフロート②を上下に動かす。

（2）フロートが下側にあるときにモニタランプが点滅することを確認する。

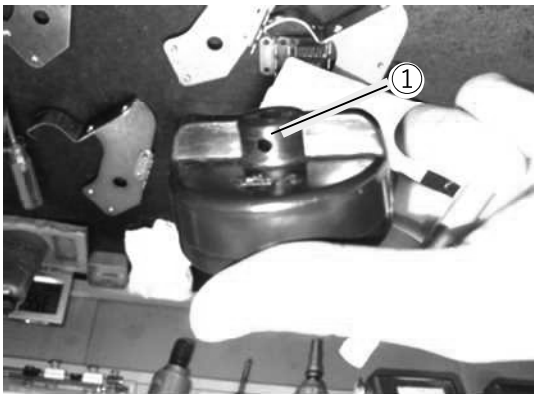
オイル量が減った場合、規定量の約 1/4 でモニタランプが点滅し、警告ブザー（連続音）が鳴る。

オイルタンク容量：約1.6 L

8）オイルタンクとキャップの点検

（1）オイルフィラキャップ①を取外し、通気孔の目詰りがないか確認する。穴が詰まっている場合は清掃する。

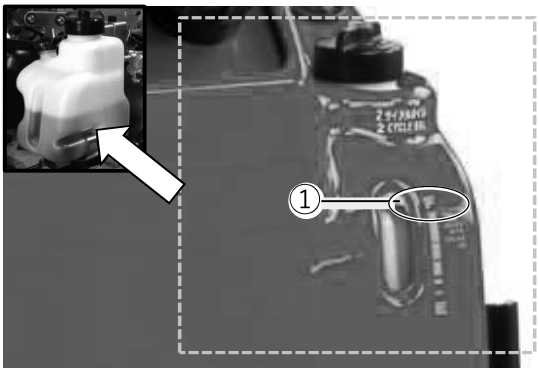
（2）オイルタンクに損傷がないか確認する。損傷がある場合は交換する。



9）エンジンオイルの点検

（1）エンジンオイルを補給する。オイルタンクが規定量①になるまで２ストロークエンジンオイルを補給し、オイルフィラキャップを閉める。

エンジンオイル：
トーハツ純正
２ストロークエンジンオイル



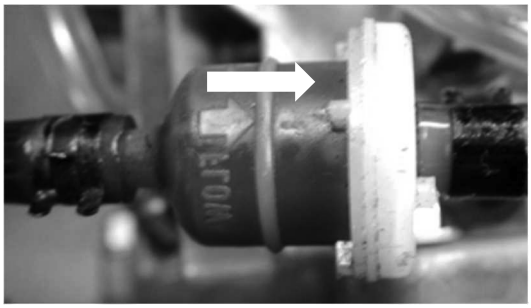
注 意

２ストロークエンジンオイルをタンクへ補給する際は、異なる銘柄のオイルを混合しない。エンジン焼付きの原因となる場合がある。

(2) オイルタンクとオイルフィルタに、水や異物が混入していないか確認すること。水や異物が入っている場合はオイル系統を清掃しオイルを交換する。また、必要に応じてオイルを補給する。
(3) オイル系統のホース類に亀裂や折れがないか確認する。

10) オイルフィルタの点検と交換

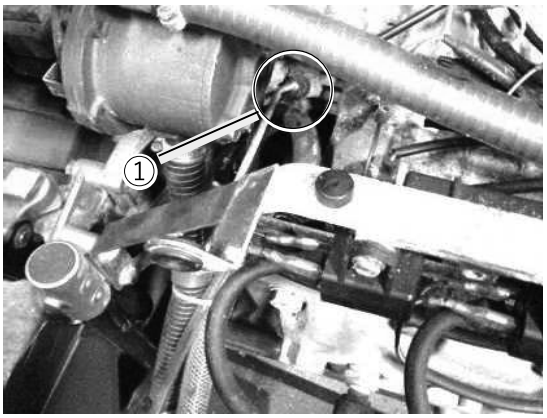
(1) オイルフィルタ点検時に水や異物の混入が確認された場合は、オイルタンクとオイルポンプの間のすべてのホースを外す。
(2) 異物を取除く。
(3) オイルフィルタを交換する。
(4) ホースを再接続し、エンジンオイルを補給する。
(5) ホースにエアが入っているか目視にて確認し、エアが入っていればエア抜きを行う。

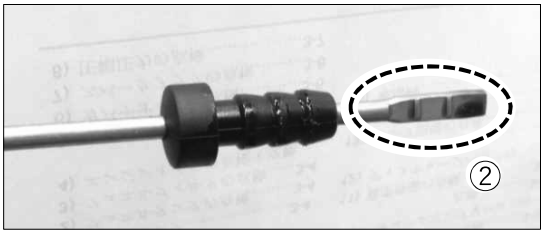


オイルフィルタの矢印マークは、オイルの流れ方向を意味する。

11）ガバナ室オイル量の点検

ガバナ室に規定量のオイルが入っているかオイルレベルゲージ①を取外して確認する。不足している場合は、オイルレベルゲージ挿入口より規定量（オイルレベルゲージ油面指示線②まで）の２ストエンジンオイルを補給する。



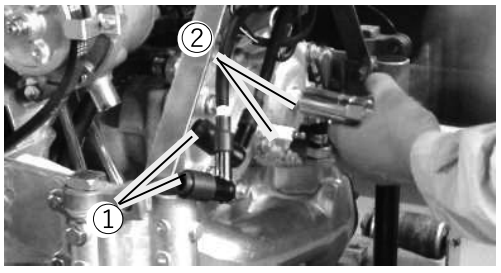


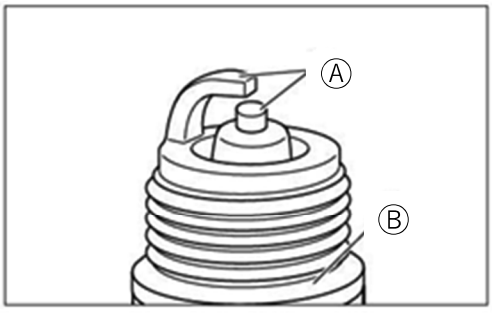
注 意

オイル量を確認する前に、必ずエンジンを停止する。ポンプが作動しているときにオイルレベルゲージを取外すと、ガバナ室オイルが噴出すことがある。

12）スパークプラグの点検

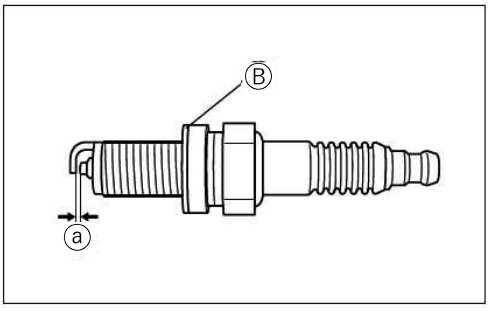
（1）プラグキャップ①を外し、プラグレンチを使用してスパークプラグ②を取外す。
（2）スパークプラグクリーナ又はワイヤブラシを使用して、スパークプラグ電極Ⓐを清掃する。
（3）電極の腐食や摩耗、過度のカーボン堆積物の有無及びワッシャⒷの損傷の有無を点検する。
（4）スパークプラグのギャップⓐを点検する。規定外の場合は調整し、限度値以上の場合は交換する。





スパークプラグギャップⓐ：
0.9～1.0 mm（0.035～0.039 in）

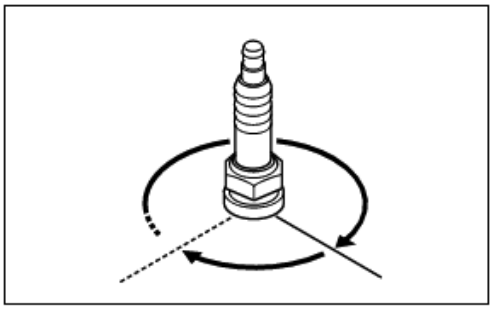
使用限度：
1.2 mm（0.047 in）



スパークプラグ：
BPR7HS-10 [NGK]

(5) スパークプラグを組付けた後、手で一杯まで締付け、更にプラグレンチを使用し規定トルクで締付ける。

スパークプラグ：
27 N·m (20 lb·ft) [2.7 kgf·m]

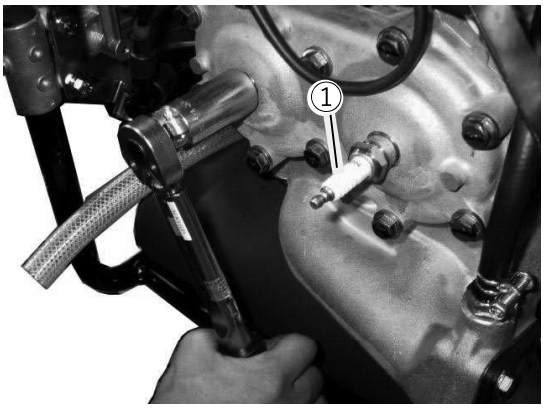


13) 圧縮圧力の点検

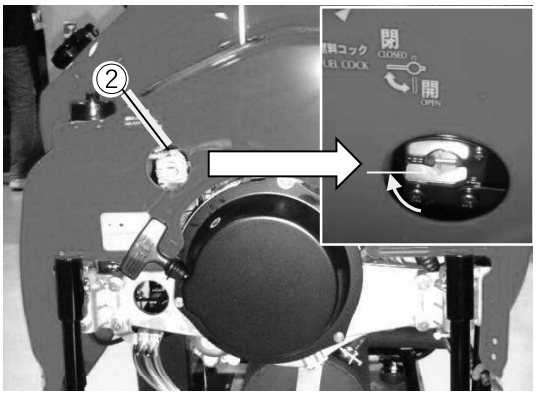
(1) エンジンを始動し 30 秒間暖機運転する。

(2) プラグキャップを取外し、全てのスパークプラグ①を取外す。

シリンダ内にゴミが入らないよう、スパークプラグを取外す前に、スパークプラグ周辺のゴミを取除く。

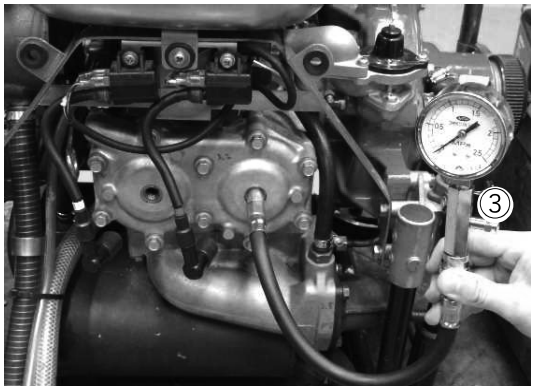


(3) フュエルバルブ②を閉じ、キャブレタから燃料を抜く。

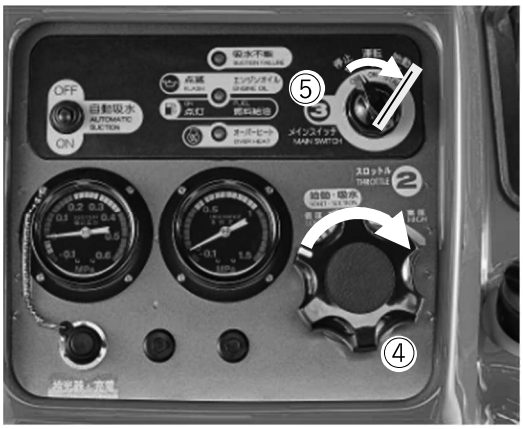


(4) コンプレッションゲージ③をプラグ穴に接続する。

コンプレッションゲージ:
P/N. 3AC-99030-0



(5) スロットルダイヤル④を高圧の位置にする。



(セルスタータ式の場合)

(6) コンプレッションゲージの値が安定するまでメインスイッチを始動・吸水の位置にし、セルスタータにより、エンジンをクランキングさせ、圧縮圧力を測定する。

(リコイルスタータ式の場合)

(7) コンプレッションゲージの値が安定するまでリコイルスタータを数回引き、エンジンをクランキングさせ、圧縮圧力を測定する。

圧縮圧力 (参考値):
0.98 MPa (142 psi)
[10.0 kgf/cm^2] ± 10 %



圧縮圧力はクランキングスピードにより変化があり、通常10%程度変動する。

(8) 圧縮圧力が規定値の 85%以下又は各シリンダ間のばらつきが 10%以上の場合は、少量のエンジンオイルをシリンダ内に注入して再度点検を行う。

上記の対策を行っても圧縮圧力が上昇しない場合は、シリンダヘッドガスケットとシリンダヘッドを確認し、ピストンとピストンリングの摩耗も確認する。必要に応じて交換する。

メンテナンス

14）バキュームポンプストレーナの点検

（1）リングナットを取外しストレーナを真水で洗浄する。

（2）バキュームポンプストレーナを点検する。

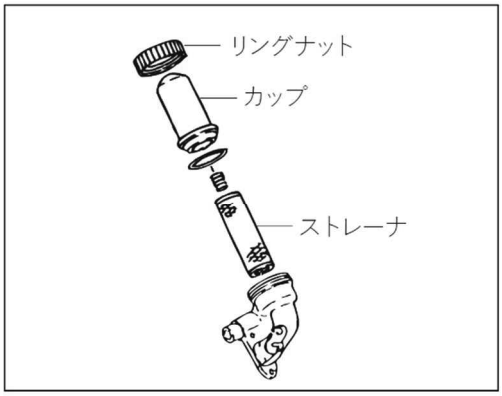


・ストレーナを組付ける際は、ストレーナの穴を奥に向けて差込む。

・ストレーナのカップを組付ける際は、リングナットの締めすぎに注意する。締付ける際は、カップが破損するおそれがあるため、工具を使用せず手で締める。

15）バキュームポンプ V ベルトの点検

V ベルトに亀裂や摩耗などの異常がある場合は V ベルトを交換する。



V ベルトサイズ：

VC42A[S],62B	A-28
VC62BS,72BS	M-32
VC72PROⅢ	A-30
（1stVP~2ndVP 間）	A-20

16）バキュームポンプ性能の点検

（1）ポンプから全ての水を排出する。

（2）全てのドレンバルブ①と放水バルブ②を閉じ、吸水口にキャップ③を取付ける。



注 意

バキュームポンプの連続運転時間は、30 秒以下にする。30 秒を超えて運転すると、エンジンがオーバーヒートする可能性がある。オーバーヒートした場合は、冷えるまで待つか、放水操作を行う。放水運転により、冷却水の循環が可能になるため、エンジンが冷却される。

(3) スロットルダイヤル④を 始動・吸水 の位置に合わせ、エンジンを始動する。
(4) 吸水レバー⑤を引いてバキュームポンプを約 30 秒間作動させる。
(5) バキュームゲージ⑥の指針が約 -0.084 MPa 付近を指していることを確認する。



最大真空度:
バキュームゲージ
-0.084 MPa（-12 psi）[640mmHg]

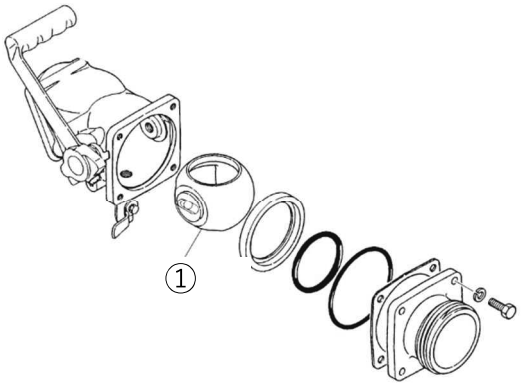
バキュームポンプがうまく機能しない場合は、第 7 章「補器類 3 バキュームポンプ」を参照する。

(6) 吸水レバーを戻しエンジンを停止する。エンジン停止後、約 30 秒間バキュームゲージの指針が真空を維持していることを確認する。
(7) ドレンバルブをゆっくりと開いてバキュームゲージの指針が 0 に戻ることを確認する。
(8) ドレンバルブを再度閉じる。

17）ディスチャージボールバルブの点検

(1) 真空漏れがないか確認する。

(2) ボールバルブ①にシリコンオイルを塗布する。



(3) 放水バルブハンドルがスムーズに開閉するか点検する。異常に重い場合は分解し、Oリングを交換する。

18）ポンプ関係の点検

（1）暖機運転終了後、アイドル回転速度を点検する。

5 分間の放水運転

VC42A[S]　ノズル径：22.0 mm（高圧ノズル）
VC62B[S]　ノズル径：24.5 mm（高圧ノズル）
VC72BS　ノズル径：20.5 mm（高圧ノズル）
VC72PROIII　ノズル径：20.5 mm（高圧ノズル）

アイドル回転速度：
1000~1100 r/min

タコメータ：
P/N. 3AC-99010-0

（2）徐々にスロットルダイヤルを高圧側に上げ、全開で運転を行う。

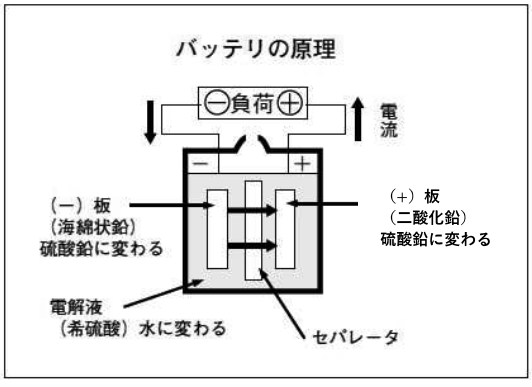
プレッシャゲージ:
高圧ノズル径/放水性能
VC42A[S]　: 22.0 mm / 0.80 MPa
VC62B[S]　: 24.5 mm / 0.80 MPa
VC72BS　: 20.5 mm / 1.00 MPa
VC72PRO III : 20.5 mm / 1.00 MPa

（3）水漏れがないか確認する。

19）バッテリの点検

（1）機能と概要

バッテリの端子にスタータモータなどの電気負荷を接続すると、バッテリから電流が流れる。この電流は、陽極作用物質の二酸化鉛と陰極作用物質の海綿状鉛、そして電解液の硫酸との間の化学反応によって発生する。



放電

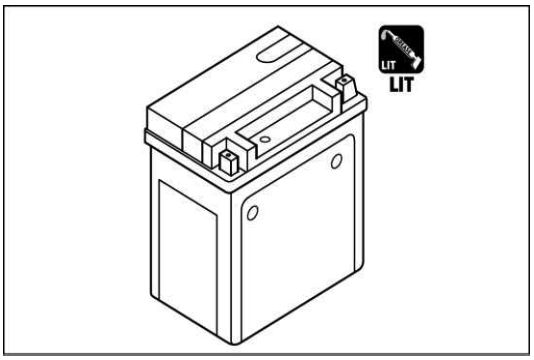
充電されているバッテリに放電がはじまると、陰陽の両極板は、電解液の硫酸と反応して、硫酸が消費され水が生成される為比重は低下する。

充電

放電の場合とは逆に電解液の水分が分解され、陽極板からは酸素、陰極板から水素を発生し比重は上昇する。

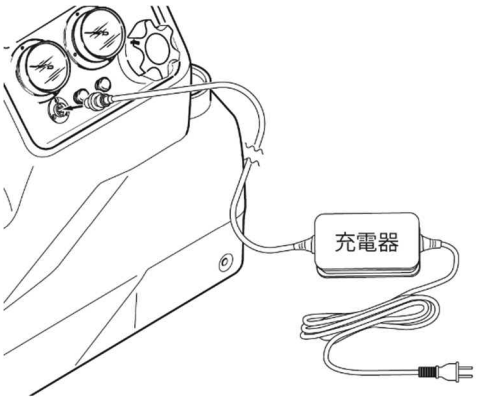
メンテナンス

・バッテリの外面は常に清潔に保つ。
・端子部分が汚れている場合は接続コードを外し清掃の上、グリスを塗布してから締め直す。
・バッテリケースのヒビ、変形及び電解液の漏れがないか確認する。



・バッテリの性能は正しく取扱っても約2年で急激に劣化するので、バッテリ交換の目安にする。
・シールド形バッテリは、電解液面の確認や蒸留水の補給等の必要はない。
・バッテリは使用しなくても自己放電する。保管時には、常に付属充電器により補充電を行う。

(2) 付属自動充電器による充電方法
バッテリ充電方法は、以下の通り。
・バッテリの状態や端子の汚れ、ゆるみ･ガタのないことを確認する。
・ポンプ側のコンセントに、充電用プラグを差込む。
・充電器の電源プラグを交流100Vの家庭用電源に差込む。
・充電中ランプが点灯し充電を開始する。この時、ヒューズが切れるなどして充電の回路が成立していない場合、充電中と完了ランプの両方のランプが点灯する。
・ランプが点灯したら、充電が完了となる。
完了後もポンプ使用時や移動の際などを除き充電したままとしておく。



・充電時間は、バッテリが新しいか古いかにより多少の差はあるが、50%放電状態のバッテリで15時間程度。
・当充電器は自動充電式で、バッテリが満充電になると完了ランプが点灯する。この状態で自動的に充電電流が微弱となり、補償充電となるので充電したままにする。ただし、出動時には電源プラグ及び充電用プラグも外す。

注 意

・バッテリの近くで作業したり、バッテリを取扱ったりする場合は、保護メガネを着用する。
・バッテリの充電は、換気の良い所で行う。
・バッテリは火気、スパーク（火花）、炎から遠ざける。
（例えば、タバコの火や溶接器具等）
・バッテリを取扱う際は禁煙とする。

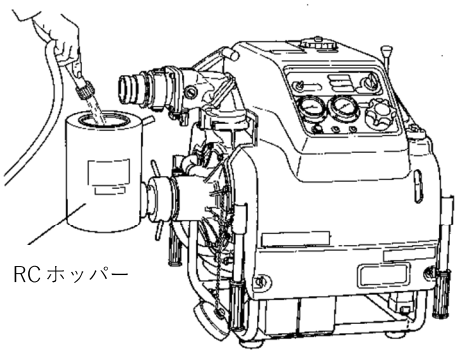
20）海水・泥水使用後の処置

（事前にストレーナの掃除をする）

（1）真水で送水運転し、ポンプ内部を洗浄する。
（2）送水運転のままスロットルダイヤルを 低圧 の位置でバキュームポンプを約5秒間作動させ、バキュームポンプ内部を洗浄する。
（3）エンジンを停止し、排水処置を行う。

注 意

海水･泥水等で運転し洗浄せずに保管すると、腐食や目詰まり等の原因となる。


RC ホッパー

RC ホッパーを使用すると簡単に内部の洗浄が出来る。なお、汚れの程度がひどい場合は、2、3 回繰返し洗浄する。

21）寒冷時

（1）ポンプ本体への不凍液の入れ方

・エンジン停止状態で、ポンプドレンバルブ①及びマフラドレンバルブ②を開き、排水を完全に行なった後、吸水口キャップを閉じる。

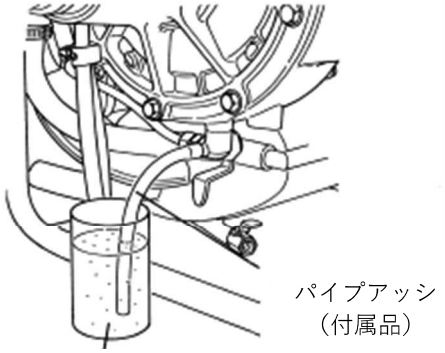
・ポンプ及びマフラドレンバルブを開いたまま、パイプアッシ（付属品）を結合する。

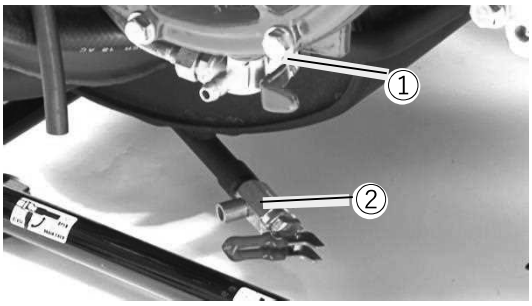
・不凍液（原液 180～200 mL）の入っている容器にパイプアッシを入れる。

・スロットルダイヤルを 始動・吸水 の位置にしてエンジンを始動する。バキュームポンプを作動させ、ポンプ内に不凍液を吸入させる。

・エンジンを停止し、全てのドレンバルブを閉じる。

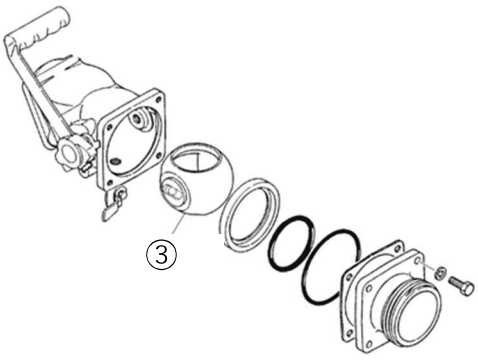
・放水バルブハンドルを閉じ、放水バルブのボールバルブ部③にもオイル差し等で不凍液を注入すること。



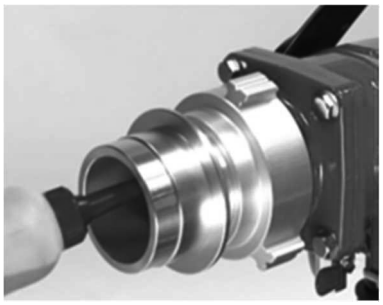


⚠ 注 意

寒冷時は残水の凍結により、ポンプ・バキュームポンプで運転が困難となるおそれがある。また、残水の凍結による膨張により、ポンプ・バキュームポンプ・エンジン・マフラ等に亀裂が生じ破損するおそれがある。使用後は、不凍液を注入し凍結を防止する。



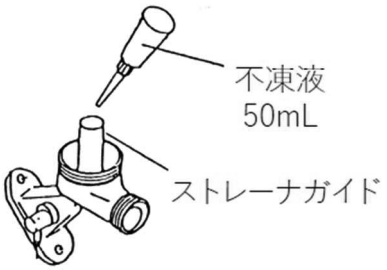
不凍液吸入後も、吸水レバーを約 30 秒間引続け、不凍液を各部に行きわたらせる。



（2）真空ポンプへの不凍液の入れ方

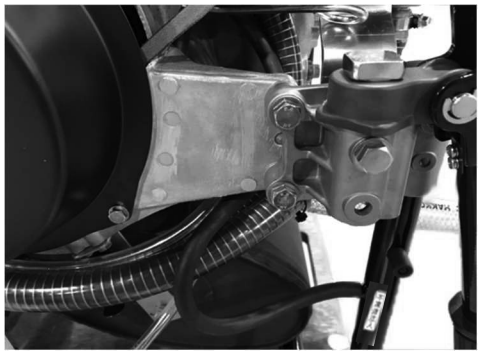
VC42A[S],VC62B[S],VC72BS

・バキュームポンプのストレーナカップとストレーナを取外し、ストレーナガイドへ不凍液原液 50 mL を注入する。
・注入後、ストレーナとストレーナカップを取付ける。



VC72PROIII

・容器に不凍液（原液 180~200 mL）を入れる。
・不凍液注入用ホースをフレームのホルダピンから引抜いて、容器に差込む。
・スロットルダイヤルを 始動・吸水 の位置にしてエンジンを始動し、バキュームポンプを作動させ、不凍液をバキュームポンプ内に吸入させる。
・容器の不凍液が無くなったらエンジンを停止する。
・ポンプ内が真空になっているので、マフラドレンバルブを開き、空気を吸わせる。
・バキュームゲージが 0 に戻ったことを確認し、再びマフラドレンバルブを閉じる。
・不凍液注入用ホースを容器から外し、ホルダピンに戻す。





4

フュエルシステム

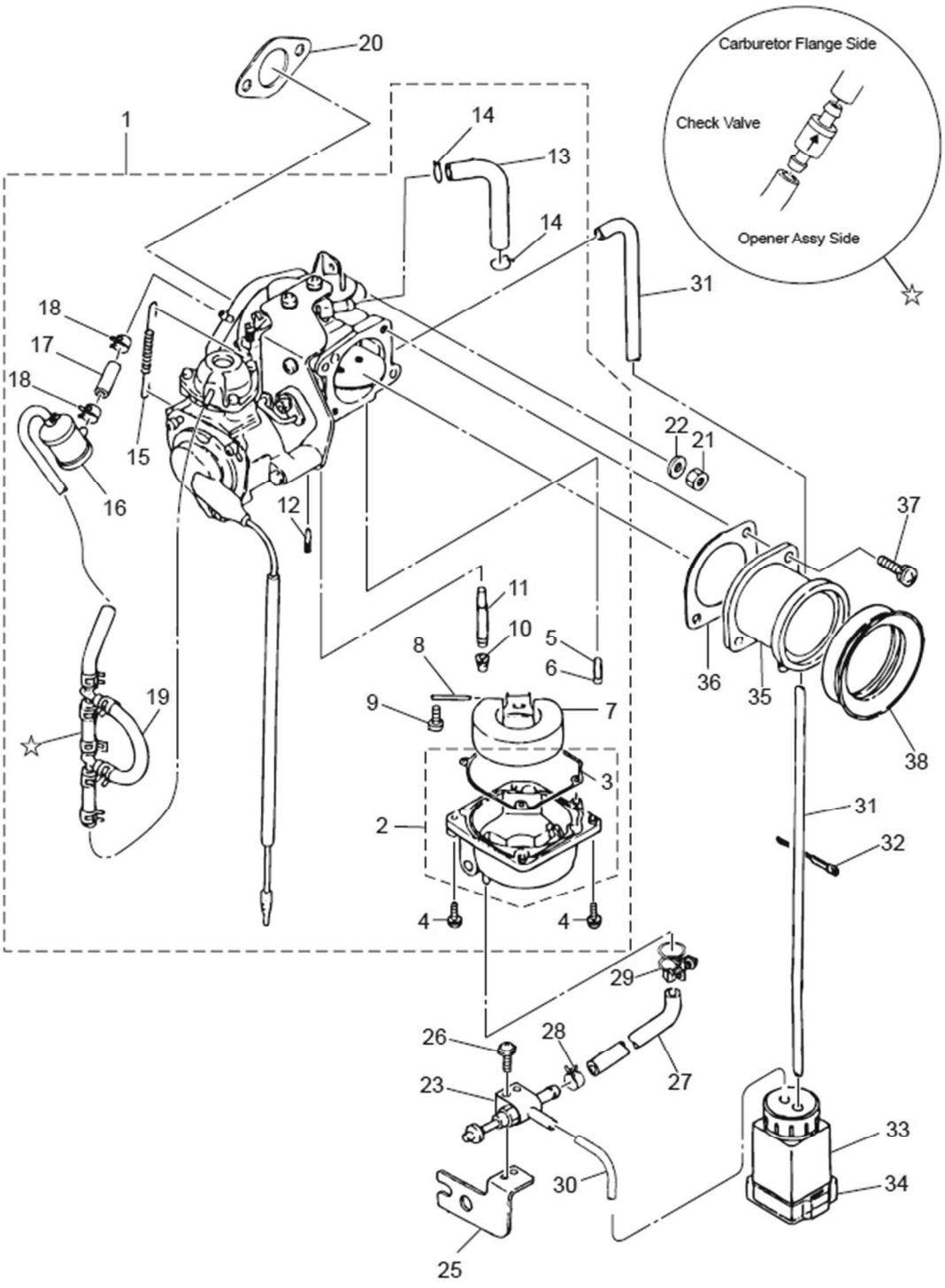


1. ﾊﾟｰﾂﾚｲｱｳﾄ ……4-2
1)ｷｬﾌﾞﾚﾀ……4-2
2)ｶﾞﾊﾞﾅ ……4-4
3)ﾌｭｴﾙﾀﾝｸ ……4-6
2. 配管配置図……4-8
3. ｷｬﾌﾞﾚﾀ……4-9
1)ﾊﾟｲﾛｯﾄ系統……4-9
2)ﾒｲﾝ系統 ……4-9
4. 点検項目 ……4-10
1)ﾊﾞｯﾃﾘの取外……4-10
2)ﾌｭｴﾙﾀﾝｸｱｯｼの取外 ……4-11
3)ﾌｭｴﾙﾀﾝｸの点検……4-11
4)ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙの取外 ……4-12
5)ｴｱｻｲﾚﾝｻの取外……4-13
6)ｷｬﾌﾞﾚﾀの取外 ……4-13
7)ｷｬﾌﾞﾚﾀの分解 ……4-15
8)ｷｬﾌﾞﾚﾀの洗浄、点検 ……4-16
9)油面高さの確認 ……4-18
10)ｷｬﾌﾞﾚﾀの組立て……4-19
11)ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞの取外 ……4-20
12)ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞの点検 ……4-20
13)ﾌｭｴﾙﾌｨﾙﾀの取外、点検……4-20
14)ﾌｭｴﾙﾌｨﾙﾀの取付……4-20
15)ｷｬﾌﾞﾚﾀの取付……4-21
16)ｶﾞﾊﾞﾅﾛｯﾄﾞ、ｶﾞﾊﾞﾅﾚﾊﾞｰの取付け ……4-21
17)ﾌｭｴﾙﾎｰｽの取付 ……4-22
18)ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙの取付……4-22
19)ﾌｭｴﾙﾀﾝｸの取付 ……4-23
20)ｴｱｻｲﾚﾝｻの取付 ……4-24
21)ｶｳﾙの取付け ……4-24
22)ﾊﾞｯﾃﾘの取付け ……4-25

フュエルシステム

1.パーツレイアウト

1）キャブレタ P/C Fig.5A

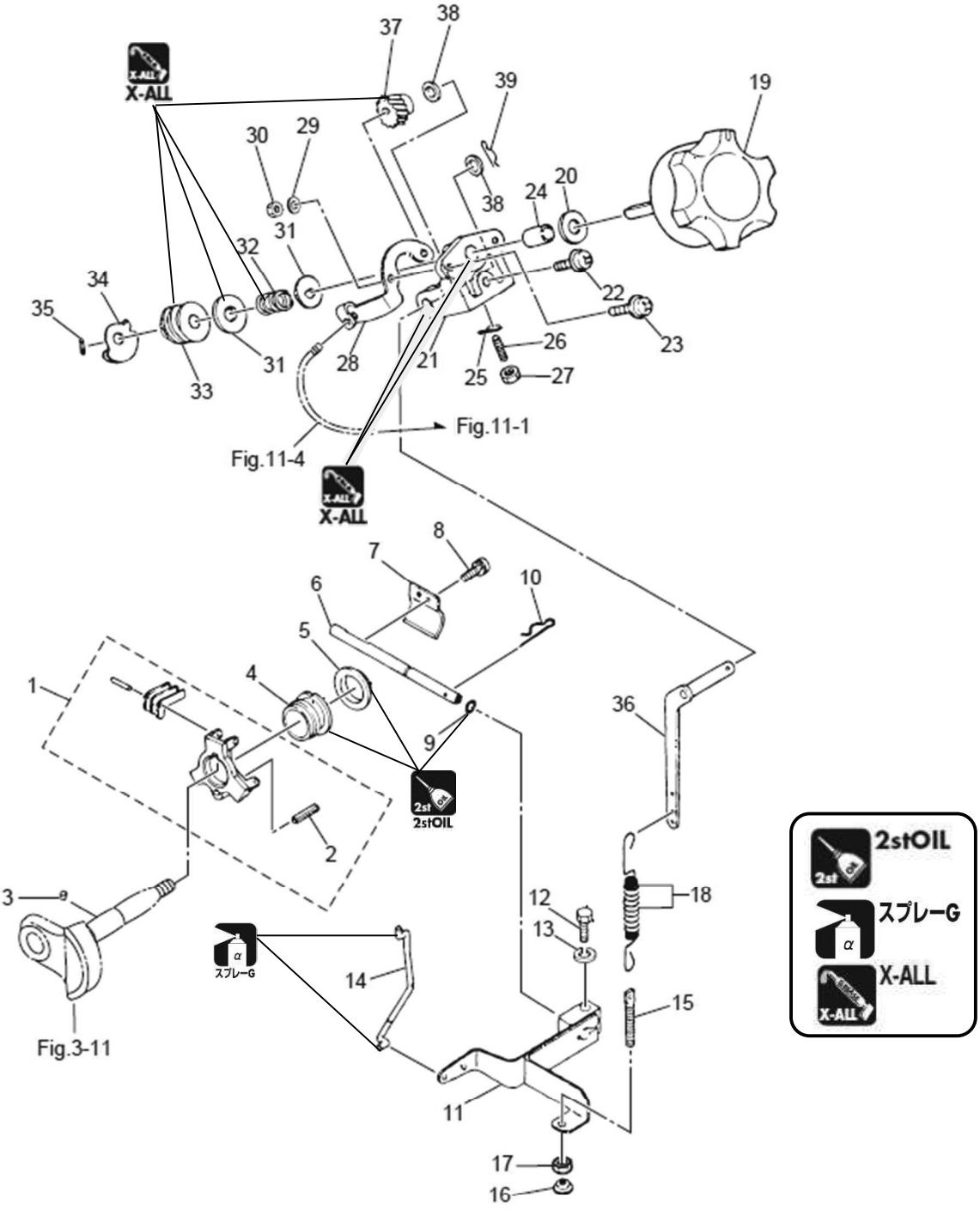


フュエルシステム

1）キャブレタ P/C Fig.5A

Ref.No. 見出番号		Description 部品名	Applicable Model 適応モデル							Remarks 備考
			Q'ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO III	
5A-1	1	CARBURETOR ASSY キャブレタアッシ	1		●		●		●	●	for Electric Stater Model
5A-1	2	CARBURETOR ASSY キャブレタアッシ	1	●		●		●			for Recoil Starter Model
5A-2		* FLOAT CHAMBER ASSY * フロートチャンバアッシ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-3		** FLOAT CHAMBER O-RING ** フロートチャンバOリング	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
5A-4		* SCREW * スクリュ	4	●	●	●	●	●	●	●	
5A-5		* FLOAT VALVE * フロートバルブ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-6		* CLIP * クリップ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-7		* FLOAT * フロート	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-8		* FLOAT ARM PIN * フロートアームピン	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-9		* SCREW * スクリュ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-10		* MAIN JET (#115) * メインジェット (#115)	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-11		* MAIN NOZZLE * メインノズル	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-12		* SLOW JET (#80) * スロージェット (#80)	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-13		* RUBBER PIPE * ラバーパイプ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-14		* CLIP * クリップ	2	●	●	●	●	●	●	●	
5A-15		* SPRING * サポートスプリング	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-16		* CHAMBER * チャンバ チェックバルブ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-17		* HOSE * ゴムホース	1	●	●	●	●	●	●	●	98AP-351000
5A-18		* CLIP φ7 * クリップ φ7	2	●	●	●	●	●	●	●	
5A-19		* VACUUM PIPE ASSY * バキュームパイプアッシ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-20		CARBURETOR GASKET キャブレタガスケット	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
5A-21		NUT ナット	2	●	●	●	●	●	●	●	
5A-22		WASHER ワッシャ	2	●	●	●	●	●	●	●	
5A-23		DRAIN VALVE ドレンバルブ キャブレタ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-25		BRACKET ブラケット ドレンバルブ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-26		SCREW スクリュ	2	●	●	●	●	●	●	●	
5A-27		HOSE ゴムホース	1	●	●	●	●	●	●	●	Carburetor-Drain Valve 98AB-501000
5A-28		CLIP φ9.4 クリップ φ9.4	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-29		HOSE CLAMP φ10 ホースクランプ φ10	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-30	2	PIPE ビニルパイプ	1	●	●	●	●	●	●	●	Drain Valve-Pot 990805-1000
5A-31		OVERFLOW PIPE L=480 オーバーフローパイプ キャブレタ L=480	1	●	●	●	●	●	●	●	Carburetor-Pot
5A-32		BAND 104 バンド	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-33		POT ポット ドレンバルブ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-34		BAND バンド ポット	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-35		AIR FUNNEL エアファンネル	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-36		GASKET ガスケット エアファンネル	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
5A-37		SCREW スクリュ	2	●	●	●	●	●	●	●	
5A-38		AIR FUNNEL RING エアファンネルリング	1	●	●	●	●	●	●	●	

2）ガバナ P/C Fig.8A

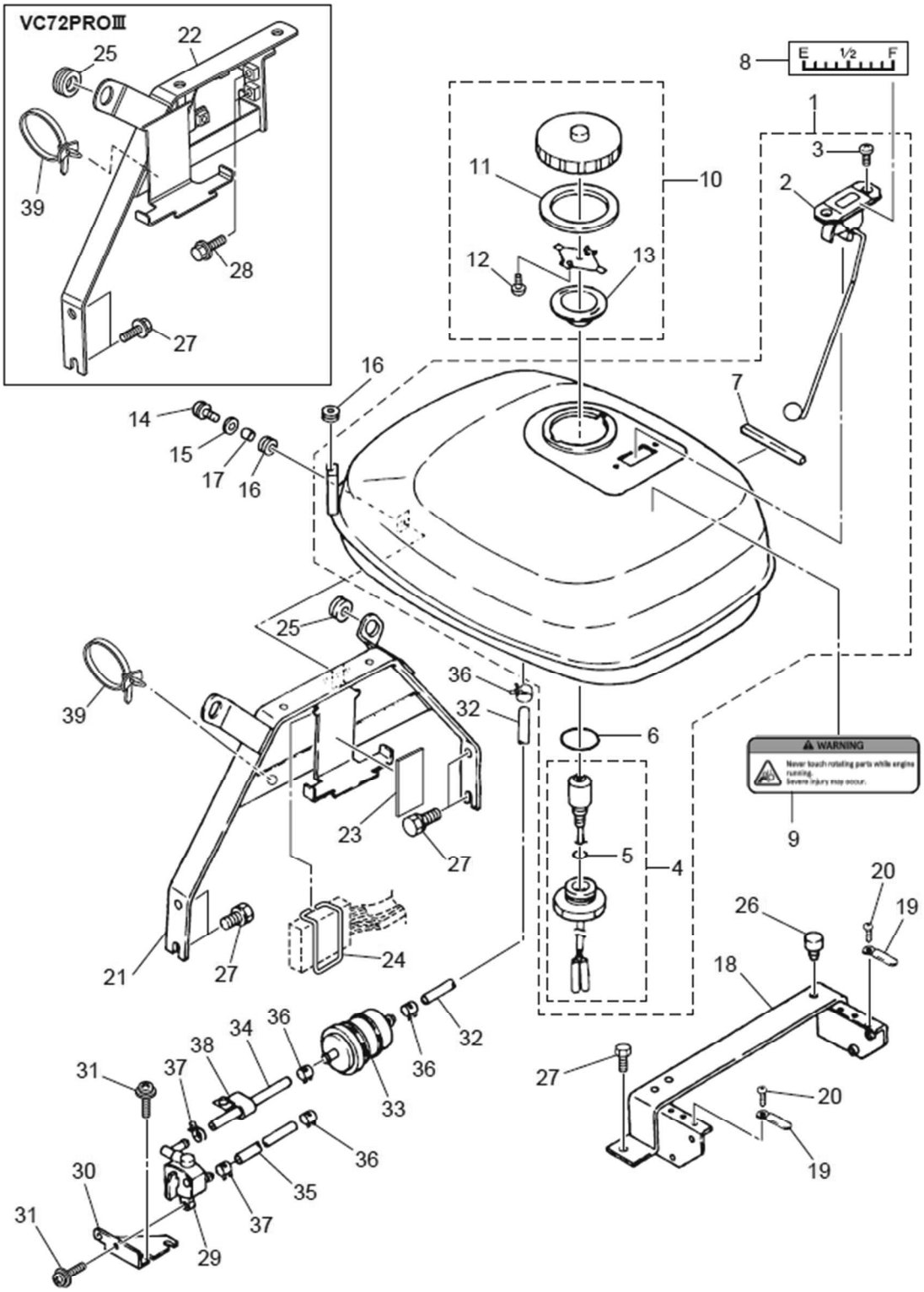


2）ガバナ P/C Fig.8A

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ								Remarks 備 考
			Q'ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72RO Ⅲ	
8A-1		GOVERNOR WEIGHT ASSY ｶﾞﾊﾞﾅｳｪｲﾄｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-2		* SPRING PIN 5-20 * ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾋﾟﾝ 5-20	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-3		PIN 5-5 ﾋﾟﾝ 5-5	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-4		SLIDER ｽﾗｲﾀﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-5		THRUST WASHER ｽﾗｽﾄﾜｯｼｬ ｶﾞﾊﾞﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-6		GOVERNOR SHAFT ｶﾞﾊﾞﾅｼｬﾌﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-7		GOVERNOR ARM ｶﾞﾊﾞﾅｱｰﾑ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-8		SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-9		O-RING 1.5-5.5 Oﾘﾝｸﾞ 1.5-5.5	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
8A-10		SNAP PIN d=6 Rﾋﾟﾝ d=6	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-11		GOVERNOR LEVER ｶﾞﾊﾞﾅﾚﾊﾞｰ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-12		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-13		SPRING WASHER ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-14		ROD ﾛｯﾄﾞ ｶﾞﾊﾞﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-15		ADJUSTING BOLT ｱｼﾞｬｽﾄﾎﾞﾙﾄ ｶﾞﾊﾞﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-16		ADJUSTING NUT ｱｼﾞｬｽﾄﾅｯﾄ ｶﾞﾊﾞﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-17		NUT ﾅｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-18		SPRING ASSY ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-19		THROTTLE DIAL ｽﾛｯﾄﾙﾀﾞｲﾔﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-20		WASHER SPACER 8.5-20-2 ﾜｯｼｬｽﾍﾟｰｻ 8.5-20-2	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-21		HOLDER ﾎﾙﾀﾞ ｽﾛｯﾄﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-22		SCREW ｽｸﾘｭ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-23		SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-24		BUSH 8.4-10-19.5 ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ 8.4-10-19.5	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-25		ADJUSTING PLATE ｱｼﾞｬｽﾄﾌﾟﾚｰﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-26		ADJUSTING SCREW 5-P0.8 ｱｼﾞｬｽﾄｽｸﾘｭ 5-P0.8	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-27		NUT ﾅｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-28		WIRE BRACKET ﾜｲﾔﾌﾞﾗｹｯﾄ ｽﾛｯﾄﾙﾀﾞｲﾔﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-29		WASHER ﾜｯｼｬ	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-30		NUT ﾅｯﾄ	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-31		WASHER ﾜｯｼｬ ｽﾛｯﾄﾙ	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-32		SPRING ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ ｳｫｰﾑ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-33		WORM GEAR ｳｫｰﾑｷﾞﾔ ｽﾛｯﾄﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-34		WIRE DRUM ﾜｲﾔﾄﾞﾗﾑ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-35		SPRING PIN 2-12 ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾋﾟﾝ 2-12	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-36		CONNECTOR ｺﾈｸﾀ ｶﾞﾊﾞﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-37		WORM WHEEL ｳｫｰﾑﾎｲｰﾙ ｽﾛｯﾄﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-38		WASHER 8.5-14-1 ﾜｯｼｬ ｳｫｰﾑﾎｲｰﾙ 8.5-14-1	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-39		SNAP PIN d=6 Rﾋﾟﾝ d=6	1	●	●	●	●	●	●	●	

フュエルシステム

3）フュエルタンク P/C Fig.21

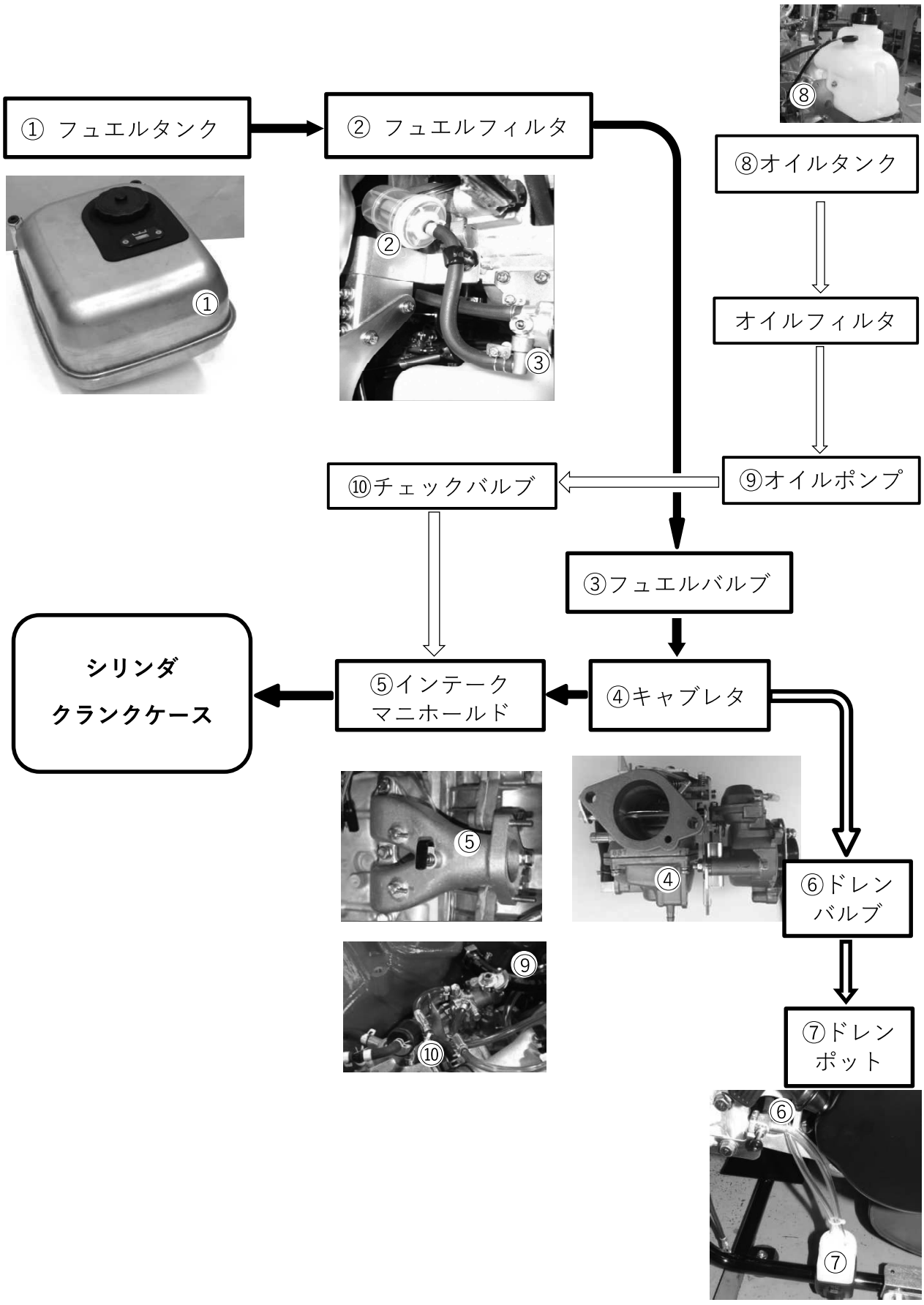


3）フュエルタンク P/C Fig.21

Ref.No. 見出番号		Description 部品名	Applicable Model 適応モデル							Remarks 備考
			Q'ty 個数	VG42A	VG42AS	VG62B	VG62BS	VG72B	VG72BS	VG72PRO Ⅲ	
21-1	1	FUEL TANK ASSY フュエルタンクアッシ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-2		* FUEL GAUGE * フュエルゲージ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-3		* SCREW 5-10 * スクリュ 5-10	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-4		* SENSOR ASSY * センサアッシ フュエルレベルゲージ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-5		** O-RING 2-9 ** Oリング 2-9	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
21-6		* O-RING 3.5-31.7 * Oリング 3.5-31.7	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
21-7		* SEAL RUBBER * シールラバー フュエルタンク	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-8		LABEL ラベル	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-10		CAP キャップ フュエルタンク	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-11		* TANK FILLER CAP GASKET * タンクフィラキャップガスケット	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-12		* SCREW * スクリュ	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-13		* TANK FILLER CAP GASKET * タンクフィラキャップガスケット	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-14		SCREW スクリュ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-15		WASHER 6-22-1.6 ワッシャ 6-22-1.6	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-16		GROMMET 16-5-2.5 グロメット 16-5-2.5	3	●	●	●	●	●	●	●	
21-17		SPACER 6-8-8.5 スペーサ 6-8-8.5	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-18		BRACKET A ブラケット A フュエルタンク	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-19		CLAMP 6.5-67P クランプ	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-20	1	SCREW スクリュ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-20	2	SCREW スクリュ	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-21		BRACKET B ブラケット B フュエルタンク	1	●	●	●	●	●	●		
21-22		BRACKET ブラケット B フェルタンク	1							●	
21-23		FOAM RUBBER フォームラバー (バッファベルト)	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-24		HOLDER ホルダ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-25		GROMMET 16-5-2.5 グロメット 16-5-2.5	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-26		DAMPER RUBBER ダンパラバー	5	●	●	●	●	●	●	●	
21-27		BOLT ボルト	6	●	●	●	●	●	●	●	
21-28		BOLT ボルト	2							●	
21-29		FUEL VALVE フュエルバルブ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-30		BRACKET ブラケット フュエルバルブ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-31		SCREW スクリュ	4	●	●	●	●	●	●	●	
21-32		HOSE ゴムホース	1	●	●	●	●	●	●	●	Fuel Tank-Fuel Filter 98AB-701000
21-33		FUEL FILTER ASSY フュエルフィルタアッシ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-34		HOSE ホース	1	●	●	●	●	●	●	●	Fuel Filter-Fuel Valve 98AB-701000
21-35		HOSE ゴムホース	1	●	●	●	●	●	●	●	Fuel Valve-Carburetor 98AB-701000
21-36		CLIP φ11.3 クリップ φ11.3	4	●	●	●	●	●	●	●	
21-37		HOSE CLAMP φ12 ホースクランプ φ12	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-38		CLAMP 9-12U クランプ 9-12U	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-39		BAND 170 バンドリードワイヤ 170	1	●	●	●	●	●	●	●	

フュエルシステム

2.配管配置図

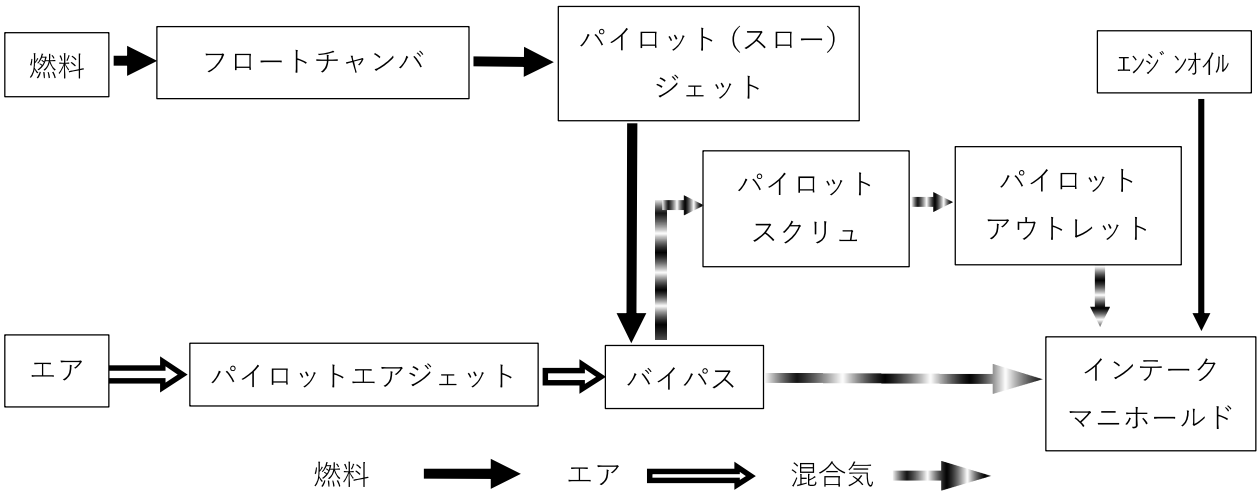


3.キャブレタ

機能概要　燃料及び空気の流れは、パイロット（スロー）
系統とメイン系統に分けられる。

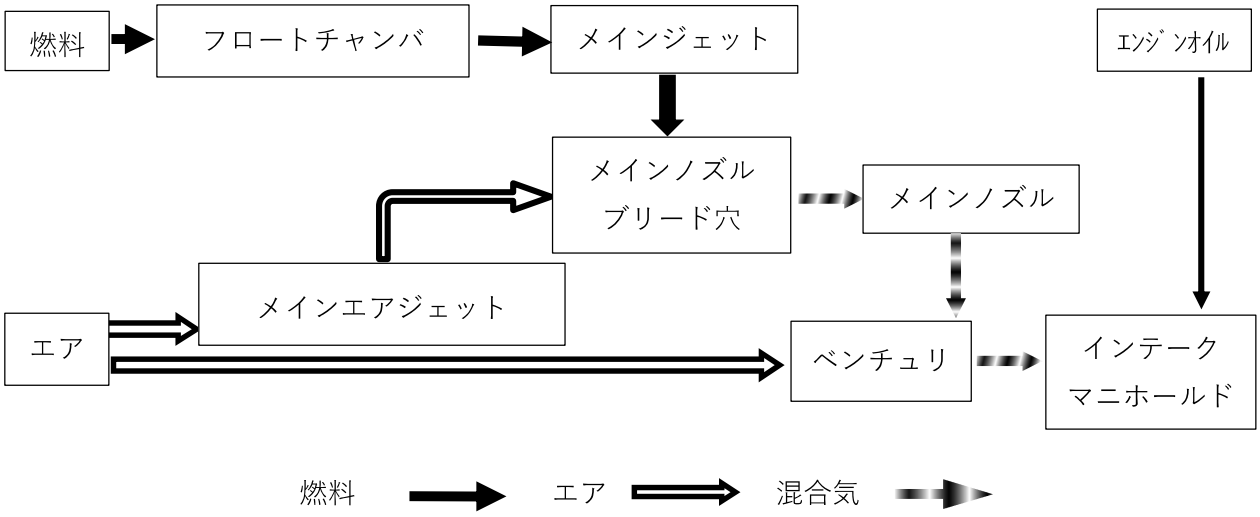
1）パイロット（スロー）系統

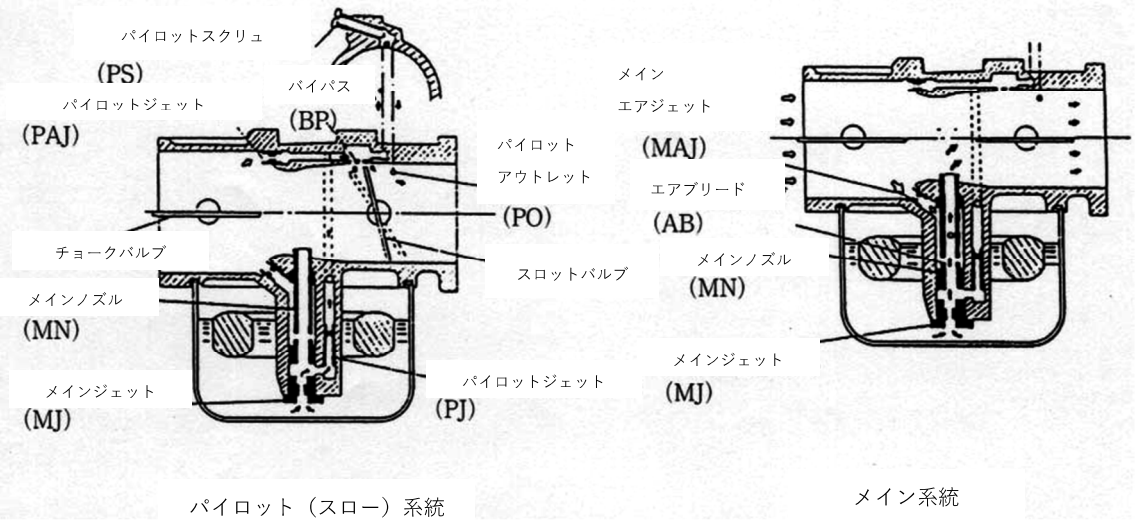
スロットル開度が約 1/4 以下の場合は、パイロット（スロー）系統が働く。



2）メイン系統

スロットル開度が約 1/4 以上の場合は、メイン系統が働く。



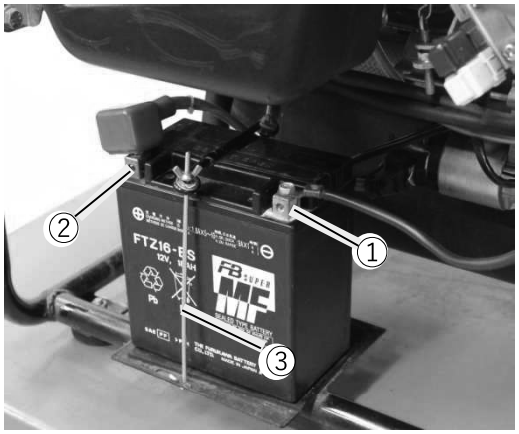


パイロット（スロー）系統　　メイン系統

4.検査項目

1）バッテリの取外し

（1）トップカウルを取外す。
（2）バッテリケーブル（アース）をマイナス端子①から取外す。
（3）バッテリケーブルのプラス線をプラス端子②から取外す。
（4）ウィングナットを緩めバッテリサポータ及びクランプ③を取外す。
（5）バッテリを取外す。

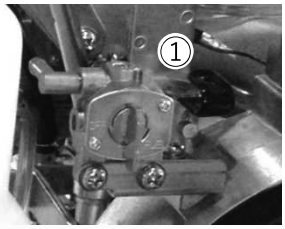


警 告

火花が燃料に引火して爆発するのを防ぐため、作業する前には必ずバッテリケーブルをバッテリから外す。

2）フュエルタンクアッシの取外し

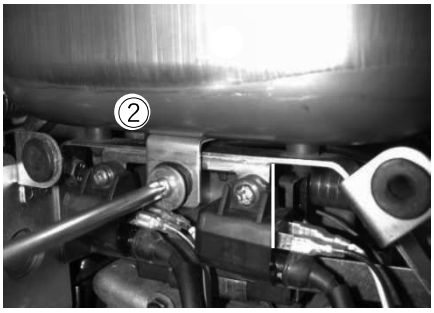
フュエルタンクを取外す前に、フュエルバルブ①を閉じ、ドレンバルブを引いてキャブレタから燃料を排出する。



（1）カウルを取外し、フュエルバルブを取外す。

（2）フュエルタンクを固定しているスクリュ②を緩め、取外す。

（3）フュエルレベルゲージセンサアッシの配線を取外す。

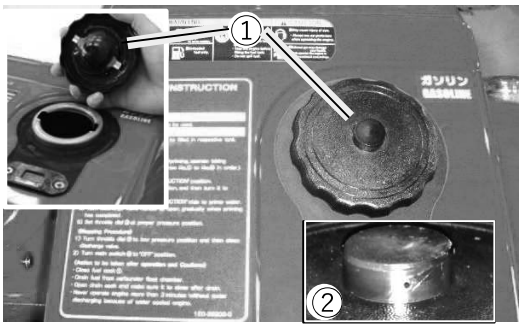


3）フュエルタンクの点検

（1）フュエルタンク内にゴミや水などが溜まっている場合は洗浄する。

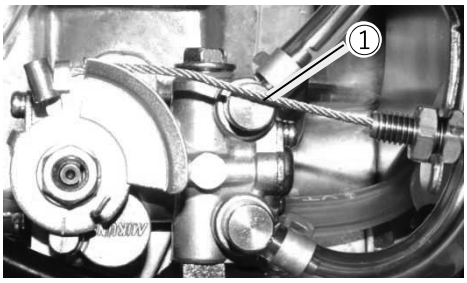
（2）フュエルタンクに亀裂、錆、その他の損傷がないか確認します。

（3）タンクキャップ①通気孔②に詰まりがないことを確認する。

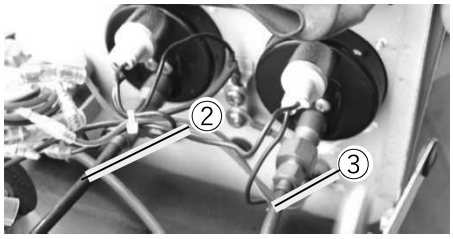


4）コントロールパネルの取外し

（1）オイルポンプワイヤのナットを緩め、オイルポンプワイヤ①を取外す。



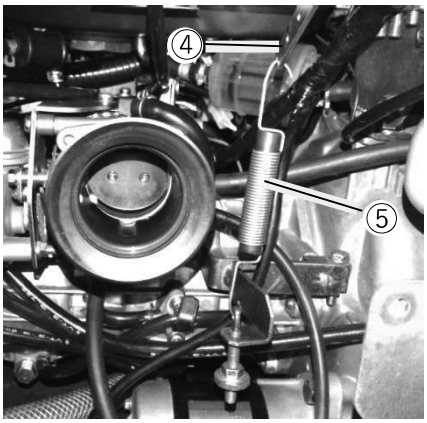
（2）各ゲージ裏のナットを緩め、プレッシャゲージパイプアッシ②及びバキュームゲージパイプアッシ③を取外す。



（3）メインワイヤハーネス（ワイヤハーネス）を取外す。

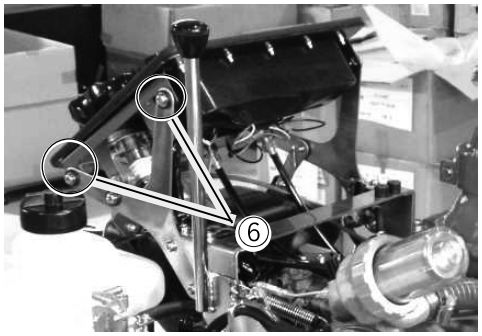
（4）バッテリケーブルを取外す。

（5）各配線(マグネト/キャブレタアッシ/オイルレベルセンサケーブル/アース線）を取外す。



（6）ガバナコネクタ④からスプリングアッシ⑤を取外す。

（7）スクリュ⑥を緩めコントロールパネルアッセンブリをブラケットから取外す。



5）エアサイレンサの取外し

（1）エアサイレンサの取付スクリュ①を緩めて、サイレンサを取外す。

VC72PROⅢは〇印位置にブラケットがあるので注意する。

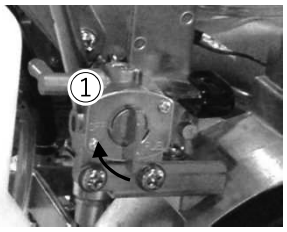




6）キャブレタの取外し

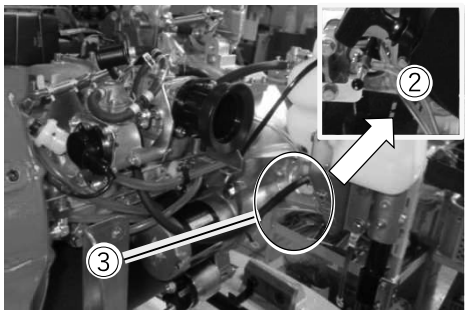
（1）フュエルバルブ①が閉じていることを確認する。

（2）キャブレタドレンバルブ②を引いて、キャブレタからすべての燃料を排出する。

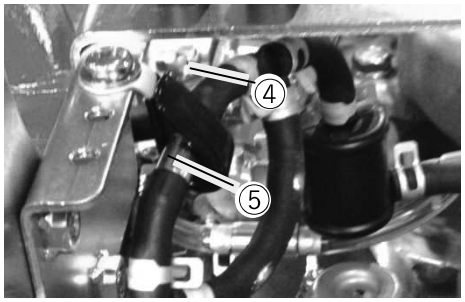


フュエルラインから燃料をこぼさない。

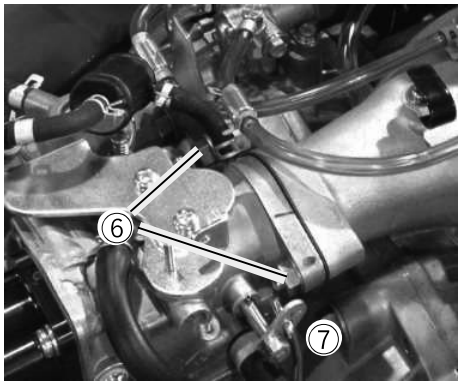
（3）キャブレタからゴムホース（ドレン）③を取外す。またはキャブレタドレンバルブを取外す。



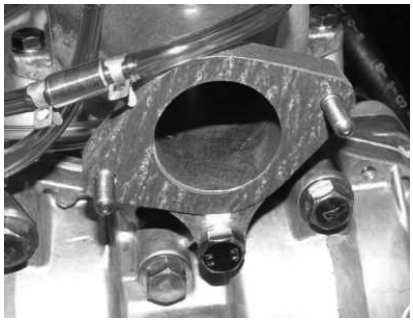
（4）クランプ④よりバキュームパイプアッシ⑤を取外す。



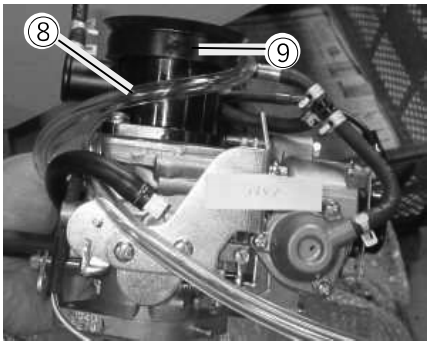
(5) キャブレタの取付ナット⑥を緩め、キャブレタを取外す。



(6) キャブレタからガバナロッド⑦を取外す。



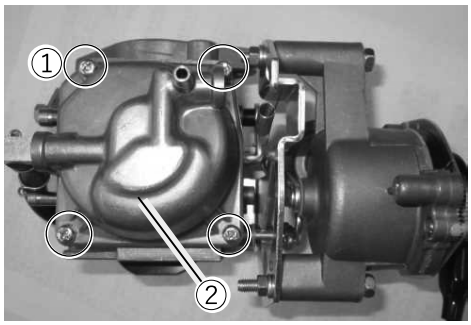
(7) スクリュ⑧を緩め、エアファンネル⑨を取外す。



7）キャブレタの分解

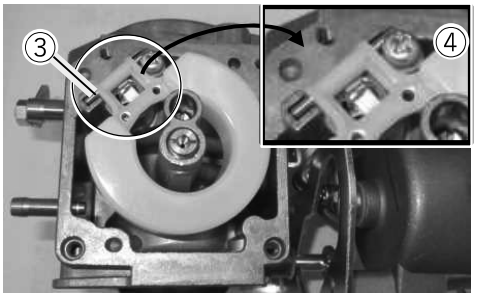
注 意

燃料がこぼれ落ちるのを防ぐため、ウエス又は容器等で受ける。

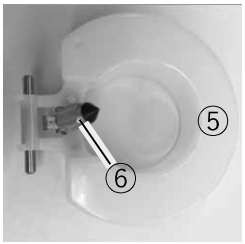


（1）スクリュ①を緩め、フロートチャンバアッシ②を取外す。

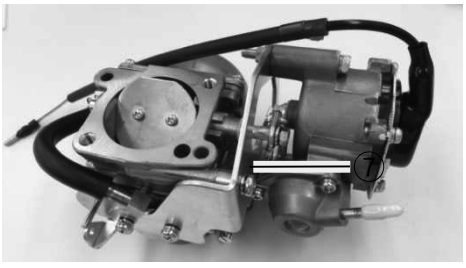




（2）スクリュ④を取外し、フロートアームピン③、フロート⑤及びフロートバルブ⑥を取外す。



（3）スクリュ⑦を緩め、プレートを取外す。

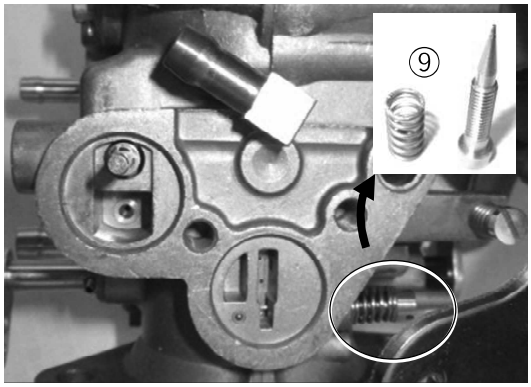


（4）キャップ⑧を取外す。

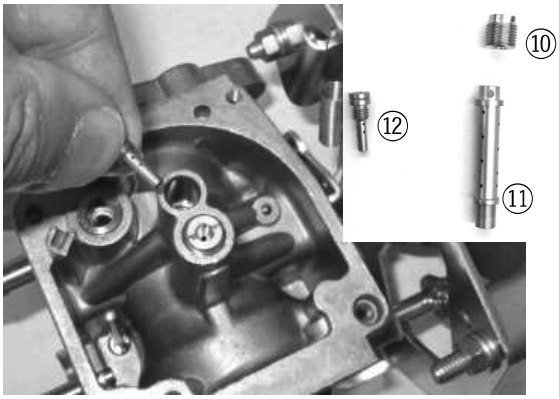


（5）パイロットスクリュ⑨を回して取外す。

パイロットスクリュを一度締込み戻し回転位置を記録する。アイドル回転速度に影響する。



（6）メインジェット⑩、メインノズル⑪、スロージェット⑫を緩めて取外す。



8）キャブレタの洗浄、点検

（1）キャブレタ本体に亀裂、損傷、汚れがないか確認する。必要に応じて洗浄又は交換する。燃料と空気の通路を全て洗浄し、キャブレタ内の目詰まりをなくす。

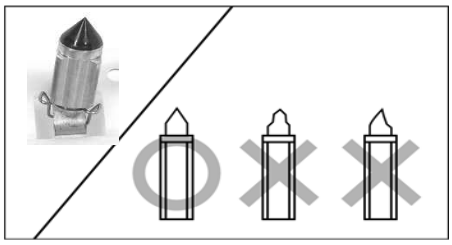
⚠ 注 意

キャブレタクリーナ等を使用し、汚れを取除く。

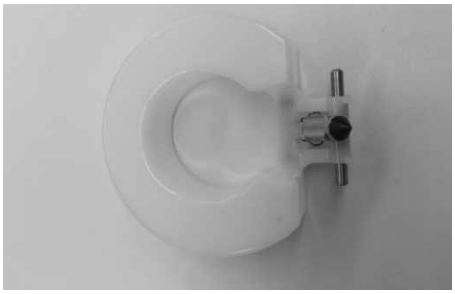
(2) パイロットスクリュ、メインジェット、メインノズル、スロージェットに汚れや目詰まりがないか確認する。必要に応じて洗浄又は交換する。



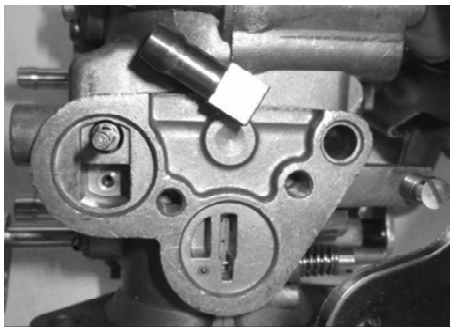
(3) フロートバルブに錆、摩耗、損傷がないか確認する。必要に応じて交換する。



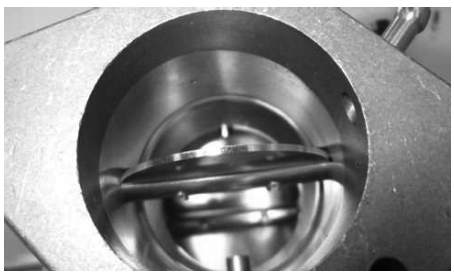
(4) フロートに亀裂や損傷がないか確認する。必要に応じて交換する。



(5) キャブレタボディの全ての燃料及びエアの通路を洗浄する。

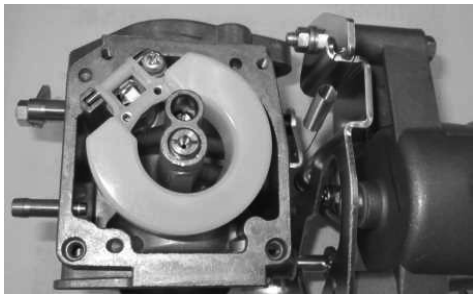


(6) スロットル/チョークバルブがスムーズに作動することを確認する。スムーズに作動しない場合は、キャブレタアッシを交換する。



9）油面高さの確認

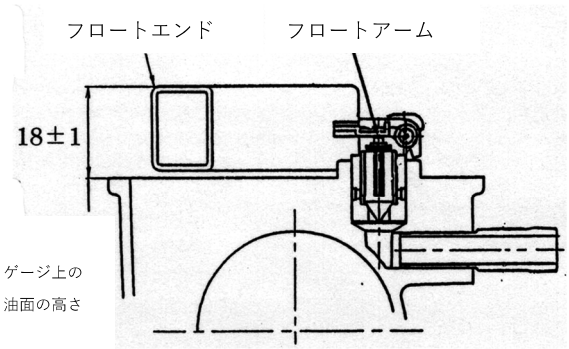
フロートバルブの先端が摩耗し、キャブレタ内のフュエルレベルが変化することがある。適切な燃料を提供し、オーバーフローしないように、フロート高さを確認する必要性がある。



（1）キャブレタを逆さの状態でフロートエンドとキャブレタ本体の面とが平行になるようにする。

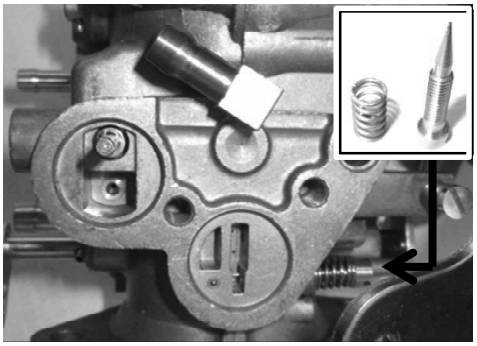
（2）（1）で平行でない時、又はフロート高さが基準値にない時は、フロートアーム中央の調整板を曲げて調整する。

フロート高さ:
18 ± 1.0 mm(0.71 ± 0.039 in)

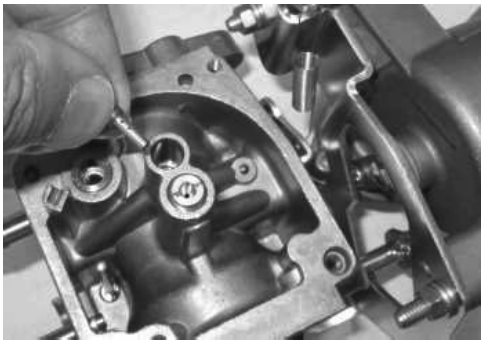


10）キャブレタの組立て

（1）分解時に確認したパイロットスクリュの開度で取付ける。



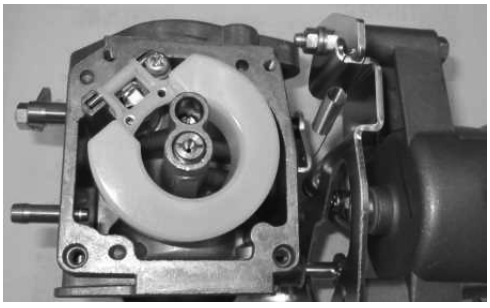
（2）メインジェット、メインノズル及びスロージェットを元の位置に取付ける。

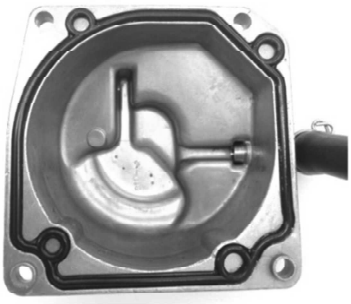


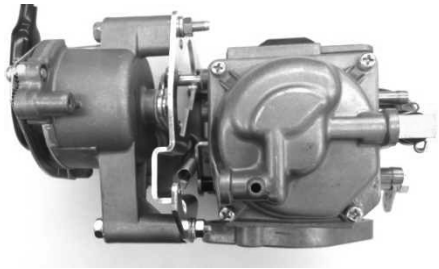
（3）フロートバルブとフロートを取付け、フロートアームピンを入れスクリュで締付ける。



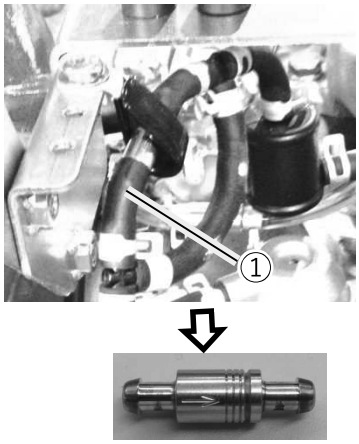
（4）フロートチャンバ O リングに注意し、フロートチャンバを取付け、スクリュを締付ける。







11）チェックバルブの取外し

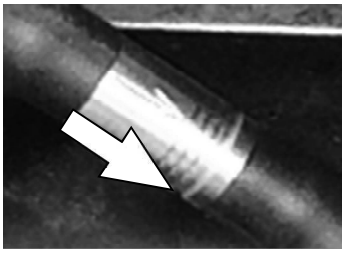


（1）キャブレタ①のバキュームパイプアッシを取外す。

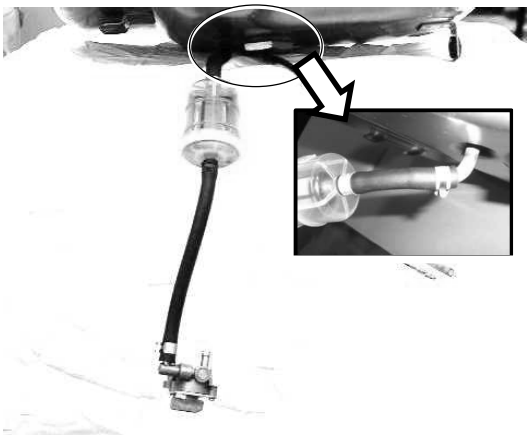
（2）チェックバルブを取外す。

12）チェックバルブの点検

（1）チェックバルブ内のボールが自在に動くか確認する。ボールが動かない場合は、洗浄又は交換する。ゴムホースに亀裂、汚れ、目詰まりがないか確認する。 必要に応じて交換する。



13）フュエルフィルタの取外し、点検



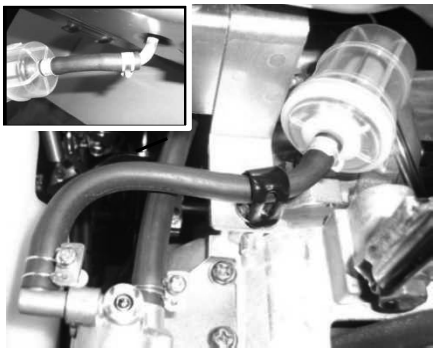
（1）スクリュを緩め、フュエルタンクを取外し、フュエルタンクからゴムホースを外す。

（2）フュエルフィルタに汚れ、亀裂、目詰まりがないか確認する。必要に応じて交換する。

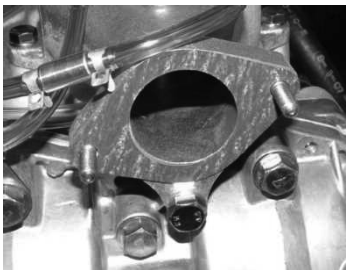
14）フュエルフィルタの取付け

（1）ゴムホースをフュエルフィルタとフュエルバルブに接続する。

（2）フュエルフィルタ付きのゴムホースをキャブレタに接続する。



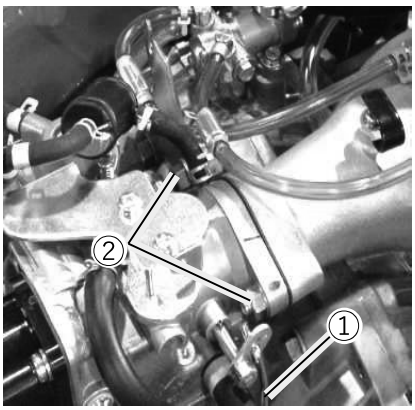
15）キャブレタの取付け



（1）キャブレタガスケットをインレットマニホールドに取付けて、キャブレタ取付ける。

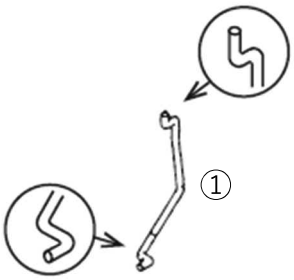
（2）ガバナロッド①とキャブレタを接続します。

（3）取付ナット②を締めてキャブレタを取付ける。

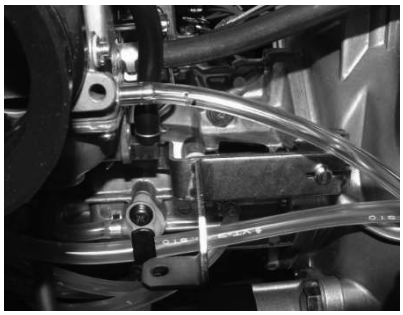


（4）ガバナロッド①はインテークマニホールドにキャブレタを取付ける際にキャブレタ及びガバナレバーに取付ける。上下の取付け向きがあるので注意する。

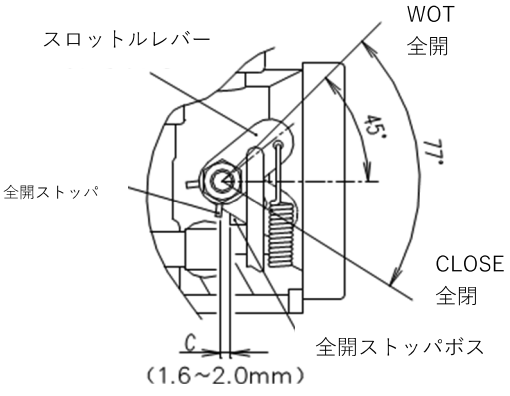
上側　垂直方向に折曲げ
下側　水平方向に曲がったうえで折曲げ



16）ガバナロッド、ガバナレバーの取付け

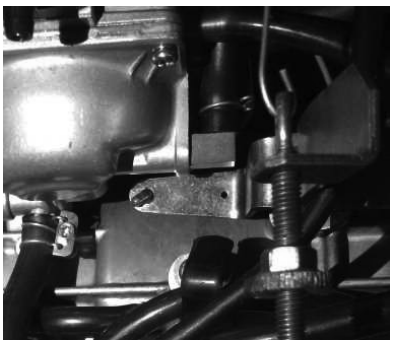


（1）ガバナロッドの付いたガバナレバーをガバナシャフトに取付けボルトで固定する。
（2）ガバナレバーがガバナシャフトとフリーになるようにガバナレバー取付ボルトを弛める。
（3）スロットルダイヤルを高速側に回す。（スロットルレバーは全開になっている）
（4）スロットルレバーの全開ストッパと全開ストッパボスの隙間 C が 1.6～2.0ｍｍになるようにガバナレバーを反時計方向に回す。
（5）上項を維持した状態にてガバナシャフトのスリットをマイナスドライバにて時計回り一杯に回す。
（6）（4）と（5）項を維持した状態にてガバナレバー

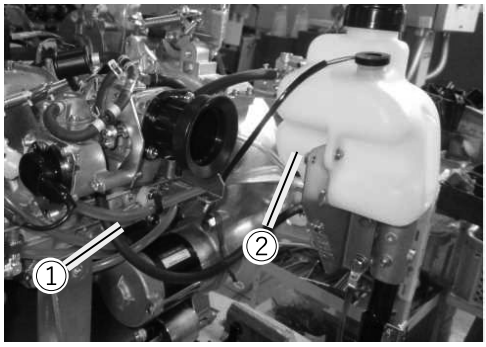


取付ボルトを締付ける。

(7) ガバナレバーを手で全閉側に移動して、スロットルレバーがスムーズに全閉となり、手を離すと全開側に戻ることを確認する

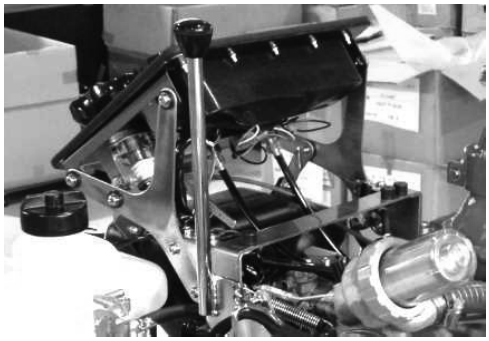


17) フュエルホースの取付け



(1) フュエルホースをフュエルバルブに接続し、クリップを取付ける。

(2) ドレン用のゴムホース①をキャブレタとキャブレタドレンバルブ②に接続し、ホースクランプ及びクリップを取付ける。



18) コントロールパネルの取付け

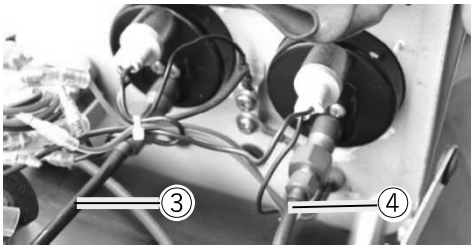
(1) コントロールパネルをスクリュでブラケットに取付ける。



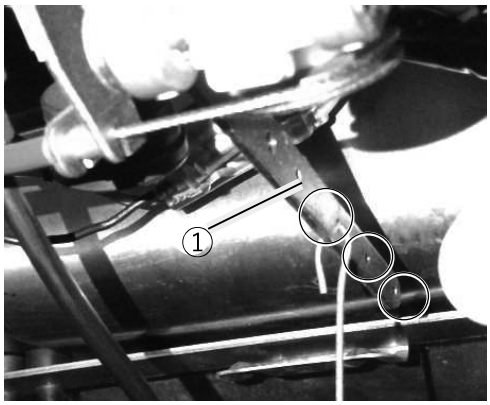
(2) 各配線(マグネト/チョークキャブレタ/オイルレベルセンサケーブル/アース線)、バッテリケーブルを取付ける。

(3) ワイヤハーネスを取付ける。

(4) プレッシャゲージパイプアッシ③及びバキュームゲージパイプアッシ取付ナット④を締付ける。



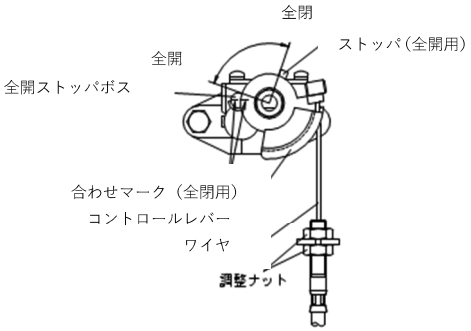
(5) コネクタガバナ①にスプリングアッシを取付ける。



VC42A[S]:コネクタガバナ先端より３番目の穴
VC62B[S]:コネクタガバナ先端より２番目の穴
VC72BS/VC72PROⅢ:コネクタガバナ先端の穴

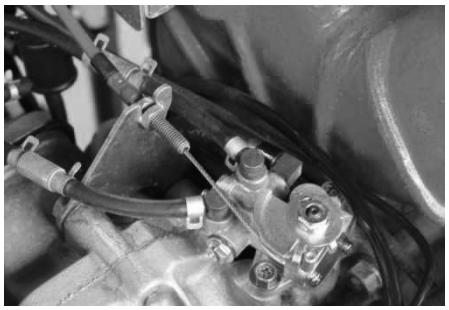
モデル毎に異なるので注意する。
ガバナスプリングをコネクタガバナ(穴)に確実に取付ける。

(6) オイルポンプワイヤを取付ける。
(7) スロットルダイヤルを低圧側にする。
(8) 調整ナットを調整して、マークを合わせる。





(9) スロットルダイヤルを全開にする。
(10) コントロールレバーのストッパ（全開）が全開ストッパに接していることを確認する。



19) フュエルタンクの取付け

(1) 取外したホース類を再度接続し、クリップで固定する。
(2) フュエルレベルセンサの配線を接続する。

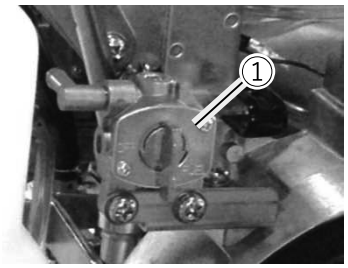


（3）フュエルタンクのフロントフックをブラケットに合わせ前側より差込むように取付ける。

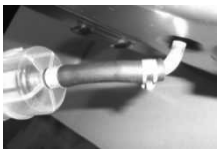


（4）スクリュにてフュエルタンクを固定する。

（5）フュエルバルブ①をフュエルバルブブラケットにスクリュで取付ける。



（6）フュエルバルブからゴムホースを取外した場合、フュエルバルブとフュエルタンク間にフュエルフィルタを接続したホースを取付け、クランプでホース固定する。



20）エアサイレンサの取付け

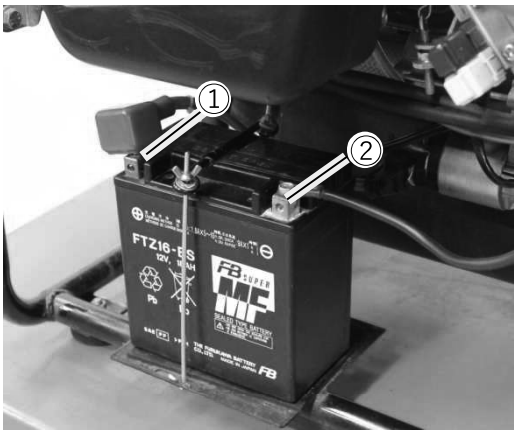
（1）エアファンネルをキャブレタに取付けスクリュを締めて固定する。インレットパイプ、サイレンサを組込み、ブラケットに固定する。
VC72PROⅢは〇印位置にブラケットがあるので取付け時に注意する。



21）カウルの取付け

（1）カウルを取付ける時は、リヤカウルから取付ける。
（2）リヤカウルの取付金具にピンをはめ込み、コード用の穴にプラグキャップを通す。
（3）フックをしっかりと差込穴に差込む。
（4）プラグキャップを確実に取付ける。
（5）フロントカウル後部のフックを燃料タンク後側の差込穴の位置に合わせ取付ける。
（6）真空ポンプレバーを通してから、カウル上面を押しながらフックを完全にはめ込む。
（7）ポンプ本体にカウルをかぶせ、ノブを右に回してロックする。

22）バッテリの取付け



(1) バッテリをバッテリサポータとウィングナットで取付ける。

(2) バッテリケーブルのプラス端子側①（赤）を先に接続し、次にマイナス端子側②（黒）を接続する。

注 意

バッテリケーブルをバッテリに接続する際は、必ずプラスケーブルから接続する。マイナスケーブルから接続するとショートするおそれがある。

5

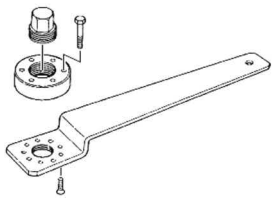
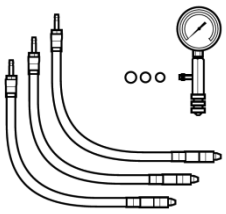
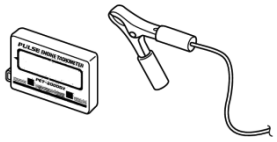
エンジン



1. 特殊工具……5-3
2. ﾊﾟｰﾂﾚｲｱｳﾄ……5-4
1) ｼﾘﾝﾀﾞ……5-4
2) ｸﾗﾝｸｹｰｽ・ﾏｸﾞﾈﾄｹｰｽ……5-6
3) ﾋﾟｽﾄﾝ・ｸﾗﾝｸｼｬﾌﾄ……5-8
4) ｲﾝﾃｰｸﾏﾆﾎｰﾙﾄﾞ……5-10
5) ｷｬﾌﾞﾚﾀ……5-12
6) ﾘｺｲﾙｽﾀｰﾀ……5-14
7) ｶﾞﾊﾞﾅ……5-16
8) ﾏｸﾞﾈﾄ……5-18
9) ｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟ……5-20
10) ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙｹﾞｰｼﾞ……5-22
11) ﾌｭｴﾙﾀﾝｸ……5-24
3. 点検項目……5-26
1) 圧縮圧力の点検……5-26
2) ﾌｭｴﾙﾀﾝｸｱｯｼの取外……5-28
3) ﾌｭｴﾙﾀﾝｸｱｯｼの点検……5-28
4) ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙの取外……5-29
5) ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙの点検……5-29
6) ﾌﾞﾗｹｯﾄの取外……5-30
7) ｴｱｻｲﾚﾝｻの取外……5-30
8) ｵｲﾙﾀﾝｸの取外……5-30
9) ｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟの取外……5-31
10) ｵｲﾙﾀﾝｸとｵｲﾙﾌｨﾙﾀの点検……5-31
11) ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾟの点検……5-32
12) ｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟの点検……5-32
13) ｵｲﾙﾀﾝｸとｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟの組立……5-32
14) ｷｬﾌﾞﾚﾀの取外……5-33
15) ｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟの調整……5-34
16) ﾘｺｲﾙｽﾀｰﾀの取外……5-34
17) ﾘｺｲﾙｽﾀｰﾀの組立……5-34
18) ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰの取外……5-35
19) ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽの取外……5-36
20) ｵｰﾊﾞｰﾋｰﾄｾﾝｻｰの取外……5-38
21) ｵｰﾊﾞｰﾋｰﾄｾﾝｻｰの組立……5-38
22) ﾏｸﾞﾈﾄと Ｖﾍﾞﾙﾄの取外……5-39
23) ﾏｸﾞﾈﾄの点検……5-40
24) Ｖﾌﾟｰﾘと Ｖﾍﾞﾙﾄの点検……5-40
25) ｺｲﾙﾌﾟﾚｰﾄの取外……5-40
26) ｽﾀｰﾀﾓｰﾀの取外……5-40
27) ｽﾀｰﾀﾓｰﾀの点検……5-40
28) ﾏﾌﾗの取外……5-41
29) ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟの取外……5-41
30) ｽﾊﾟｰｸﾌﾟﾗｸﾞとｼﾘﾝﾀﾞﾍｯﾄﾞの取外……5-42
31) ｼﾘﾝﾀﾞﾍｯﾄﾞの点検……5-42
32) ｼﾘﾝﾀﾞﾌﾞﾛｯｸの取外……5-43
33) ﾋﾟｽﾄﾝの取外……5-43
34) ﾋﾟｽﾄﾝとﾋﾟｽﾄﾝﾋﾟﾝの点検……5-43
35) ﾋﾟｽﾄﾝﾘﾝｸﾞｻｲﾄﾞｸﾘｱﾗﾝｽの点検……5-44
36) ﾋﾟｽﾄﾝﾘﾝｸﾞｴﾝﾄﾞｷﾞｬｯﾌﾟの点検……5-45
37) ｺﾝﾛｯﾄﾞ大端部ｻｲﾄﾞｸﾘｱﾗﾝｽの点検……5-45
38) ｺﾝﾛｯﾄﾞ小端部内径の点検……5-46
39) ｼﾘﾝﾀﾞﾌﾞﾛｯｸの点検……5-46
40) ｶﾞﾊﾞﾅｹｰｽﾘｯﾄﾞの取外……5-46
41) ｶﾞﾊﾞﾅｹｰｽの点検……5-47
42) ｶﾞﾊﾞﾅの分解……5-47
43) ｶﾞﾊﾞﾅの点検……5-47
44) ｴｷｿﾞｰｽﾄﾏﾆﾎｰﾙﾄﾞの取外……5-48
45) ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽの取外……5-48
46) ｸﾗﾝｸｹｰｽの取外……5-48
47) ﾏｸﾞﾈﾄｹｰｽの取外……5-49
48) ﾏｸﾞﾈﾄｹｰｽの点検……5-49
49) ｲﾝﾃｰｸﾏﾆﾎｰﾙﾄﾞの取外……5-49
50) ｸﾗﾝｸｼｬﾌﾄｱｯｼの取外……5-49
51) ｸﾗﾝｸｼｬﾌﾄの点検……5-50
52) ｸﾗﾝｸｼｬﾌﾄ、ｸﾗﾝｸｹｰｽの組立……5-51
53) ｵｲﾙﾊﾟｲﾌﾟの取付……5-52
54) ｶﾞﾊﾞﾅの組立……5-52
55) ﾄﾞﾘﾌﾞﾝｷﾞﾔ、ﾌﾞｯｼﾝｸﾞの組立……5-53
56) ﾋﾟｽﾄﾝの組立……5-53
57) ｼﾘﾝﾀﾞﾌﾞﾛｯｸの組立……5-54
58) ｼﾘﾝﾀﾞﾍｯﾄﾞとｽﾊﾟｰｸﾌﾟﾗｸﾞの組立……5-54
59) ｴｷｿﾞｰｽﾄﾏﾆﾎｰﾙﾄﾞの組立……5-55
60) ﾏｸﾞﾈﾄｹｰｽとｺｲﾙﾌﾟﾚｰﾄの組立……5-56
61) ｽﾀｰﾀﾓｰﾀの組立……5-56
62) ﾏｸﾞﾈﾄの組立……5-57

63) ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽの組立……5-57
64) ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰの組立……5-59
65) ﾌﾟﾗｹｯﾄの組立……5-60
66) ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙの組立……5-61
67) ｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟﾜｲﾔの組立……5-61
68) ｽﾛｯﾄﾙﾘﾝｹｰｼﾞの組立……5-62
69) ﾌｭｴﾙﾀﾝｸｱｯｼの組立……5-62
70) ﾌｭｴﾙﾎｰｽの組立……5-63
71) ﾌﾟﾗｸﾞｺｰﾄﾞの組立……5-63
72) ｹﾞｰｼﾞﾊﾟｲﾌﾟの取付……5-63
73) 電装系の組立……5-64
74) ﾊﾞｯﾃﾘｹｰﾌﾞﾙの組立……5-65

1.特殊工具

			
ﾌﾗｲﾎｲｰﾙﾌﾟｰﾗｷｯﾄ P/N. 1A6-39115-0	V プーリ抜き工具 P/N. 126-39100-0	ｺﾝﾌﾟﾚｯｼｮﾝｹﾞｰｼﾞ P/N. 3AC-99030-0	タコメータ P/N. 3AC-99010-0
ﾌﾗｲﾎｲｰﾙの取外し、取付け	ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟ V ﾌﾟｰﾘの取外し	圧縮圧力の測定	エンジン回転速度の測定

2.パーツレイアウト

1）シリンダ P/C Fig.1

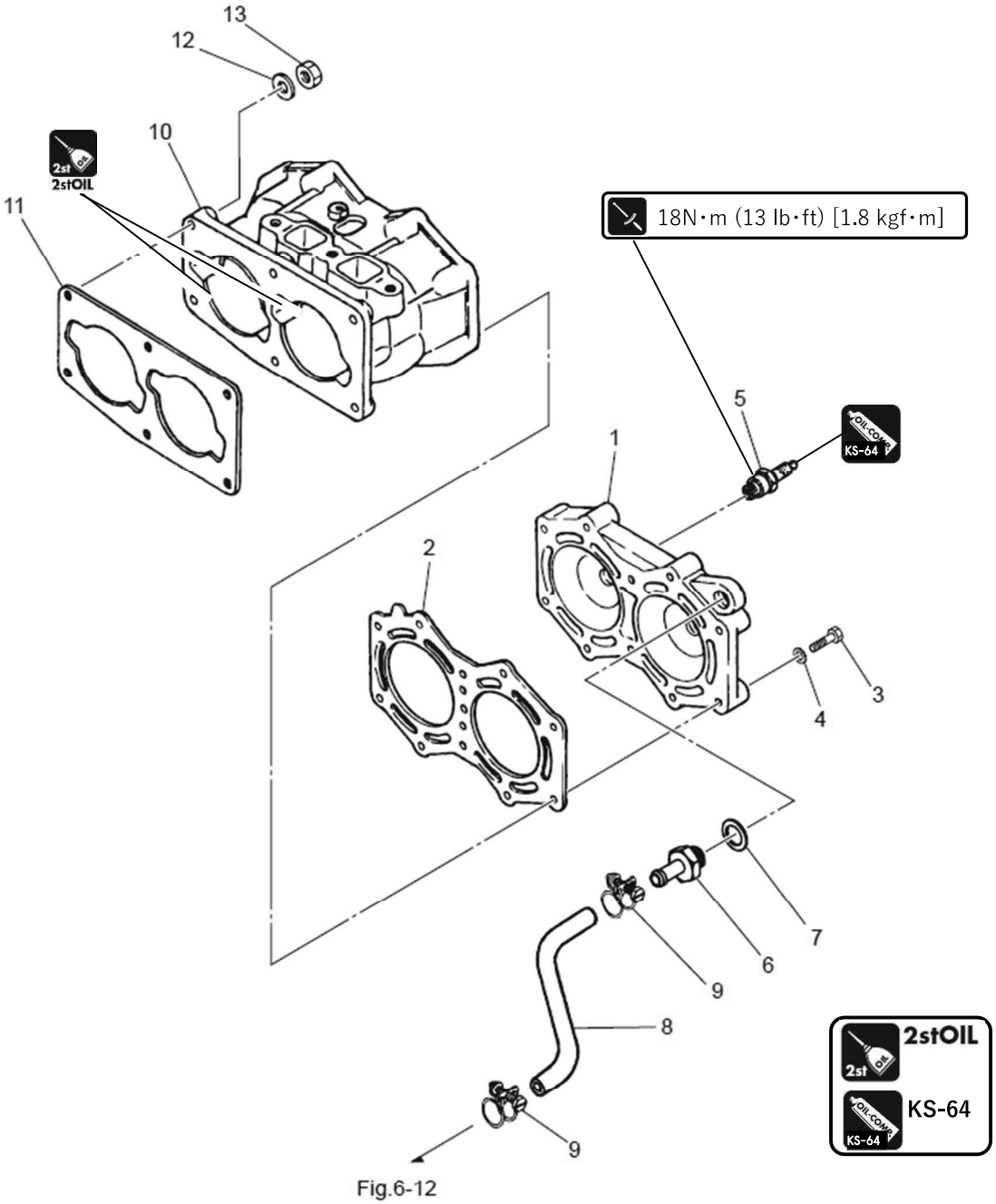
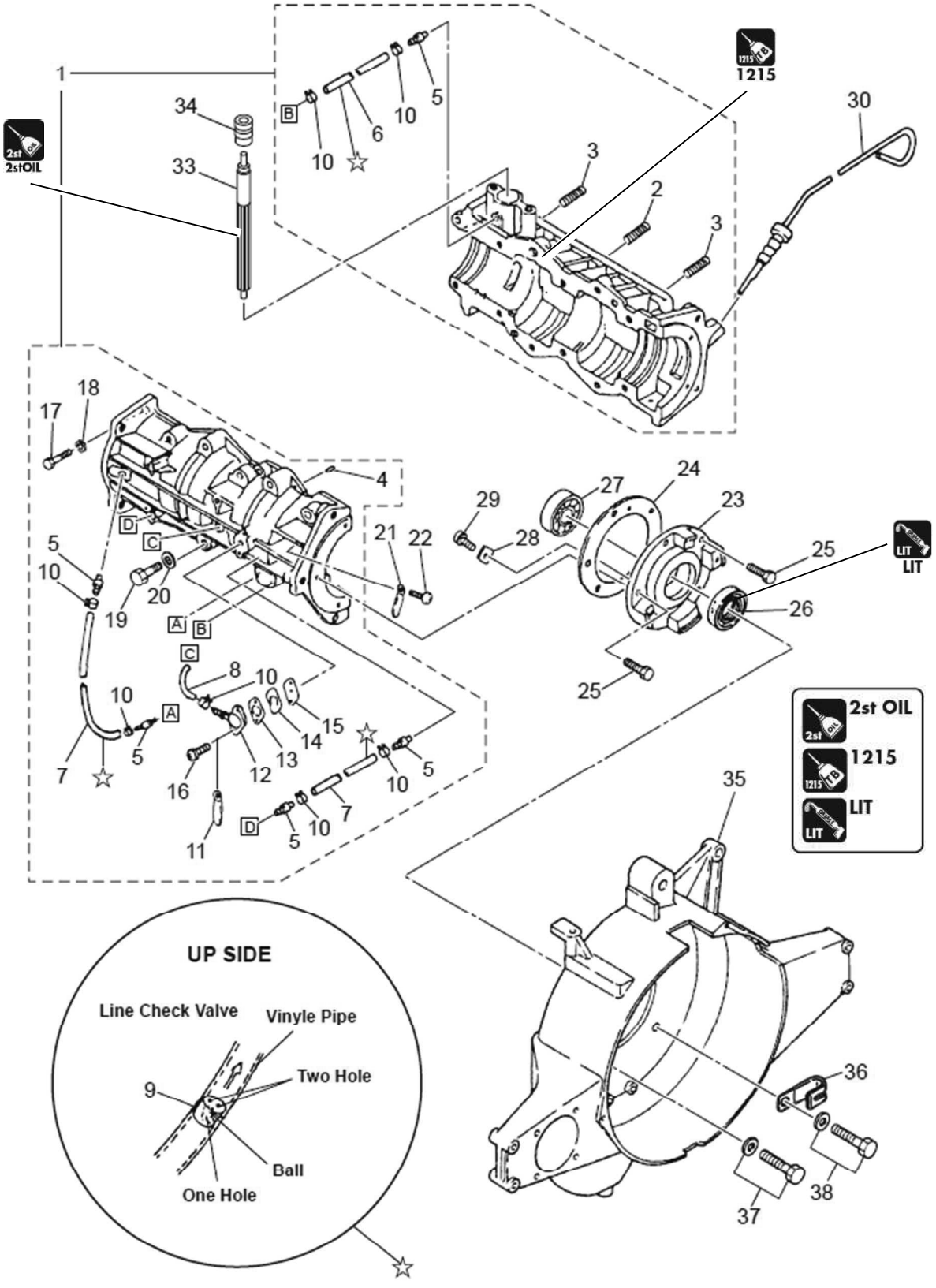


Fig.6-12

1）シリンダ P/C Fig.1

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル								Remarks 備 考
			Q'ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
1-1		CYLINDER HEAD ASSY ｼﾘﾝﾀﾞﾍｯﾄﾞｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
1-2		CYLINDER HEAD GASKET ｼﾘﾝﾀﾞﾍｯﾄﾞｶﾞｽｹｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
1-3		CYLINDER HEAD BOLT 8-50 ｼﾘﾝﾀﾞﾍｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ 8-50	10	●	●	●	●	●	●	●	
1-4		WASHER 8.5-19.5-3.2 ﾜｯｼｬ 8.5-19.5-3.2	10	●	●	●	●	●	●	●	
1-5		SPARK PLUG (BPR7HS-10) ｽﾊﾟｰｸﾌﾟﾗｸﾞ (BPR7HS-10)	2	●	●	●	●	●	●	●	
1-6		NIPPLE A 10-PF3/8 ﾆｯﾌﾟﾙ A 10-PF3/8	1	●	●	●	●	●	●	●	
1-7		GASKET 17-24-1 ｶﾞｽｹｯﾄ 17-24-1	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
1-8		HOSE ｺﾞﾑﾎｰｽ	1	●	●	●	●	●	●	●	98AG-951000
1-9		HOSE CLAMP φ16 ﾎｰｽｸﾗﾝﾌﾟ φ16	2	●	●	●	●	●	●	●	
1-10		CYLINDER BLOCK ｼﾘﾝﾀﾞﾌﾞﾛｯｸ	1	●	●	●	●	●	●	●	
1-11		CYLINDER BLOCK GASKET ｼﾘﾝﾀﾞﾌﾞﾛｯｸｶﾞｽｹｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
1-12		SPRING WASHER ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ	6	●	●	●	●	●	●	●	
1-13		NUT ﾅｯﾄ	6	●	●	●	●	●	●	●	

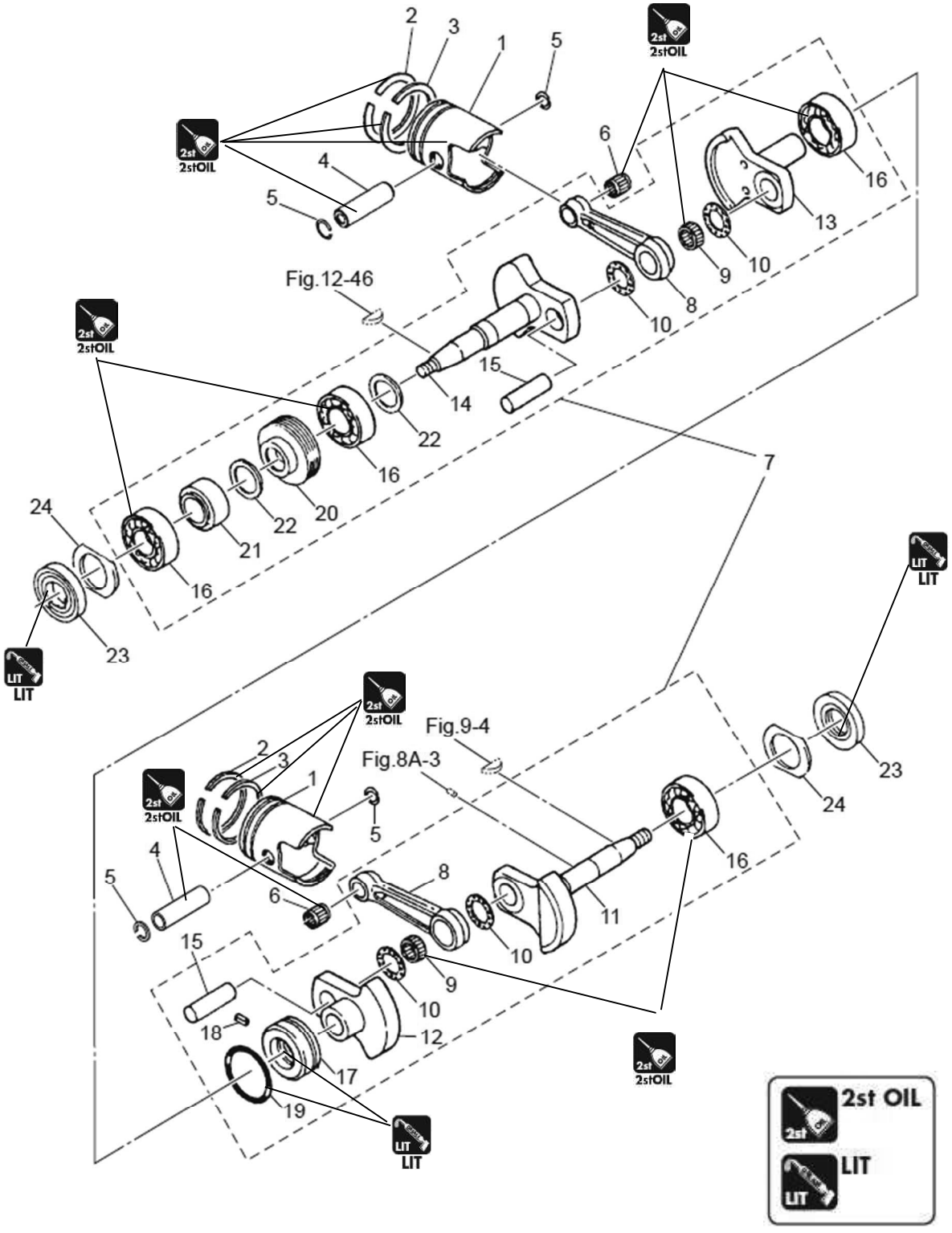
2）クランクケース・マグネトケース P/C Fig.2



2）クランクケース・マグネトケース P/C Fig.2

Ref.No. 見出番号		Description 部品名	Applicable Model 適応モデル								Remarks 備考
			Q'ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PROⅢ	
2-1		CRANKCASE ASSY ｸﾗﾝｸｹｰｽｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
2-2		* STUD BOLT 8-22 * ｽﾀｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ 8-22	1	●	●	●	●	●	●	●	
2-3		* STUD BOLT 8-25 * ｽﾀｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ 8-25	5	●	●	●	●	●	●	●	
2-4		* DOWEL PIN 6-12 * ﾀﾞｳｪﾙﾋﾟﾝ 6-12	2	●	●	●	●	●	●	●	
2-5		* NIPPLE 5.5-5 * ﾆｯﾌﾟﾙ 5.5-5	7	●	●	●	●	●	●	●	
2-6		* PIPE * ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	99AA-4-1000
2-7		* PIPE * ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	2	●	●	●	●	●	●	●	99AA-4-1000
2-8		* PIPE * ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	99AA-4-1000
2-9		* CHECK VALVE * ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞ	3	●	●	●	●	●	●	●	
2-10		* CLIP φ7.8 * ｸﾘｯﾌﾟ φ7.8	8	●	●	●	●	●	●	●	
2-11		* CLAMP 6.5-47.5P * ｸﾗﾝﾌﾟ 6.5-47.5P	1	●	●	●	●	●	●	●	
2-12		* CHECK VALVE COVER * ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞｶﾊﾞｰ	1	●	●	●	●	●	●	●	
2-13		* GASKET * ｶﾞｽｹｯﾄA ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
2-14		* CHECK VALVE * ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞ B	1	●	●	●	●	●	●	●	
2-15		* GASKET * ｶﾞｽｹｯﾄB ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
2-16		* SCREW * ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
2-17		* BOLT * ﾎﾞﾙﾄ	2	●	●	●	●	●	●	●	
2-18		* SPRING WASHER * ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ	2	●	●	●	●	●	●	●	
2-19		* BOLT * ﾎﾞﾙﾄ	12	●	●	●	●	●	●	●	
2-20		* WASHER * ﾜｯｼｬ	12	●	●	●	●	●	●	●	
2-21		CLAMP 6.5-67P ｸﾗﾝﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	
2-22		SCREW ｽｸﾘｭ	1	●	●	●	●	●	●	●	
2-23		GOVERNOR CASE LID ｶﾞﾊﾞﾅｹｰｽﾘｯﾄﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
2-24		GASKET ｶﾞｽｹｯﾄ ｶﾞﾊﾞﾅｹｰｽ	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
2-25		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	5	●	●	●	●	●	●	●	
2-26		OIL SEAL 25-40-6 ｵｲﾙｼｰﾙ 25-40-6	1	●	●	●	●	●	●	●	
2-27		BALL BEARING 6205 ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ 6205	1	●	●	●	●	●	●	●	
2-28		HOLDER ﾎﾙﾀﾞ ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
2-29		SCREW ｽｸﾘｭ	1	●	●	●	●	●	●	●	
2-30	1	OIL LEVEL GAUGE ｵｲﾙﾚﾍﾞﾙｹﾞｰｼﾞ	1	●	●	●	●	●	●		
2-30	2	OIL LEVEL GAUGE ｵｲﾙﾚﾍﾞﾙｹﾞｰｼﾞ	1							●	
2-33		OIL PUMP DRIVEN GEAR ｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟﾄﾞﾘﾌﾞﾝｷﾞﾔ	1	●	●	●	●	●	●	●	
2-34		BUSHING 9-20-20.8 ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ 9-20-20.8	1	●	●	●	●	●	●	●	
2-35	1	MAGNETO CASE ﾏｸﾞﾈﾄｹｰｽ	1	●	●	●		●		●	
2-35	2	MAGNETO CASE ﾏｸﾞﾈﾄｹｰｽ	1				●		●		
2-36		CLAMP 9-12U ｸﾗﾝﾌﾟ 9-12U	3	●	●	●	●	●	●	●	
2-37		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	4	●	●	●	●	●	●	●	
2-38		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	

3）ピストン・クランクシャフト P/C Fig.3



3）ピストン・クランクシャフト P/C Fig.3

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ							Remarks 備 考
			Q'ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO III	
3-1		PISTON ﾋﾟｽﾄﾝ	2	●	●	●	●	●	●	●	
3-2		PISTON RING ﾋﾟｽﾄﾝﾘﾝｸﾞ	2	●	●	●	●	●	●	●	1st
3-3		PISTON RING ﾋﾟｽﾄﾝﾘﾝｸﾞ	2	●	●	●	●	●	●	●	2nd
3-4		PISTON PIN ﾋﾟｽﾄﾝﾋﾟﾝ	2	●	●	●	●	●	●	●	
3-5		PISTON PIN CLIP ﾋﾟｽﾄﾝﾋﾟﾝｸﾘｯﾌﾟ	4	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
3-6		ROLLER BEARING 17-21-25 ﾛｰﾗﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ 17-21-25	2	●	●	●	●	●	●	●	
3-7		CRANKSHAFT ASSY W/GEAR ｸﾗﾝｸｼｬﾌﾄｱｯｼ W/ｷﾞﾔ	1	●	●	●	●	●	●	●	
3-8		* CONNECTING ROD ASSY * ｺﾝﾛｯﾄﾞｱｯｼ	2	●	●	●	●	●	●	●	
3-9		* ROLLER BEARING 25-32-18 * ﾛｰﾗﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ 25-32-18	2	●	●	●	●	●	●	●	
3-10		* BIG END BEARING WASHER * ﾋﾞｯｸﾞｴﾝﾄﾞﾍﾞｱﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ	4	●	●	●	●	●	●	●	
3-11		* CRANKSHAFT A * ｸﾗﾝｸｼｬﾌﾄ A	1	●	●	●	●	●	●	●	Magneto Side
3-12		* CRANKSHAFT B * ｸﾗﾝｸｼｬﾌﾄ B	1	●	●	●	●	●	●	●	
3-13		* CRANKSHAFT C * ｸﾗﾝｸｼｬﾌﾄ C	1	●	●	●	●	●	●	●	
3-14		* CRANKSHAFT D * ｸﾗﾝｸｼｬﾌﾄ D	1	●	●	●	●	●	●	●	Pump Side
3-15		* CRANK PIN * ｸﾗﾝｸﾋﾟﾝ	2	●	●	●	●	●	●	●	
3-16		* BALL BEARING 6306 * ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ 6306	4	●	●	●	●	●	●	●	
3-17		* LABYRINTH PACKING * ﾗﾋﾞﾘﾝｽﾊﾟｯｷﾝ	1	●	●	●	●	●	●	●	
3-18		* SPRING PIN 3-8 * ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾋﾟﾝ 3-8	1	●	●	●	●	●	●	●	
3-19		* O-RING 2-66.5 * Oﾘﾝｸﾞ 2-66.5	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
3-20		* OIL PUMP DRIVE GEAR * ｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟﾄﾞﾗｲﾌﾞｷﾞﾔ	1	●	●	●	●	●	●	●	
3-21		* SPACER * ｽﾍﾟｰｻ ﾒｲﾝﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
3-22		* SPACER t=2 * ｽﾍﾟｰｻ ﾄﾞﾗｲﾌﾞｷﾞﾔ t=2	2	●	●	●	●	●	●	●	
3-23		OIL SEAL 30-72-10 ｵｲﾙｼｰﾙ 30-72-10	2	●	●	●	●	●	●	●	
3-24		THRUST PLATE ｽﾗｽﾄﾌﾟﾚｰﾄ	2	●	●	●	●	●	●	●	

4）インテークマニホールド P/C Fig.4

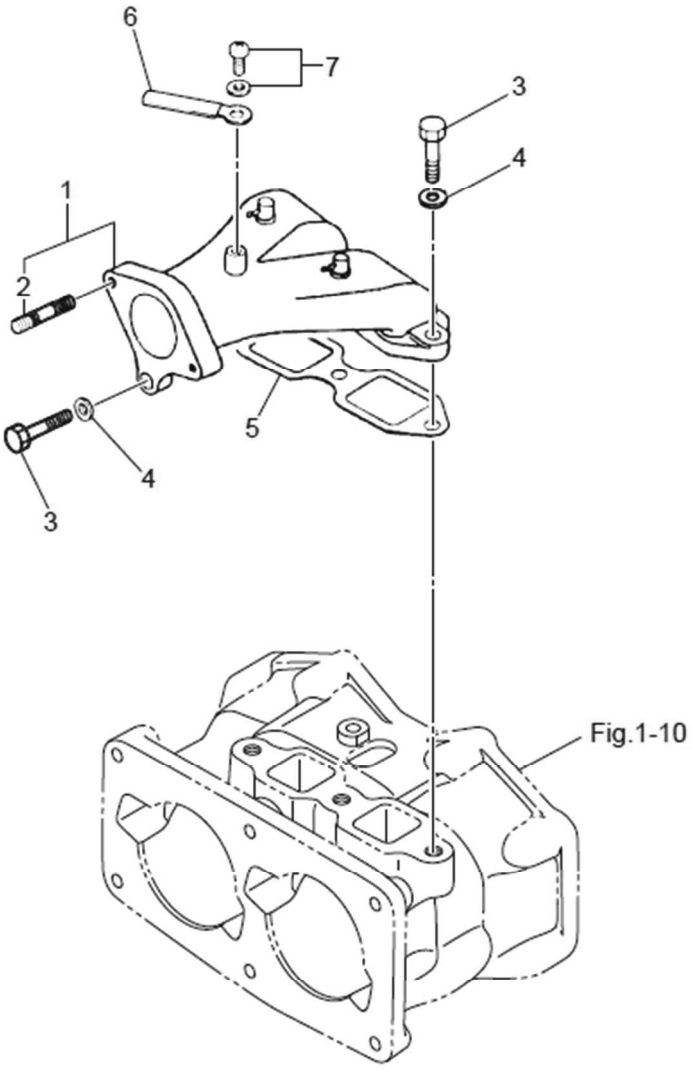
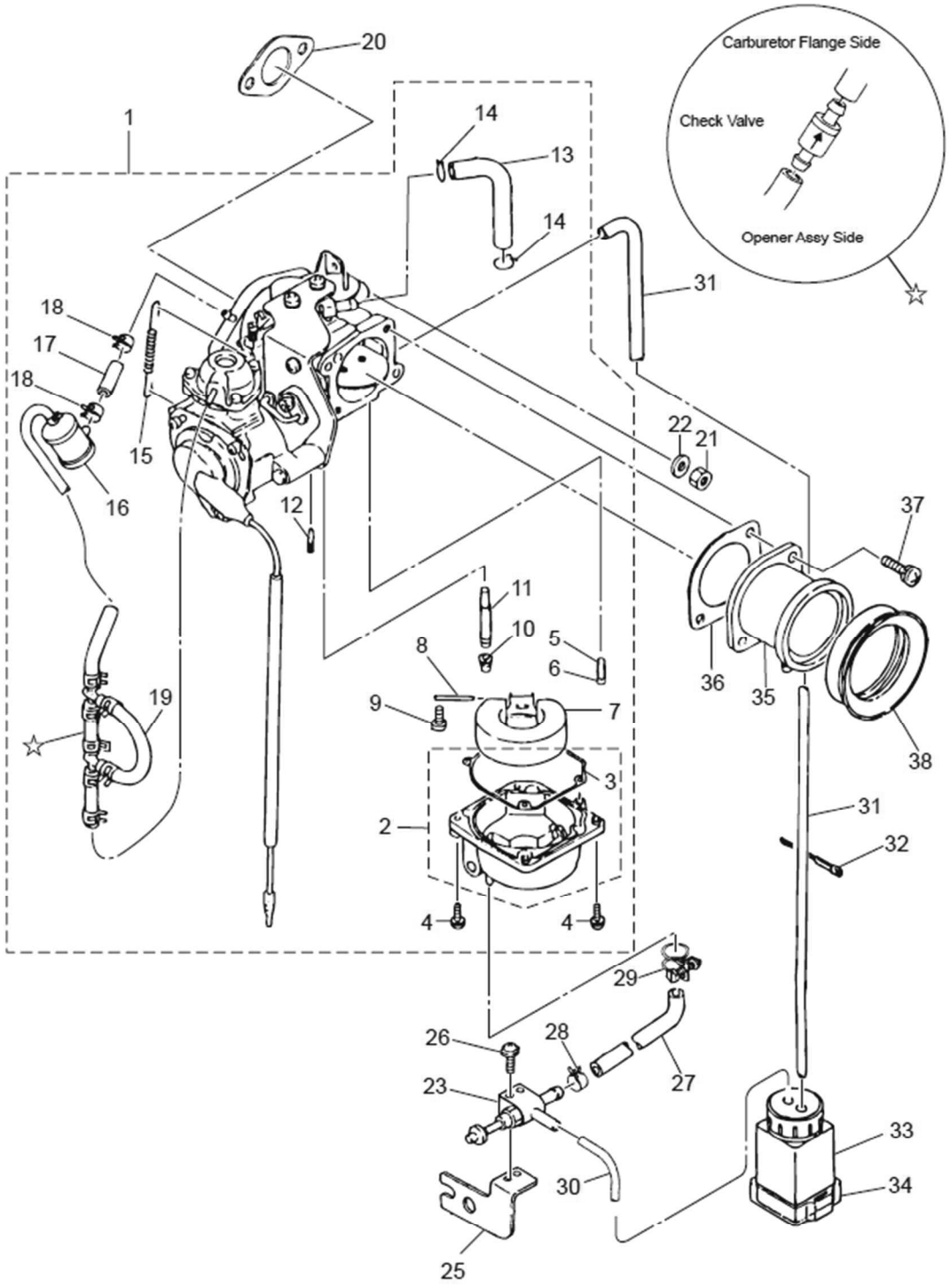


Fig.1-10

4）インテークマニホールド P/C Fig.4

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
4-1	1	INTAKE MANIFOLD ASSY ｲﾝﾃｰｸﾏﾆﾎｰﾙﾄﾞｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●		
4-1	2	INTAKE MANIFOLD ASSY ｲﾝﾃｰｸﾏﾆﾎｰﾙﾄﾞｱｯｼ	1							●	
4-2		＊ STUD ＊ ｽﾀｯﾄﾞ	2	●	●	●	●	●	●	●	
4-3		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	4	●	●	●	●	●	●	●	
4-4		SPRING WASHER ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ	4	●	●	●	●	●	●	●	
4-5		INTAKE MANIFOLD GASKET ｲﾝﾃｰｸﾏﾆﾎｰﾙﾄﾞｶﾞｽｹｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
4-6		CLAMP 6.5-47.5P ｸﾗﾝﾌﾟ 6.5-47.5P	1	●	●	●	●	●	●	●	
4-7		SCREW ｽｸﾘｭ	1	●	●	●	●	●	●	●	

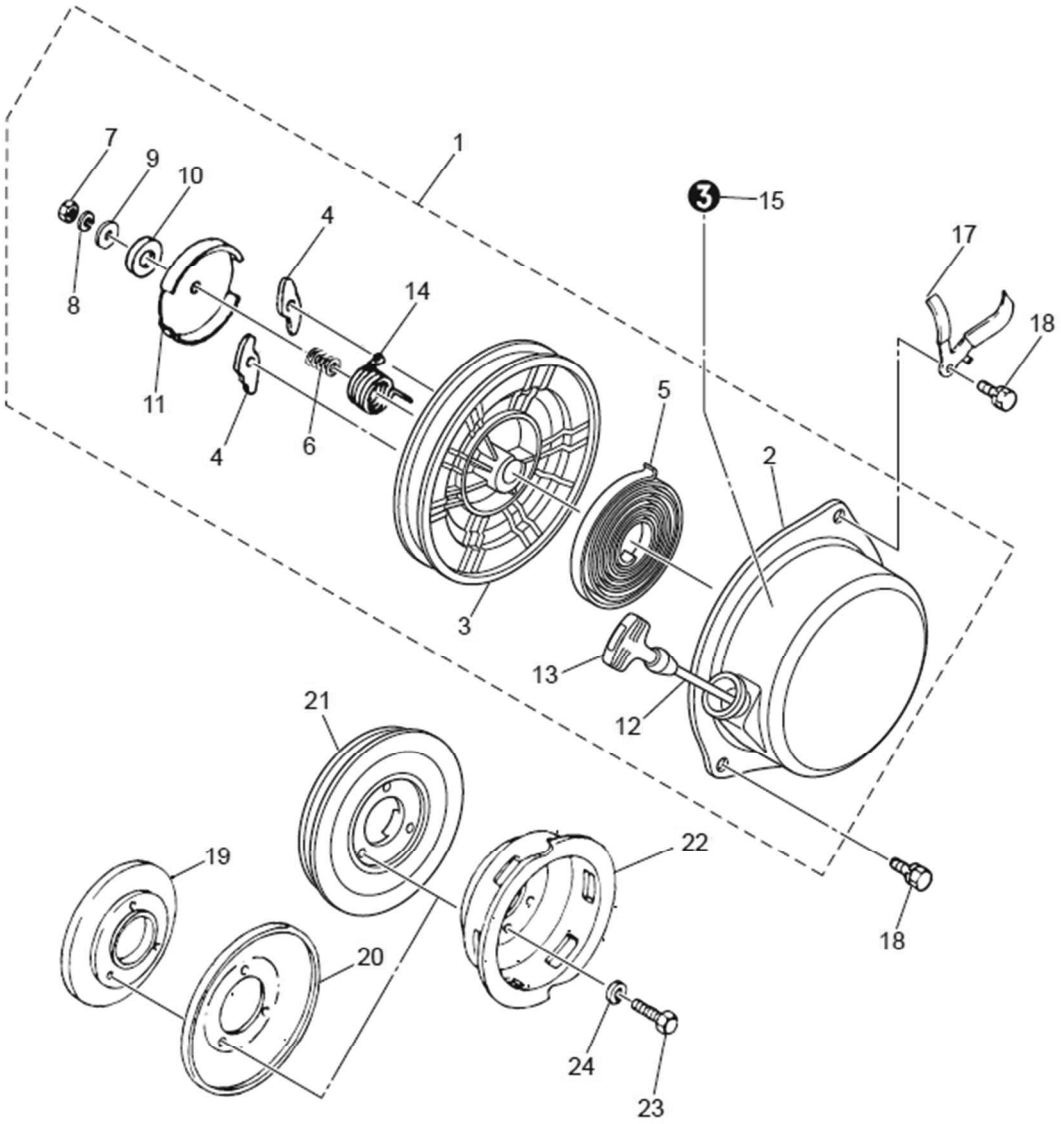
5）キャブレタ P/C Fig.5A



5）キャブレタ P/C Fig.5A

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ								Remarks 備 考
			Q'ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
5A-1	1	CARBURETOR ASSY ｷｬﾌﾞﾚﾀｱｯｼ	1		●		●		●	●	for Electric Stater Model
5A-1	2	CARBURETOR ASSY ｷｬﾌﾞﾚﾀｱｯｼ	1	●		●		●			for Recoil Starter Model
5A-2		* FLOAT CHAMBER ASSY * ﾌﾛｰﾄﾁｬﾝﾊﾞｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-3		** FLOAT CHAMBER O-RING ** ﾌﾛｰﾄﾁｬﾝﾊﾞOﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
5A-4		* SCREW * ｽｸﾘｭ	4	●	●	●	●	●	●	●	
5A-5		* FLOAT VALVE * ﾌﾛｰﾄﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-6		* CLIP * ｸﾘｯﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-7		* FLOAT * ﾌﾛｰﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-8		* FLOAT ARM PIN * ﾌﾛｰﾄｱｰﾑﾋﾟﾝ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-9		* SCREW * ｽｸﾘｭ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-10		* MAIN JET (#115) * ﾒｲﾝｼﾞｪｯﾄ (#115)	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-11		* MAIN NOZZLE * ﾒｲﾝﾉｽﾞﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-12		* SLOW JET (#80) * ｽﾛｰｼﾞｪｯﾄ (#80)	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-13		* RUBBER PIPE * ﾗﾊﾞｰﾊﾟｲﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-14		* CLIP * ｸﾘｯﾌﾟ	2	●	●	●	●	●	●	●	
5A-15		* SPRING * ｻﾎﾟｰﾄｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-16		* CHAMBER * ﾁｬﾝﾊﾞ ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-17		* HOSE * ｺﾞﾑﾎｰｽ	1	●	●	●	●	●	●	●	98AP-351000
5A-18		* CLIP φ7 * ｸﾘｯﾌﾟ φ7	2	●	●	●	●	●	●	●	
5A-19		* VACUUM PIPE ASSY * ﾊﾞｷｭｰﾑﾊﾟｲﾌﾟｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-20		CARBURETOR GASKET ｷｬﾌﾞﾚﾀｶﾞｽｹｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
5A-21		NUT ﾅｯﾄ	2	●	●	●	●	●	●	●	
5A-22		WASHER ﾜｯｼｬ	2	●	●	●	●	●	●	●	
5A-23		DRAIN VALVE ﾄﾞﾚﾝﾊﾞﾙﾌﾞ ｷｬﾌﾞﾚﾀ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-25		BRACKET ﾌﾞﾗｹｯﾄ ﾄﾞﾚﾝﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-26		SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
5A-27		HOSE ｺﾞﾑﾎｰｽ	1	●	●	●	●	●	●	●	Carburetor-Drain Valve 98AB-501000
5A-28		CLIP φ9.4 ｸﾘｯﾌﾟ φ9.4	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-29		HOSE CLAMP φ10 ﾎｰｽｸﾗﾝﾌﾟ φ10	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-30	2	PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	Drain Valve-Pot 990805-1000
5A-31		OVERFLOW PIPE L=480 ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰﾊﾟｲﾌﾟ ｷｬﾌﾞﾚﾀ L=480	1	●	●	●	●	●	●	●	Carburetor-Pot
5A-32		BAND 104 ﾊﾞﾝﾄﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-33		POT ﾎﾟｯﾄ ﾄﾞﾚﾝﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-34		BAND ﾊﾞﾝﾄﾞ ﾎﾟｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-35		AIR FUNNEL ｴｱﾌｧﾝﾈﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
5A-36		GASKET ｶﾞｽｹｯﾄ ｴｱﾌｧﾝﾈﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
5A-37		SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
5A-38		AIR FUNNEL RING ｴｱﾌｧﾝﾈﾙﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	

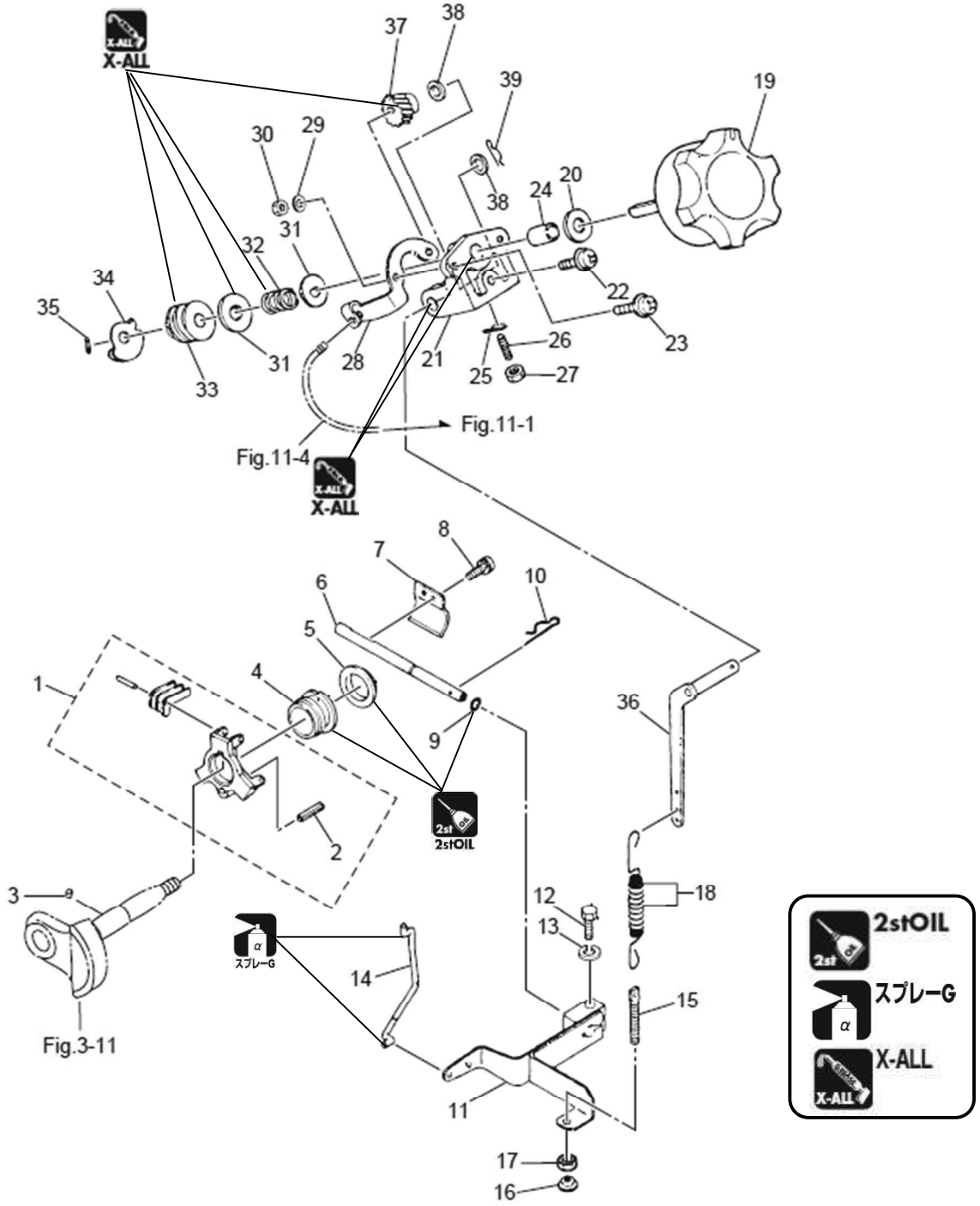
6）リコイルスタータ P/C Fig.7



6）リコイルスタータ P/C Fig.7

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ							Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VG42A	VG42AS	VG62B	VG62BS	VG72B	VG72BS	VG72PROⅢ	
7-1		RECOIL STARTER ASSY ﾘｺｲﾙｽﾀｰﾀｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-2		* STARTER CASE * ｽﾀｰﾀｹｰｽ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-3		* STARTER REEL * ｽﾀｰﾀﾘｰﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-4		* RATCHET * ﾗﾁｪｯﾄ	2	●	●	●	●	●	●	●	
7-5		* STARTER SPRING * ｽﾀｰﾀｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-6		* FRICTION SPRING * ﾌﾘｸｼｮﾝｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-7		* NUT * ﾅｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-8		* SPRING WASHER * ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-9		* WASHER * ﾜｯｼｬ A	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-10		* WASHER * ﾜｯｼｬ B	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-11		* FRICTION PLATE * ﾌﾘｸｼｮﾝﾌﾟﾚｰﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-12		* STARTER ROPE * ｽﾀｰﾀﾛｰﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-13		* STARTER HANDLE * ｽﾀｰﾀﾊﾝﾄﾞﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-14		* RETURN SPRING * ﾘﾀｰﾝｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-15		NUMBER LABEL ③ ﾅﾝﾊﾞｰﾗﾍﾞﾙ ③	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-17		GUIDE ｶﾞｲﾄﾞ ｶﾊﾞｰ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-18		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	3	●	●	●	●	●	●	●	
7-19		STARTER PULLEY ｽﾀｰﾀﾌﾟｰﾘ A	1	●	●	●		●			
7-20		DRIVE PULLEY B ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾌﾟｰﾘ B	1	●	●	●		●			
7-21	1	DRIVE PULLEY ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾌﾟｰﾘ	1				●		●		
7-21	2	DRIVE PULLEY φ113 ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾌﾟｰﾘ φ113	1							●	
7-22		STARTER PULLEY ｽﾀｰﾀﾌﾟｰﾘ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-23		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	3	●	●	●	●	●	●	●	
7-24		SPRING WASHER ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ	3	●	●	●	●	●	●	●	

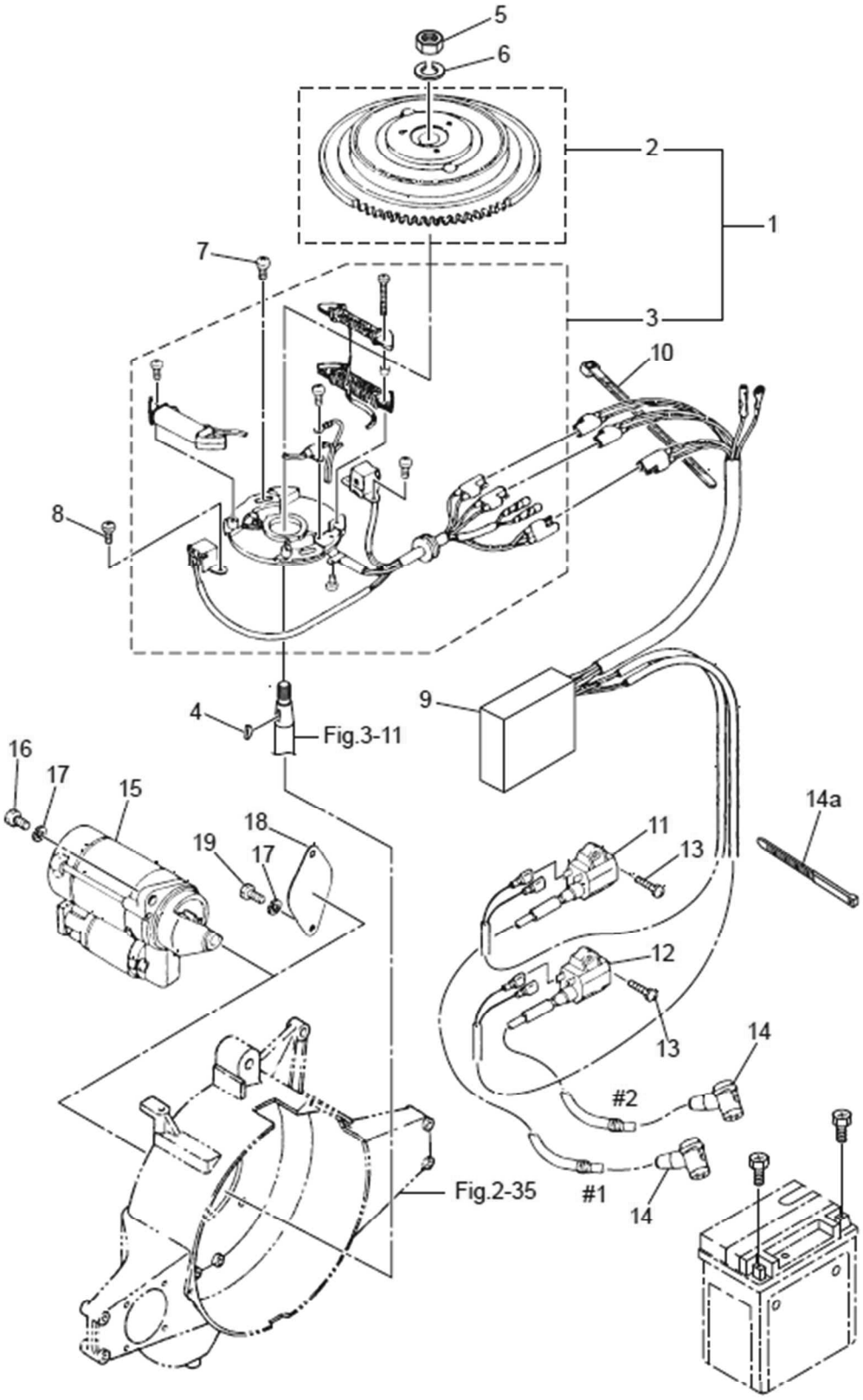
7）ガバナ P/C Fig.8A



7）ガバナ P/C Fig.8A

Ref.No. 見出番号	Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル							Remarks 備 考
		Q'ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO III	
8A-1	GOVERNOR WEIGHT ASSY ｶﾞﾊﾞﾅｳｪｲﾄｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-2	* SPRING PIN 5-20 * ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾋﾟﾝ 5-20	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-3	PIN 5-5 ﾋﾟﾝ 5-5	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-4	SLIDER ｽﾗｲﾀﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-5	THRUST WASHER ｽﾗｽﾄﾜｯｼｬ ｶﾞﾊﾞﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-6	GOVERNOR SHAFT ｶﾞﾊﾞﾅｼｬﾌﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-7	GOVERNOR ARM ｶﾞﾊﾞﾅｱｰﾑ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-8	SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-9	O-RING 1.5-5.5 Oﾘﾝｸﾞ 1.5-5.5	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
8A-10	SNAP PIN d=6 Rﾋﾟﾝ d=6	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-11	GOVERNOR LEVER ｶﾞﾊﾞﾅﾚﾊﾞｰ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-12	BOLT ﾎﾞﾙﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-13	SPRING WASHER ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-14	ROD ﾛｯﾄﾞ ｶﾞﾊﾞﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-15	ADJUSTING BOLT ｱｼﾞｬｽﾄﾎﾞﾙﾄ ｶﾞﾊﾞﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-16	ADJUSTING NUT ｱｼﾞｬｽﾄﾅｯﾄ ｶﾞﾊﾞﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-17	NUT ﾅｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-18	SPRING ASSY ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-19	THROTTLE DIAL ｽﾛｯﾄﾙﾀﾞｲﾔﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-20	WASHER SPACER 8.5-20-2 ﾜｯｼｬｽﾍﾟｰｻ 8.5-20-2	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-21	HOLDER ﾎﾙﾀﾞ ｽﾛｯﾄﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-22	SCREW ｽｸﾘｭ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-23	SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-24	BUSH 8.4-10-19.5 ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ 8.4-10-19.5	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-25	ADJUSTING PLATE ｱｼﾞｬｽﾄﾌﾟﾚｰﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-26	ADJUSTING SCREW 5-P0.8 ｱｼﾞｬｽﾄｽｸﾘｭ 5-P0.8	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-27	NUT ﾅｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-28	WIRE BRACKET ﾜｲﾔﾌﾞﾗｹｯﾄ ｽﾛｯﾄﾙﾀﾞｲﾔﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-29	WASHER ﾜｯｼｬ	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-30	NUT ﾅｯﾄ	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-31	WASHER ﾜｯｼｬ ｽﾛｯﾄﾙ	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-32	SPRING ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ ｳｫｰﾑ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-33	WORM GEAR ｳｫｰﾑｷﾞﾔ ｽﾛｯﾄﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-34	WIRE DRUM ﾜｲﾔﾄﾞﾗﾑ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-35	SPRING PIN 2-12 ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾋﾟﾝ 2-12	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-36	CONNECTOR ｺﾈｸﾀ ｶﾞﾊﾞﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-37	WORM WHEEL ｳｫｰﾑﾎｲｰﾙ ｽﾛｯﾄﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-38	WASHER 8.5-14-1 ﾜｯｼｬ ｳｫｰﾑﾎｲｰﾙ 8.5-14-1	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-39	SNAP PIN d=6 Rﾋﾟﾝ d=6	1	●	●	●	●	●	●	●	

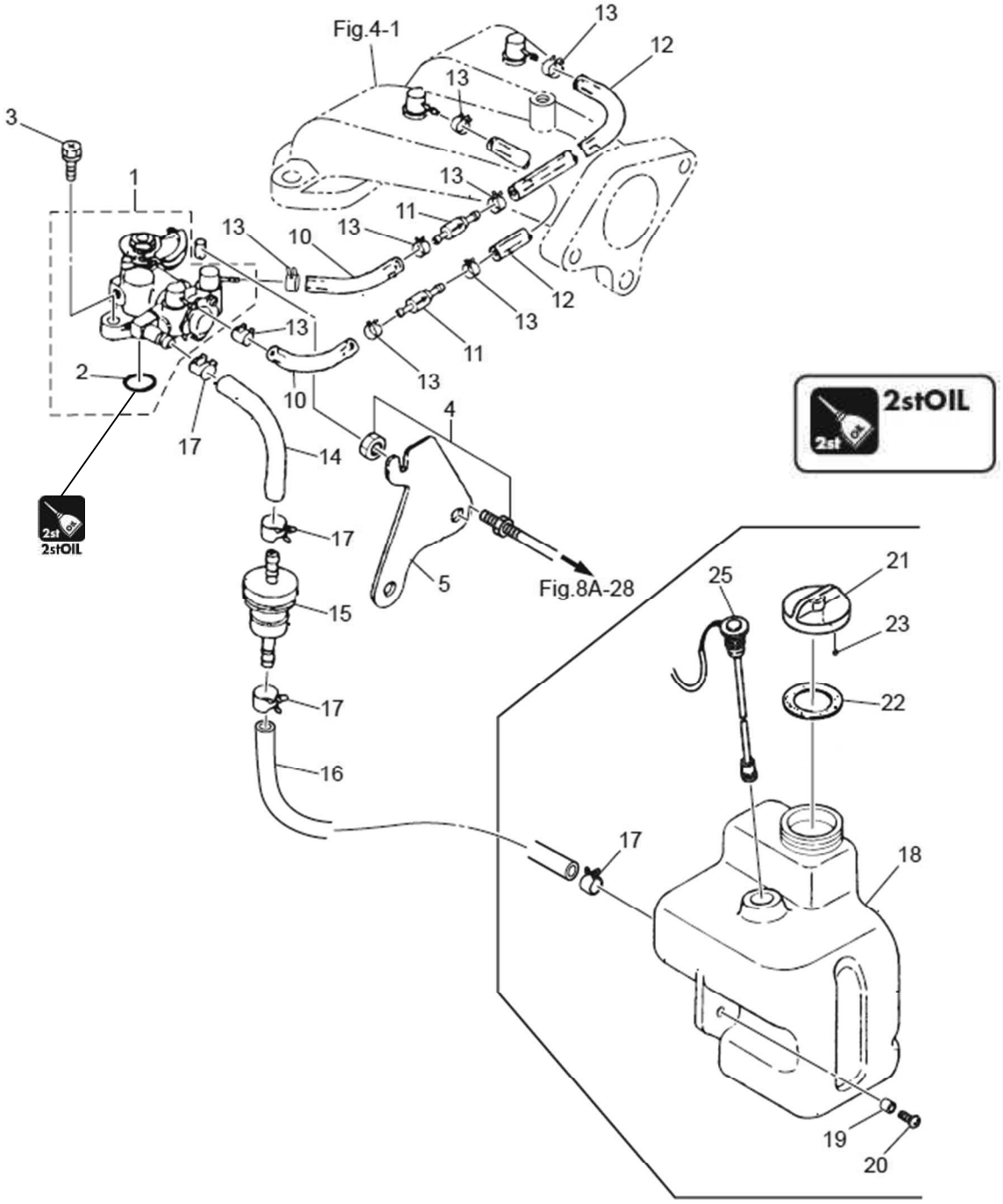
8）マグネト P/C Fig.9



8）マグネト P/C Fig.9

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
9-1		FLYWHEEL MAGNETO ASSY ﾌﾗｲﾎｲｰﾙﾏｸﾞﾈﾄｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-2		* FLYWHEEL * ﾌﾗｲﾎｲｰﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-3		* COIL PLATE ASSY W/ALTERNATOR * ｺｲﾙﾌﾟﾚｰﾄｱｯｼ W/ｵﾙﾀﾈｰﾀ	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-4		KEY t=5 ｷｰ	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-5		NUT 16-P1.5 ﾅｯﾄ 16-P1.5	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-6		WASHER ﾜｯｼｬ	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-7		SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
9-8		SCREW ｽｸﾘｭ	4	●	●	●	●	●	●	●	
9-9		CD UNIT CDﾕﾆｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	CU2202
9-10		BAND LEAD WIRE 300 ﾊﾞﾝﾄﾞﾘｰﾄﾞﾜｲﾔ 300	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-11		IGNITION COIL ｲｸﾞﾆｯｼｮﾝｺｲﾙ (#1)	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-12		IGNITION COIL ASSY ｲｸﾞﾆｯｼｮﾝｺｲﾙｱｯｼ (#2)	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-13		SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
9-14		PLUG CAP W/RESISTANCE ﾌﾟﾗｸﾞｷｬｯﾌﾟ W/ﾚｼﾞｽﾀﾝｽ	2	●	●	●	●	●	●	●	
9-14a		BAND 104 ﾊﾞﾝﾄﾞ	1							●	
9-15		STARTER MOTOR ASSY ｽﾀｰﾀﾓｰﾀｱｯｼ	1		●		●		●	●	for Electric Stater Model
9-16		BOLT 10-25 ﾎﾞﾙﾄ 10-25	2		●		●		●	●	for Electric Stater Model
9-17		WASHER ﾜｯｼｬ	2	●	●	●	●	●	●	●	
9-18		COVER ｶﾊﾞｰ ｽﾀｰﾀﾓｰﾀｹｰｽ	1	●		●		●			for Recoil Stater Model
9-19		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	2	●		●		●			for Recoil Stater Model

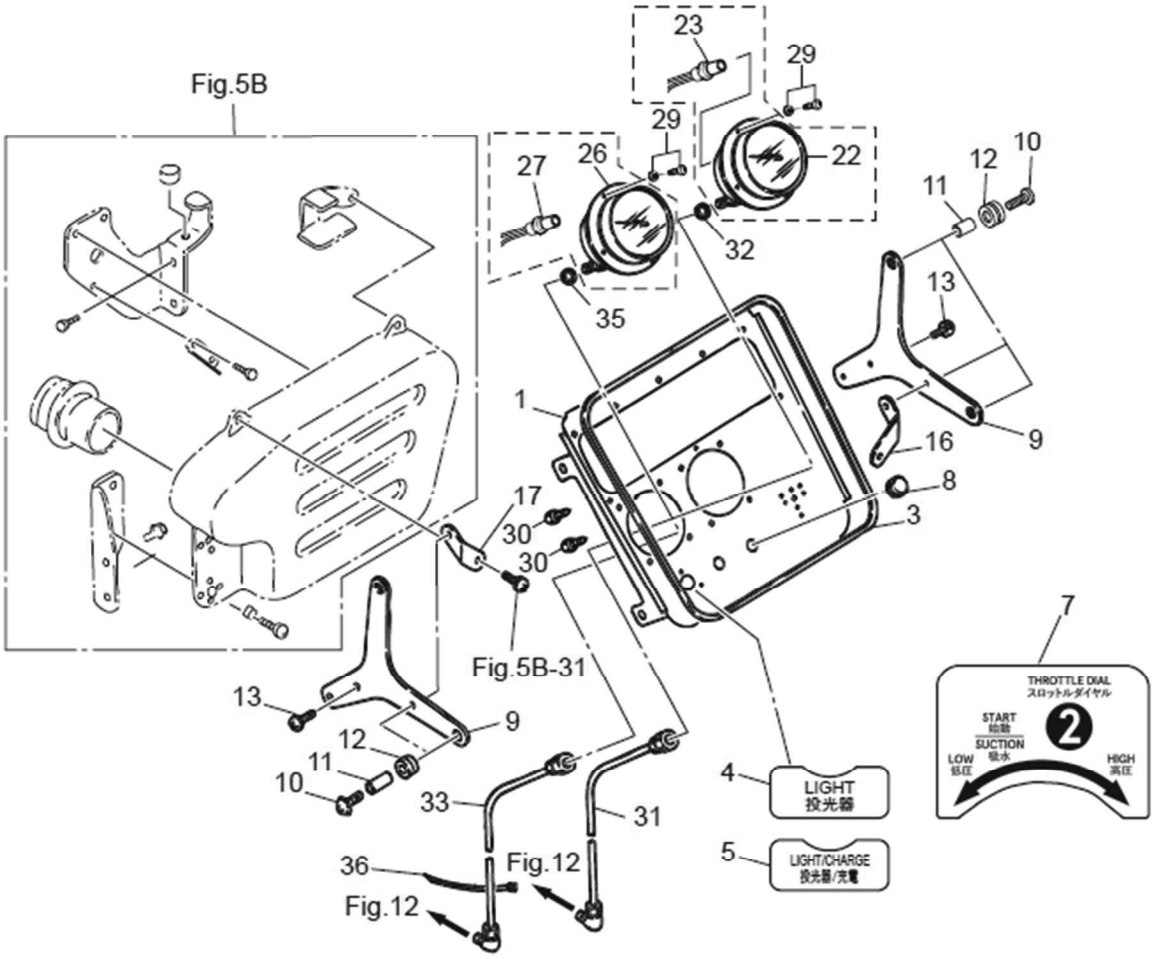
9）オイルポンプ P/C Fig.11



9）オイルポンプ P/C Fig.11

Ref.No. 見出番号	Description 部 品 名	Q`ty 個数	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	Remarks 備 考
11-1	OIL PUMP ASSY ｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
11-2	* O-RING 1.6-19.2 * Oﾘﾝｸﾞ 1.6-19.2	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
11-3	BOLT ｱﾌﾟｾｯﾄﾎﾞﾙﾄ	2	●	●	●	●	●	●	●	
11-4	WIRE ﾜｲﾔ ｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	Red
11-5	CABLE CLIP ｹｰﾌﾞﾙｸﾘｯﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	
11-10	PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	2	●	●	●	●	●	●	●	Oil Pump-Check Valve 99AA-2-1000
11-11	CHECK VALVE COMPLETE ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞｺﾝﾌﾟﾘｰﾄ	2	●	●	●	●	●	●	●	
11-12	PIPE ﾊﾟｲﾌﾟ	2	●	●	●	●	●	●	●	Check Valve-Intake Manifold 99AA-2-1000
11-13	CLIP φ7 ｸﾘｯﾌﾟ φ7	8	●	●	●	●	●	●	●	
11-14	PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	Oil Filter-Oil Pump 99AA-6-1000
11-15	OIL FILTER ASSY ｵｲﾙﾌｨﾙﾀｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
11-16	PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	Oil Tank-Oil Filter 99AA-6-1000
11-17	CLIP φ9.4 ｸﾘｯﾌﾟ φ9.4	4	●	●	●	●	●	●	●	
11-18	OIL TANK ｵｲﾙﾀﾝｸ	1	●	●	●	●	●	●	●	
11-19	COLLAR 6-8-6 ｶﾗｰ 6-8-6	1	●	●	●	●	●	●	●	
11-20	SCREW ｽｸﾘｭ	1	●	●	●	●	●	●	●	
11-21	OIL FILLER CAP ｵｲﾙﾌｨﾗｷｬｯﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	
11-22	GASKET 36-52-2 ｶﾞｽｹｯﾄ 36-52-2	1	●	●	●	●	●	●	●	
11-23	OIL TANK CAP CHECK VALVE ｵｲﾙﾀﾝｸｷｬｯﾌﾟﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
11-25	OIL LEVEL SENSOR ｵｲﾙﾚﾍﾞﾙｾﾝｻ	1	●	●	●	●	●	●	●	

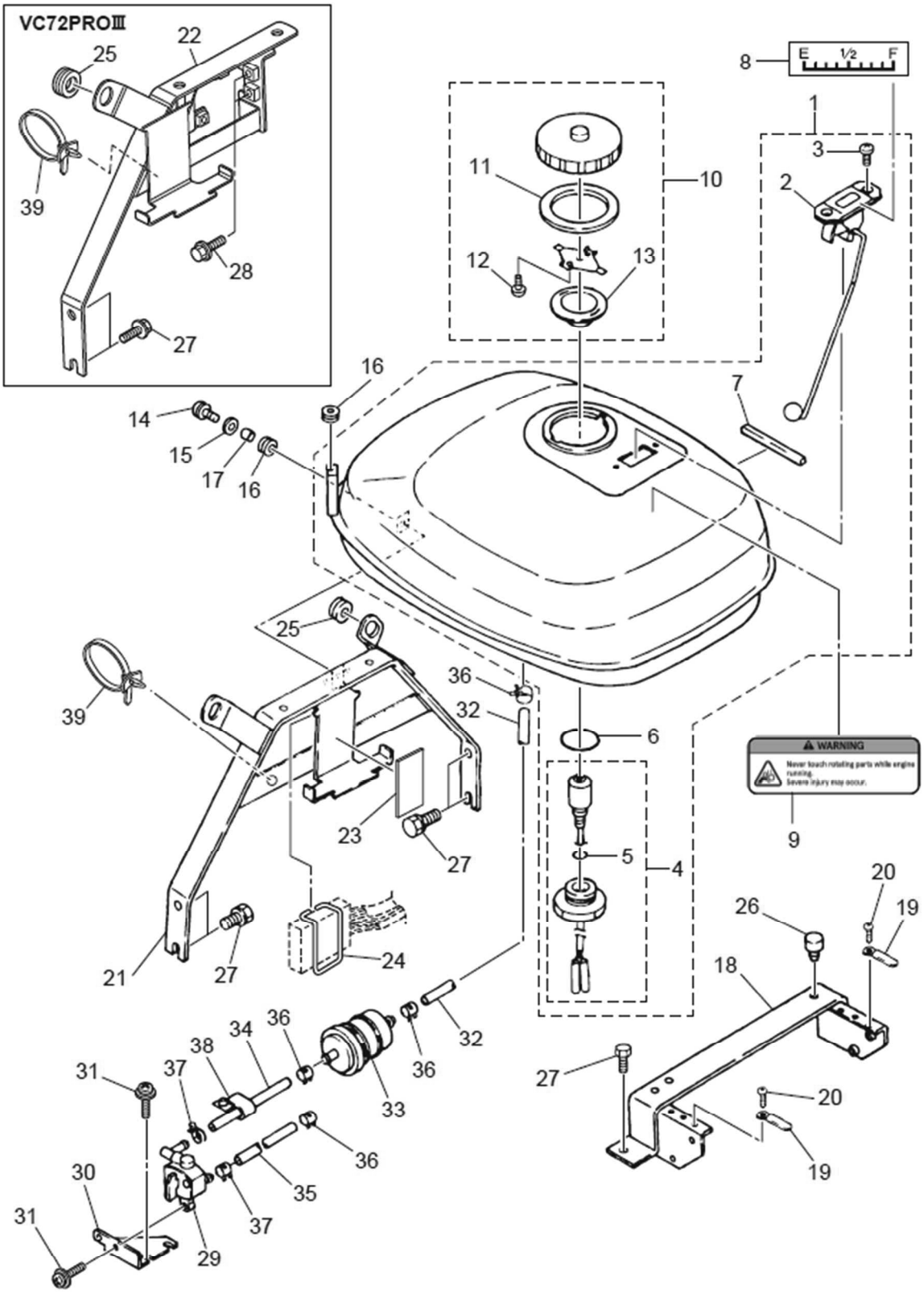
10）コントロールパネルゲージ P/C Fig.18



10）コントロールパネルゲージ P/C Fig.18

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ							Remarks 備 考
			Q'ty 個数	VG42A	VG42AS	VG62B	VG62BS	VG72B	VG72BS	VG72PROⅢ	
18-1		CONTROL PANEL ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
18-3		SEAL RUBBER L=970 ｼｰﾙﾗﾊﾞｰ L=970	1	●	●	●	●	●	●	●	
18-4		LIGHTING PLUG LABEL ﾗｲﾄﾌﾟﾗｸﾞﾗﾍﾞﾙ	1	●		●		●			for Recoil Stater Model
18-5	1	LIGHTING PLUG LABEL ﾗｲﾄﾌﾟﾗｸﾞﾗﾍﾞﾙ	1		●		●		●	●	
18-7	1	THROTTLE LABEL ｽﾛｯﾄﾙﾗﾍﾞﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
18-8		GROMMET 12-1.6 ｸﾞﾛﾒｯﾄ 12-1.6	2	●	●	●	●	●	●	●	
18-9		BRACKET ﾌﾞﾗｹｯﾄ ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ	2	●	●	●	●	●	●	●	
18-10		SCREW ｽｸﾘｭ	6	●	●	●	●	●	●	●	
18-11		COLLAR 6-8-6 ｶﾗｰ 6-8-6	6	●	●	●	●	●	●	●	
18-12		GROMMET 13-2 ｸﾞﾛﾒｯﾄ 13-2	6	●	●	●	●	●	●	●	
18-13		SCREW ｽｸﾘｭ	4	●	●	●	●	●	●	●	
18-16		BRACKET A ﾌﾞﾗｹｯﾄ A ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
18-17		BRACKET B ﾌﾞﾗｹｯﾄ B ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
18-22	1	PRESSURE GAUGE 1.5MPa ﾌﾟﾚｯｼｬｹﾞｰｼﾞ 1.5MPa	1	●	●	●	●	●	●		
18-22	2	PRESSURE GAUGE ﾌﾟﾚｯｼｬｹﾞｰｼﾞ	1							●	
18-23		LAMP ASSY LED ﾗﾝﾌﾟｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
18-26	1	VACUUM GAUGE 0.6MPa ﾊﾞｷｭｰﾑｹﾞｰｼﾞ 0.6MPa	1	●	●	●	●	●	●	●	
18-27		LAMP ASSY LED ﾗﾝﾌﾟｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
18-29		SCREW ｽｸﾘｭ	8	●	●	●	●	●	●	●	
18-30		SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
18-31	2	PIPE ASSY ﾊﾟｲﾌﾟｱｯｼ ﾌﾟﾚｯｼｬｹﾞｰｼﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	Pressure Gauge
18-32		GASKET 6.2-11-1 ｶﾞｽｹｯﾄ 6.2-11-1	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
18-33	2	PIPE ASSY ﾊﾟｲﾌﾟｱｯｼ ﾊﾞｷｭｰﾑｹﾞｰｼﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	Vacuum Gauge
18-35		GASKET 6.2-11-1 ｶﾞｽｹｯﾄ 6.2-11-1	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
18-36		BAND 200 ﾊﾞﾝﾄﾞ ﾘｰﾄﾞﾜｲﾔ 200	1	●	●	●	●	●	●	●	

11）フュエルタンク P/C Fig.21



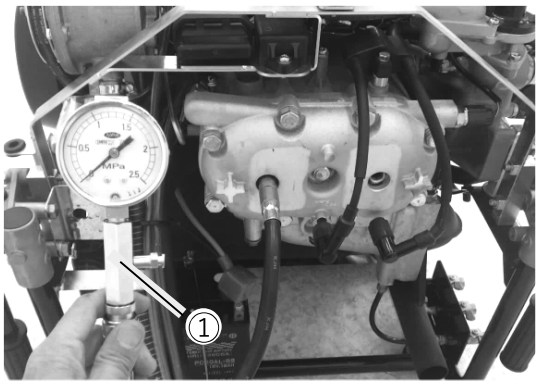
11）フュエルタンク P/C Fig.21

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル							Remarks 備 考
			Q'ty 個数	VG42A	VG42AS	VG62B	VG62BS	VG72B	VG72BS	VG72PRO Ⅲ	
21-1	1	FUEL TANK ASSY フュエルタンクアッシ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-2		* FUEL GAUGE * フュエルゲージ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-3		* SCREW 5-10 * スクリュ 5-10	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-4		* SENSOR ASSY * センサアッシ フュエルレベルゲージ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-5		** O-RING 2-9 ** Oリング 2-9	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
21-6		* O-RING 3.5-31.7 * Oリング 3.5-31.7	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
21-7		* SEAL RUBBER * シールラバー フュエルタンク	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-8		LABEL ラベル	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-10		CAP キャップ フュエルタンク	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-11		* TANK FILLER CAP GASKET * タンクフィラキャップガスケット	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-12		* SCREW * スクリュ	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-13		* TANK FILLER CAP GASKET * タンクフィラキャップガスケット	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-14		SCREW スクリュ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-15		WASHER 6-22-1.6 ワッシャ 6-22-1.6	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-16		GROMMET 16-5-2.5 グロメット 16-5-2.5	3	●	●	●	●	●	●	●	
21-17		SPACER 6-8-8.5 スペーサ 6-8-8.5	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-18		BRACKET A ブラケット A フュエルタンク	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-19		CLAMP 6.5-67P クランプ	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-20	1	SCREW スクリュ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-20	2	SCREW スクリュ	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-21		BRACKET B ブラケット B フュエルタンク	1	●	●	●	●	●	●		
21-22		BRACKET ブラケット B フェルタンク	1							●	
21-23		FOAM RUBBER フォームラバー（バッファベルト）	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-24		HOLDER ホルダ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-25		GROMMET 16-5-2.5 グロメット 16-5-2.5	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-26		DAMPER RUBBER ダンパラバー	5	●	●	●	●	●	●	●	
21-27		BOLT ボルト	6	●	●	●	●	●	●	●	
21-28		BOLT ボルト	2							●	
21-29		FUEL VALVE フュエルバルブ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-30		BRACKET ブラケット フュエルバルブ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-31		SCREW スクリュ	4	●	●	●	●	●	●	●	
21-32		HOSE ゴムホース	1	●	●	●	●	●	●	●	Fuel Tank-Fuel Filter 98AB-701000
21-33		FUEL FILTER ASSY フュエルフィルタアッシ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-34		HOSE ホース	1	●	●	●	●	●	●	●	Fuel Filter-Fuel Valve 98AB-701000
21-35		HOSE ゴムホース	1	●	●	●	●	●	●	●	Fuel Valve-Carburetor 98AB-701000
21-36		CLIP φ11.3 クリップ φ11.3	4	●	●	●	●	●	●	●	
21-37		HOSE CLAMP φ12 ホースクランプ φ12	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-38		CLAMP 9-12U クランプ 9-12U	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-39		BAND 170 バンドリードワイヤ 170	1	●	●	●	●	●	●	●	

3.点検項目

1）圧縮圧力の点検

２章サービスデータ及び３章メンテナンス13）圧縮圧力の点検を参照する。



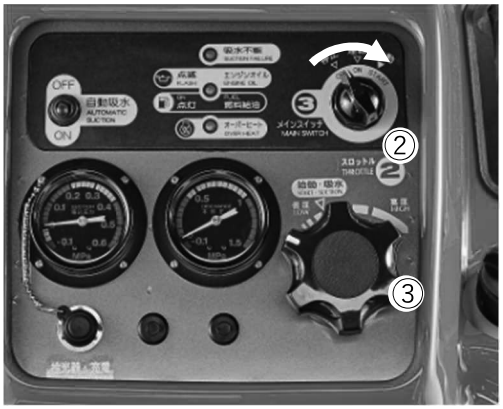
（1）エンジンを始動し 30 秒間暖機運転する。
（2）プラグキャップを外し、全てのスパークプラグを取外す。

シリンダ内にゴミが入らないようにスパークプラグを取外す前に、スパークプラグ周辺のゴミを取除く。

（3）コンプレッションゲージ①をプラグ穴に接続する。

コンプレッションゲージ:
P/N. 3AC-99030-0

（4）スロットルダイヤル③を高圧の位置にする。



（セルスタータの場合）
（5）コンプレッションゲージの値が安定するまで、メインスイッチにてエンジンをクランキングさせ、圧縮圧力を測定する。

（リコイルスタータの場合）
（6）コンプレッションゲージの値が安定するまでリコイルスタータを数回引き、エンジンをクランキングさせ、圧縮圧力を測定する。

圧縮圧力（参考値): 500r/min
0.98 MPa (142 psi) [10.0 kgf/cm^2] ±10%

圧縮圧力はクランキングスピードにより変化があり、通常10%程度は変動する。

（7）圧縮圧力が規定値の85%以下又は各シリンダ間のばらつきが10%以上の場合は、少量のエンジンオイルをシリンダ内に注入して再度点検行う。

上記の対策を行っても圧縮圧力が上昇しない場合は、シリンダヘッドガスケットとシリンダヘッドを確認し、ピストンとピストンリングの摩耗も確認する。必要に応じて交換する。

（エンジンの分解）
エンジンを分解する前に、以下の部品を取外す。
・トップカウル
・バッテリ
・フュエルタンク
・コントロールパネル
・ブラケット
・エアサイレンサ
・オイルタンク
・オイルフィルタ
・キャブレタ
・オイルポンプ
・リコイルスタータ
・ディスチャージボールバルブ
・ポンプカバー
・ポンプケース
・マグネト
・V ベルト
・コイルプレート
・スタータモータ
・マフラ
・バキュームポンプ

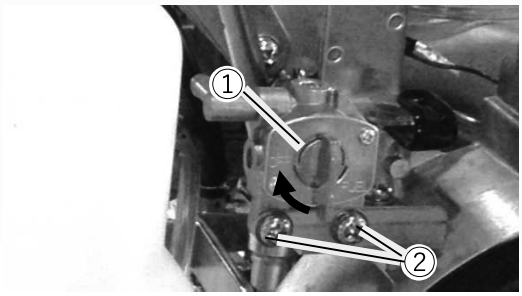
○バッテリの取外し
セルスタータ仕様の場合は、作業の前にバッテリを取外す。
(1) バッテリケーブル（マイナス、黒）の接続を外す。
(2) バッテリケーブル（プラス、赤）の接続を外す。
(3) ウィングナットを緩め、バッテリサポータ及びクランプを取外す。
(4) バッテリを取外す。

警 告

作業を行う際はショート防止のため、必ずマイナス端子を先に外す。プラス端子から外した場合、工具がボディに触れるとショートし火花による発火や怪我、工具溶損のおそれがある。

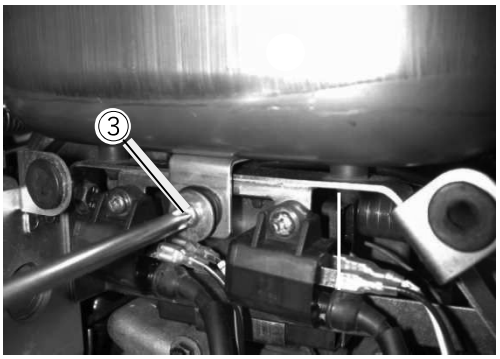
2）フュエルタンクアッシの取外し

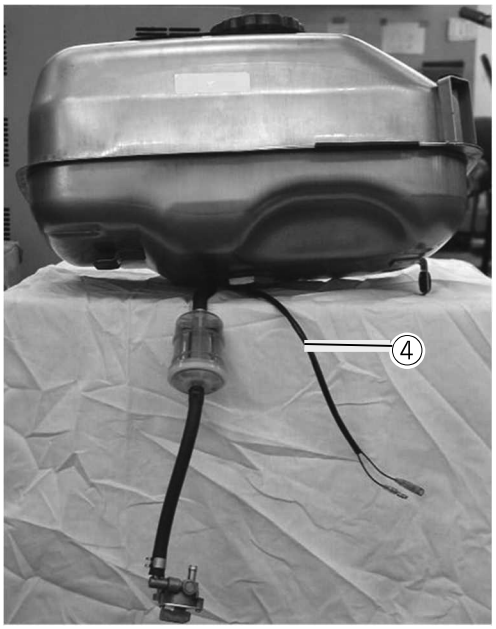
（1）フュエルバルブ①を閉じる。
（2）カウルを取外す。
（3）スクリュ②を緩め、フュエルバルブをブラケットから取外す。
（4）フュエルバルブとキャブレタの間にあるフュエルホースを外す。



フュエルタンクを取外す前に、フュエルバルブを閉じ、ドレンバルブを引いてキャブレタからすべての燃料を排出する。

（5）スクリュ③を外し、フュエルタンクアッシを取外す。
（6）フュエルレベルゲージセンサアッシ④の配線の接続を外す。



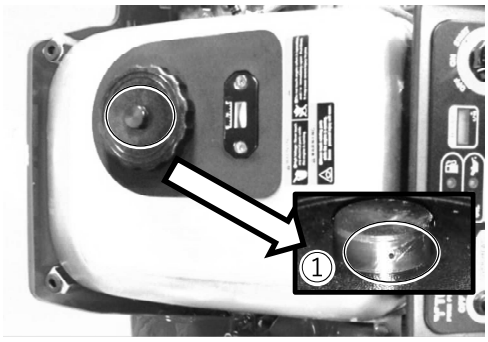


3）フュエルタンクアッシの点検

（1）フュエルタンクに汚れや水が混入している場合は、取除き清掃する。

（2）フュエルタンクに亀裂、錆等がないか点検する。

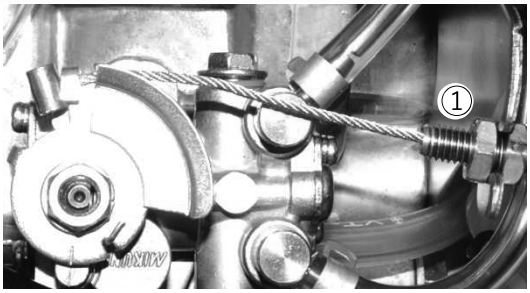
（3）フュエルタンクキャップの通気孔①に、詰まりがないか点検する。必要に応じて清掃又は交換する。

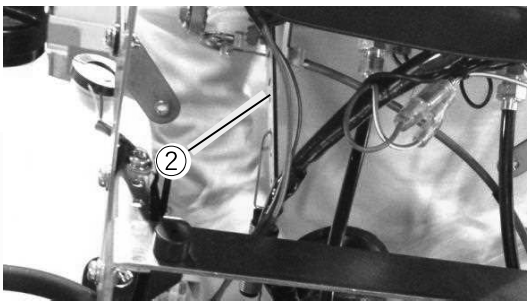


4）コントロールパネルの取外し

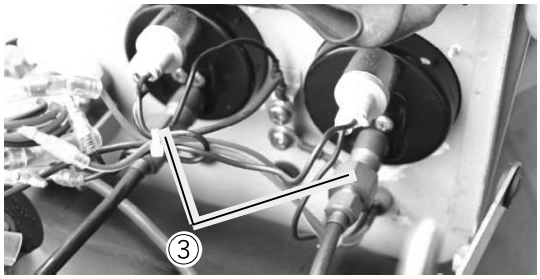
以下の部品を取外す。

・オイルポンプワイヤ
・コネクタガバナ
・プレッシャゲージパイプ
・バキュームゲージパイプ
・ワイヤハーネス
・バッテリケーブル（アース）
・ケーブル(マグネト)
・ケーブル(チョークキャブレタ)
・オイルレベルセンサケーブル

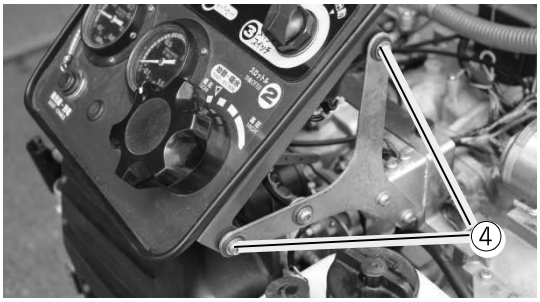




（1）ケーブルクリップを挟んでいるナットを緩めオイルポンプからオイルポンプワイヤ①を取外す。

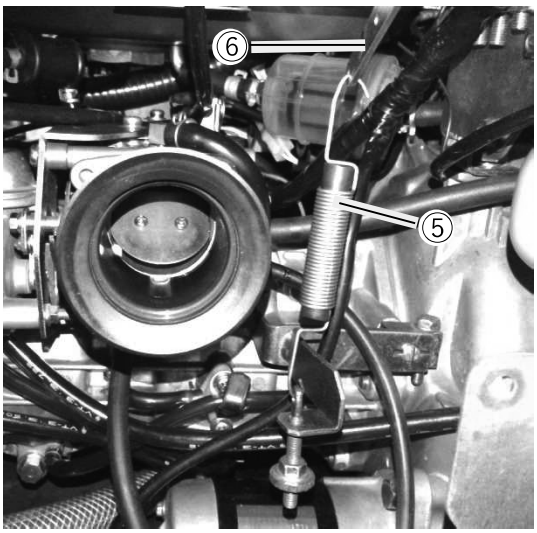


（2）プレッシャゲージ及びバキュームゲージ裏のナット③を緩め、それぞれのゲージパイプを取外す。



（3）ワイヤハーネスを取外す。

（4）コントロールパネル取付け用のスクリュ④を外す。



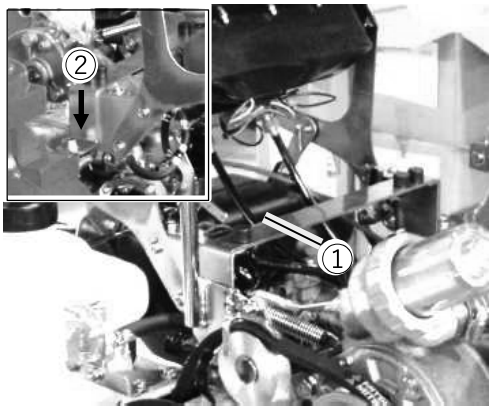
（5）コントロールパネル取付け用のスクリュ④を外す。

（6）コントロールパネルをブラケットから取外す。

（7）ガバナスプリング⑤をコネクタガバナ⑥から取外す。
※取外す際、穴位置を確認する。

5）コントロールパネルの点検

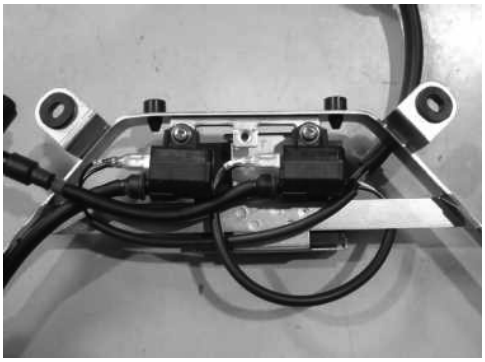
（1）取外したコントロールパネルを確認する。
　　亀裂や損傷がある場合は、必要に応じて交換する。



6）ブラケットの取外し

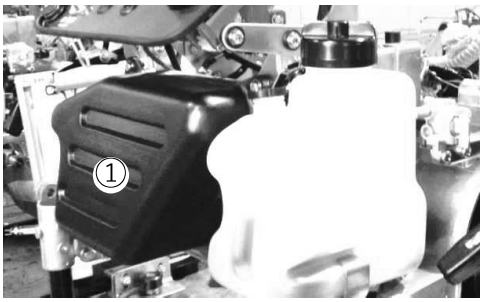
（1）フュエルタンクブラケット A ① とフュエルタンクブラケット B を固定している取付ボルト②を緩める。
（2）コントロールパネルブラケットを取外す。

コントロールパネルなどの電装品を備えたブラケットに、過度な衝撃を与えないように注意する。



7）エアサイレンサの取外し

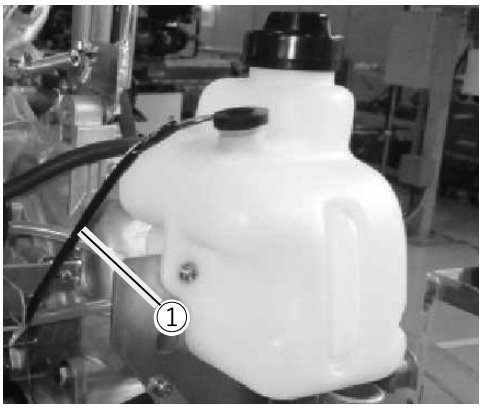
（1）エアサイレンサ①の取付けスクリュを緩めてからサイレンサを取外す。



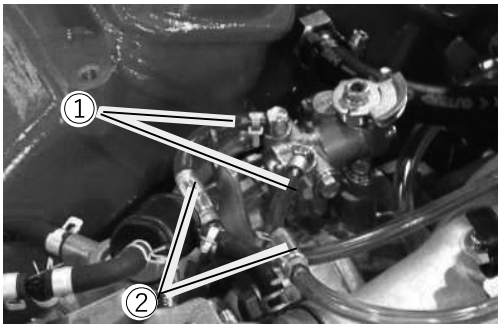
8）オイルタンクの取外し

・オイルタンクを取外すときは、ホースからオイルをこぼさないよう注意する。
・オイルタンクとオイルポンプはまとめて取外す。

（1）オイルポンプのアプセットボルトを緩めて取外す。
（2）オイルレベルセンサのセンサハーネス①を外す。
（3）オイルタンクの取付スクリュを緩めて外す。



9）オイルポンプの取外し

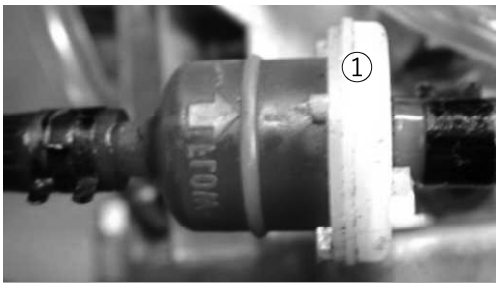


（1）チェックバルブ①に繋がっているビニルパイプ②クリップを緩めてオイルポンプから取外す。



（2） オイルポンプドリブンギアを取外す。

10）オイルタンクとフィルタの点検



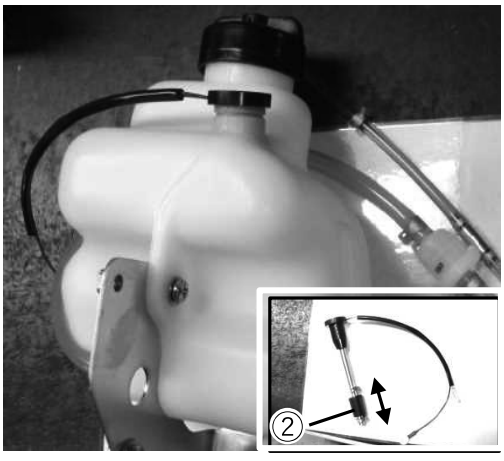
（1）オイルタンク、フィルタ①、タンクキャップを点検する。部品に亀裂や損傷がある場合は、新しいものと交換する。

（2）オイルレベルセンサ②のフロートの動作がスムーズに動くことを確認する。

（3）警告システムを確認する。

・オイルレベルセンサ（フロートスイッチ）
オイル残量が約 1/4 になると点灯する

・警告ランプ、警報ブザー
オイルレベルセンサからの信号により、モニター(コントロールパネル)の警告ランプが点灯し、同時に警報ブザーが鳴る。必要に応じて交換する。



（4）オイルタンクとフィルタに水や異物がないか確認する。水や異物が入っている場合は、オイルラインを清掃し、オイルを交換する。または必要に応じて交換する。

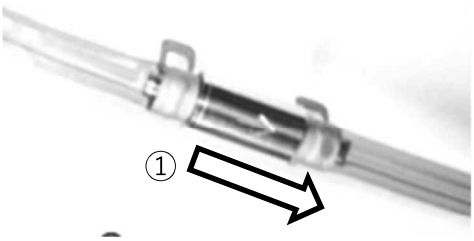
（5）ホースとパイプ類に亀裂や曲がりがないか確認する。



（6）オイルタンクキャップの通気孔が詰まっていないか確認する。必要に応じて清掃又は交換する。

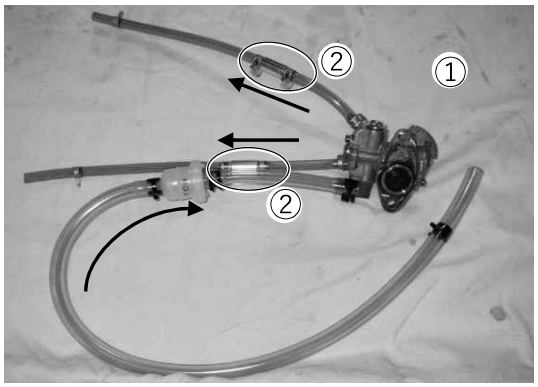
11）チェックバルブの点検

（1）バルブに目詰まりがないか確認する。必要に応じて清掃するか交換する。
（2）オイルラインのバルブ方向を確認する。チェックバルブは逆流を防ぐために、オイルラインの吐出側(インテークマニホールド)を指す矢印マークで取付ける。



12）オイルポンプの点検

（1）オイルポンプ①に損傷がないか確認する。必要に応じて交換する。
（2）ドリブンギヤ、ブッシングの摩耗、損傷を確認する。必要に応じて交換する。
（3）O リングとビニルパイプに損傷がないか確認する。必要に応じて交換する。
（4）オイルの流れる方向を確認のうえ、チェックバルブ②の矢印が合っているか確認する。

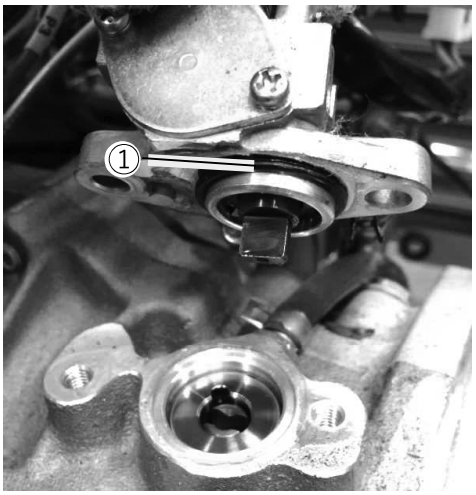


13）オイルタンクとオイルポンプの組立て

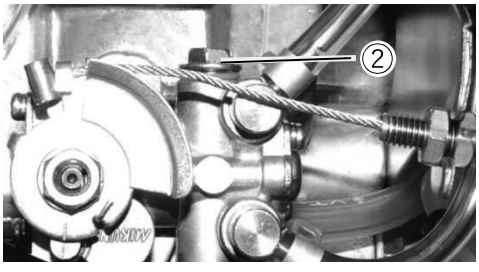
（1）オイルタンクを取付ける。

（2）オイルポンプと O リング①を組付ける。

（3）オイルラインのパイプを接続しクリップにて固定する。パイプ類を新しいエンジンオイルで満たし、オイルタンクとオイルポンプに接続する。オイルライン内の空気の有無を目視で確認する。



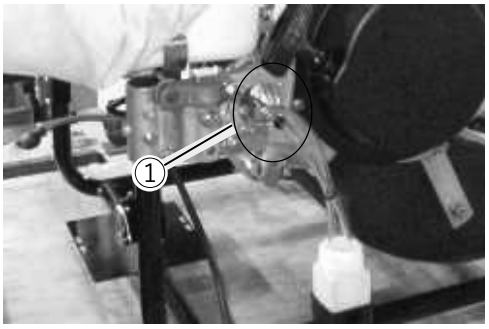
（4）オイルポンプのエア抜きプラグ②を緩めてエア抜きする。エア抜きが完了したら、プラグを締める。



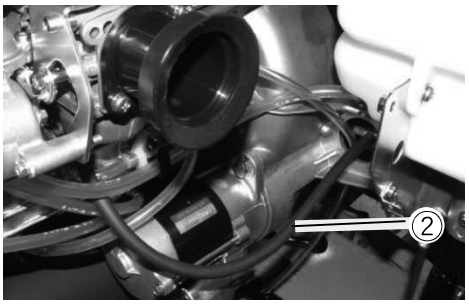
14）キャブレタの取外し

（1）キャブレタドレンバルブを①を引いて、キャブレタから燃料を排出する。

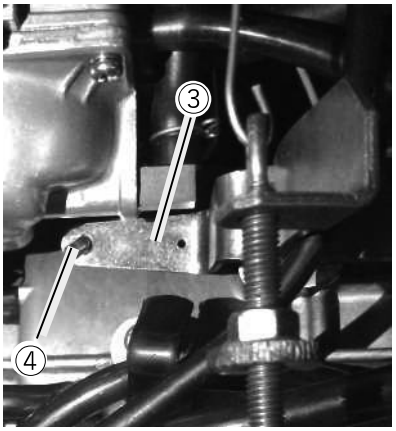
危険防止のため、フュエルラインから燃料をこぼさない。



（2）キャブレタからゴムホース②を取外す。

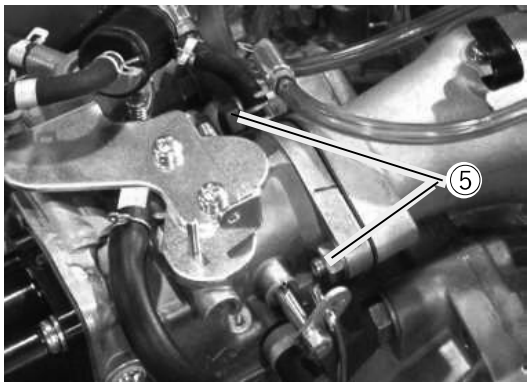


（3）ガバナロッド④とガバナレバー③を取外す。



（4）オートチョークの配線の接続を外す。

（5）取付ナット⑤を外してから、インテークマニホールドよりキャブレタを取外す。

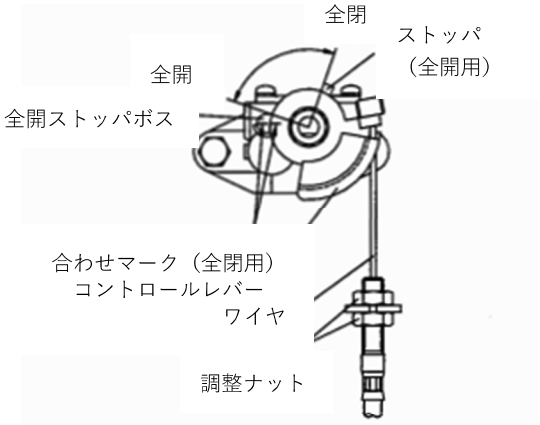


15）オイルポンプの調整

（1）ドリブンギヤ、ブッシングを取外しの逆の順序で組立てる。

（2）オイルポンプを取外しの逆の順にて取付ける。
O リングの挟込みに注意する。

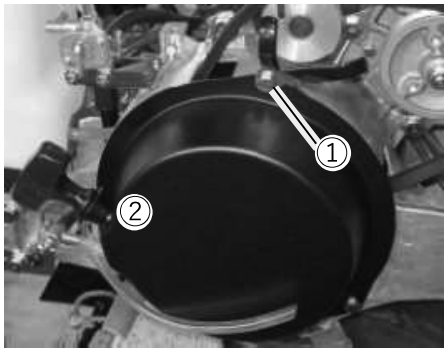
（3）オイルポンプの調整は、下記の手順で行う。
・スロットルダイヤルを全閉にする。
・ボスの合わせマークにコントロールレバーの合わせマークが一致するように調整ナットを調整する。
・スロットルダイヤルを全開にする。
・コントロールレバーのストッパ（全開用）が全開ストッパボスに接していることを確認する。



スロットルダイヤル全閉状態

16）リコイルスタータの取外し

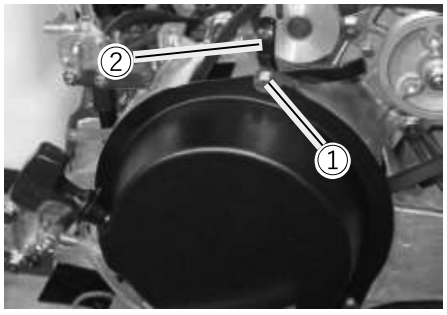
（1）取付ボルト①を緩める。
（2）リコイルスタータアッシ②を取外す。



17）リコイルスタータの組立て

（1）リコイルスタータアッシのネジ穴①にカウルガイド②を取付け、ボルトを仮止めする。

（2）残りのボルトを取付け、全体を締付ける。

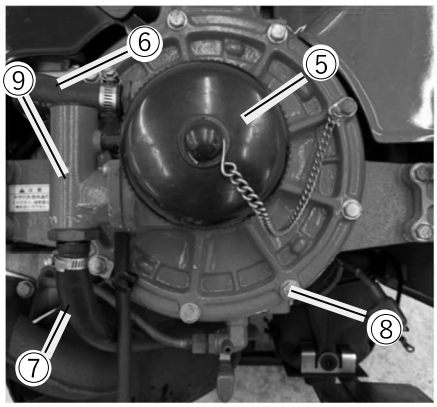


18）ポンプカバーの取外し

（1）吸水口キャップ⑤を外す。

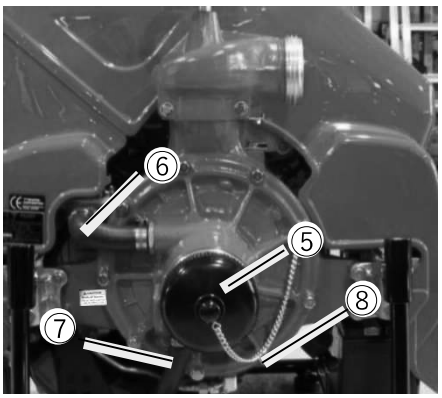
（2）バキュームホース⑥のホースクランプを緩め、
ホースを取外す。

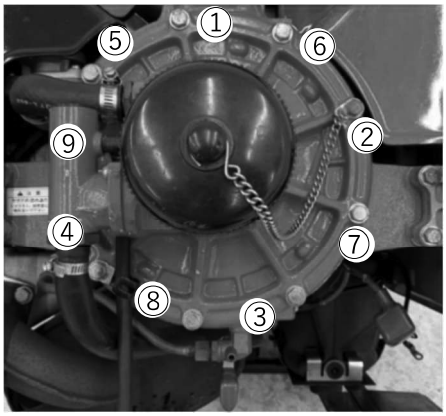
（3）マフラと繋がるゴムホース⑦（リターンホース）
のホースクランプを緩め、ホースを取外す。
※VC62B[S]/72BS/72PROⅢは、セパレータ
下部のクランプを緩めてホースを取外す。



（4）ポンプカバーの取付ボルト⑧を下図の順番
にて取外す。

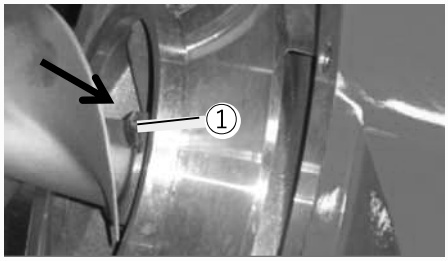
（5）ポンプカバーを取外す。
※モデルにより仕様が異なるので注意する。
セパレータアッシ⑨あり
…VC62B[S]/72BS/72PROⅢ
セパレータアッシなし…VC42A[S]





19）ポンプケースの取外し

（1）インデューサのロッキングプレート①をタガネ等で叩きのばして曲げ部分を平らにする。



（2）ドライブプーリ（スタータプーリ）を外したフライホイールに、マグネトプーラーを取付け保持する。

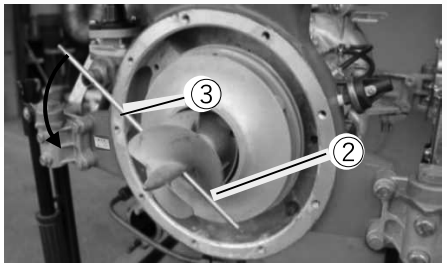
（3）インデューサ②の穴に約 8 mm 径の丸棒③を入れ、反時計周りに回転させる。

（4）インデューサを取外す。

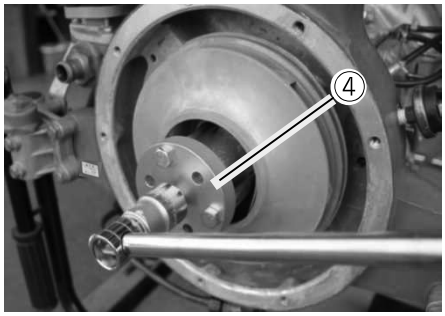
（5）インペラプーラ④をインペラに取付ける。

（6）インペラが外れるまでプーラのボルトを締付ける。

（7）インペラを取外す。

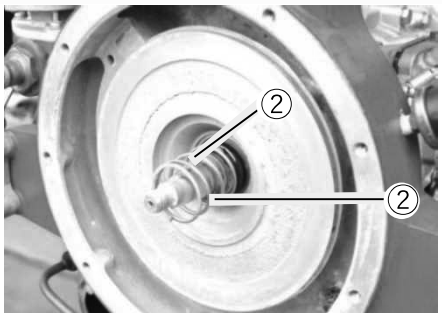


マグネトプーラアッシ:
P/N. 1A6-39115-0



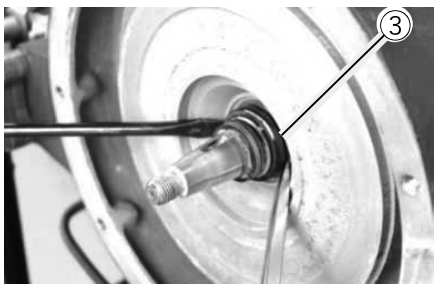
インペラプーラ:
P/N. 151-39101-0

（8）コイルスプリング①とキー②をシャフトから取外す。



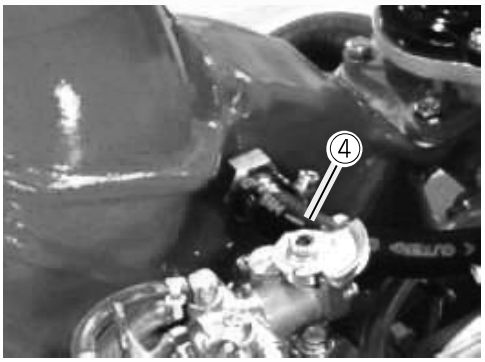
クランクシャフトを傷つけないように注意する。

（9）メカニカルシール③を取外す。

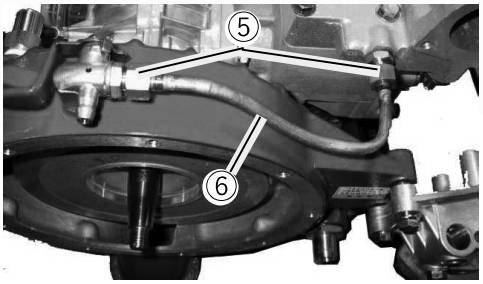


コイルスプリングとシールリングを軸から引抜き、次にマイナスドライバを溝に入れてフローティングシートを取出す。

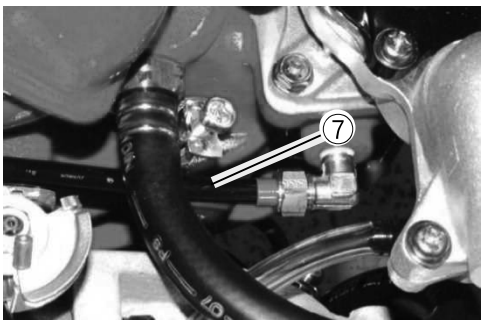
（10）クランプを緩め、ポンプケースとエキゾーストマニホールドを繋ぐゴムホース④（冷却水ホース）を取外す。
※VC62B[S]/72BS/72PROⅢは、セパレータ下部のクランプを緩めてホースを取外す。

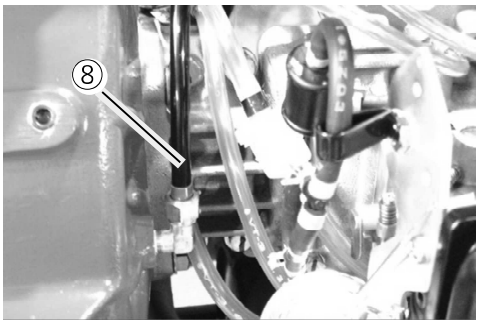


（11）ナット⑤を緩めて、シリンダブロックドレンパイプアッシ⑥(エキゾーストマニホールド～ポンプケース間パイプ)を取外す。



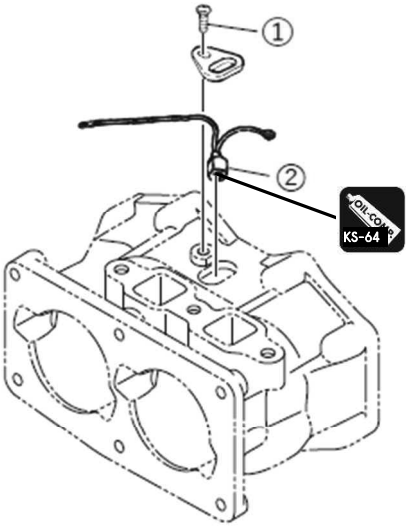
（12）ポンプケースからプレッシャゲージのパイプアッシ⑦とバキュームゲージのパイプアッシ⑧を取外す。





20）オーバーヒートセンサの取外し

（1）オーバーヒートセンサアッシの配線の接続を取外す。
（2）スクリュ①を緩め、オーバーヒートセンサアッシ②を取外す。



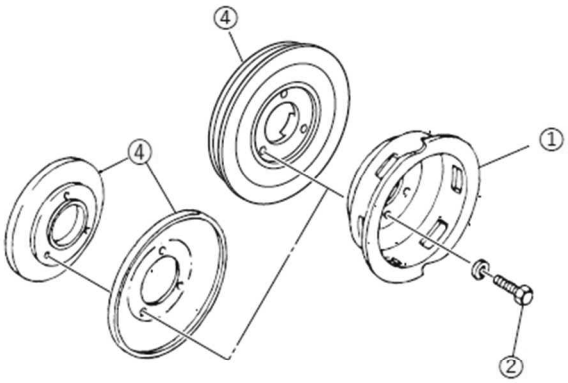
21） オーバーヒートセンサの組立て

（1）オーバーヒートセンサのヘッド部にシリコングリスを塗布し、オーバーヒートセンサを元の位置に取付ける。

22）マグネットと V ベルトの取外し

(1) マグネット（フライホイール）の取外しに際し、以下の部品・配線を取外す。

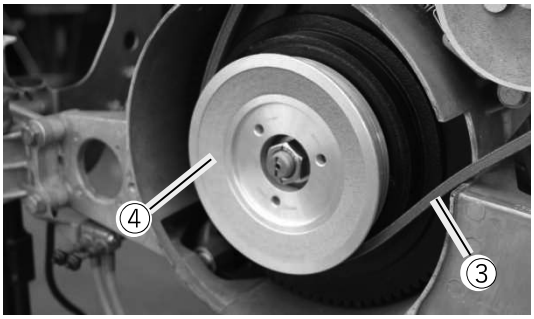
・CD ユニット
・イグニッションコイル
・メインワイヤハーネス



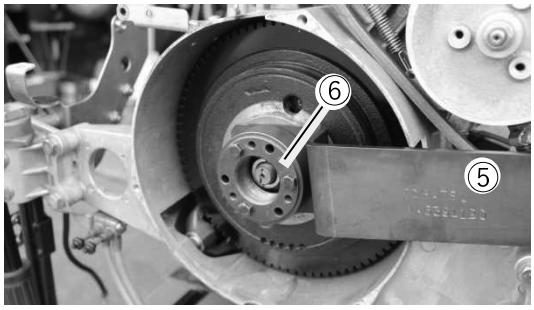
(2) リコイルスタータを取外す。

(3) スタータプーリ①の取付ボルト②を緩め、スタータプーリを取外す。

(4) V ベルト③と V プーリ④を取外す。

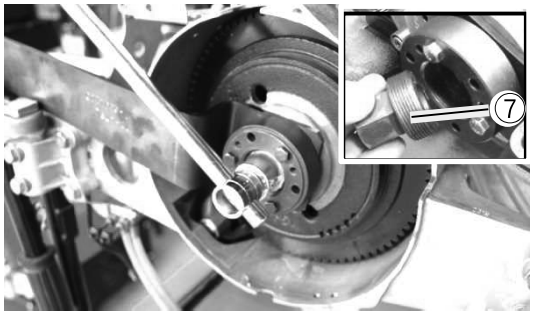


(5) フライホイールプーラキット⑤をマグネット（フライホイール）に取付けて、マグネット取付ナット⑥を取外す。



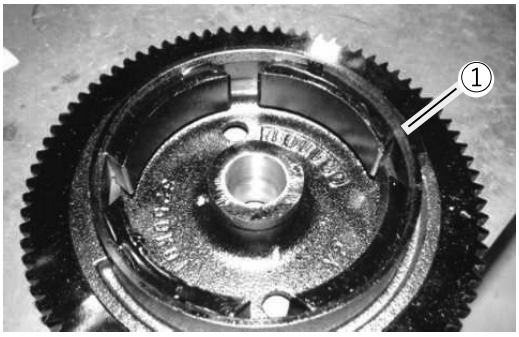
(6) センタボルト⑦を取付け、センタボルトを締付ける。クランクシャフトからマグネット（フライホイール）を取外す。

(7) クランクシャフトからキーを取外す。



23）マグネットの点検

（1）マグネット（フライホイール）に損傷がないか確認する。
（2）リングギア①に異常な摩耗がないか確認する。必要に応じて交換する。

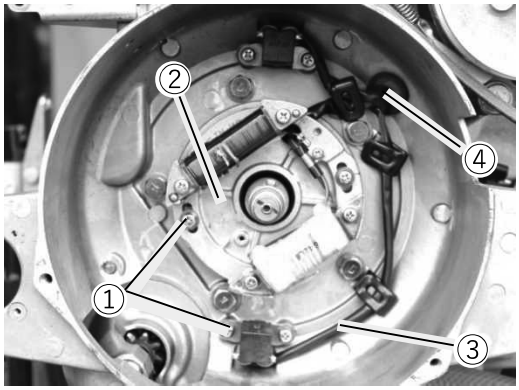


24）V プーリと V ベルトの点検

（1）V プーリと V ベルトに亀裂や摩耗がないか確認する。必要に応じて交換する。

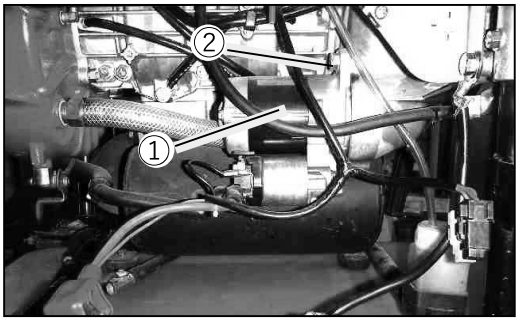
25）コイルプレートの取外し

（1）スクリュ①を取外す。
（2）コイルプレートアッシ②とワイヤハーネス③をグロメット④と一緒に取外す。



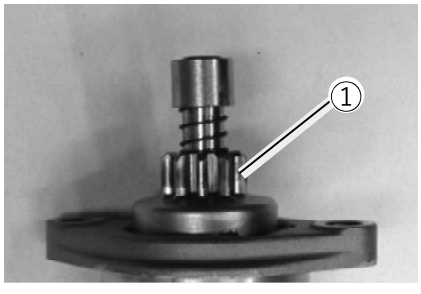
26）スタータモータの取外し

（1）スタータモータ①に接続している配線を取外す。
（2）スタータモータの取付ボルト②を取外し、スタータモータを取外す。



27）スタータモータの点検

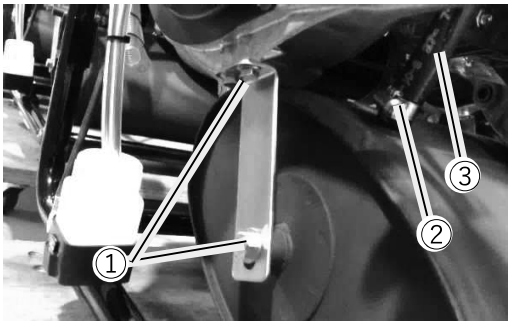
（1）ピニオンギア①に異常な摩耗がないか確認する。必要に応じて交換する。



28）マフラの取外し

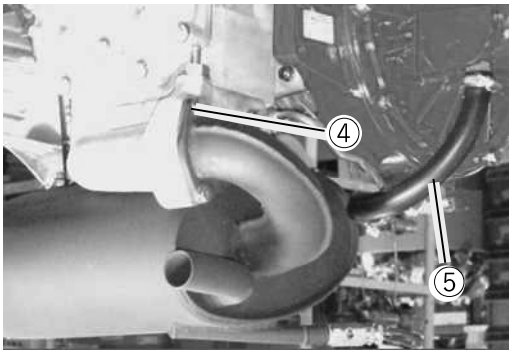
（1）ボルト①を緩める。

（2）ホースクランプ②を緩めて、ゴムホース③を取外す。



（3）マフラフランジ側の取付ボルト④を緩める。

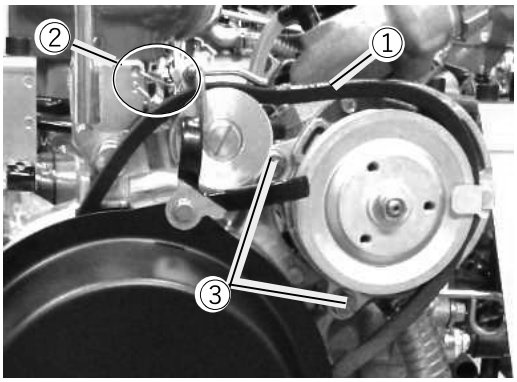
（4）マフラを支えながらボルト①及び④を取外し、マフラを取外す。



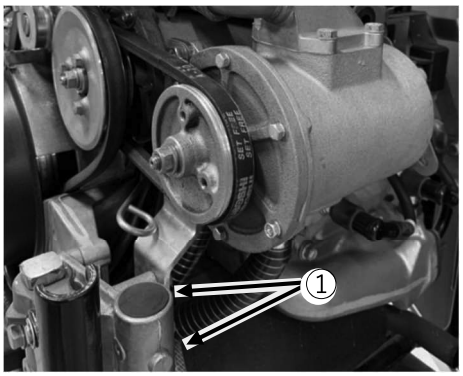
（5）ゴムホース⑤のホースクランプを緩めてから、ゴムホースを取外す。

29）バキュームポンプの取外し

（1）ホースクランプを緩めビニルパイプを取外す。
（2）ベルトガイドを固定するナットを緩める。
（3）V ベルト①を取外す。
（4）スプリング②及びスプリングアッシ②を取外す。
（5）バキュームポンプ取付ボルト③を取外す。
（6）バキュームポンプを取外す。



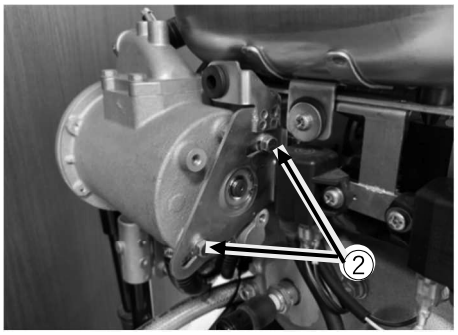
〈VC72PROⅢのセカンドバキュームポンプの取外し〉



(1) ホースクランプを緩めてビニルパイプを取外す。

(2) バキュームポンプブラケット B を固定しているボルト①を取外す。

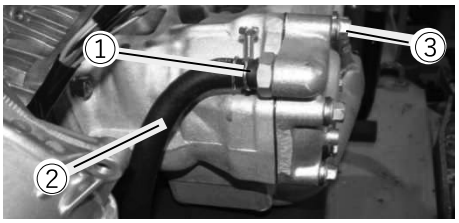
(3) バキュームポンプブラケット A を固定しているボルト②を取外す。



(4) V ベルトをかわし、セカンドバキュームポンプを取外す。

30) スパークプラグとシリンダヘッドの取外し

(1) スパークプラグを取外す。

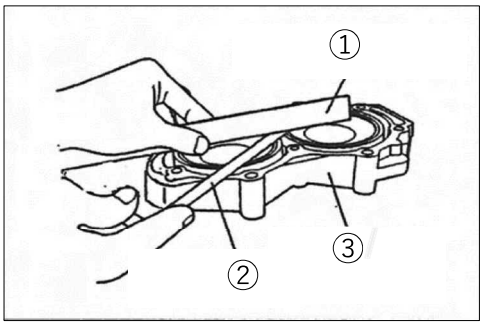


(2) ホースクランプ①を緩めて、ゴムホース②を取外す。

(3) シリンダヘッドボルト③を取外す。

(4) シリンダヘッドとガスケットを取外す。取外しが容易でない場合は、プラスチックハンマ等で軽く叩きながら取外す。

31) シリンダヘッドの点検



(1) 燃焼室に堆積したカーボンを取除く。劣化の有無、合せ面の腐食の有無を確認する。

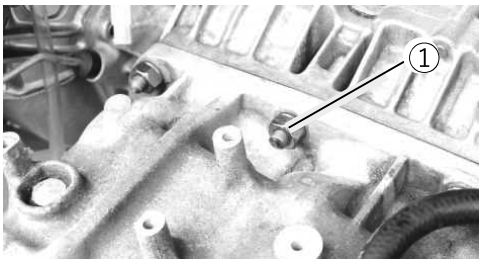
(2) ストレートエッジ①とシクネスゲージ②を使用してシリンダヘッド③の歪みを確認する。歪みが限度値を超える場合は交換する。

シリンダヘッド歪み限度:
0. 03 mm (0.001 in)

32）シリンダブロックの取外し

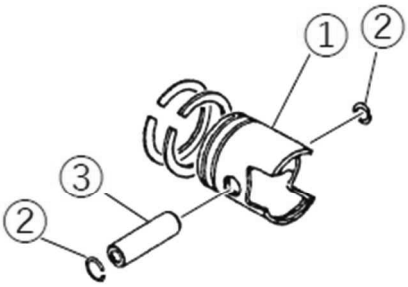
（1）シリンダブロックとクランクケースを固定しているナット①を取外す。

（2）シリンダブロックとシリンダブロックガスケットを取外す。



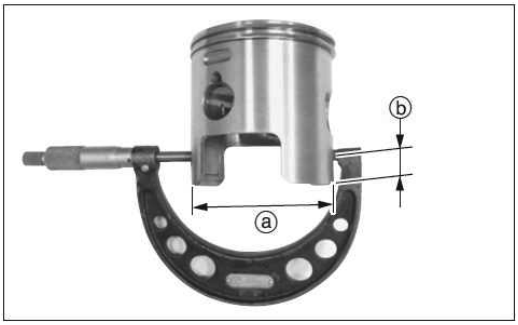
33）ピストンの取外し

（1）ピストン①からピンクリップ②を取外す。
ピストンやピストンリングを傷付けないように注意する。
（2）ピストンピン③をスライドさせて取外す。コンロッドからピストンを取外す。



34）ピストンとピンの点検

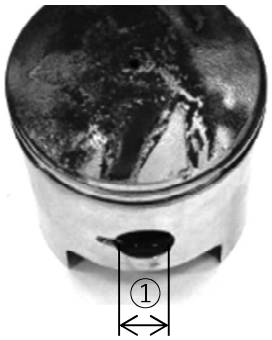
（1）ピストンとピン穴の損傷を確認する。
（2）ピストンの表面を確認する。傷や摩耗がある場合は、ピストンを交換する。
（3）ピストンリングが動かなくなった場合は、清掃するか、必要に応じて交換する。
（4）ピストンの直径ⓐを測定する。
（5）シリンダ内径とピストンのクリアランスを確認する。限度を超えている場合は、交換する。



ピストン外径ⓐ:
標準値 75.93 ~ 75.95 mm
(2.9894 ~ 2.9901 in)
測定箇所ⓑ：
ピストンピンに対して直角方向
ピストンスカート底部から
17 mm (0.67 in) 上部

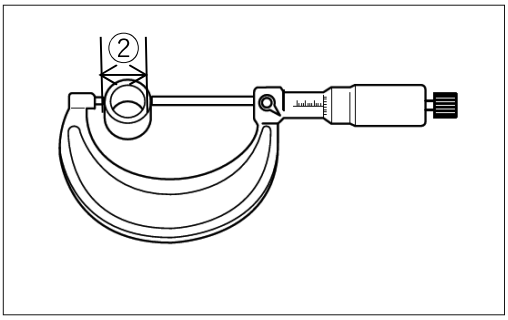
（6）ピストンピン穴の内径①を測定する。

ピストンピン穴内径①:標準値
16.997 ~ 17.003 mm
(0.66917 ～ 0.66941 in)



（7）ピストンピンの外径②を測定する。

ピストンピン外径②:標準値
16.996 ~ 17.000 mm
(0.66913 ~ 0. 66929 in)



（8）ピストンピンに摩耗、損傷がないか確認する。クリアランスが限度値以上の場合は、ピストン又はピストンピンを交換する。

ピストンピンとピン穴のクリアランス:標準値
0 ~ 0.007 mm (0 ～ 0.00028 in)

使用限度値：
0.05 mm (0.00197 in)

35）ピストンリングサイドクリアランスの点検

（1）ピストンリングのサイドクリアランスを測定する。サイドクリアランスが限度値を超える場合はピストンとピストンリングをセットで交換すること。

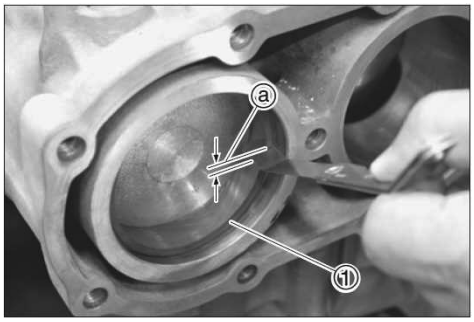


ピストンリングサイドクリアランス限度:
トップリング ⓐ0.08 mm (0.0031 in)
セカンドリングⓑ0.08 mm(0.0031 in)

36）ピストンリングエンドギャップの点検

（1）ピストンクラウンでピストンリング①を平行にシリンダに押込む。

（2）ピストンリングの合い口すき間ⓐを測定する。限度値以上の場合は交換する。



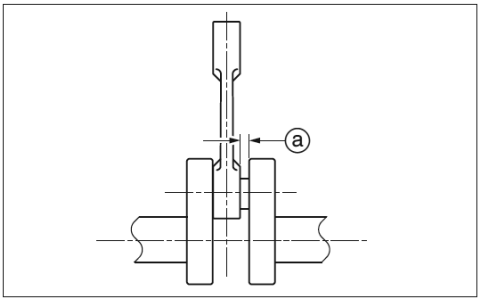
ピストンリング合い口すき間ⓐ:
0.2 ~ 0.4 mm (0.0079 ~ 0.0157 in)

使用限度:
0.8 mm (0.0315 in)

（3）ピストンリングの合い口すき間が限度を超える場合はピストンとセットで交換する。

37）コンロッド大端部サイドクリアランスの点検

（1）コンロッドの大端部サイドクリアランスⓐを測定する。クリアランスが限度値を超えている場合は、コンロッド又はクランクシャフト、あるいは両方を交換する。

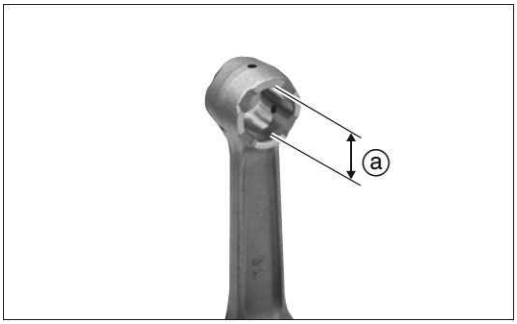


コンロッド大端部
サイドクリアランス：
0.18 ~ 0.55 mm
(0.0071 ~ 0.0217 in)

使用限度:
0.80 mm (0.0315 in)

38）コンロッド小端部内径の点検

（1）コンロッド小端内径ⓐを測定する。
限度値以上はコンロッドを交換する。



コンロッド˙小端部内径ⓐ：標準値
21.003 ~ 21.013 mm
(0.8269 ~ 0.8273 in)

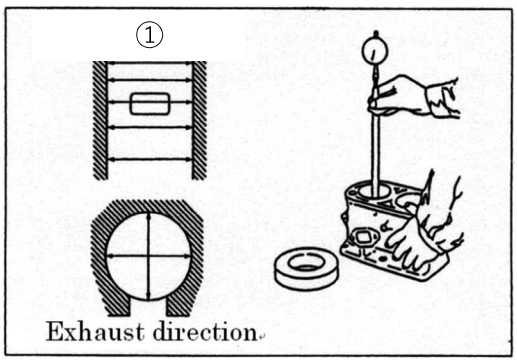
使用限度:
21.013 mm (0.8273 in)

39）シリンダブロックの点検

（1）シリンダブロック内面に摩耗、傷がないか確認する。必要に応じて交換する。
（2）シリンダ内径①とピストン外径を測定し、ピストンクリアランスを計算する。限度値以上の場合は、シリンダブロックとピストンをセットで交換する。



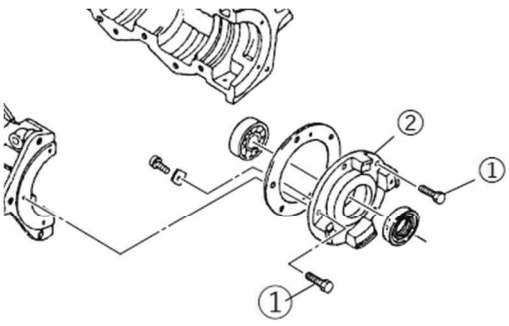
シリンダ内径:標準値
76.00 mm (2.9921 in)



ピストンクリアランス
使用限度:0.16 mm (0.00663 in)

40）ガバナケースリッドの取外し

（1）ガバナケースリッド取付けボルト①を外しガバナケースリッド②を取外す。

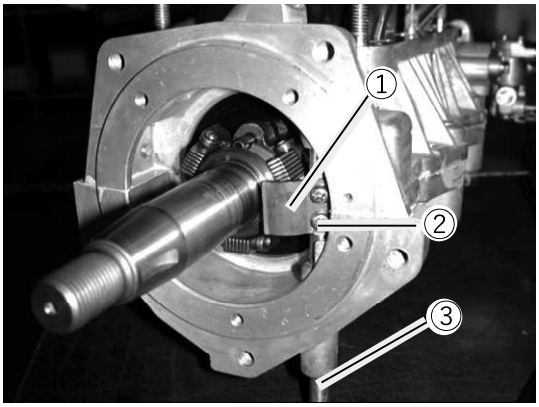


ガバナケースリッドを取外す前にレベルゲージ挿入口よりガバナオイルを抜く。

41）ガバナケースの点検

（1）オイルシールに傷や摩耗がないか確認する。
（2）クランクケースの合わせ面に傷や損傷がないか確認する。必要に応じて交換する。

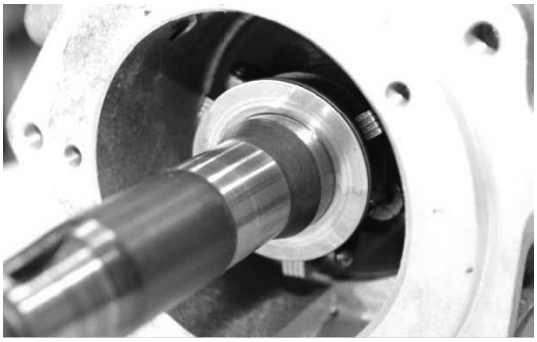
42）ガバナの分解

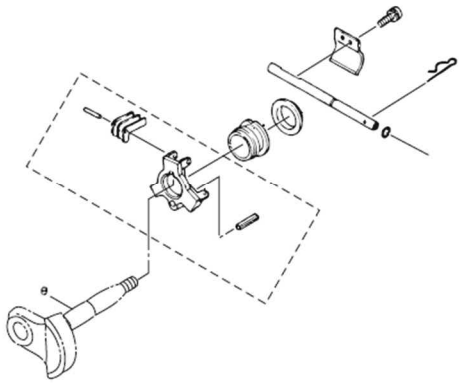


（1）ガバナアーム①の取付けスクリュ②を外し、ガバナアームを取外す。
（2）ガバナシャフト③を取外す。
（3）スラストワッシャ、スライダ、ガバナウェイトアッシを取外す。

43）ガバナ部品点検

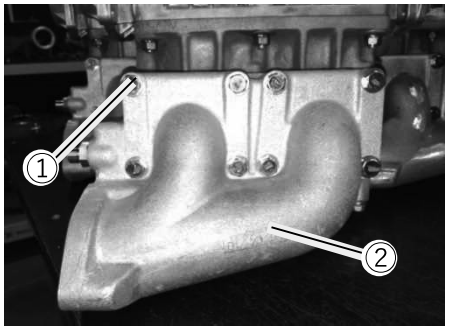
（1）ガバナ構成部品に損傷や異常な摩耗がないか確認する。必要に応じて交換する。





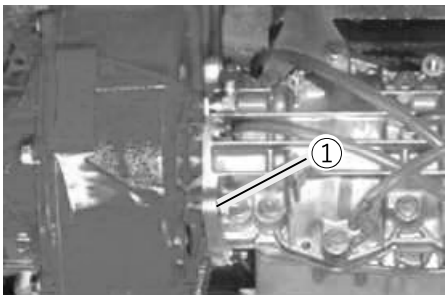
44）エキゾーストマニホールドの取外し

（1）ボルト①を緩めエキゾーストマニホールド②を取外す。

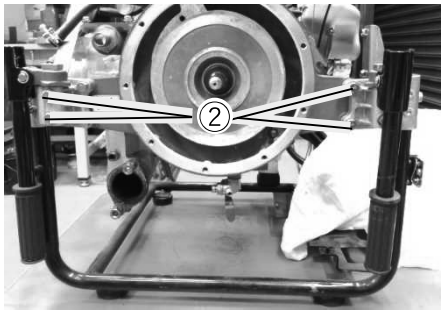


45）ポンプケースの取外し

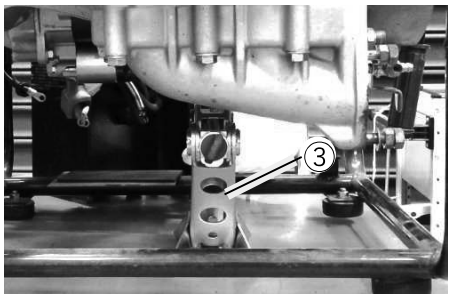
（1）ポンプケースとクランクケースを固定しているナット①を取外す。



（2）ポンプケース取付けボルト②を取外して、ポンプケースを取外す。ポンプケースを外した際にクランクケースが不安定になるのでクランクケースをパンタジャッキ等③で支える。

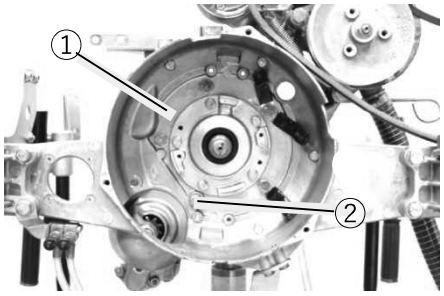


クランクシャフトを傷つけないように注意する。



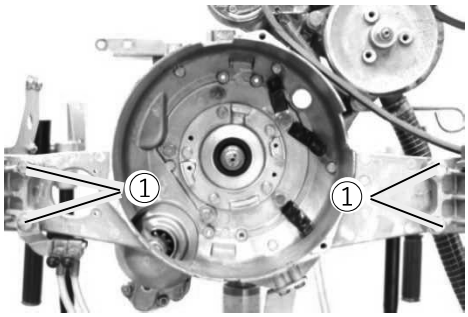
46）クランクケースの取外し

（1）クランクケースとマグネトケース①の固定ボルト②を取外す。



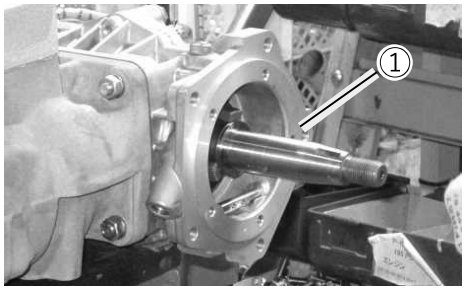
47）マグネトケースの取外し

（1）マグネトケース取付ボルト①を外し、マグネトケースをを取外す。



48）マグネトケースの点検

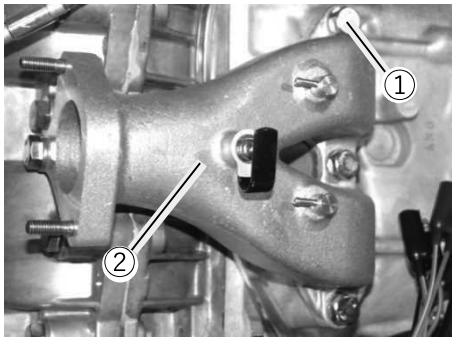
（1）クランクケースの合せ面①に傷がないか確認する。
（2）クランクケースとオイルシールの損傷を確認する。必要に応じて交換する。



合せ面を傷つけないように注意する。

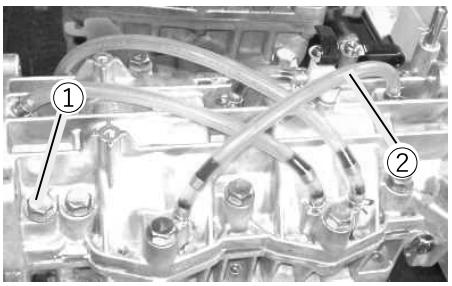
49）インテークマニホールドの取外し

（1）ボルト①を緩め、インテークマニホールド②を取外す。



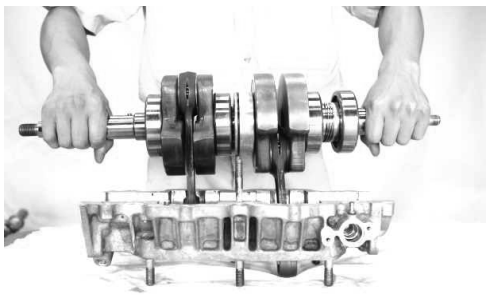
50）クランクシャフトアッシの取外し

（1）クランクケースと繋がるビニルパイプ①を取外す。
（2）クランクケースのボルト②を取外す。



・ビニルパイプ及びクランクケースに残ったオイルをこぼさないように注意する。
・ビニルパイプの取付けの際に、パイプの位置、チェックバルブの方向を間違わないように注意する。

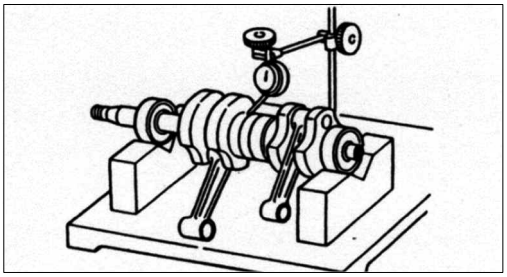
クランクケース合せ面のこじり溝を順番にマイナスドライバ先端でこじって合わせ面を剥がす。



(4) クランクケース（アッパ側）からクランクケース（ロワ側）を取外す。
(5) クランクシャフトアッシを取外す。

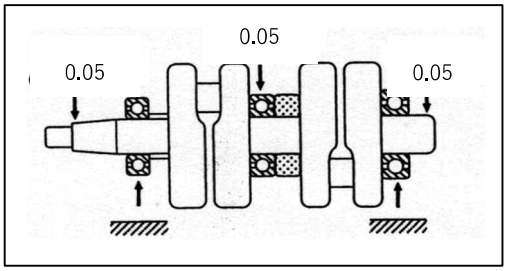
51) クランクシャフトの点検

(1) クランクシャフトアッシの振れ幅を測定する。振れ幅が限度値を超える場合は、クランクシャフトを交換する。



クランクシャフトの振幅限度:
0.05 mm (0.0020 in)

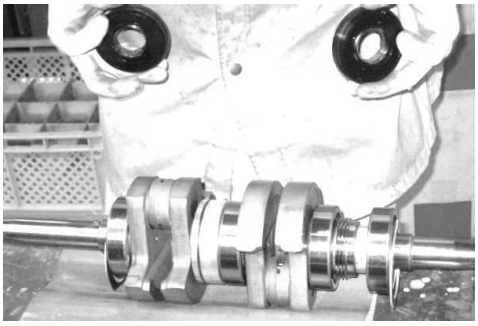
(2) シリンダヘッドを組立てる前に、クランクシャフトがスムーズに回転することを確認する。クランクシャフトの回転がスムーズでない場合、又は異音がする場合は、クランクシャフトやメインベアリングの錆等の原因を確認し取除く。



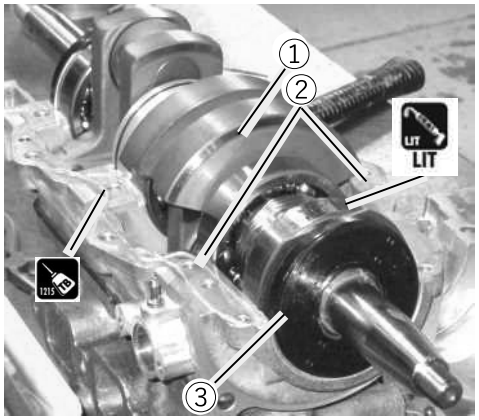
52）クランクシャフト、クランクケースの組立て

注 意

組立てる前に、合わせ面と部品を清掃する。クランクケースを交換する際は、セットで交換する。クランクシャフトが新品の場合、ピン穴にガバナウェイトアッシの回止めのピンを圧入する。



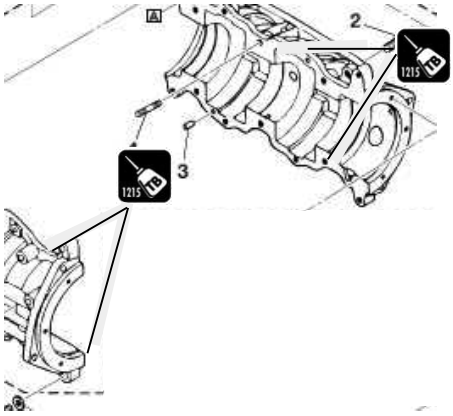
（1）クランクシャフトアッシ①を取付ける。



（2）クランクケースの合わせ面②を清掃する。クランクケースの合わせ面(アッパ側/ロワ側)に損傷がないことを確認する。合わせ面にスリーボンド 1215 を均一且つ薄く塗布する。

（3）オイルシールのリップ部にリチウムグリスを塗布し、クランクシャフトに取付ける。

（4）ラビリンスパッキンのピンをクランクケースアッパの溝に合せる。ピンが完全に溝に収まっていることを確認する。O リングには、リチウムグリスを塗布する。

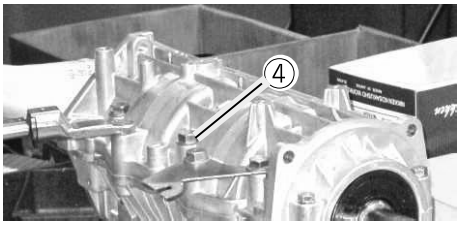


（5）クランクシャフトアッシをクランクケースロワに取付ける。

（6）ボルト④を規定トルクで締付ける。

クランクケース:
M6　9 N・m [0.9 kgf・m]
M8 24 N・m [2.4 kgf・m]

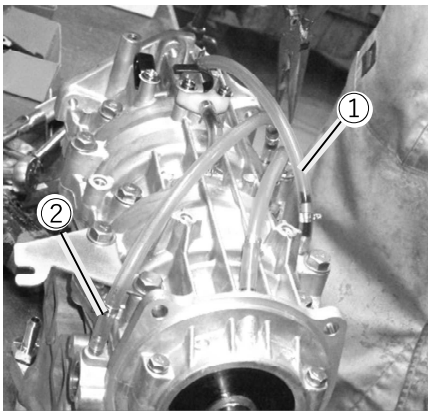
（7）クランクシャフトアッシがスムーズに回転できることを確認する。クランクシャフトアッシの回転がスムーズでない場合は、クランクシャフトアッシの組立部品を確認する。



53）オイルパイプの取付け

（1）ビニルパイプ（オイルパイプ）①をクランクケースアッシの元の位置に取付ける。取付ける際は、チェックバルブの方向を確認する。

（2）ビニルパイプはニップルに奥まで取付け、クランプ②で固定する。



54）ガバナの組立て

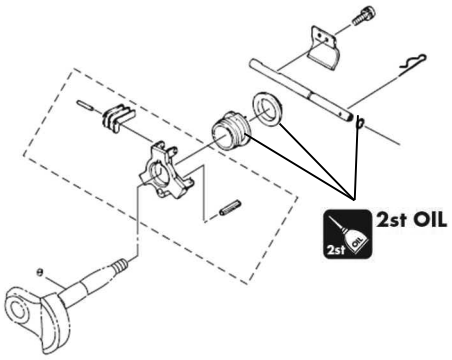
(1) ガバナをクランクシャフト(マグネト側)に取付ける。2 ストロークエンジンオイルを塗布する。

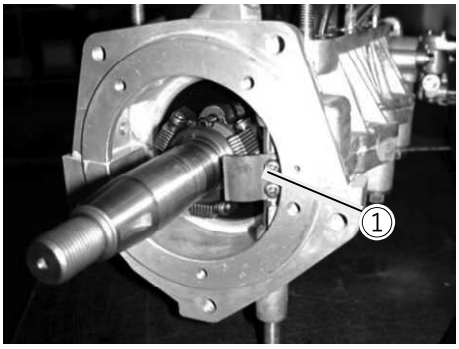
（2）ガバナシャフトを取付ける。

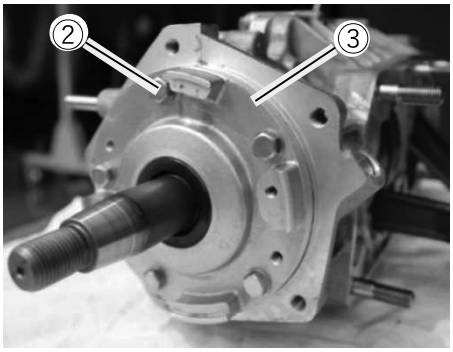
（3）ガバナアームをガバナシャフト①にスクリュで取付ける。

(4) クランク側の合わせ面(ガバナ側)にスリーボンド 1215 を塗布しガバナケースリッド③をボルト②で取付ける。

（5）オイルレベルゲージの穴からエンジンオイルを規定量クランクケースに充填する。





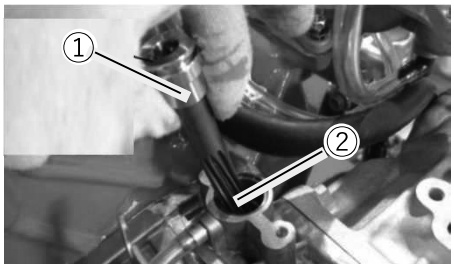


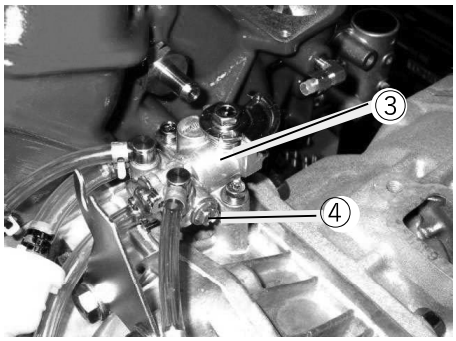
ガバナ室オイル：トーハツ純正
2 ストロークエンジンオイル：
約 70 mL(0.02 gal)

55）ドリブンギア、ブッシングの組立て

（1）クランクケースアッシにエンジンオイルを塗布したオイルポンプドリブンギア②を取付け、ブッシング①を取付ける。

（2）オイルポンプ③を取付け、アプセットボルトを締付ける。O リングを傷つけないように注意する。





注 意

オイルポンプを分解して組立てた場合は、エンジンを始動した直後に、オイルラインからエアを抜くために、エア抜きスクリュ④を緩める。入口側のホースのオイルにエアが混ざらないことを確認してから、スクリュを締める。

56）ピストンの組立

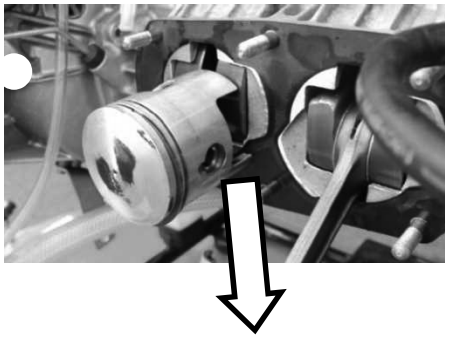
（1）ピストンリング溝にセカンドリングを取付けてからトップリングを取付ける。

（2）各部品に 2 ストロークエンジンオイルを塗布する。

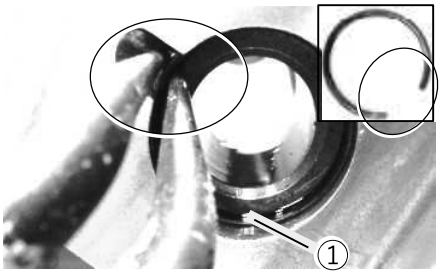
（3）ピストンピン穴の片側にピストンピンクリップを取付ける。

（4）ピストンピンをピストンとコンロッドの小端部に取付ける。

（5）ピストンピン穴の反対側にピストンピンクリップを取付ける。

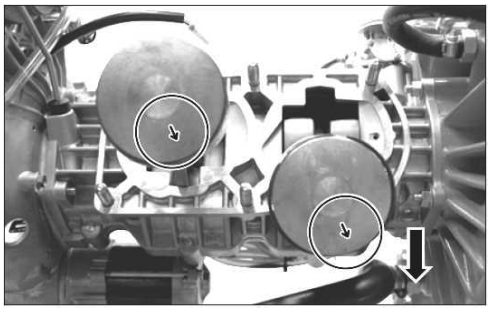


ピストンピンクリップ①の開いた側をピストンのピストンピンクリップ溝の反対側に配置する。



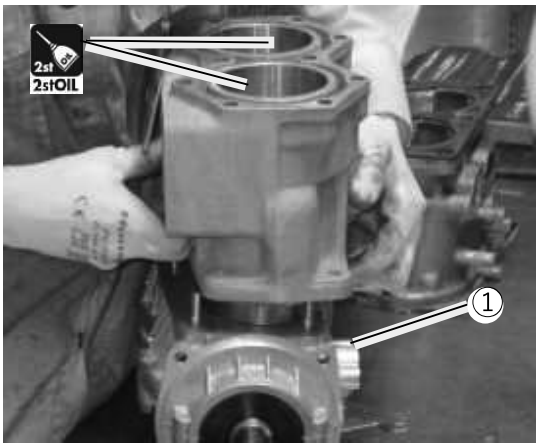
注 意

ピストンピンを取付ける際は、必ずピストンの上面に有る「↓」をエキゾースト側に向けるようにする。



57）シリンダブロックの組立て

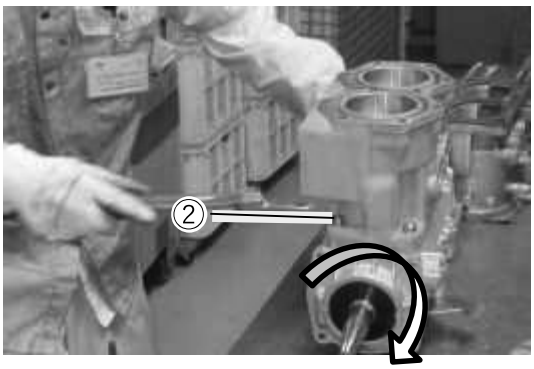
（1）クランクケースにガスケット①を取付ける。
（2）シリンダとピストンに 2 ストロークエンジンオイルを塗布する。
（3）シリンダブロックをクランクケースに取付ける。



ピストンとピストンリングを傷つけないように組付ける。

（4）ナット②を規定トルクで締付ける。

シリンダブロック:
M10　26 N･m (19 lb･ft) [2.7 kgf･m]



（5）組付け後、クランクシャフトがスムーズに回るか確認する。

58）シリンダヘッドとスパークプラグの組立て

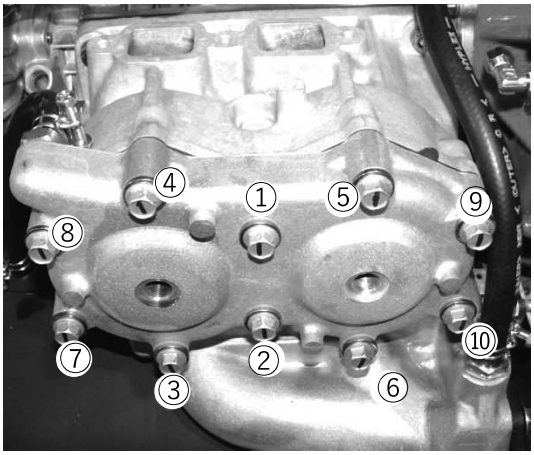
（1）スリーボンド 1215 をシリンダ上面に塗布する。
（2）シリンダヘッドガスケットを取付ける。
（3）シリンダヘッドガスケット⑤に液状ガスケットスリーボンド 1215 を塗布する。(シリンダ側とヘッド側の両方に塗布する)

※必ず新しいガスケットを使用し、シリンダヘッドの向きを確認する。



(4) シリンダヘッドをシリンダブロックに取付ける。

(5) ボルトを 2 段階に分け規定トルクで締付ける。
右図のような順番で締付ける。



シリンダヘッド:
42 N･m (31 lb･ft) [4.3 kgf･m]

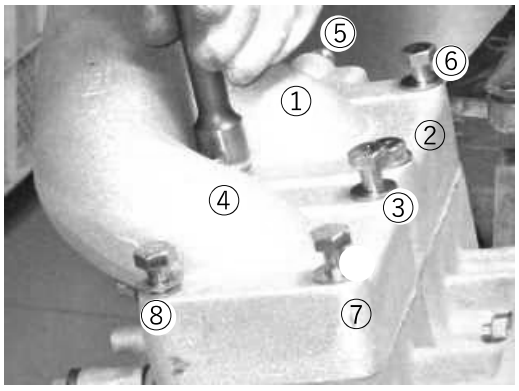
(6) スパークプラグを規定トルクで締付ける。
(7) スパークプラグキャップをスパークプラグに
取付ける。

スパークプラグ:
26 N･m (19 lb･ft) [2.7 kgf･m]



59) エキゾーストマニホールドの組立て

(1) エキゾーストマニホールド合わせ面にスリーボンド 1215 を塗布し、ガスケットとエキゾーストマニホールドを取付け、ボルトを規定トルクで締付ける。

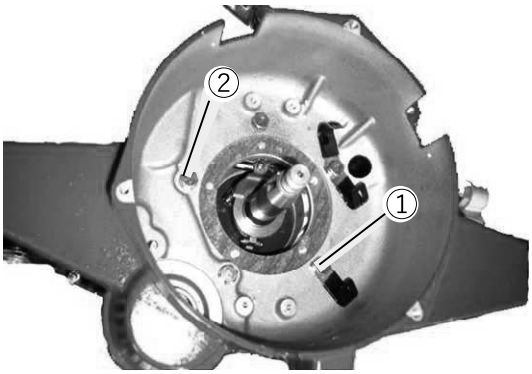


エキゾーストマニホールド:
23 N･m (17 lb･ft) [2.3 kgf･m]

60）マグネトケースとコイルプレートの組立て

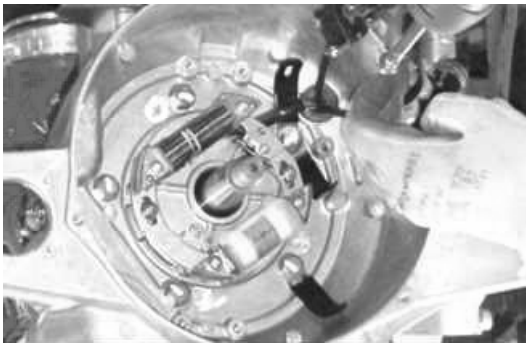
（1）マグネトケースをクランクケースに取付ける。

（2）クランプをボルト①で取付ける。ボルト②及びクランプを右図のように組付ける。



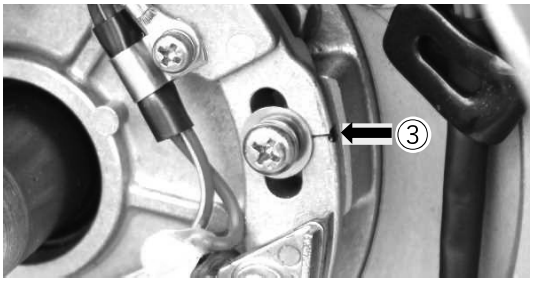
ボルト①のみ 35 mm。残り 4 本のボルト②は 30 mm。

マグネトケース:
M8 : 13 N･m (9.6 lb･ft) [1.3 kgf･m]



（3）コイルプレートのハーネスをマグネトケースの穴に通し、グロメットで穴を塞ぐ。配線が干渉しないようクランプで固定する。

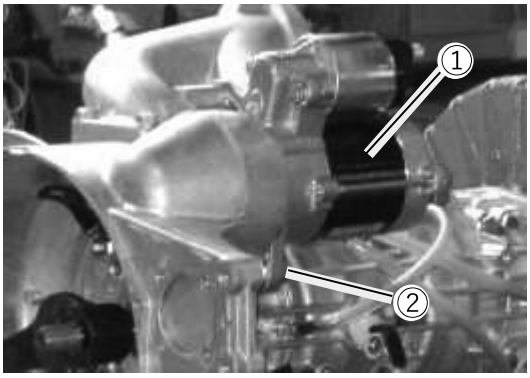
（4）コイルプレートのけがき線③がスクリュの中心と合うようにスクリュを締付ける。



（5）パルサコイルをスクリュで固定する。

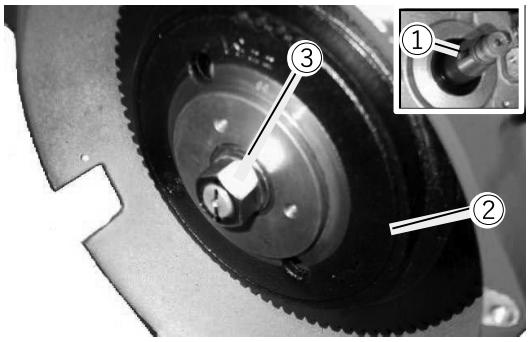
61）スタータモータの組立て

（1）スタータモータ①をボルト②でマグネトケースに取付ける。



62）マグネットの組立て

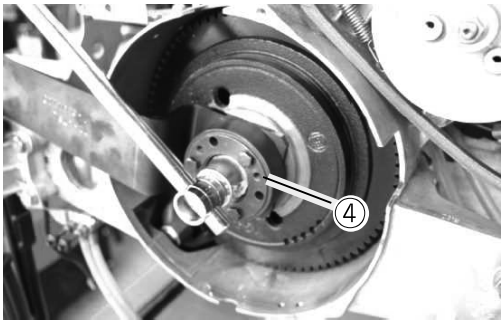
（1）ポンプケースとクランクシャフトのテーパー面を脱脂する。



（2）クランクシャフトの溝にキー①を入れる。

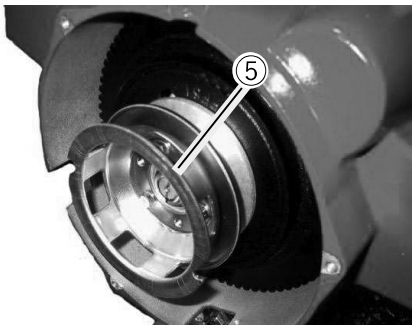
（3）フライホイールマグネトアッシ②をキーに合わせ取付ける。ワッシャ及びナット③を取付ける。

（4）フライホイールプーラキット④をマグネット（フライホイール）に取付けナットを規定トルクで固定する。



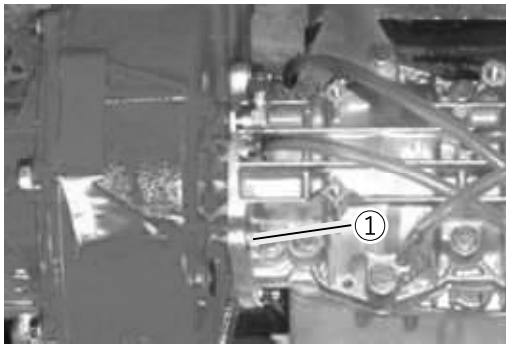
フライホイールナット:
100 N・m (74 lb・ft) [10 kgf・m]

（5）スタータプーリ A、ドライブプーリーB あるいは、ドライブプーリー（VC62B[S]/VC72BS 及び PRO III）とスタータプーリ⑤を取付けボルトで固定する。

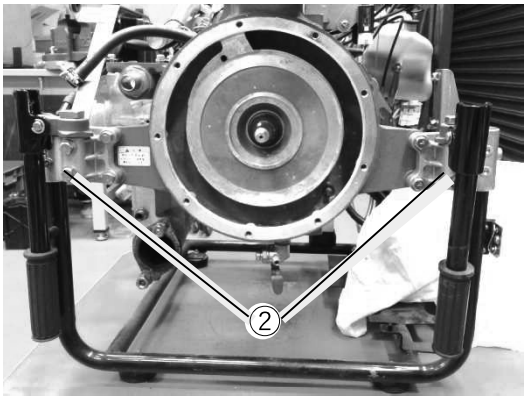


63）ポンプケースの組立て

（1）ポンプケースをクランクケースに取付け、ナット①とワッシャで仮止めする。



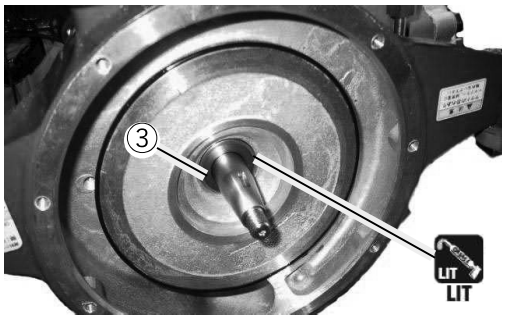
(2) エンジンブロックとポンプケースをジャッキ等を使いフレーム高さに合わせ、ボルトで取付ける。



(3) ポンプケースとクランクケースをボルト②で本締めする。

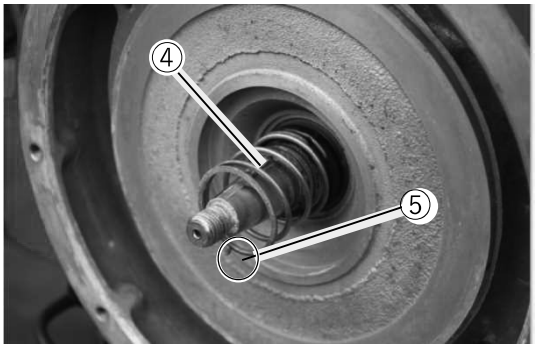
(4) ボルトでポンプケースとフレームを規定トルクで締付ける。

(5) リチウムグリスを塗布したメカニカルシール③をポンプケースに取付ける。



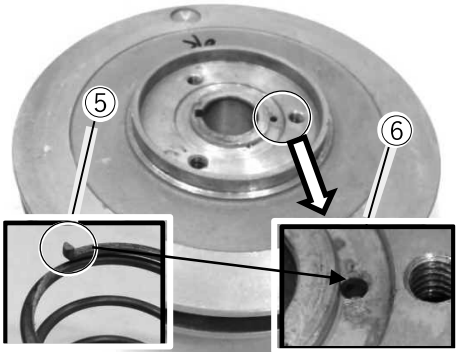
(6) クランクシャフトにキーを取付ける。

(7) ポンプケースとクランクシャフトのテーパ面を脱脂する。

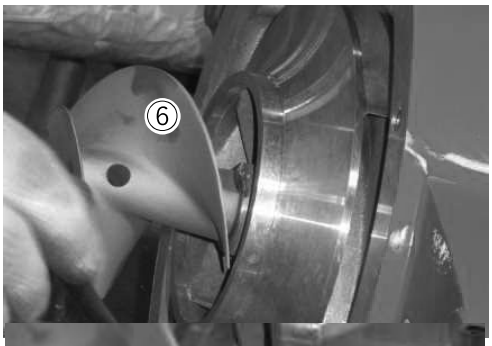


(8) インペラをキー④に合わせてクランクシャフトに取付ける。この時、メカニカルシールのコイルスプリング突起⑤にインペラ裏面の窪み⑥に合わせ取付ける。

(9) ロックプレートをクランクシャフトに取付ける。

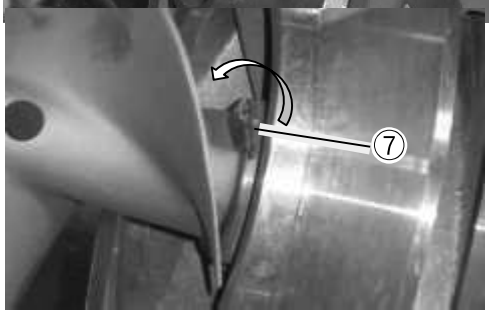


(10) クランクシャフトネジ部に「スリーボンド 1342」を塗布しインデューサ⑥を取付ける。インデューサに径約8mmの丸棒を入れ固定し、インペラ反対側のフライホイールマグネトナットを規定トルクで締付ける。



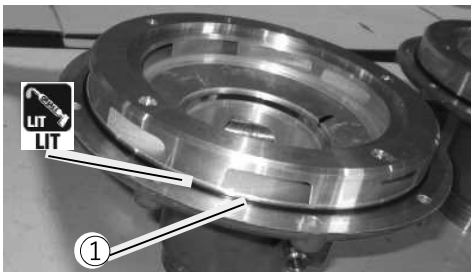
インデューサ:
53 N･m (39 lb･ft) [5.4 kgf･m]

(11) ゆるみ防止のため、インデューサーの平らな部分に沿ってロッキングプレート⑦を曲げる。



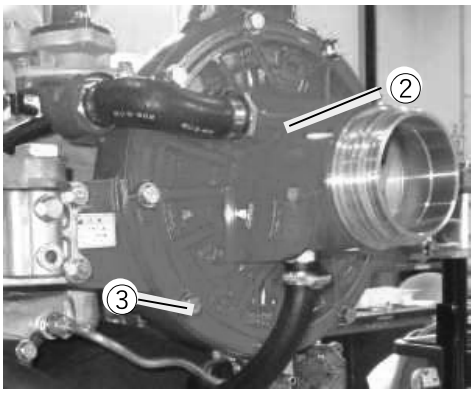
64) ポンプカバーの組立て

(1) O リング①にリチウムグリスを塗布しポンプカバーに取付ける。



(2) スクリュにネジロックを塗布し、ポンプカバーガイドベーンを取付ける。

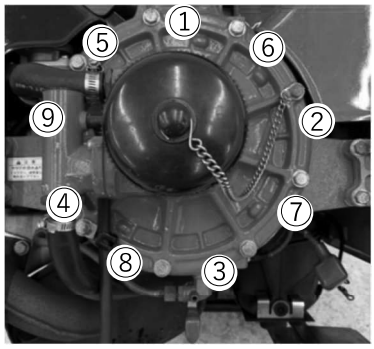
(3) ポンプカバー②をボルト③及びワッシャで取付ける。



組付けの際Oリングの挟込みのないことを確認する。

LIT

(5) ボルトを右図のような順番で規定トルクで締付ける。



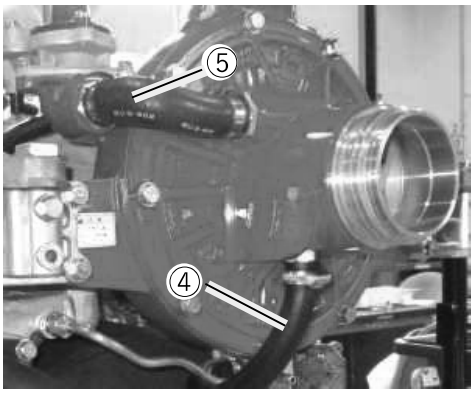
ボルトの締付けは 2 段階で行う。

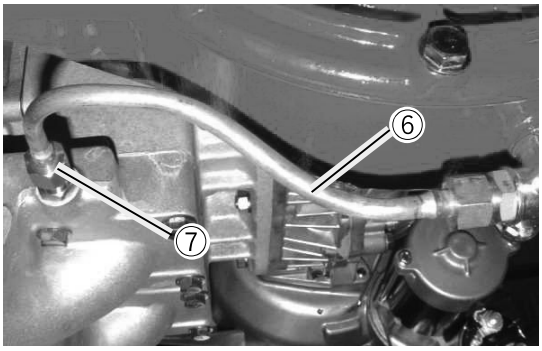
ポンプカバー：
13 N･m (10 lb･ft) [1.3 kgf･m]

(4) ゴムホース（リターンホース）④をポンプカバーとマフラに接続し、クランプでホースを締付ける。

(5) バキュームホース⑤をポンプカバーとポンプケース（ドレンボールバルブのすぐ下）に接続しクランプでホースを締付ける。

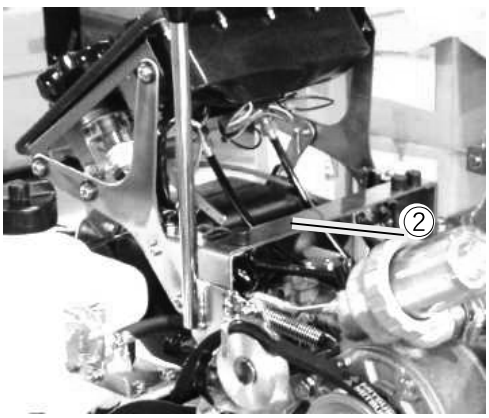
(6) ドレンパイプ⑥を取付け、ナット⑦を締付ける。

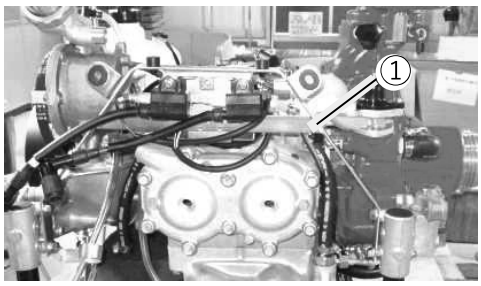




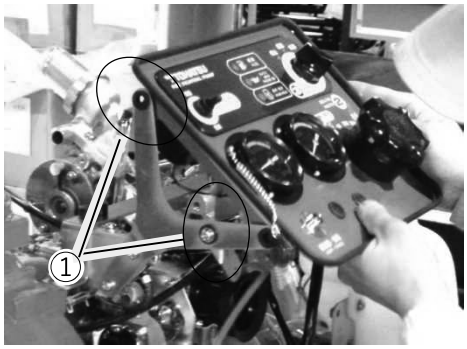
65）ブラケットの組立て

(1) ボルトでフュエルタンクブラケット A①及びフュエルタンクブラケット B②を取付ける。





66）コントロールパネルの組立て

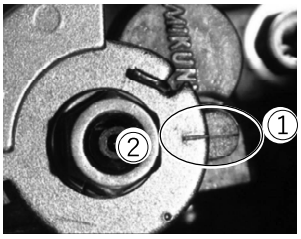


（1）ハーネス類の結線を行う。

（2）コントロールパネルをスクリュ①で取付ける。

67）オイルポンプワイヤの組立て

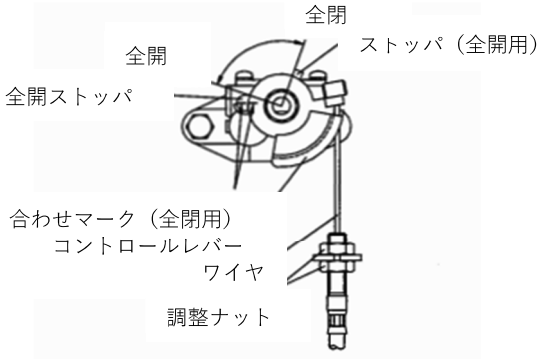
（1）スロットルダイヤルを低圧の位置にする。



（2）ボスの合わせマーク①にコントロールレバーの合わせマーク②が一致するように、オイルポンプワイヤナットを調整する。調整後ナットを確実に締付ける。

（3）スロットルダイヤルを高圧の位置にする。

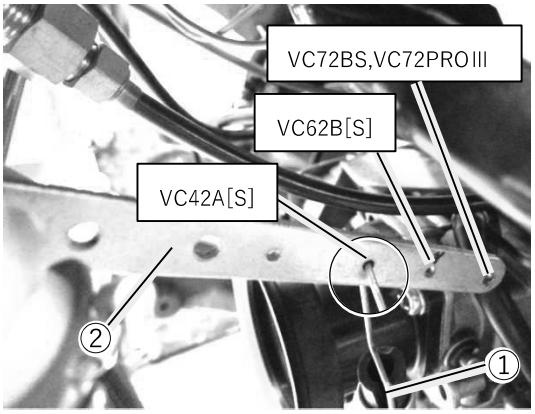
（4）コントロールレバーのストッパ（全開用）が全開ストッパボスに接していることを確認する



スロットルダイヤル全閉状態

68）スロットルリンケージの組立て

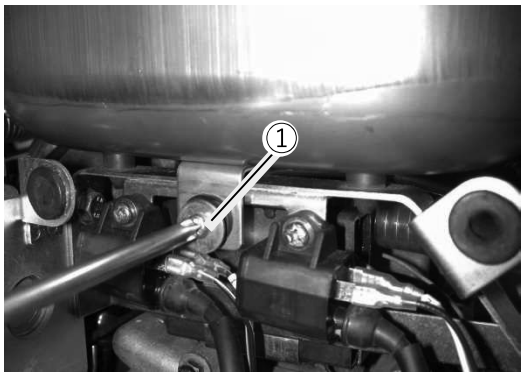
（1）スプリングアッシ①をコネクタガバナ②に取付けてから、スプリングアッシをアジャストボルトに接続する。

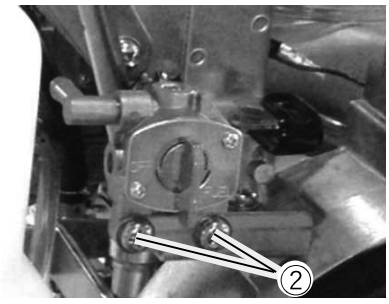


※モデルによりコネクタガバナの穴位置が異なる。
VC42A[S]:コネクタガバナ先端より３番目の穴
VC62B[S]:コネクタガバナ先端より２番目の穴
VC72BS/PROⅢ:コネクタガバナ先端の穴

69）フュエルタンクアッシの組立て

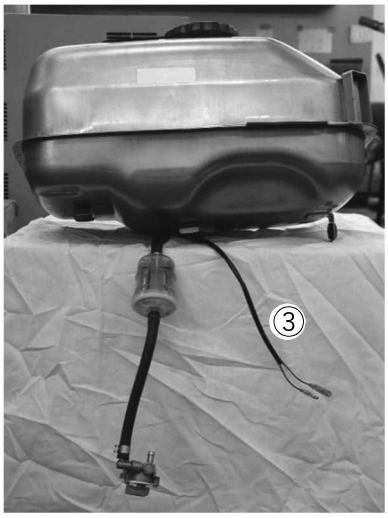
（1）フュエルタンクをフュエルタンクブラケットBに取付け、スクリュ①を締める。

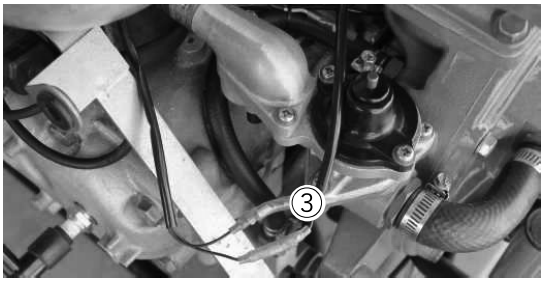




（2）フュエルバルブをブラケットに取付け、スクリュ②で固定する。

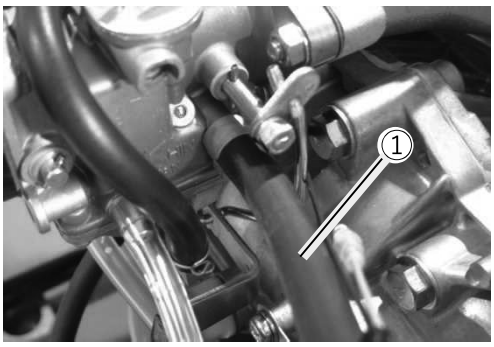
（3）フュエルレベルセンサハーネス③を接続する。





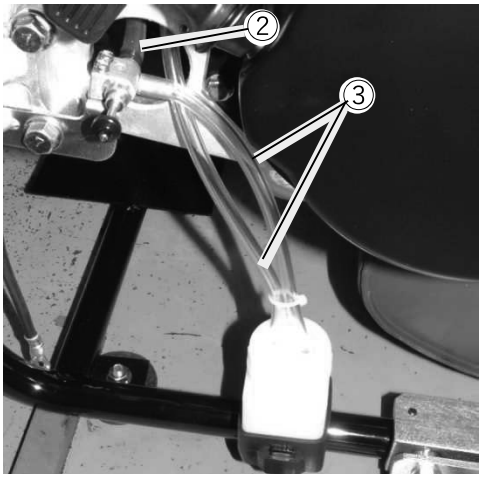
70）フュエルホースの組立て

（1）フュエルバルブとキャブレタの間にゴムホース①を接続し、ホースをクリップで固定する。



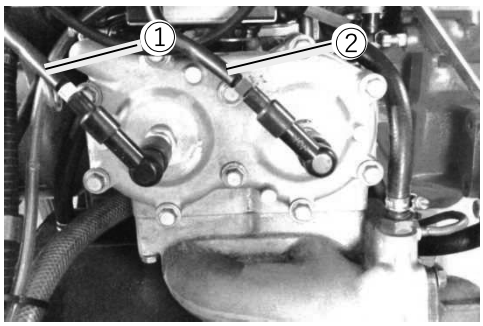
（2）キャブレタのゴムホース（ドレン）②をキャブレタドレンバルブに接続し、ホースクランプで固定する。

（3）ドレンバルブポットをポッドバンドに固定し、ビニルパイプ③をドレンポットに入れます。



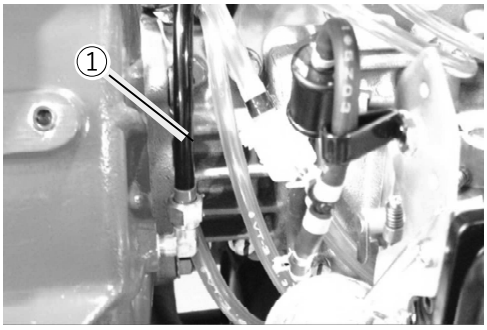
71）プラグコードの組立て

（1）プラグキャップをスパークプラグに取付ける。
※コード番号：#1（白）①/ #2（赤）②

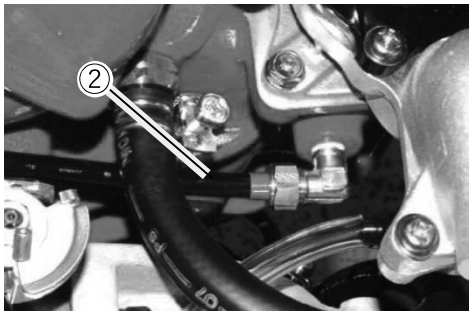


72）ゲージパイプの取付け

（1）ポンプケースにプレッシャゲージのパイプアッシ①を取付ける。ナットで確実に接続する。



（2）ポンプケースにバキュームゲージのパイプアッシ②を取付ける。ナットで確実に接続する。

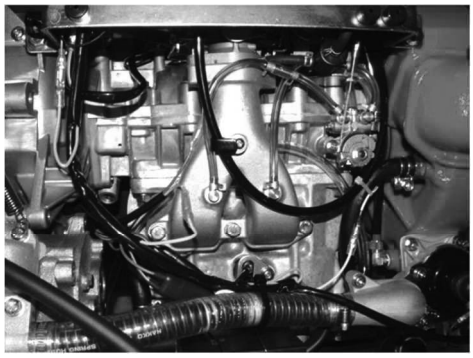


（3）計器側にプレッシャ及びバキュームゲージのパイプアッシを取付ける。



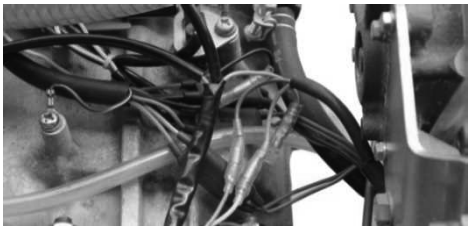
73）電装系の組立て

（1）外した配線、カプラ等を接続する。



（2）取外したアース線を元の位置に接続する。

（3）結線の間違い、無理な取回しがないかを確認する。



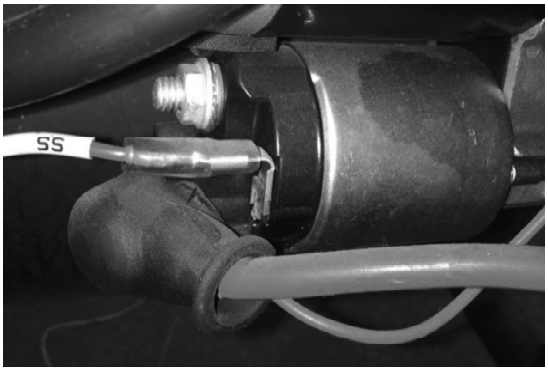


74）バッテリケーブルの組立て

（1）オペレーションパネルのケーブルを スタータモータに接続し、コードキャップを被せる。

（2）バッテリケーブルをスタータモータに接続する。

（3）アースケーブルをポンプ本体に接続する。



分離組立作業中は、バッテリケーブルをバッテリに接続しない。



6

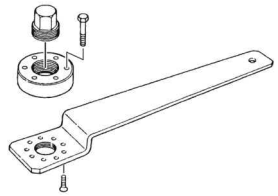
ポンプ



1.特殊工具……6-3
2.ﾊﾟｰﾂﾚｲｱｳﾄ……6-4
1)ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽ……6-4
2)ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰ……6-8
3.検査項目……6-10
1)ﾊﾞｯﾃﾘの取外……6-10
2)ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞ
ｱｯｼの取外……6-10
3)ﾌｭｴﾙﾀﾝｸｱｯｼの取外……6-11
4)ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰと
ｶﾞｲﾄﾞﾍﾞｰﾝの分解……6-11
5)ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰと
ｶﾞｲﾄﾞﾍﾞｰﾝの点検……6-12
6)ｲﾝﾃﾞｭｰｻとｲﾝﾍﾟﾗの取外……6-10
7)ｲﾝﾃﾞｭｰｻとｲﾝﾍﾟﾗの点検……6-13
8)メカニカルシールの取外……6-13
9)メカニカルシールの点検……6-13
10)ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽの取外 ……6-14
11)ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽの点検 ……6-15
12)ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽの組立 ……6-16
13)ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰの組立……6-18
14)ﾌｭｴﾙﾀﾝｸｱｯｼの組立 ……6-19
15)ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞﾎﾞｰﾙ
ﾊﾞﾙﾌﾞｱｯｼの組立……6-19

ポンプ

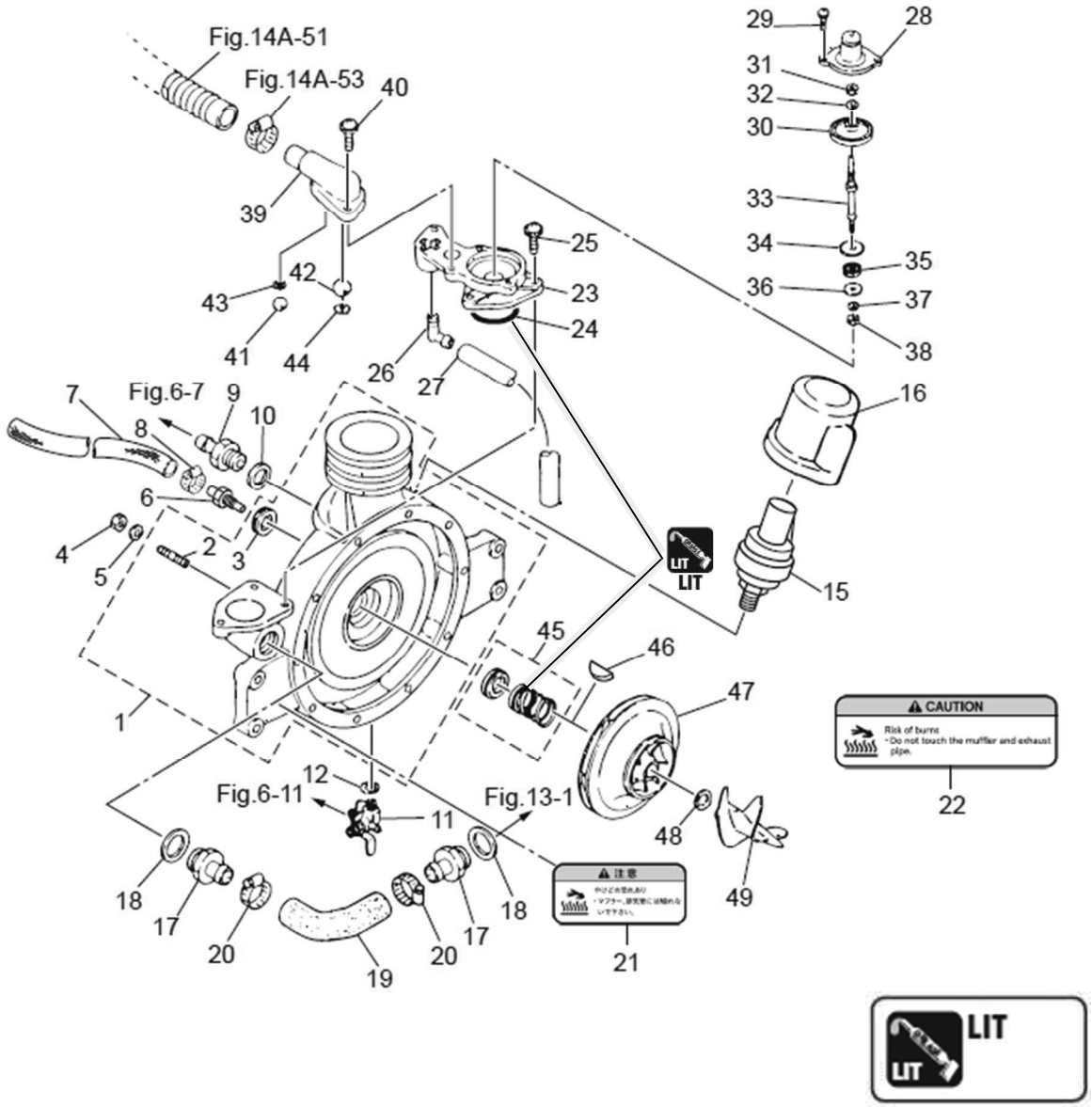
1.特殊工具

	
ﾌﾗｲﾎｲｰﾙﾌﾟｰﾗｷｯﾄ P/N 1A6-39115-0	インペラ抜き工具 P/N 151-39101-0
ﾌﾗｲﾎｲｰﾙの取外し、取付け	インペラの取外し

ポンプ

2.パーツレイアウト

1）ポンプケース P/C Fig.12



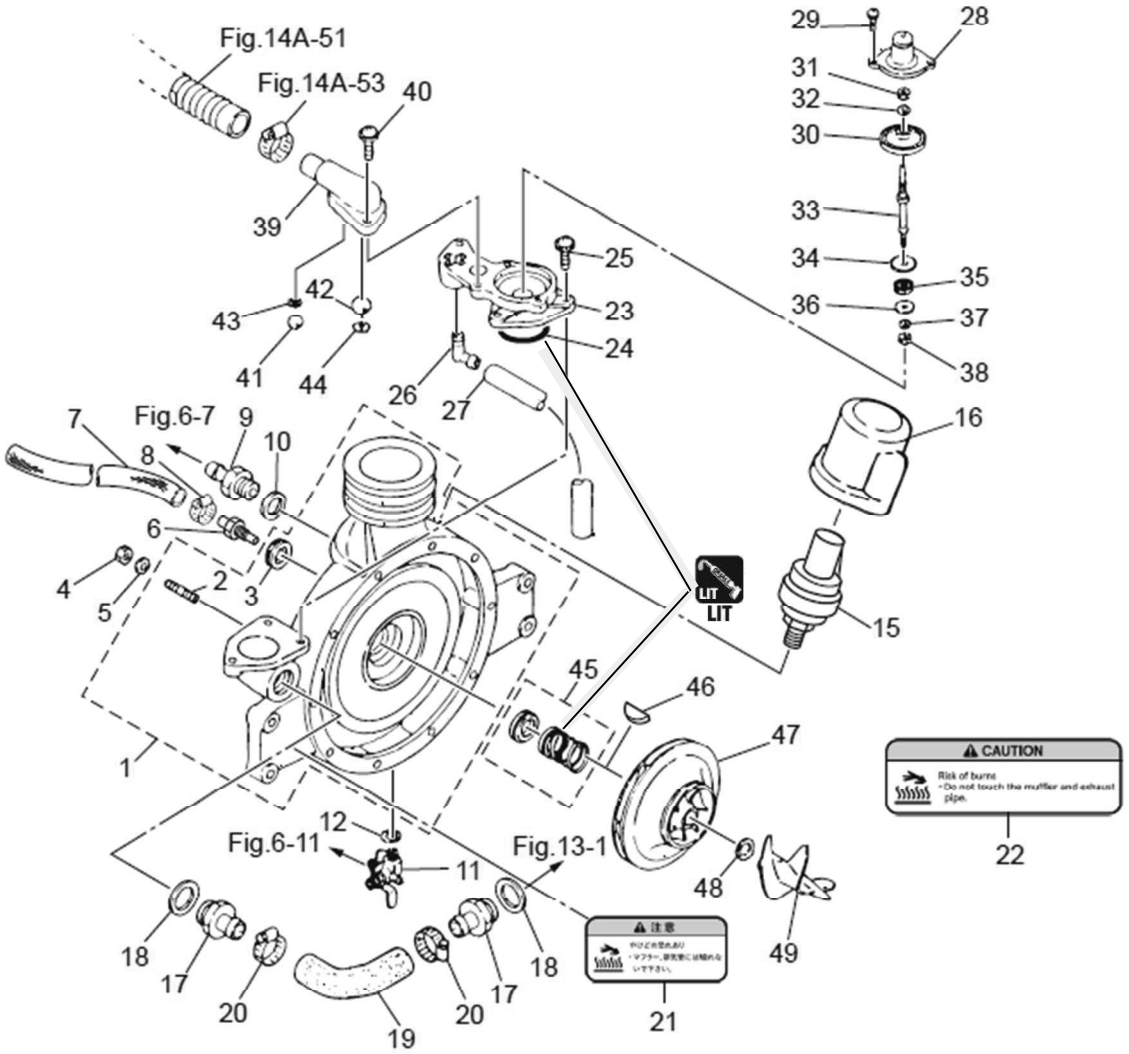
ポンプ

1）ポンプケース P/C Fig.12

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル							Remarks 備 考
			Q'ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72P3Ⅲ	
12-1	1	PUMP CASE ASSY ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽｱｯｼ	1			●		●		●	
12-1	2	PUMP CASE ASSY ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽｱｯｼ	1				●		●		
12-1	3	PUMP CASE ASSY ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽｱｯｼ	1	●	●						
12-2		* STUD * ｽﾀｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ	4	●	●	●	●	●	●	●	
12-3		* PLUG * ﾌﾟﾗｸﾞ	1	●	●						
12-4		NUT ﾅｯﾄ	4	●	●	●	●	●	●	●	
12-5		WASHER ﾜｯｼｬ	4	●	●	●	●	●	●	●	
12-6		THERMOSTAT ｻｰﾓｽﾀｯﾄ	1			●	●	●	●	●	
12-7	1	PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1			●	●	●	●	●	99AB19-1000
12-8		HOSE CLAMP φ32 ﾎｰｽｸﾗﾝﾌﾟ φ32	1			●	●	●	●	●	
12-9		NIPPLE C 10-G3/8 ﾆｯﾌﾟﾙ C 10-G3/8	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-10		GASKET 17-24-1 ｶﾞｽｹｯﾄ 17-24-1	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-11		BALL VALVE ﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞ ﾎﾟﾝﾌﾟﾄﾞﾚﾝ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-12	1	GASKET 13.2-21-1 ｶﾞｽｹｯﾄ 13.2-21-1	A	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
12-12	2	GASKET 13.2 21 0.5 ｶﾞｽｹｯﾄ 13.2-21-0.5	A	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
12-15		PRESSURE SWITCH ﾌﾟﾚｯｼｬｽｲｯﾁ	1				●		●		
12-16		COVER ｶﾊﾞｰ ﾌﾟﾚｯｼｬｽｲｯﾁ	1				●		●		
12-17		NIPPLE 20.5-24 ﾆｯﾌﾟﾙ 20.5-24	2	●	●	●	●	●	●	●	
12-18		GASKET 26.7-32-1 ｶﾞｽｹｯﾄ 26.7-32-1	2	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
12-19		VACUUM PIPE ﾊﾞｷｭｰﾑﾊﾟｲﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-20		HOSE CLAMP φ32 ﾎｰｽｸﾗﾝﾌﾟ φ32	2	●	●	●	●	●	●	●	
12-21		HIGH TEMPERATURE CAUTION LABEL ﾏﾌﾗｺｰｼｮﾝﾗﾍﾞﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-23		STOP VALVE CASE ｳｫｰﾀｽﾄｯﾌﾟﾊﾞﾙﾌﾞｹｰｽ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-24		O-RING 3.2-47 Oﾘﾝｸﾞ 3.2-47	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
12-25		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	3	●	●	●	●	●	●	●	
12-26		NIPPLE 8.5-5.6-8 ﾆｯﾌﾟﾙ L	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-27	1	PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●		991007-1000
12-27	3	PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1							●	991007-1000
12-28		CAP ｷｬｯﾌﾟ ｳｫｰﾀｽﾄｯﾌﾟﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-29		SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
12-30		DIAPHRAGM ﾀﾞｲﾔﾌﾗﾑ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-31		NYLON NUT 8-P1.25 ﾅｲﾛﾝﾅｯﾄ 8-P1.25	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-32		WASHER ﾜｯｼｬ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-33		SPINDLE ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ ｳｫｰﾀｽﾄｯﾌﾟﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-34		WASHER 5.2-15.5-1.5 ﾜｯｼｬ 5.2-15.5-1.5	1	●	●	●	●	●	●	●	

ポンプ

1）ポンプケース P/C Fig.12





ポンプ

1）ポンプケース P/C Fig.12

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ							Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PROⅢ	
12-35		RUBBER SEAT ﾗﾊﾞｰｼｰﾄ ｳｫｰﾀｽﾄｯﾌﾟﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-36		WASHER 5.2-24-3 ﾜｯｼｬ 5.2-24-3	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-37		WASHER ﾜｯｼｬ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-38		NYLON NUT 5-P0.8 ﾅｲﾛﾝﾅｯﾄ 5-P0.8	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-39	1	CHECK VALVE CASE ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞｹｰｽ VP	1	●	●	●	●	●	●		
12-39	2	CHECK BALVE CASE ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞｹｰｽ VP	1							●	
12-40		SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
12-41		BRASS BALL 5/8 ﾌﾞﾗｽﾎﾞｰﾙ 5/8	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-42		BRASS BALL 3/4 ﾌﾞﾗｽﾎﾞｰﾙ 3/4	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-43		RUBBER SEAT 12-25-5 ﾗﾊﾞｰｼｰﾄ 12-25-5	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-44		RUBBER SEAT 17-29-5 ﾗﾊﾞｰｼｰﾄ 17-29-5	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-45		MECHANICAL SEAL ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-46		KEY t=5 ｷｰ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-47		IMPELLER ｲﾝﾍﾟﾗ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-48		LOCKING PLATE φ14 ﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾟﾚｰﾄ φ14	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
12-49		INDUCER ｲﾝﾃﾞｭｰｻ	1	●	●	●	●	●	●	●	

2）ポンプカバー P/C Fig.13

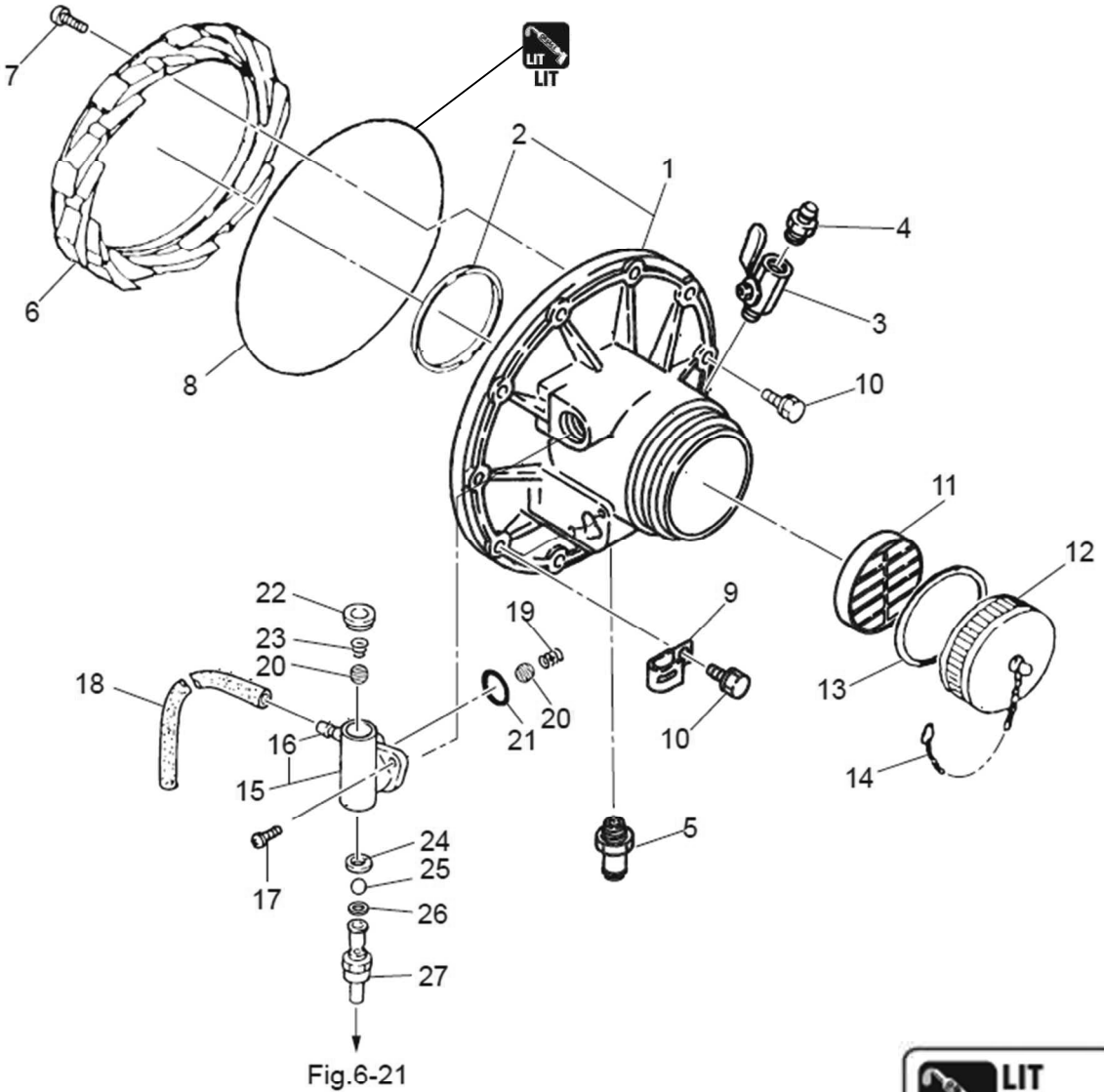


Fig.6-21

LIT
LIT

ポンプ

2）ポンプカバー P/C Fig.13

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC32B	VC32BS	VC72B	VC72BS	VC72PROⅢ	
13-1	1	PUMP COVER ASSY ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰｱｯｼ	1			●	●	●	●	●	JIS 3″(75mm)
13-1	2	PUMP COVER ASSY ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰｱｯｼ	1	●	●						JIS 3″(75mm)
13-2		* MOUTH RING * ﾏｳｽﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
13-5		NIPPLE φ10 ﾆｯﾌﾟﾙ φ10	1	●	●						
13-6		GUIDE VANE ｶﾞｲﾄﾞﾍﾞｰﾝ	1	●	●	●	●	●	●	●	
13-7		SCREW ｽｸﾘｭ	5	●	●	●	●	●	●	●	
13-8		O-RING 2.2-235 Oﾘﾝｸﾞ 2.2-235	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
13-9		CLAMP 9-12U ｸﾗﾝﾌﾟ 9-12U	1			●	●	●	●	●	
13-10		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	9	●	●	●	●	●	●	●	
13-12		SUCTION CAP φ75 ｻｸｼｮﾝｷｬｯﾌﾟ φ75	1	●	●	●	●	●	●	●	
13-13		GASKET 73-91-4 ｶﾞｽｹｯﾄ 73-91-4	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
13-14		CHAIN ﾁｪｰﾝ ｷｬｯﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	
13-15		SEPARATOR ASSY ｾﾊﾟﾚｰﾀｱｯｼ	1			●	●	●	●	●	
13-16		* NIPPLE 8.5-5.6-8 * ﾆｯﾌﾟﾙ L	1			●	●	●	●	●	
13-17		SCREW ｽｸﾘｭ	2			●	●	●	●	●	
13-18		HOSE ｺﾞﾑﾎｰｽ	1			●	●	●	●	●	98AB-701000
13-19		SPRING L=44 ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ ﾘﾀｰﾝﾊﾞﾙﾌﾞ L=44	1			●	●	●	●	●	
13-20		RUBBER BALL 20 ﾗﾊﾞｰﾎﾞｰﾙ 20	2			●	●	●	●	●	
13-21		O-RING 2.4-39.7 Oﾘﾝｸﾞ 2.4-39.7	1			●	●	●	●	●	再使用不可
13-22		GROMMET 28-6-34 ｸﾞﾛﾒｯﾄ 28-6-34	1			●	●	●	●	●	
13-23		SPRING L=20 ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞ L=20	1			●	●	●	●	●	
13-24		RUBBER SEAT 12-25-2 ﾗﾊﾞｰｼｰﾄ 12-25-2	1			●	●	●	●	●	
13-25		PLASTIC BALL 3/4 ﾌﾟﾗｽﾁｯｸﾎﾞｰﾙ 3/4	1			●	●	●	●	●	
13-26		GASKET 26.7-32-1 ｶﾞｽｹｯﾄ 26.7-32-1	1			●	●	●	●	●	再使用不可
13-27		NIPPLE ﾆｯﾌﾟﾙ ｾﾊﾟﾚｰﾀ	1			●	●	●	●	●	

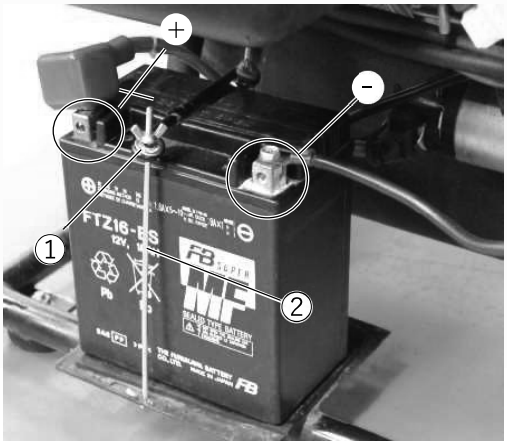
3.検査項目

⚠ 警　告

作業を行う際は、ショート事故防止のため、必ずマイナス端子を先に外す。プラス端子から外した場合、工具がボディに触れるとショートし、火花による発火や怪我、製品不具合のおそれがある。

1）バッテリの取外し

（1）フロントカウル及びリヤカウルを取外す。
（2）バッテリケーブルのマイナス端子を外し、次にプラス端子を外す。
（3）ウィングナット①を緩め、バッテリサポータとクランプ②を取外す。
（4）バッテリを取外す。



2）ディスチャージボールバルブアッシの取外し

（1）ディスチャージバルブストッパのボルトを緩め、ストッパを取外す。

（2）ディスチャージバルブストッパピン①からEリング②を取外し、ピンを引抜く。

（3）ディスチャージボールバルブアッシを取外す。

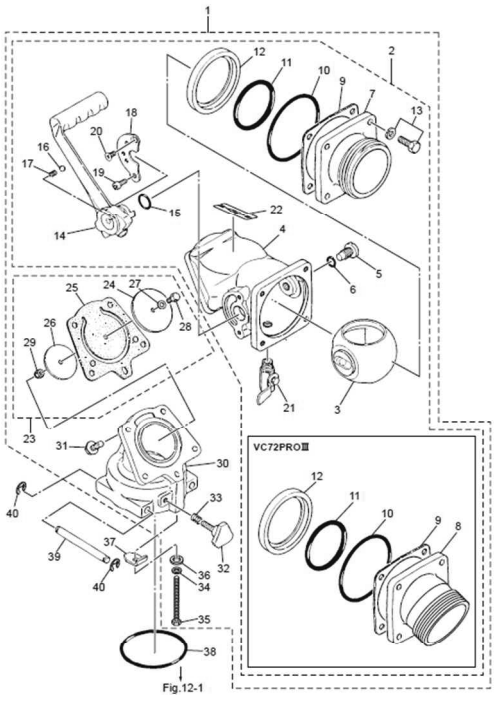
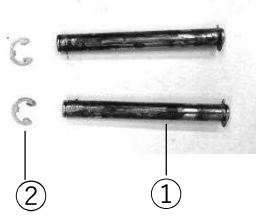
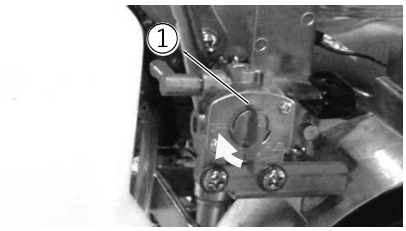


Fig.12-1



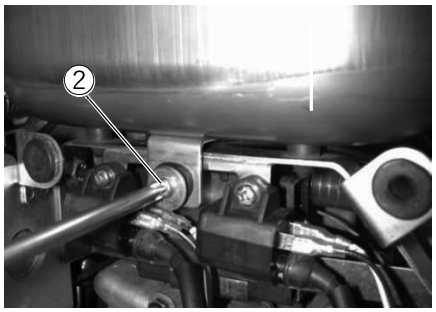
ポンプ

3）フュエルタンクアッシの取外し



⚠ 警　告

火花が燃料に引火して爆発するのを防ぐため、作業する前には、必ず正しい手順でバッテリケーブルを外す。



フュエルタンクを取外す前に、フュエルバルブ①を閉じ、ドレンバルブを引いてキャブレタから全ての燃料を排出する。

（1）カウルを取外し、フュエルバルブのスクリュを取外す。
（2）フュエルタンクを固定しているスクリュ②を取外す。
（3）フュエルレベルゲージセンサアッシの配線を取外す。
（4）フュエルタンクを取外す。

4）ポンプカバーとガイドベーンの分解

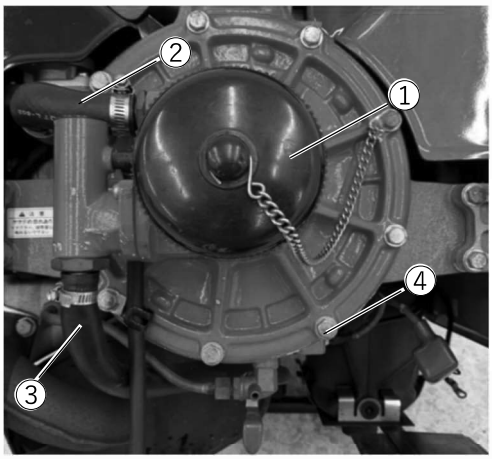
（1）サクションキャップ①を取外す。

（2）バキュームホース②のホースクランプを緩め、ホースを取外す。

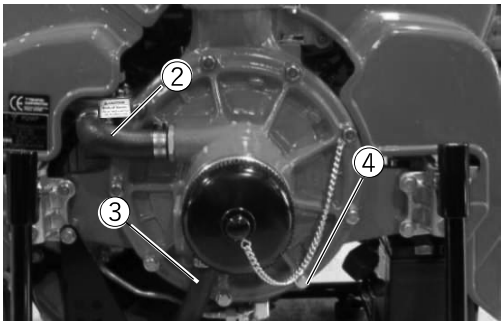
（3）ホースクランプを緩め、ゴムホースを取外す。モデルによりゴムホース③（リターンホース）の取回しが異なるので注意する。

セパレータアッシあり…VC62B[S],72BS,72PROIII
セパレータアッシなし…VC42A[S]

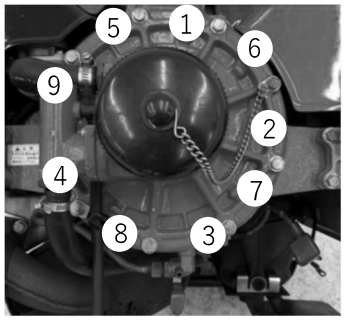
VC62B[S],72BS,72PROIII



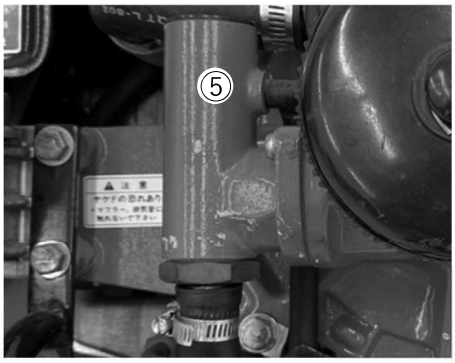
VC42A[S]



(4) ポンプカバーの取付けボルト④を取外す。
ボルトの取外しは右図の順番で緩める。
(5) ポンプカバーを取外す。

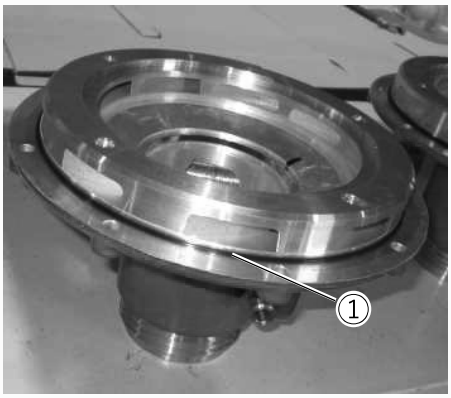


(6) スクリュを取外し、ポンプカバーからセパレータアッシ⑤を取外す。



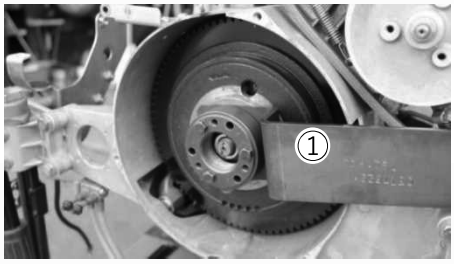
5) ポンプカバーとガイドベーンの点検

・ポンプカバーに摩耗、腐食又は変形がないか確認する。必要に応じて修理又は交換する。
・ガイドベーンに摩耗、腐食又は変形がないか確認する。必要に応じて修理又は交換する。
・Oリング①に切断や変形などの損傷がないか確認する。

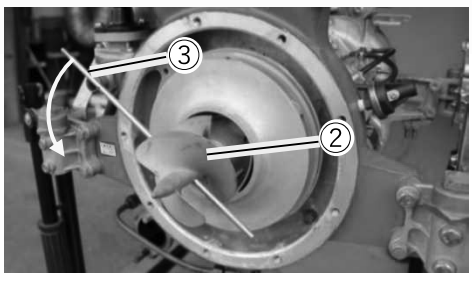


6) インデューサとインペラの取外し

(1) リコイルスタータ、スタータプーリを取外す。
(2) マグネトプーラ①をフライホイールに取付けて固定する。
(3) インデューサ②の穴に約 8 mm 径の丸棒③を入れ反時計周りに回転させる。
(4) インデューサを取外す。
(5) インペラプーラ④をインペラに取付ける。
(6) インペラが外れるまでプーラのボルトを締める。
(7) インペラを取外す。

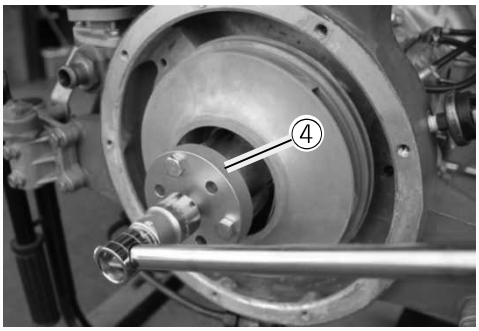


メカニカルシールのスプリングにより、インペラが飛び出る場合があるので、注意する。



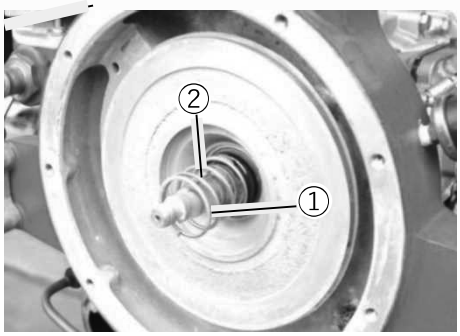
マグネトプーラアッシ:
P/N. 1A6-39115-0

インペラプーラ:
P/N. 151-39101-0



7）インデューサとインペラの点検

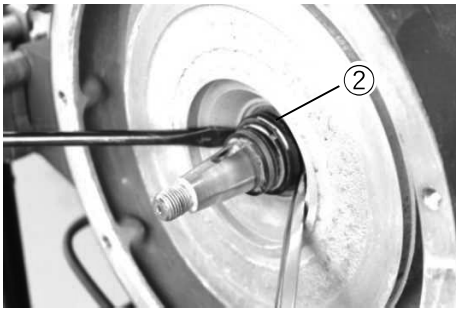
インデューサとインペラ、テーパ部の摩耗、腐食又は変形がないか確認をする。必要に応じて修理又は交換する。



8）メカニカルシールの取外し

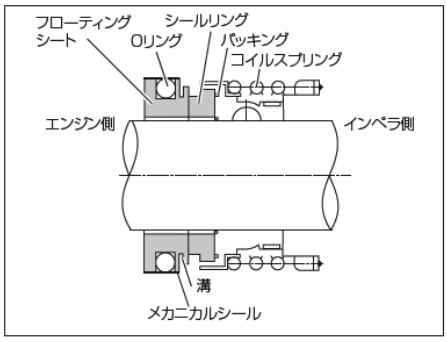
（1）コイルスプリング①とキー②をシャフトから取外す。

クランクシャフトを傷つけないように注意する。



（2）メカニカルシール③を取外す。

コイルスプリングとシールリングを軸から引抜き、次にマイナスドライバを溝に入れてフローティングシートを取出す。

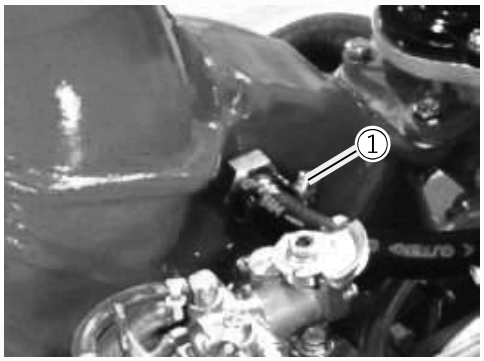


9）メカニカルシールの点検

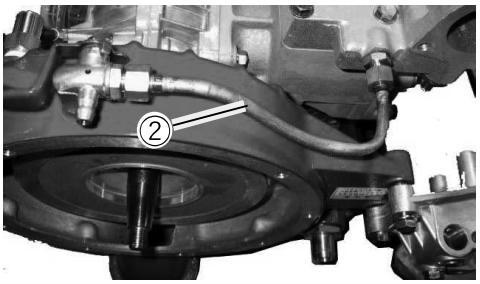
（1）メカニカルシールに摩耗や亀裂又は傷がないか確認する。メカニカルシールの摺動面がフローティングシートとシールリングの間で平行に保たれない場合は、メカニカルシールを交換する。

10）ポンプケースの取外し

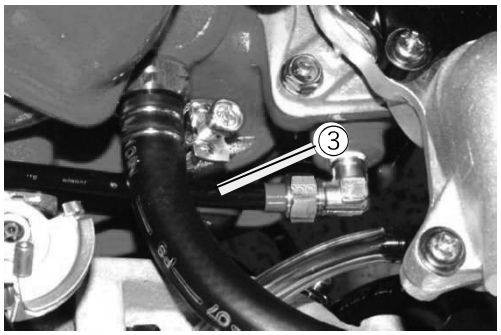
（1）ポンプケースとエキゾーストマニホールドの間のゴムホース（冷却水ホース）のクランプ①を緩め、ゴムホースを取外す。

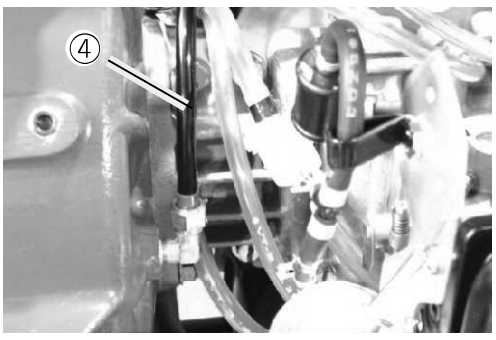


（2）シリンダブロックドレンパイプアッシ②(エキゾーストマニホールド～ポンプケース間パイプ)のナットを緩めて取外す。

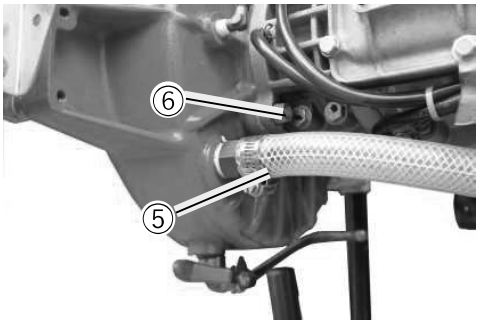


（3）ポンプケースからバキュームゲージのパイプアッシ③とプレッシャゲージのパイプアッシ④を取外す。



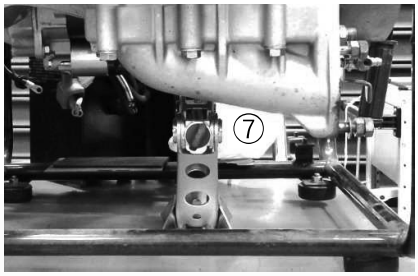


（4）サーモスタットに繋がるビニルパイプ⑤のクランプを緩め（VC42A[S]を除く）、ポンプケースよりビニルパイプを取外す。

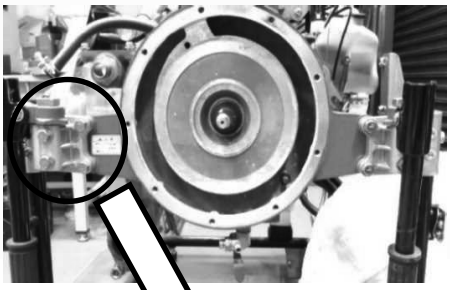


（5）ポンプケースとクランクケースを固定しているナット⑥とワッシャを取外す。ナットが取外しにくい場合はマフラを取外す。

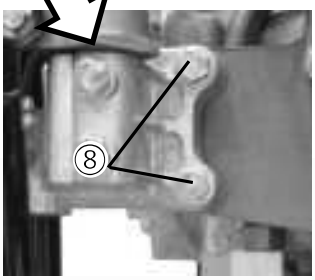
（6）ポンプケースを外した際にクランクケースが不安定になるのでクランクケースをパンタジャッキ⑦等で支える。



（7）ポンプケースとハンドルブラケットを固定している取付けボルト⑧とワッシャを取外しポンプケースを取外す。



クランクシャフトを傷つけないように注意する。

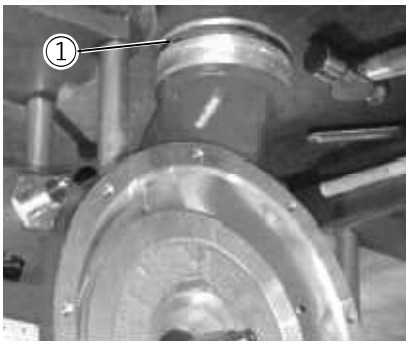


11）ポンプケースの点検

（1）ポンプケースに摩耗、腐食又は変形がないか確認する。必要に応じて修理または交換する。

（2）ポンプケースの吐出口に損傷、摩耗又は変形がないか確認する。必要に応じて修理又は交換する。

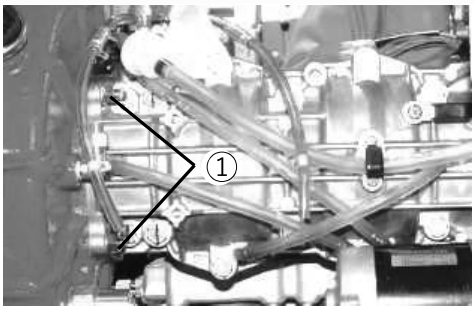
（3）ディスチャージポートのOリング①に摩耗や損傷劣化等がないか確認する。必要に応じて交換する。



12）ポンプケースの組立て

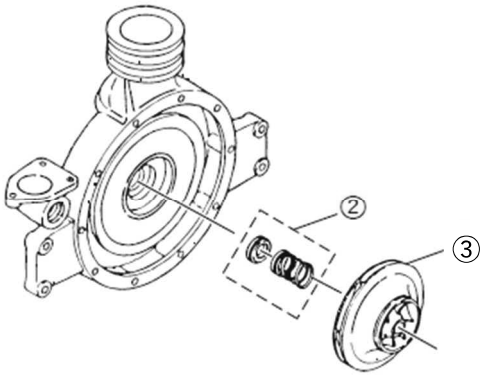
（1）ポンプケースをジャッキ等で支えているクランクケースに取付ける。

（2）ポンプケースをクランクケースに取付けてナット①とワッシャを取付けて規定トルクで締める。

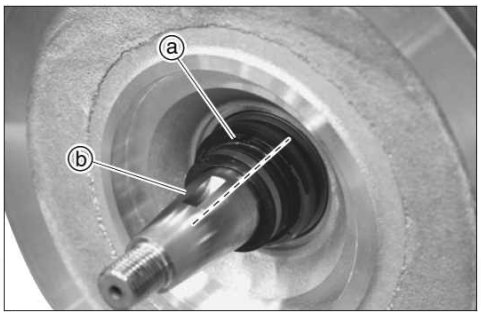


ポンプケース:
13 N·m (10 lb·ft) [1.3 kgf·m]

（3）メカニカルシール②をポンプケースに取付ける。



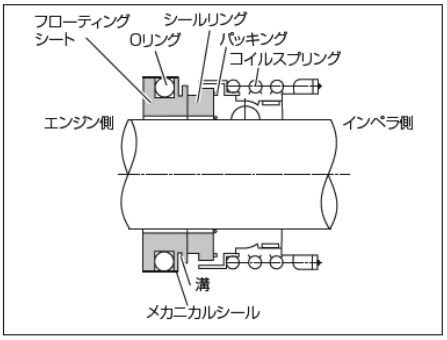
- メカニカルシール②のゴム部にリチウムグリスを塗布する。
- メカニカルシール②をポンプケースに完全に挿入する。
- 右のイラストのように、シールリングの溝ⓐとインペラキーの溝ⓑが一直線上の位置になるよう合わせる。



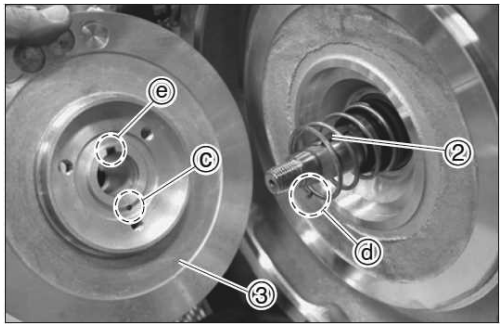
LIT

（4）ポンプシャフトのキー溝ⓑにインペラキーを取付ける。

ポンプシャフトとインペラのテーパ部を脱脂する。

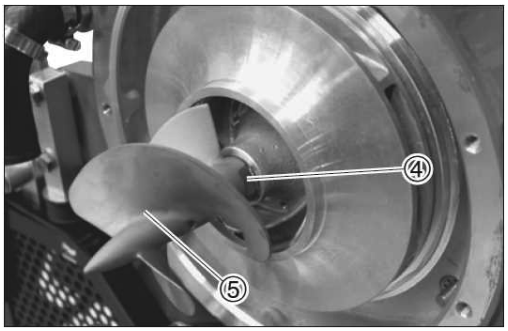


(5) インペラ③を取付ける際に、インペラの穴ⓒ とコイルスプリングの曲げ端部ⓓを合わせ、更にインペラキーとインペラのキー溝ⓔを合わせて取付ける。



(6) ロッキングプレート④の爪をインペラ③のキー溝ⓔに合わせ、ロッキングプレート④をセットする。

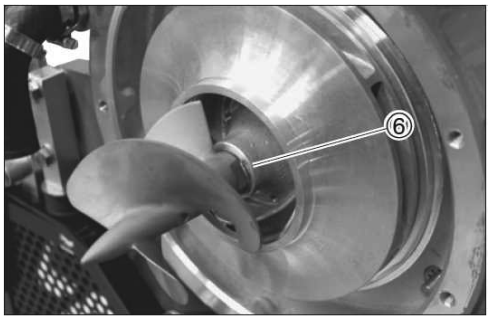
(7) インデューサ⑤を規定トルクで締付ける。



インデューサ:
53 N･m (39 lb･ft) [5.4 kgf･m]

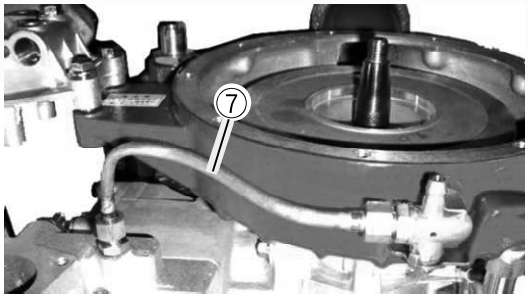
・クランクシャフトのネジ部にスリーボンド1342を塗布する。
・インデューサ⑤に径約8mmの丸棒を入れ、固定する。
・トルクレンチを使用し、フライホイールナットを規定トルクで締付ける。
・取付け後、クランクシャフトがスムーズに回るか確認する。

(8) インデューサ⑤の平面⑥に合わせ、ロッキングプレートを曲げて起こす。



（9）ゴムホース（冷却水ホース）をポンプケースとエキゾーストマニホールドに接続し、ホースをクランプで固定する。

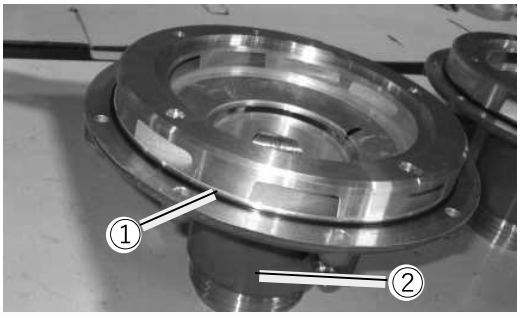
（10）シリンダブロックドレンパイプアッシ⑦とエキゾーストマニホールドをナットで固定する。



13）ポンプカバーの組立て

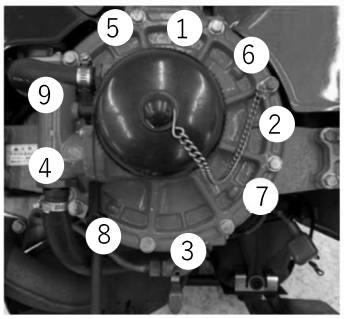
（1）Oリング①にリチウムグリスを塗布し、傷がつかないようにポンプカバー②に取付ける。

組付けの際、挟込みのないことを確認する。



（2）ポンプカバー②を全てのボルト③及びワッシャでポンプケースに仮止めする。

（3）ボルトを右図の順に締め規定トルクで締付ける。

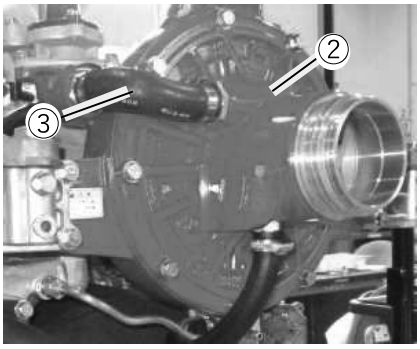


ボルトの締付けは 2 段階に分けて行う。

ポンプカバー:
13 N·m (10 lb·ft) [1.3 kgf·m]

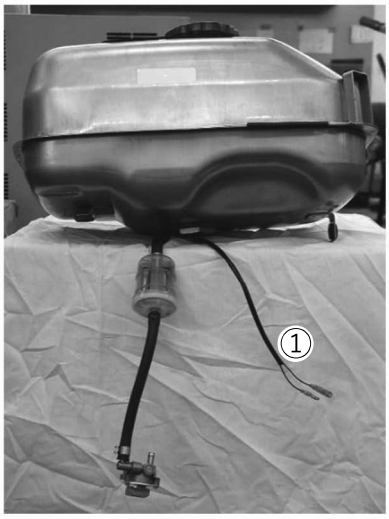
（4）マフラに固定し、クランプでホースを締付ける。

（5）バキュームホース③をポンプカバー②とポンプケース（ドレンボールバルブのすぐ下）に接続しクランプでホースを締め固定する。

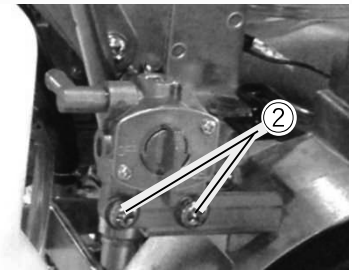


14）フュエルタンクアッシの組立て

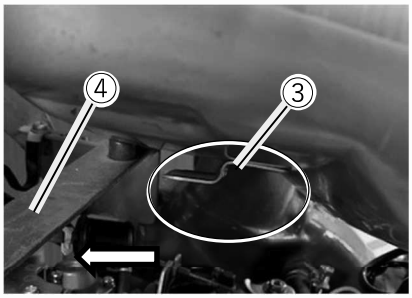
（1）フュエルレベルセンサハーネス①を接続する。

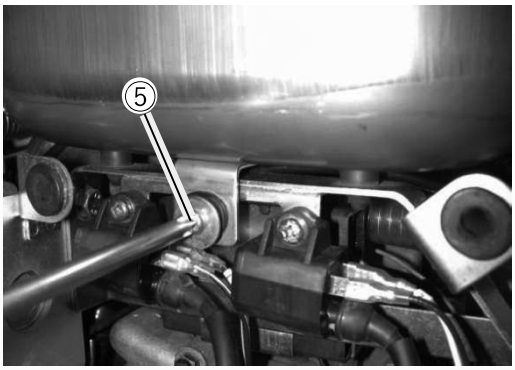


（2）フュエルバルブ②をブラケットに取付け、
スクリュで固定する。



（3）フュエルホースを接続したフュエルタンク①の
前面フック③をフュエルタンクブラケット A④
に取付け、次にフュエルタンクブラケット B に乗
せスクリュ⑤で締付ける。

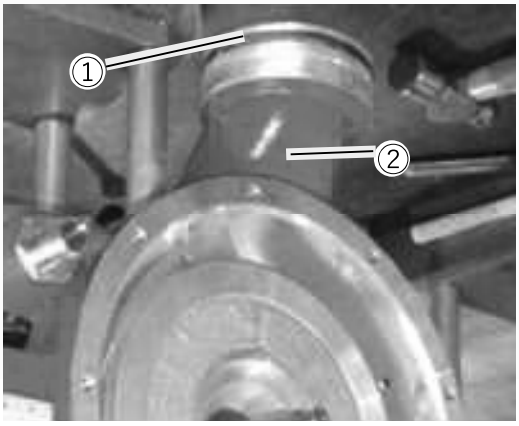




15)ディスチャージボールバルブアッシの組立て

（1）Oリング①がポンプケース②の溝に正しく
取付けられていることを確認する。

（2）ディスチャージボールバルブアッシをポンプ
ケースのポート部に組付ける。O リングには、
リチウムグリスを塗布し、傷つかないように
組付ける。

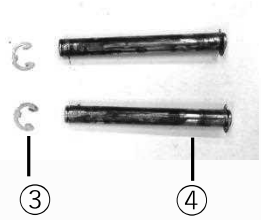


・Oリングにリチウムグリスを塗布する。
・ディスチャージボールバルブアッシの
摺動部にリチウムグリスを塗布する。
・Oリングが引っ掛からないようにする。

(3) ディスチャージボールバルブアッシの穴にストッパピン④を差込む

(4) ストッパピン溝の両端にEリング③を取付け固定する。

(5) ディスチャージボールバルブアッシにストッパを取付ける。



7

補機類



1. 特殊工具……7-2
2. パーツレイアウト……7-4
1)バキュームポンプ……7-4
2)ポンプケース……7-14
3)ポンプカバー……7-18
4)ディスチャージボールバルブチャンバ……7-20
5)リコイルスタータ……7-24
6)ガバナ……7-26
7)マフラ……7-30
8)フレーム……7-32
9)カウル……7-35
10)コントロールパネルゲージ……7-38
11)フュエルタンク……7-40
3. バキュームポンプ……7-44
1)構造概要……7-44
2)バキュームポンプアッシの取外……7-44
3)バキュームポンプアッシの分解……7-51
4)バキュームポンプアッシの点検……7-52
5)バキュームポンプアッシの組立……7-52
6)バキュームポンプアッシの取付……7-55
4. ロータリソレノイド(VC62BS,VC72BS) ……7-64
1)ロータリソレノイドの取外……7-64
2)ロータリソレノイドの点検……7-65
3)ロータリソレノイドの取付……7-65
5. テンションプーリ……7-67
1)テンションプーリの取外……7-67
2)テンションプーリの取付……7-68
6. ウォータストップバルブ及びチェックバルブ……7-69
1)構造概要……7-69
2)ウォータストップバルブ及びチェックバルブの取外…7-69
3)ウォータストップバルブ及びチェックバルブの点検…7-71
4)ウォータストップバルブ及びチェックバルブの取付…7-71
7. セパレータ(VC62B[S],VC72BS,VC72PROⅢ)…7-75
1)構造概要……7-75
2)セパレータアッシの取外と分解……7-75
3)セパレータアッシの点検……7-77
4)セパレータアッシの取付……7-77
8. ディスチャージボールバルブ……7-78
1)構造概要……7-78
2)ディスチャージボールバルブの分解……7-79
3)ディスチャージボールバルブの点検……7-79
4)ディスチャージボールバルブの組立……7-80
9. リコイルスタータ ……7-80
1)リコイルスタータアッシの分解 ……7-80
2)リコイルスタータの点検……7-81
3)リコイルスタータの組立……7-81
10. ガバナ……7-82
1)構造概要……7-82
2)ガバナ室オイルの点検……7-83
3)ガバナの調整……7-83

補機類

1. 特殊工具

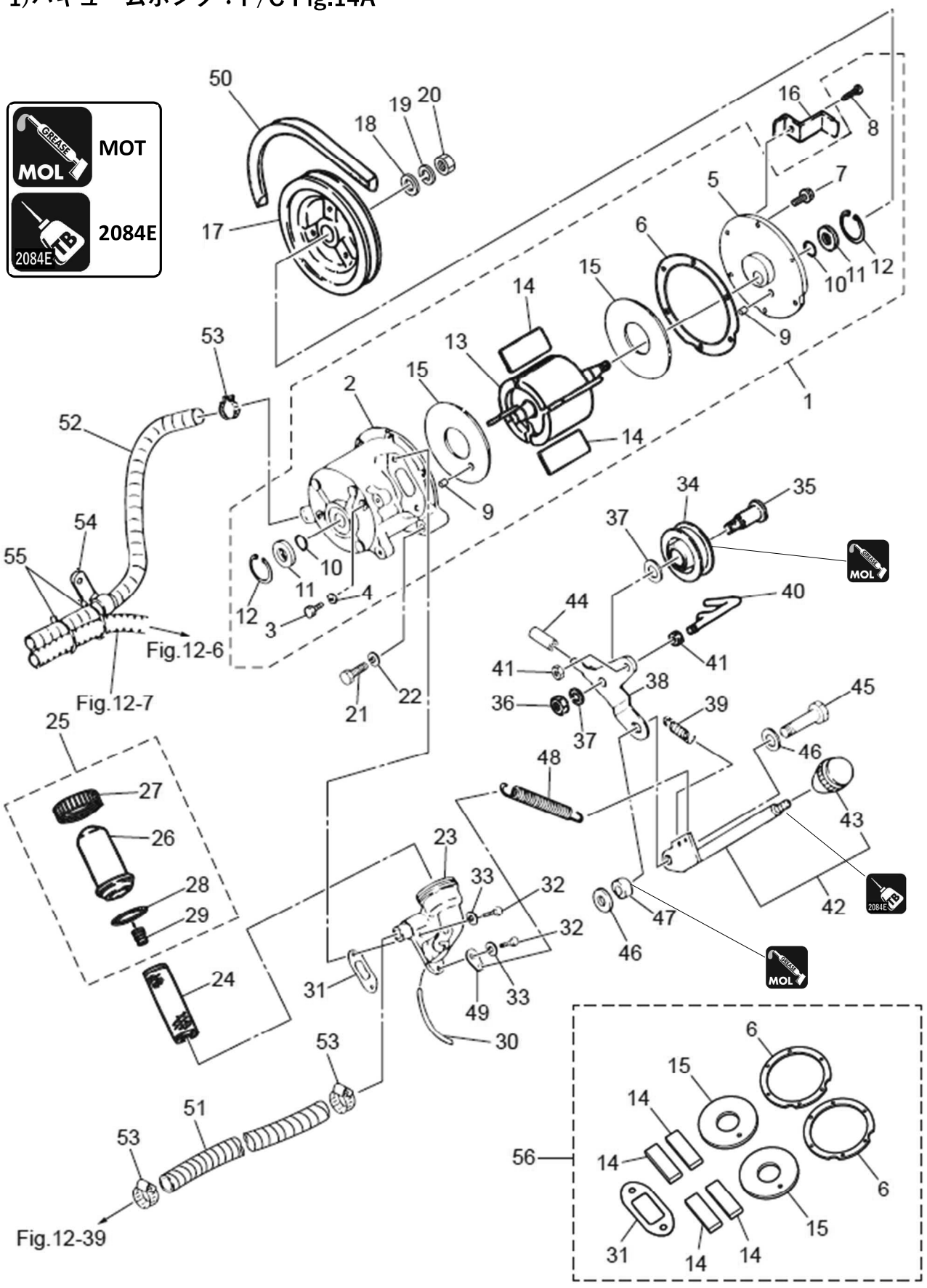

プーラ P/N. 126-39100-0
バキュームポンプVプーリの取外



補機類

2. パーツレイアウト

1)バキュームポンプ：P/C Fig.14A





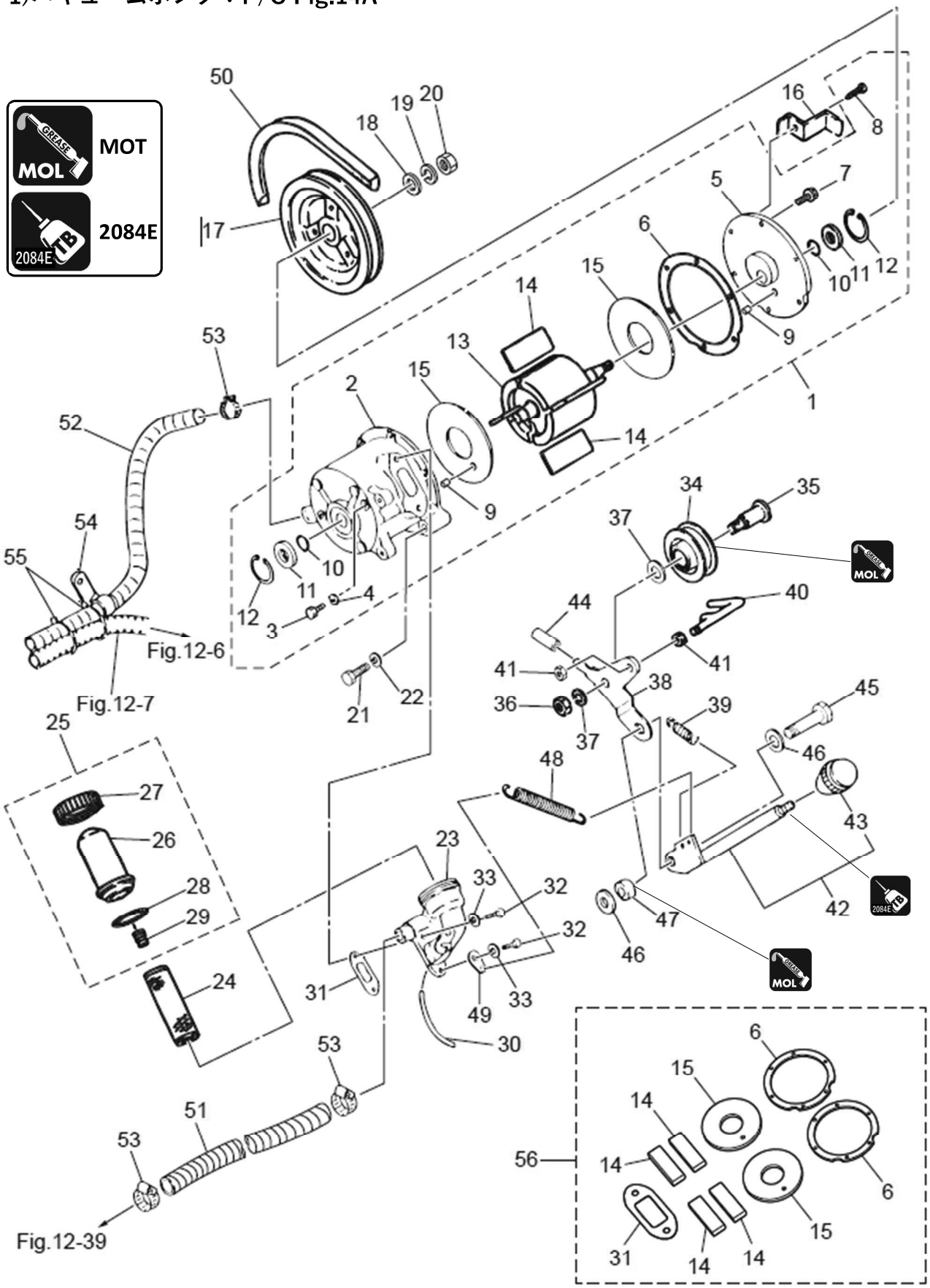
補機類

1)バキュームポンプ：P/C Fig.14A

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
14A-1		VACUUM PUMP ASSY ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟｱｯｼ (ｵｲﾙﾚｽ)	1	●	●	●	●	●	●		
14A-2		* VACUUM PUMP CASE * ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽ	1	●	●	●	●	●	●		
14A-3		* BOLT * ﾎﾞﾙﾄ	2	●	●	●	●	●	●		
14A-4		* GASKET 5.2-10-0.8 * ｶﾞｽｹｯﾄ 5.2-10-0.8	2	●	●	●	●	●	●		再使用不可
14A-5		* VACUUM PUMP COVER * ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰ	1	●	●	●	●	●	●		
14A-6	1	* GASKET t=0.03 * ｶﾞｽｹｯﾄ ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟ t=0.03	A	●	●	●	●	●	●		再使用不可
14A-6	2	* GASKET t=0.06 * ｶﾞｽｹｯﾄ ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟ t=0.06	A	●	●	●	●	●	●		再使用不可
14A-7		* BOLT * ﾎﾞﾙﾄ	5	●	●	●	●	●	●		
14A-8		* BOLT * ｱﾌﾟｾｯﾄﾎﾞﾙﾄ	1	●	●	●	●	●	●		
14A-9		* PARALLEL PIN 3-6 * ﾊﾟﾗﾚﾙﾋﾟﾝ 3-6	2	●	●	●	●	●	●		
14A-10		* O-RING 2.4-13.8 * Oﾘﾝｸﾞ 2.4-13.8	2	●	●	●	●	●	●		再使用不可
14A-11		* BALL BEARING 12-28-8 6001 * ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ 12-28-8	2	●	●	●	●	●	●		
14A-12		* C-RING d=28 * Cﾘﾝｸﾞ d=28	2	●	●	●	●	●	●		
14A-13		* ROTOR SHAFT ASSY * ﾛｰﾀｼｬﾌﾄｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●		
14A-14		* VANE * ﾍﾞｰﾝ	4	●	●	●	●	●	●		
14A-15		* SIDE PLATE * ｻｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ	2	●	●	●	●	●	●		
14A-16		BELT GUIDE ﾍﾞﾙﾄｶﾞｲﾄﾞ (Vﾍﾞﾙﾄ)	1	●	●	●		●			
14A-17	1	V-PULLEY φ78 Vﾌﾟｰﾘ (ｵｲﾙﾚｽ) φ78	1	●	●	●		●			
14A-18		WASHER ﾜｯｼｬ	1	●	●	●	●	●	●		
14A-19		SPRING WASHER ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ	1	●	●	●	●	●	●		
14A-20		NUT ﾅｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●		
14A-21		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	2	●	●	●	●	●	●		
14A-22		WASHER ﾜｯｼｬ	2	●	●	●	●	●	●		
14A-23		STRAINER CASE ASSY ｽﾄﾚｰﾅｹｰｽｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●		
14A-24		STRAINER L=87 ｽﾄﾚｰﾅ L=87	1	●	●	●	●	●	●	●	
14A-25		CUP ASSY ｶｯﾌﾟｱｯｼ ｽﾄﾚｰﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
14A-26		* CUP * ｶｯﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	
14A-27		* RING NUT * ﾘﾝｸﾞﾅｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
14A-28		* O-RING * Oﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
14A-29		* SPRING * ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	

補機類

1)バキュームポンプ：P/C Fig.14A



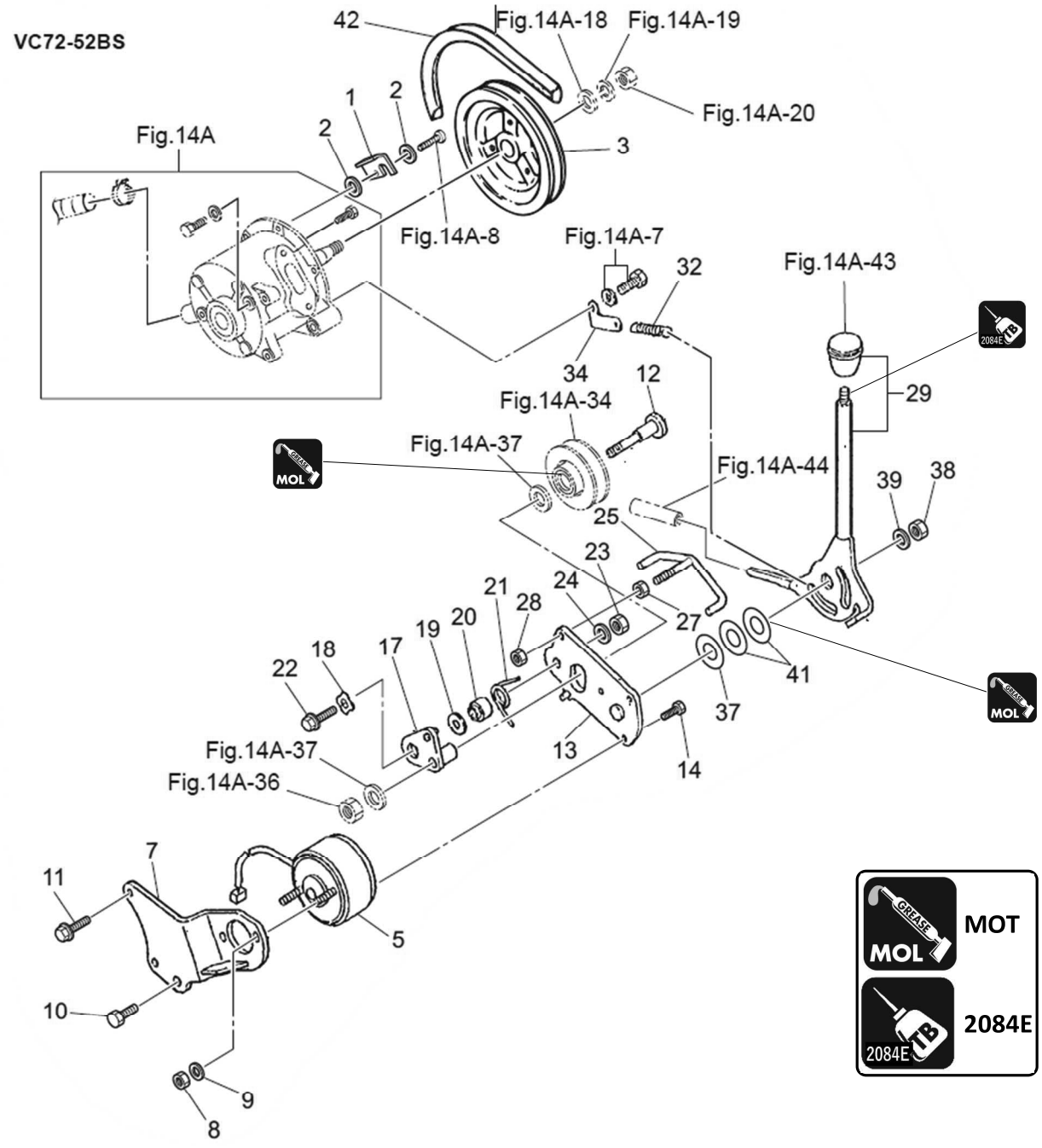


補機類

1)バキュームポンプ：P/C Fig.14A

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
14A-30	1	PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●		991007-1000
14A-31		GASKET ｶﾞｽｹｯﾄ VPｲﾝﾚｯﾄｴﾙﾎﾞ	1	●	●	●	●	●	●		再使用不可
14A-32		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	2	●	●	●	●	●	●		
14A-33		SPRING WASHER ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ	2	●	●	●	●	●	●		
14A-34		TENSION PULLEY ﾃﾝｼｮﾝﾌﾟｰﾘ	1	●	●	●	●	●	●	●	
14A-35		PULLEY SHAFT ﾌﾟｰﾘｼｬﾌﾄ	1	●	●	●		●		●	
14A-36		NUT ﾅｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
14A-37		WASHER ﾜｯｼｬ	2	●	●	●	●	●	●	●	
14A-38		TENSION ARM ﾃﾝｼｮﾝｱｰﾑ ﾌﾟｰﾘ	1	●	●	●		●		●	
14A-39		SPRING ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●		●		●	
14A-40		BELT GUIDE ﾍﾞﾙﾄｶﾞｲﾄﾞ	1	●	●	●		●		●	
14A-41		NUT ﾅｯﾄ	2	●	●	●		●		●	
14A-42		TENSION HANDLE ASSY ﾃﾝｼｮﾝﾊﾝﾄﾞﾙｱｯｼ	1	●	●	●		●		●	
14A-43		* GRIP LEVER * ｸﾞﾘｯﾌﾟﾚﾊﾞｰ	1	●	●	●	●	●	●	●	
14A-44		HOSE ｺﾞﾑﾎｰｽ	1	●	●	●	●	●	●	●	98AB-501000
14A-45		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	1	●	●	●		●		●	
14A-46		WASHER ﾜｯｼｬ	2	●	●	●		●		●	
14A-47		SPACER 10-14-7.9 ｽﾍﾟｰｻ VPﾊﾝﾄﾞﾙ	1	●	●	●		●		●	
14A-48		SPRING ASSY ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞｱｯｼ	1	●	●	●		●		●	
14A-49		HOOK PLATE ﾌｯｸﾌﾟﾚｰﾄ	1	●	●	●		●			
14A-50	1	V-BELT (A-28) Vﾍﾞﾙﾄ (A-28)	1	●	●	●		●			
14A-51		VINYL PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●		Check Valve Case-Strainer Case 99AC19-1000
14A-52	1	VINYL PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●		99AC19-1000
14A-53		HOSE CLAMP φ27 ﾎｰｽｸﾗﾝﾌﾟ φ27	3	●	●	●	●	●	●		
14A-54		CLAMP ｸﾗﾝﾌﾟ ｱｳﾄﾚｯﾄﾊﾟｲﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●		
14A-55	1	* BAND 200 * ﾊﾞﾝﾄﾞ ﾘｰﾄﾞﾜｲﾔ 200	2	●	●	●	●	●	●		
14A-55	2	BAND LEAD WIRE 300 ﾊﾞﾝﾄﾞﾘｰﾄﾞﾜｲﾔ 300	3							●	
14A-56		VACUUM PUMP REPAIR KIT ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟﾘﾍﾟｱｷｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●		OPT

1)バキュームポンプ：P/C Fig.14B



Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
14B-1		BELT GUIDE ﾍﾞﾙﾄｶﾞｲﾄﾞ（Vﾍﾞﾙﾄ）	1				●		●		
14B-2		WASHER ﾜｯｼｬ	2				●		●		
14B-3		V-PULLEY φ113 Vﾌﾟｰﾘ φ113	1				●		●		

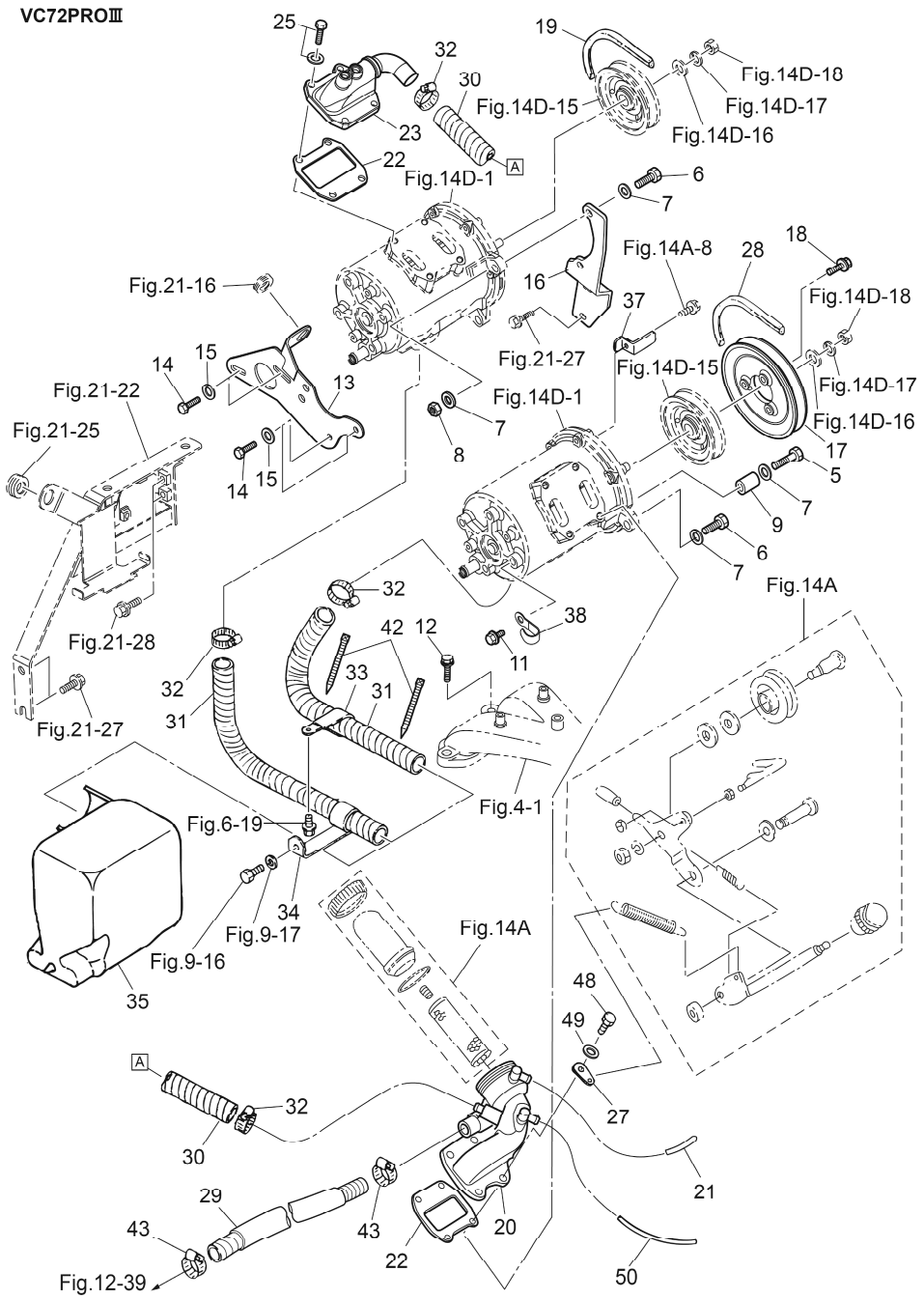


補機類

1)バキュームポンプ：P/C Fig.14B

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
14B-5		ROTARY SOLENOID ﾛｰﾀﾘｿﾚﾉｲﾄﾞ	1				●		●		
14B-7		BRACKET ﾌﾞﾗｹｯﾄ VPﾛｰﾀﾘｿﾚﾉｲﾄﾞ	1				●		●		
14B-8		NUT ﾅｯﾄ	2				●		●		
14B-9		WASHER ﾜｯｼｬ	2				●		●		
14B-10		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	1				●		●		
14B-11		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	2				●		●		
14B-12		PULLEY SHAFT ﾌﾟｰﾘｼｬﾌﾄ	1				●		●		
14B-13		BRACKET ﾌﾞﾗｹｯﾄ ﾃﾝｼｮﾝﾌﾟｰﾘ	1				●		●		
14B-14		BOLT 5-10 ﾎﾞﾙﾄ 5-10	3				●		●		
14B-17		TENSION ARM ﾃﾝｼｮﾝｱｰﾑ ﾌﾟｰﾘ	1				●		●		
14B-18		WAVE WASHER d=12 ｳｪｰﾌﾞﾜｯｼｬ d=12	1				●		●		
14B-19		SPACER 12.2-18-0.5 ｽﾍﾟｰｻ 12.2-18-0.5	1				●		●		
14B-20		SPACER ｽﾍﾟｰｻ ﾃﾝｼｮﾝﾌﾟｰﾘ	1				●		●		
14B-21		SPRING ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1				●		●		
14B-22		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	1				●		●		
14B-23		NUT ﾅｯﾄ	1				●		●		
14B-24		WASHER ﾜｯｼｬ	1				●		●		
14B-25		BELT GUIDE ﾍﾞﾙﾄｶﾞｲﾄﾞ	1				●		●		
14B-27		NUT ﾅｯﾄ	1				●		●		
14B-28		NUT ﾅｯﾄ	1				●		●		
14B-29		TENSION HANDLE ASSY ﾃﾝｼｮﾝﾊﾝﾄﾞﾙｱｯｼ	1				●		●		
14B-32		SPRING ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1				●		●		
14B-34		HOOK PLATE t=1.6 ﾌｯｸﾌﾟﾚｰﾄ ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ t=1.6	1				●		●		
14B-37		WASHER 14.2-30-1.6 ﾜｯｼｬ 14.2-30-1.6	1				●		●		
14B-38		NUT ﾅｯﾄ	1				●		●		
14B-39		WASHER ﾜｯｼｬ	1				●		●		
14B-41	1	SHIM 14.2-30-0.05 ｼﾑ 14.2-30-0.05	A				●		●		
14B-41	2	SHIM 14.2-30-0.1 ｼﾑ 14.2-30-0.1	A				●		●		
14B-41	3	SHIM 14.2-30-0.2 ｼﾑ 14.2-30-0.2	A				●		●		
14B-42		BELT (M-32) ﾍﾞﾙﾄ	1				●		●		

1)バキュームポンプ：P/C Fig.14C



Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PROⅢ	
14C-5		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	1							●	
14C-6		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	3							●	
14C-7		WASHER ﾜｯｼｬ	6							●	
14C-8		NUT ﾅｯﾄ	2							●	
14C-9		SPACER 9-20-19 ｽﾍﾟｰｻ 9-20-19	1							●	



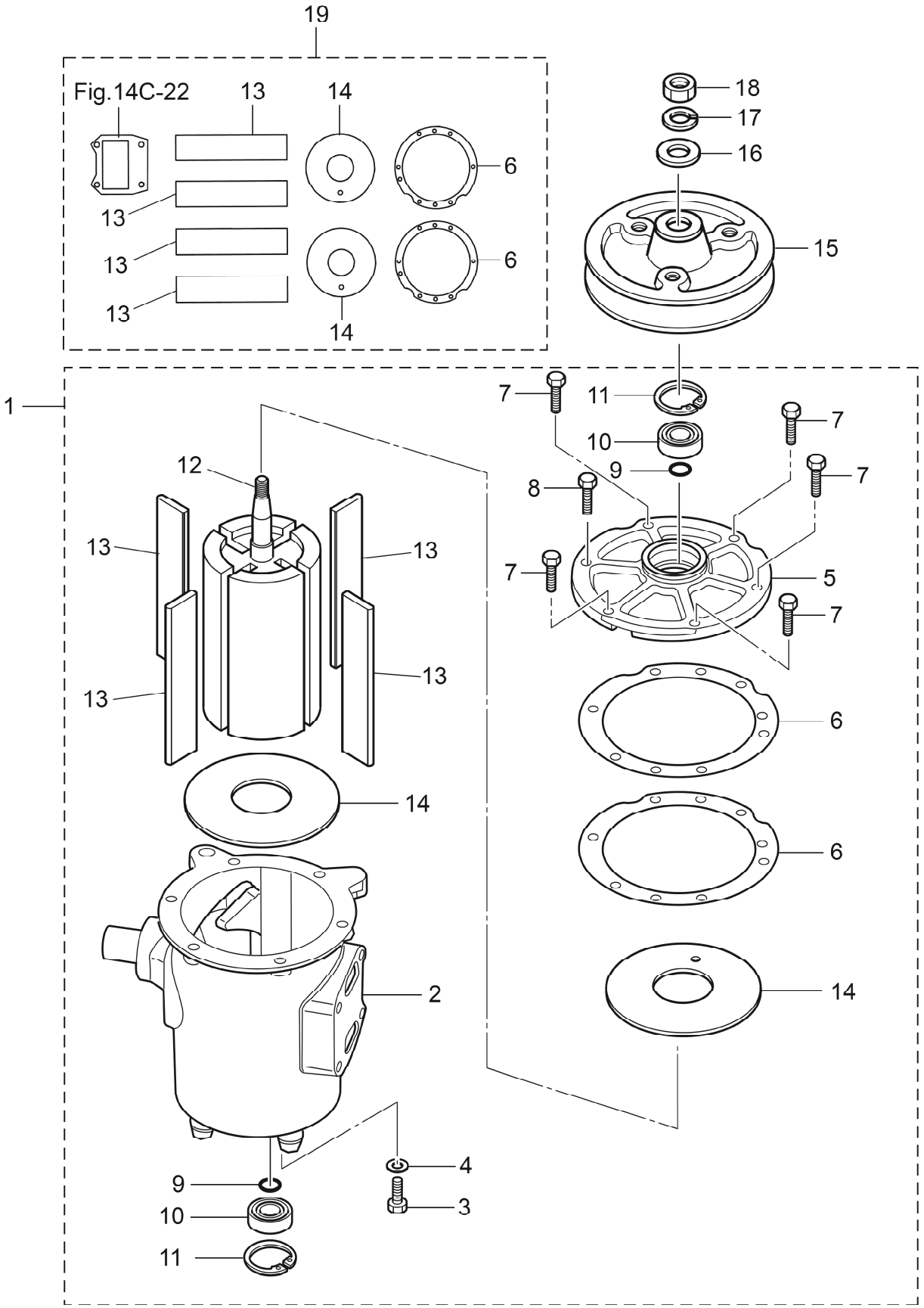
補機類

1)バキュームポンプ：P/C Fig.14C

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
14C-11		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	1							●	
14C-12		SCREW ｽｸﾘｭ	1							●	Intake Manifold
14C-13		BRACKET ﾌﾞﾗｹｯﾄ A, VP	1							●	
14C-14		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	4							●	
14C-15		WASHER ﾜｯｼｬ	4							●	
14C-16		BARCKET B ﾌﾞﾗｹｯﾄ B ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟ	1							●	
14C-17		V-PULLEY φ110 Vﾌﾟｰﾘ φ110	1							●	
14C-18		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	3							●	
14C-19		V-BELT (A-20) Vﾍﾞﾙﾄ (A-20)	1							●	
14C-20		STRAINER CASE ASSY ｽﾄﾚｰﾅｹｰｽｱｯｼ	1							●	
14C-21		PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1							●	
14C-22		GASKET ｶﾞｽｹｯﾄ ｽﾄﾚｰﾅｹｰｽ	2							●	再使用不可
14C-23		INTAKE ELBOW ASSY ｲﾝﾃｰｸｴﾙﾎﾞｱｯｼ	1							●	
14C-25		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	4							●	
14C-27		HOOK PLATE ﾌｯｸﾌﾟﾚｰﾄ ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1							●	
14C-28		V-BELT Vﾍﾞﾙﾄ (A-30)	1							●	
14C-29		VACUUM PIPE ﾊﾞｷｭｰﾑﾊﾟｲﾌﾟ	1							●	
14C-30		VINYL PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1							●	Intake Elbow-Strainer Case 99AC19-1000
14C-31		VINYL PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	2							●	Vacuum Pump-Pot 99AC19-1000
14C-32		HOSE CLAMP φ27 ﾎｰｽｸﾗﾝﾌﾟ φ27	4							●	
14C-33		CLAMP 7-80P ｸﾗﾝﾌﾟ 7-80P	1							●	
14C-34		CLAMP ｸﾗﾝﾌﾟ	1							●	
14C-35		POT ﾎﾟｯﾄ	1							●	
14C-37		BELT GUIDE ﾍﾞﾙﾄｶﾞｲﾄﾞ (Vﾍﾞﾙﾄ)	1							●	
14C-38		CLAMP 6.5-67P ｸﾗﾝﾌﾟ	1							●	
14C-42	1	BAND 200 ﾊﾞﾝﾄﾞ ﾘｰﾄﾞﾜｲﾔ 200	2							●	
14C-43		HOSE CLAMP φ32 ﾎｰｽｸﾗﾝﾌﾟ φ32	2							●	
14C-48		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	4							●	
14C-49		SPRING WASHER ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ	4							●	
14C-50		HOSE ﾎｰｽ	1							●	

1)バキュームポンプ：P/C Fig.14D

VC72PROⅢ



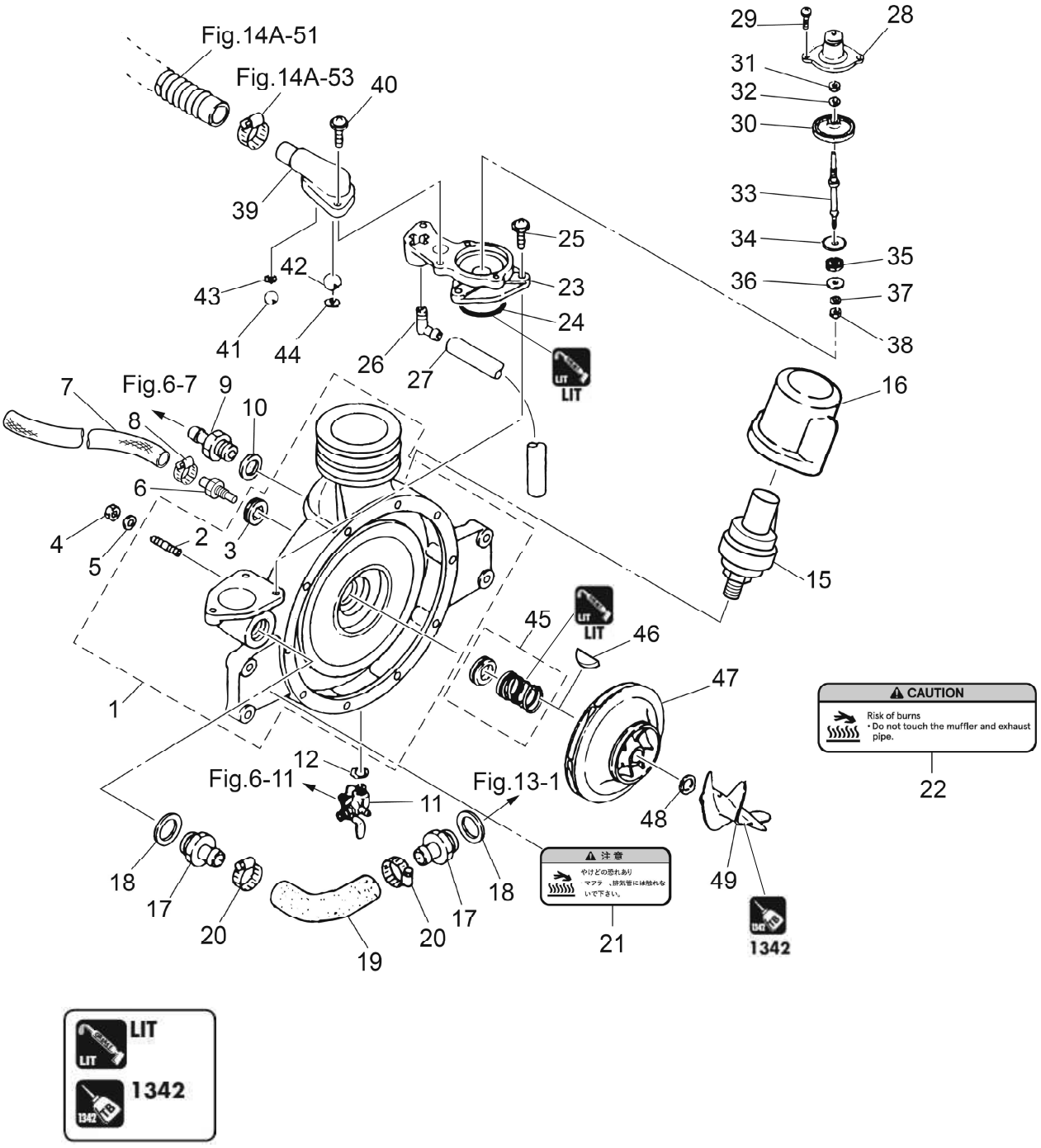


補機類

1)バキュームポンプ：P/C Fig.14D

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
14D-1		VACUUM PUMP ASSY ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟｱｯｼ(W/O ﾌﾟｰﾘ)	1							●	without V-Pulley Twin Vacuum Pump
14D-2		* VACUUM PUMP CASE * ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽ	1							●	Parallel Pin
14D-3		* BOLT * ﾎﾞﾙﾄ	2							●	
14D-4		* GASKET 5.2-10-0.8 * ｶﾞｽｹｯﾄ 5.2-10-0.8	2							●	再使用不可
14D-5		* VACUUM PUMP COVER * ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰ	1							●	
14D-6	1	* GASKET t=0.06 * ｶﾞｽｹｯﾄ ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟ t=0.06	A							●	再使用不可
14D-6	2	* GASKET t=0.03 * ｶﾞｽｹｯﾄ ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟ t=0.03	A							●	再使用不可
14D-7		* BOLT * ﾎﾞﾙﾄ	5							●	
14D-8		* BOLT * ｱﾌﾟｾｯﾄﾎﾞﾙﾄ	1							●	
14D-9		* O-RING 2.4-13.8 * Oﾘﾝｸﾞ 2.4-13.8	2							●	
14D-10		* BALL BEARING 12-28-8 6001 * ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ 12-28-8	2							●	
14D-11		* C-RING d=28 * Cﾘﾝｸﾞ d=28	2							●	
14D-12		* ROTOR SHAFT ASSY * ﾛｰﾀｼｬﾌﾄｱｯｼ	1							●	
14D-13		* VANE * ﾍﾞｰﾝ	4							●	
14D-14		* SIDE PLATE * ｻｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ	2							●	
14D-15		V-PULLEY Vﾌﾟｰﾘ	1							●	φ82
14D-16		WASHER ﾜｯｼｬ	1							●	
14D-17		SPRING WASHER ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ	1							●	
14D-18		NUT ﾅｯﾄ	1							●	
14D-19		VACUUM PUMP REPAIR KIT ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟﾘﾍﾟｱｷｯﾄ	1							●	OPT

2)ポンプケース：P/C Fig.12



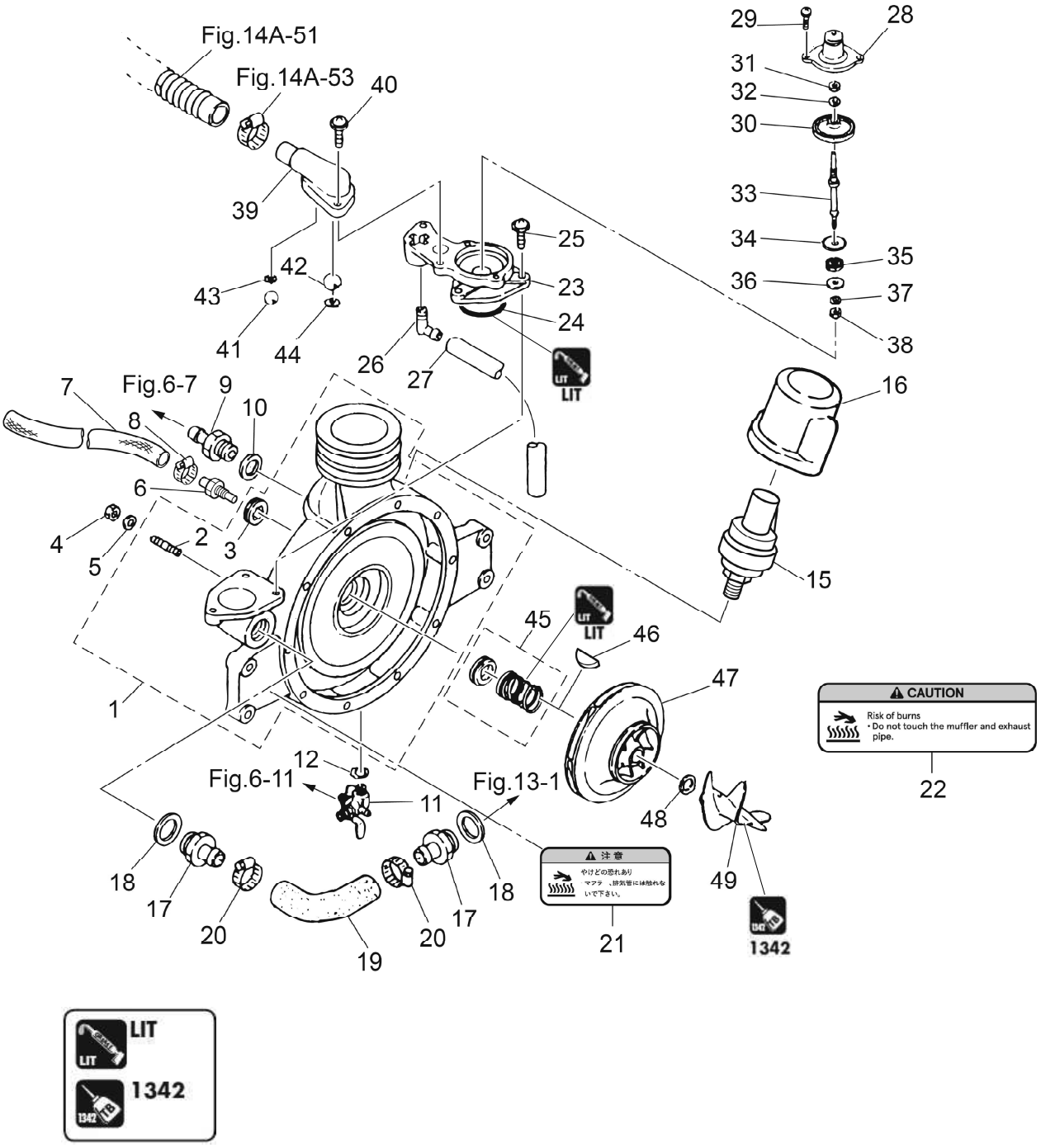


補機類

2)ポンプケース：P/C Fig.12

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PROⅢ	
12-1	1	PUMP CASE ASSY ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽｱｯｼ	1			●		●		●	
12-1	2	PUMP CASE ASSY ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽｱｯｼ	1				●		●		
12-1	3	PUMP CASE ASSY ﾎﾟﾝﾌﾟｹｰｽｱｯｼ	1	●	●						
12-2		* STUD * ｽﾀｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ	4	●	●	●	●	●	●	●	
12-3		* PLUG * ﾌﾟﾗｸﾞ	1	●	●						
12-4		NUT ﾅｯﾄ	4	●	●	●	●	●	●	●	
12-5		WASHER ﾜｯｼｬ	4	●	●	●	●	●	●	●	
12-6		THERMOSTAT ｻｰﾓｽﾀｯﾄ	1			●	●	●	●	●	
12-7	1	PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1			●	●	●	●	●	99AB19-1000
12-8		HOSE CLAMP φ32 ﾎｰｽｸﾗﾝﾌﾟ φ32	1			●	●	●	●	●	
12-9		NIPPLE C 10-G3/8 ﾆｯﾌﾟﾙ C 10-G3/8	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-10		GASKET 17-24-1 ｶﾞｽｹｯﾄ 17-24-1	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
12-11		BALL VALVE ﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞ ﾎﾟﾝﾌﾟﾄﾞﾚﾝ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-12	1	GASKET 13.2-21-1 ｶﾞｽｹｯﾄ 13.2-21-1	A	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
12-12	2	GASKET 13.2-21-0.5 ｶﾞｽｹｯﾄ 13.2-21-0.5	A	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
12-15		PRESSURE SWITCH ﾌﾟﾚｯｼｬｽｲｯﾁ	1				●		●		
12-16		COVER ｶﾊﾞｰ ﾌﾟﾚｯｼｬｽｲｯﾁ	1				●		●		
12-17		NIPPLE 20.5-24 ﾆｯﾌﾟﾙ 20.5-24	2	●	●	●	●	●	●	●	
12-18		GASKET 26.7-32-1 ｶﾞｽｹｯﾄ 26.7-32-1	2	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
12-19		VACUUM PIPE ﾊﾞｷｭｰﾑﾊﾟｲﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-20		HOSE CLAMP φ32 ﾎｰｽｸﾗﾝﾌﾟ φ32	2	●	●	●	●	●	●	●	
12-21		HIGH TEMPERATURE CAUTION LABEL ﾏﾌﾗｺｰｼｮﾝﾗﾍﾞﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-23		STOP VALVE CASE ｳｫｰﾀｽﾄｯﾌﾟﾊﾞﾙﾌﾞｹｰｽ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-24		O-RING 3.2-47 Oﾘﾝｸﾞ 3.2-47	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
12 25		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	3	●	●	●	●	●	●	●	
12-26		NIPPLE 8.5-5.6-8 ﾆｯﾌﾟﾙ L	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-27	1	PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●		991007-1000
12-27	3	PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1							●	991007-1000
12-28		CAP ｷｬｯﾌﾟ ｳｫｰﾀｽﾄｯﾌﾟﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-29		SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	

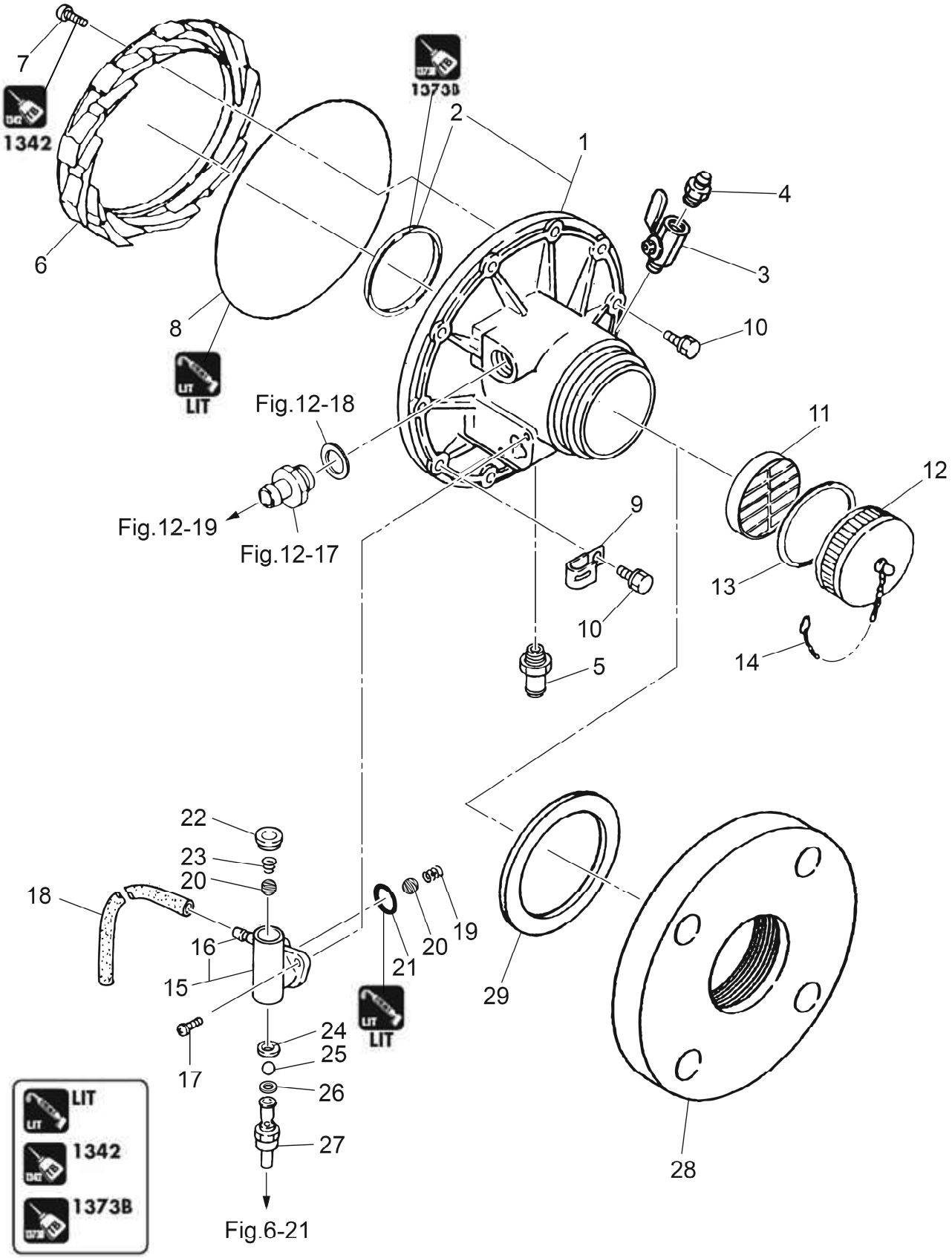
2)ポンプケース：P/C Fig.12



2)ポンプケース：P/C Fig.12

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ							Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PROⅢ	
12-30		DIAPHRAGM ﾀﾞｲﾔﾌﾗﾑ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-31		NYLON NUT 8-P1.25 ﾅｲﾛﾝﾅｯﾄ 8-P1.25	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-32		WASHER ﾜｯｼｬ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-33		SPINDLE ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ ｳｫｰﾀｽﾄｯﾌﾟﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-34		WASHER 5.2-15.5-1.5 ﾜｯｼｬ 5.2-15.5-1.5	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-35		RUBBER SEAT ﾗﾊﾞｰｼｰﾄ ｳｫｰﾀｽﾄｯﾌﾟﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-36		WASHER 5.2-24-3 ﾜｯｼｬ 5.2-24-3	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-37		WASHER ﾜｯｼｬ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-38		NYLON NUT 5-P0.8 ﾅｲﾛﾝﾅｯﾄ 5-P0.8	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-39	1	CHECK VALVE CASE ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞｹｰｽ VP	1	●	●	●	●	●	●		
12-39	2	CHECK BALVE CASE ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞｹｰｽ VP	1							●	
12-40		SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
12-41		BRASS BALL 5/8 ﾌﾞﾗｽﾎﾞｰﾙ 5/8	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-42		BRASS BALL 3/4 ﾌﾞﾗｽﾎﾞｰﾙ 3/4	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-43		RUBBER SEAT 12-25-5 ﾗﾊﾞｰｼｰﾄ 12-25-5	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-44		RUBBER SEAT 17-29-5 ﾗﾊﾞｰｼｰﾄ 17-29-5	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-45		MECHANICAL SEAL ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-46		KEY t=5 ｷｰ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-47		IMPELLER ｲﾝﾍﾟﾗ	1	●	●	●	●	●	●	●	
12-48		LOCKING PLATE φ14 ﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾟﾚｰﾄ φ14	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
12-49		INDUCER ｲﾝﾃﾞｭｰｻ	1	●	●	●	●	●	●	●	

3)ポンプカバー：P/C Fig.13



3)ポンプカバー：P/C Fig.13

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Q`ty 個数	Applicable Model 適応モデル VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	Remarks 備 考
13-1	1	PUMP COVER ASSY ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰｱｯｼ	1			●	●	●	●	●	JIS 3″(75mm)
13-1	2	PUMP COVER ASSY ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰｱｯｼ	1	●	●						JIS 3″(75mm)
13-2		* MOUTH RING * ﾏｳｽﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
13-5		NIPPLE φ10 ﾆｯﾌﾟﾙ φ10	1	●	●						
13-6		GUIDE VANE ｶﾞｲﾄﾞﾍﾞｰﾝ	1	●	●	●	●	●	●	●	
13-7		SCREW ｽｸﾘｭ	5	●	●	●	●	●	●	●	
13-8		O-RING 2.2-235 Oﾘﾝｸﾞ 2.2-235	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
13-9		CLAMP 9-12U ｸﾗﾝﾌﾟ 9-12U	1			●	●	●	●	●	
13-10		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	9	●	●	●	●	●	●	●	
13-12		SUCTION CAP φ75 ｻｸｼｮﾝｷｬｯﾌﾟ φ75	1	●	●	●	●	●	●	●	
13-13		GASKET 73-91-4 ｶﾞｽｹｯﾄ 73-91-4	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
13-14		CHAIN ﾁｪｰﾝ ｷｬｯﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	
13-15		SEPARATOR ASSY ｾﾊﾟﾚｰﾀｱｯｼ	1			●	●	●	●	●	
13-16		* NIPPLE 8.5-5.6-8 * ﾆｯﾌﾟﾙ L	1			●	●	●	●	●	
13-17		SCREW ｽｸﾘｭ	2			●	●	●	●	●	
13-18		HOSE ｺﾞﾑﾎｰｽ	1			●	●	●	●	●	98AB-701000
13-19		SPRING L=44 ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ ﾘﾀｰﾝﾊﾞﾙﾌﾞ L=44	1			●	●	●	●	●	
13-20		RUBBER BALL 20 ﾗﾊﾞｰﾎﾞｰﾙ 20	2			●	●	●	●	●	
13-21		O-RING 2.4-39.7 Oﾘﾝｸﾞ 2.4-39.7	1			●	●	●	●	●	再使用不可
13-22		GROMMET 28-6-34 ｸﾞﾛﾒｯﾄ 28-6-34	1			●	●	●	●	●	
13-23		SPRING L=20 ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞ L=20	1			●	●	●	●	●	
13-24		RUBBER SEAT 12-25-2 ﾗﾊﾞｰｼｰﾄ 12-25-2	1			●	●	●	●	●	
13-25		PLASTIC BALL 3/4 ﾌﾟﾗｽﾁｯｸﾎﾞｰﾙ 3/4	1			●	●	●	●	●	
13-26		GASKET 26.7-32-1 ｶﾞｽｹｯﾄ 26.7-32-1	1			●	●	●	●	●	再使用不可
13-27		NIPPLE ﾆｯﾌﾟﾙ ｾﾊﾟﾚｰﾀ	1			●	●	●	●	●	

4)ディスチャージボールバルブチャンバ：P/C Fig.15

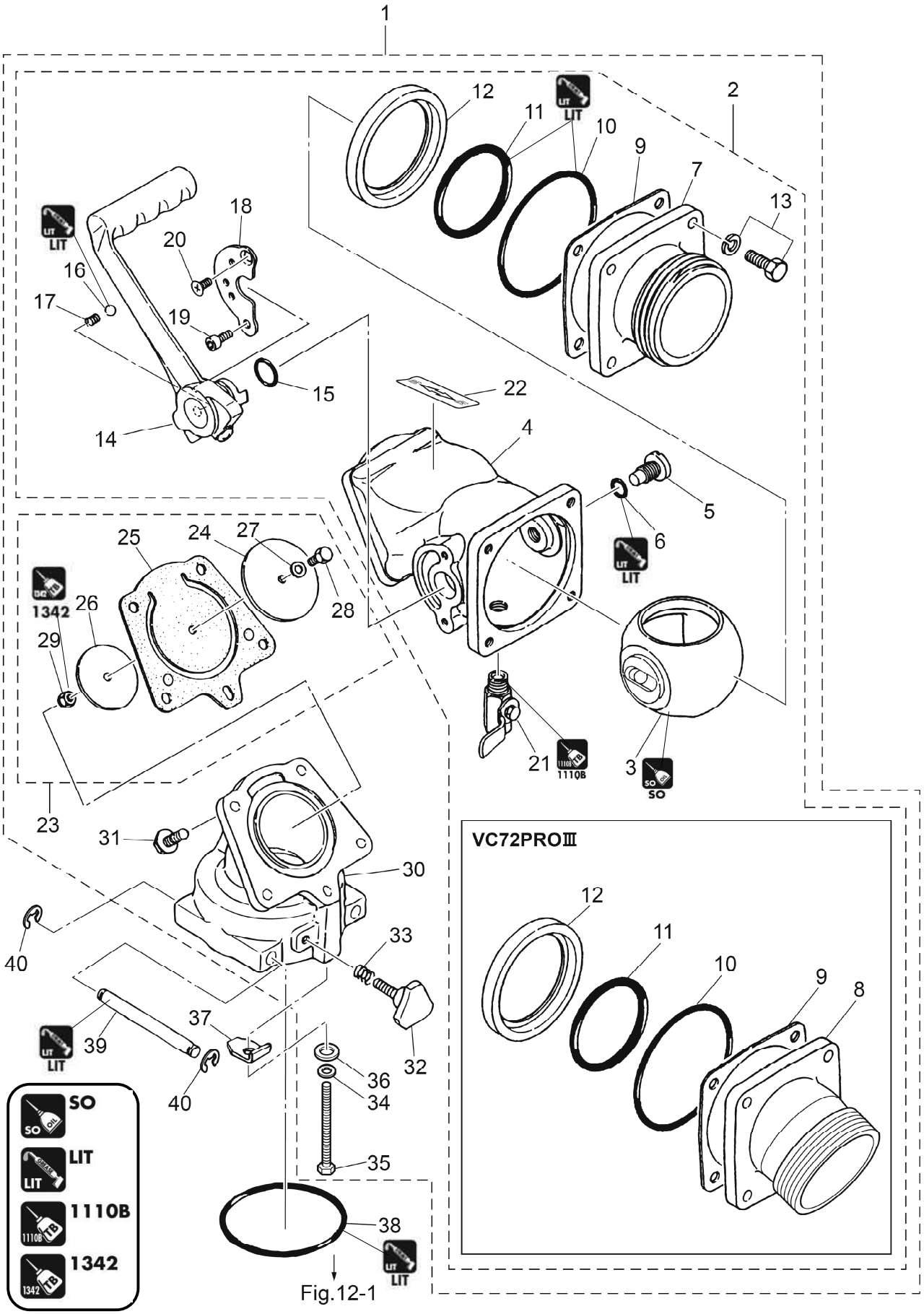


Fig.12-1



補機類

4)ディスチャージボールバルブチャンバ：P/C Fig.15

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
15-1	1	DISCHARGE BALL VALVE ASSY ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●		
15-1	2	DISCHARGE BALL VALVE ASSY ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞｱｯｼ	1							●	
15-2	1	* BALL VALVE ASSY * ﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●		
15-2	2	* BALL VALVE ASSY * ﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞｱｯｼ	1							●	
15-3		** BALL VALVE ** ﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-4		** VALVE BODY ** ﾊﾞﾙﾌﾞﾎﾞﾃﾞｨ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-5		** HOLDER ** ﾎﾙﾀﾞ ﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞ B	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-6		** O-RING 2.4-10.8 ** Oﾘﾝｸﾞ 2.4-10.8	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
15-7	1	** FLANGE ** ﾌﾗﾝｼﾞ ｱｳﾄﾚｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●		
15-8		** FLANGE ** ﾌﾗﾝｼﾞ ｱｳﾄﾚｯﾄ	1							●	
15-9		** GASKET t=0.3 ** ｶﾞｽｹｯﾄ ﾌﾗﾝｼﾞｱｳﾄﾚｯﾄ t=0.3	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-10		** O-RING 3.1-89.4 ** Oﾘﾝｸﾞ 3.1-89.4	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
15-11		** O-RING 8.1-59.8 ** Oﾘﾝｸﾞ 8.1-59.8	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
15-12		** RETAINER ** ﾘﾃｰﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-13		** BOLT ** ﾎﾞﾙﾄ	4	●	●	●	●	●	●	●	
15-14		** HANDLE ** ﾊﾝﾄﾞﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-15		** O-RING 1.9-17.8 ** Oﾘﾝｸﾞ 1.9-17.8	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
15-16		** BALL 5/16 ** ﾎﾞｰﾙ ｽﾁｰﾙ 5/16	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-17		** SPRING ** ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-18		** PLATE ** ﾌﾟﾚｰﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-19		** STOPPER BOLT ** ｽﾄｯﾊﾟﾎﾞﾙﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-20		** SCREW ** ｽｸﾘｭ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-21		** BALL VALVE 1/4 ** ﾎﾞｰﾙﾊﾞﾙﾌﾞ 1/4	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-22	1	** OPERATION LABEL ** ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝﾗﾍﾞﾙ	1	●	●	●	●	●	●		
15-22	2	** OPERATION LABEL ** ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝﾗﾍﾞﾙ	1							●	
15-23		* VALVE ASSY * ﾊﾞﾙﾌﾞｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-24		** DISCHARGE VALVE ** ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-25		** RUBBER VALVE ** ﾗﾊﾞｰﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-26		** RUBBER HOLDER ** ﾗﾊﾞｰﾎﾙﾀﾞ ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-27		** GASKET 6.2-11-1 ** ｶﾞｽｹｯﾄ 6.2-11-1	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可

4)ディスチャージボールバルブチャンバ：P/C Fig.15

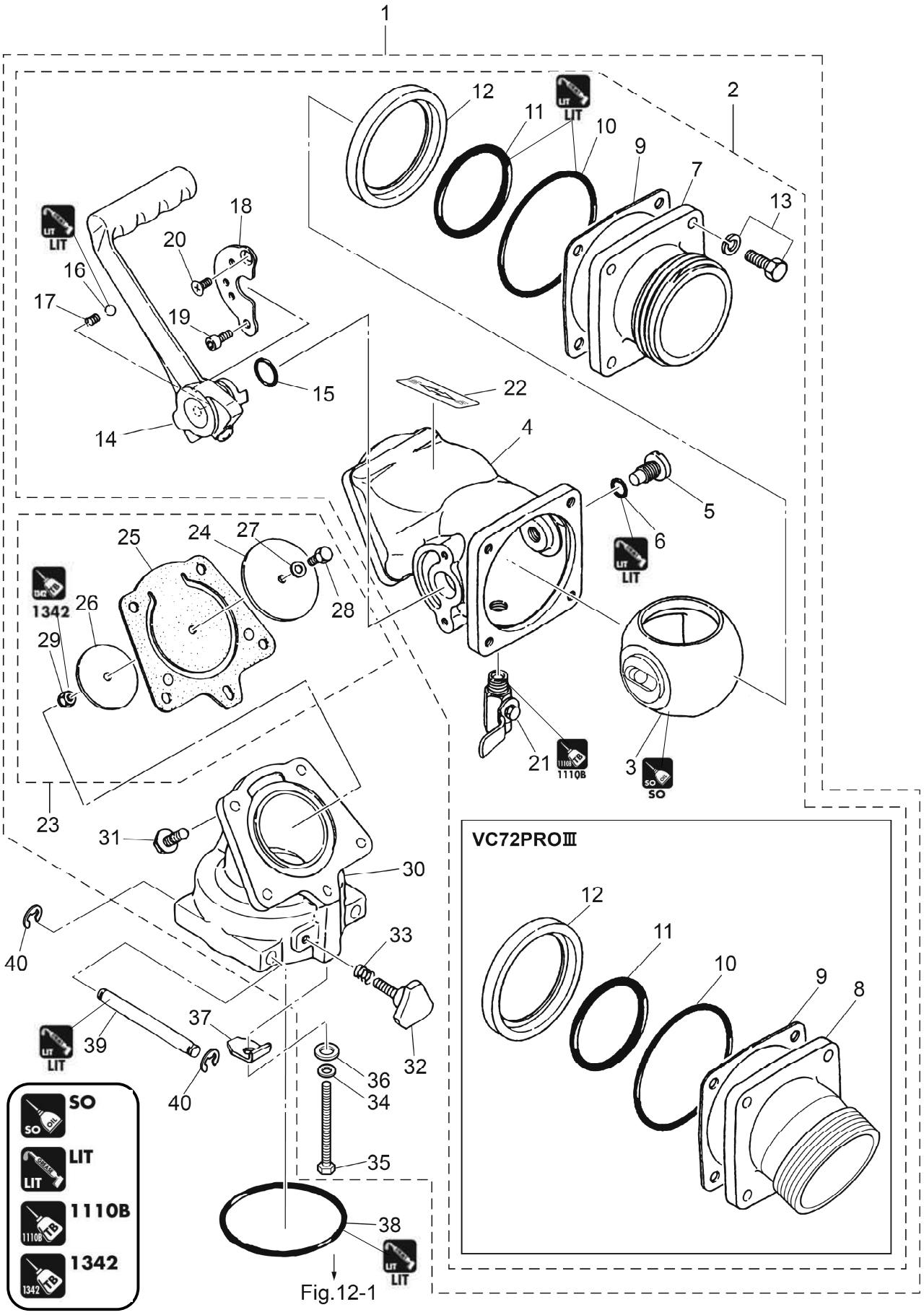
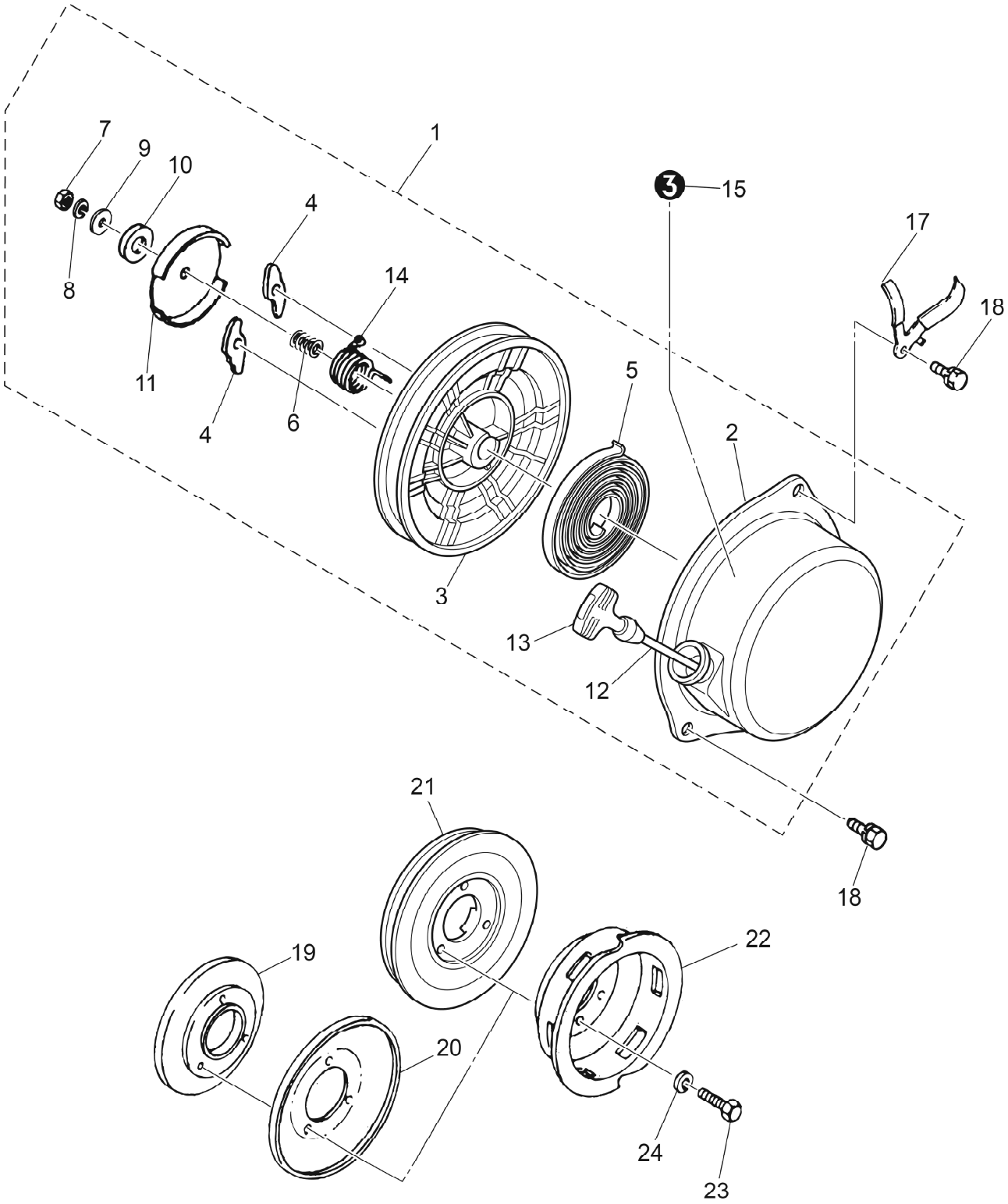


Fig.12-1

4)ディスチャージボールバルブチャンバ：P/C Fig.15

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
15-28		** BOLT ** ﾎﾞﾙﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-29		** NYLON NUT 6-P1.0 ** ﾅｲﾛﾝﾅｯﾄ 6-P1.0	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-30		* FLANGE * ﾌﾗﾝｼﾞ ﾊﾞﾙﾌﾞﾎﾞﾃﾞｨ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-31		* BOLT * ﾎﾞﾙﾄ	4	●	●	●	●	●	●	●	
15-32		* KNOB BOLT * ﾉﾌﾞﾎﾞﾙﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-33		* SPRING * ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ ﾉﾌﾞﾎﾞﾙﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-34		* SPRING WASHER * ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-35		* BOLT * ﾎﾞﾙﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-36		* WASHER * ﾜｯｼｬ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-37		STOPPER ｽﾄｯﾊﾟ ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
15-38		O-RING 5.7-84.6 Oﾘﾝｸﾞ 5.7-84.6	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
15-39		STOPPER PIN ｽﾄｯﾊﾟﾋﾟﾝ ﾃﾞｨｽﾁｬｰｼﾞﾊﾞﾙﾌﾞ	2	●	●	●	●	●	●	●	
15-40		E-RING d=8 Eﾘﾝｸﾞ d=8	4	●	●	●	●	●	●	●	

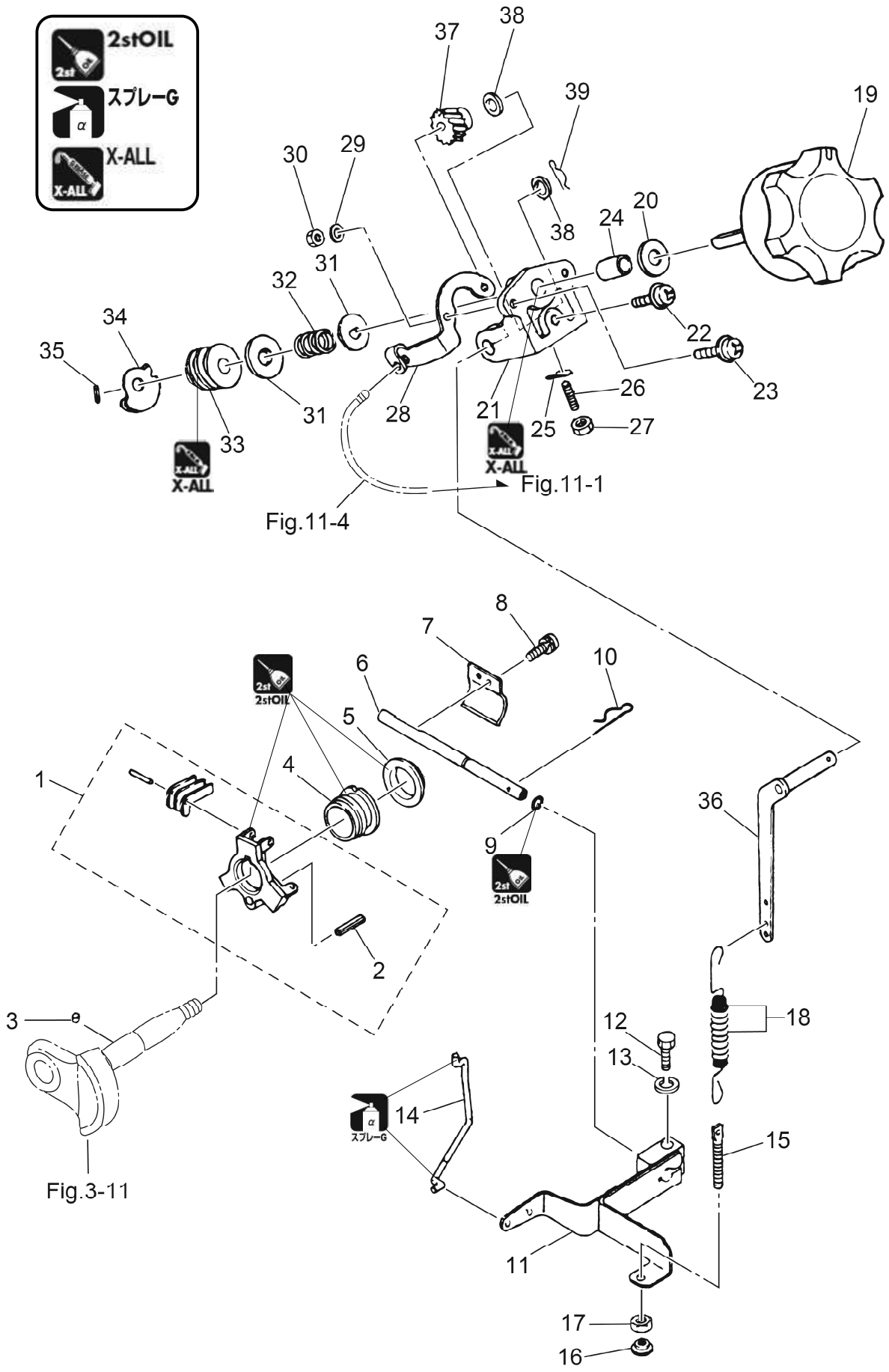
5)リコイルスタータ：P/C Fig.7



5)リコイルスタータ：P/C Fig.7

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
7-1		RECOIL STARTER ASSY ﾘｺｲﾙｽﾀｰﾀｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-2		* STARTER CASE * ｽﾀｰﾀｹｰｽ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-3		* STARTER REEL * ｽﾀｰﾀﾘｰﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-4		* RATCHET * ﾗﾁｪｯﾄ	2	●	●	●	●	●	●	●	
7-5		* STARTER SPRING * ｽﾀｰﾀｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-6		* FRICTION SPRING * ﾌﾘｸｼｮﾝｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-7		* NUT * ﾅｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-8		* SPRING WASHER * ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-9		* WASHER * ﾜｯｼｬ A	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-10		* WASHER * ﾜｯｼｬ B	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-11		* FRICTION PLATE * ﾌﾘｸｼｮﾝﾌﾟﾚｰﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-12		* STARTER ROPE * ｽﾀｰﾀﾛｰﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-13		* STARTER HANDLE * ｽﾀｰﾀﾊﾝﾄﾞﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-14		* RETURN SPRING * ﾘﾀｰﾝｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-15		NUMBER LABEL ③ ﾅﾝﾊﾞｰﾗﾍﾞﾙ ③	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-17		GUIDE ｶﾞｲﾄﾞ ｶﾊﾞｰ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-18		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	3	●	●	●	●	●	●	●	
7-19		STARTER PULLEY ｽﾀｰﾀﾌﾟｰﾘ A	1	●	●	●		●			
7-20		DRIVE PULLEY B ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾌﾟｰﾘ B	1	●	●	●		●			
7-21	1	DRIVE PULLEY ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾌﾟｰﾘ	1				●		●		
7-21	2	DRIVE PULLEY φ113 ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾌﾟｰﾘ φ113	1							●	
7-22		STARTER PULLEY ｽﾀｰﾀﾌﾟｰﾘ	1	●	●	●	●	●	●	●	
7-23		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	3	●	●	●	●	●	●	●	
7-24		SPRING WASHER ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ	3	●	●	●	●	●	●	●	

6)ガバナ：P/C Fig.8A



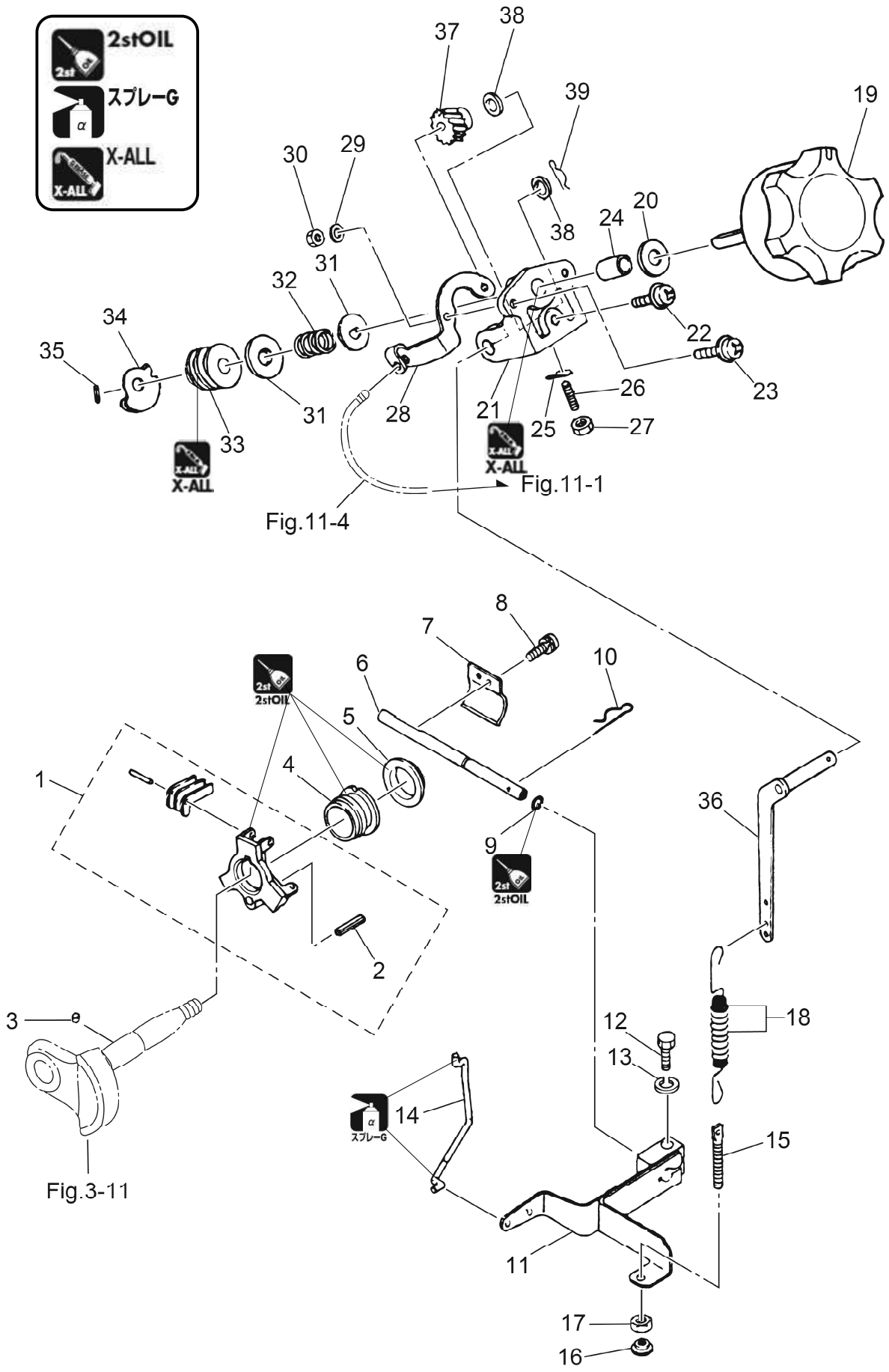


補機類

6)ガバナ：P/C Fig.8A

Ref.No. 見出番号	Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ							Remarks 備 考
		Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
8A-1	GOVERNOR WEIGHT ASSY ｶﾞﾊﾞﾅｳｪｲﾄｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-2	* SPRING PIN 5-20 * ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾋﾟﾝ 5-20	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-3	PIN 5-5 ﾋﾟﾝ 5-5	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-4	SLIDER ｽﾗｲﾀﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-5	THRUST WASHER ｽﾗｽﾄﾜｯｼｬ ｶﾞﾊﾞﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-6	GOVERNOR SHAFT ｶﾞﾊﾞﾅｼｬﾌﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-7	GOVERNOR ARM ｶﾞﾊﾞﾅｱｰﾑ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-8	SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-9	O-RING 1.5-5.5 Oﾘﾝｸﾞ 1.5-5.5	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
8A-10	SNAP PIN d=6 Rﾋﾟﾝ d=6	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-11	GOVERNOR LEVER ｶﾞﾊﾞﾅﾚﾊﾞｰ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-12	BOLT ﾎﾞﾙﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-13	SPRING WASHER ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-14	ROD ﾛｯﾄﾞ ｶﾞﾊﾞﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-15	ADJUSTING BOLT ｱｼﾞｬｽﾄﾎﾞﾙﾄ ｶﾞﾊﾞﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-16	ADJUSTING NUT ｱｼﾞｬｽﾄﾅｯﾄ ｶﾞﾊﾞﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-17	NUT ﾅｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-18	SPRING ASSY ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-19	THROTTLE DIAL ｽﾛｯﾄﾙﾀﾞｲﾔﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-20	WASHER SPACER 8.5-20-2 ﾜｯｼｬｽﾍﾟｰｻ 8.5-20-2	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-21	HOLDER ﾎﾙﾀﾞ ｽﾛｯﾄﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-22	SCREW ｽｸﾘｭ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-23	SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-24	BUSH 8.4-10-19.5 ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ 8.4-10-19.5	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-25	ADJUSTING PLATE ｱｼﾞｬｽﾄﾌﾟﾚｰﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-26	ADJUSTING SCREW 5-P0.8 ｱｼﾞｬｽﾄｽｸﾘｭ 5-P0.8	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-27	NUT ﾅｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-28	WIRE BRACKET ﾜｲﾔﾌﾞﾗｹｯﾄ ｽﾛｯﾄﾙﾀﾞｲﾔﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-29	WASHER ﾜｯｼｬ	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-30	NUT ﾅｯﾄ	2	●	●	●	●	●	●	●	

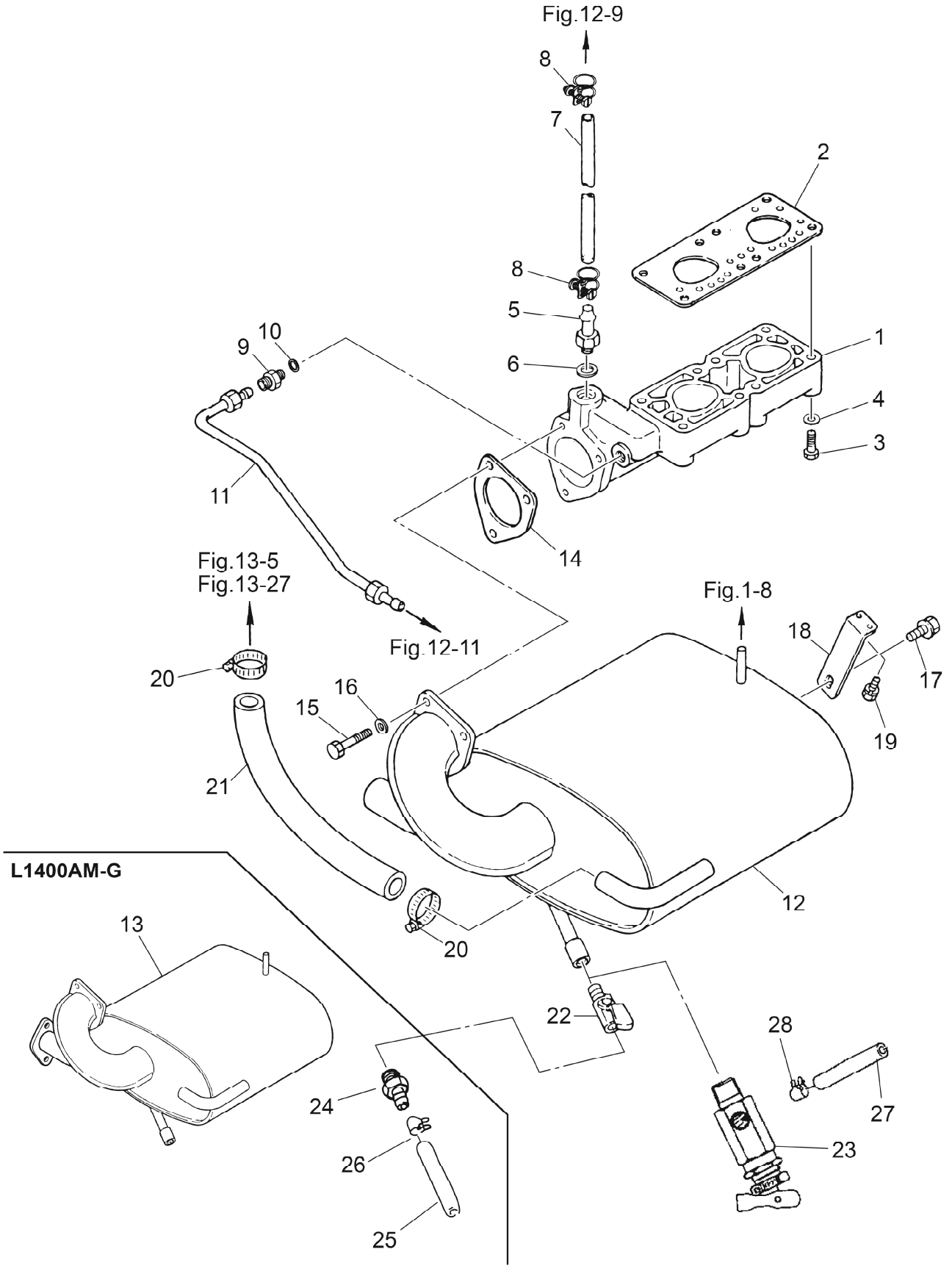
6)ガバナ：P/C Fig.8A



6)ガバナ：P/C Fig.8A

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ							Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
8A-31		WASHER ﾜｯｼｬ ｽﾛｯﾄﾙ	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-32		SPRING ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ ｳｫｰﾑ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-33		WORM GEAR ｳｫｰﾑｷﾞﾔ ｽﾛｯﾄﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-34		WIRE DRUM ﾜｲﾔﾄﾞﾗﾑ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-35		SPRING PIN 2-12 ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾋﾟﾝ 2-12	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-36		CONNECTOR ｺﾈｸﾀ ｶﾞﾊﾞﾅ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-37		WORM WHEEL ｳｫｰﾑﾎｲｰﾙ ｽﾛｯﾄﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
8A-38		WASHER 8.5-14-1 ﾜｯｼｬ ｳｫｰﾑﾎｲｰﾙ 8.5-14-1	2	●	●	●	●	●	●	●	
8A-39		SNAP PIN d=6 Rﾋﾟﾝ d=6	1	●	●	●	●	●	●	●	

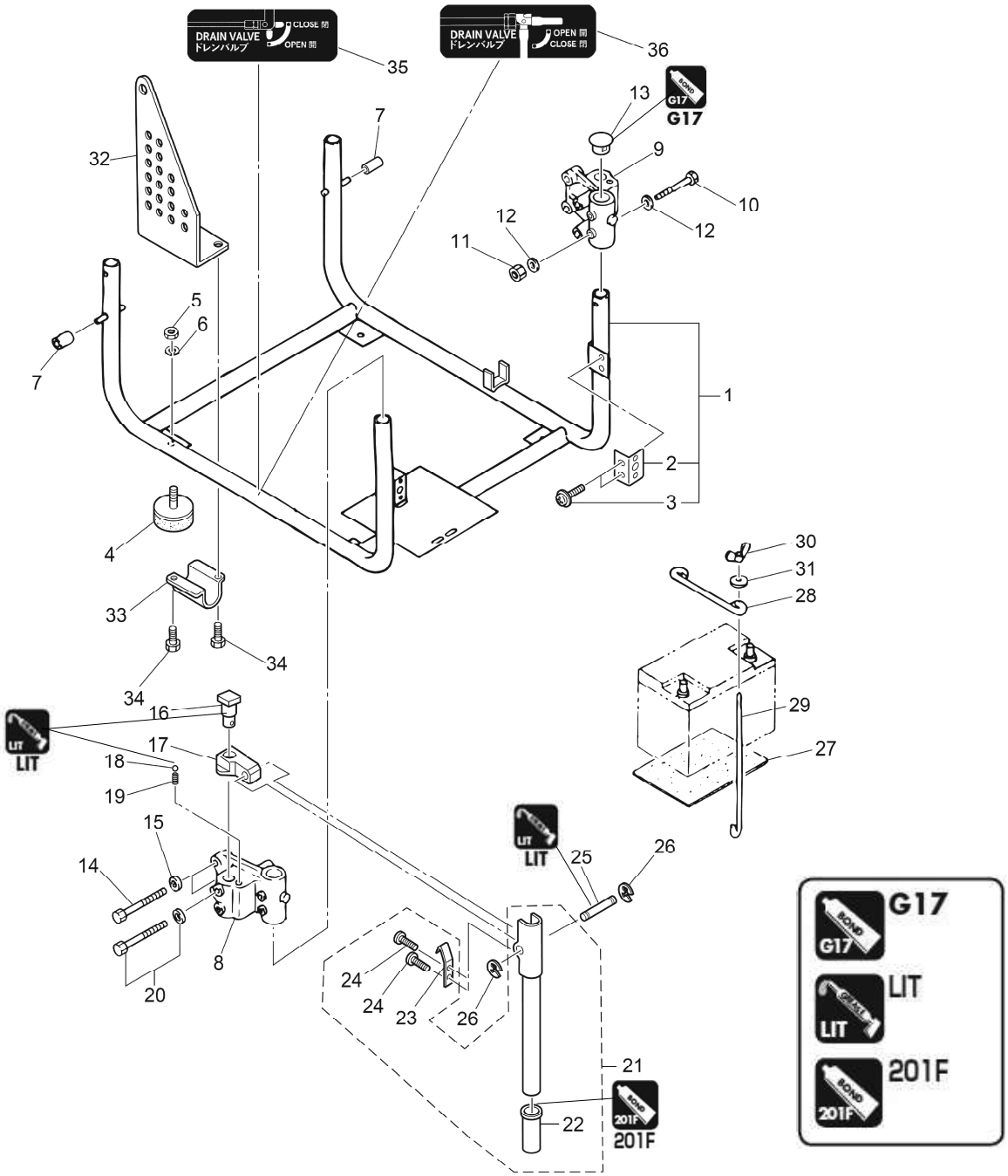
7)マフラ：P/C Fig.6


Fig.12-9
8
7
2
8
5
10
9
6
1
4
3
11
14
Fig.13-5
Fig.13-27
Fig.12-11
Fig.1-8
18
17
20
16
15
19
21
L1400AM-G
12
13
20
22
28
27
24
23
26
25

7)マフラ：P/C Fig.6

Ref.No. 見出番号	Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル								Remarks 備 考
		Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
6-1	EXHAUST MANIFOLD ｴｷｿﾞｰｽﾄﾏﾆﾎｰﾙﾄﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
6-2	GASKET ｶﾞｽｹｯﾄ ｴｷｿﾞｰｽﾄﾏﾆﾎｰﾙﾄﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
6-3	BOLT ﾎﾞﾙﾄ	8	●	●	●	●	●	●	●	
6-4	WASHER ﾜｯｼｬ	8	●	●	●	●	●	●	●	
6-5	NIPPLE C 10-G3/8 ﾆｯﾌﾟﾙ C 10-G3/8	1	●	●	●	●	●	●	●	
6-6	GASKET 17-24-1 ｶﾞｽｹｯﾄ 17-24-1	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
6-7	HOSE ｺﾞﾑﾎｰｽ	1	●	●	●	●	●	●	●	Exhaust Manifold-Thermostat 98AG-951000
6-8	HOSE CLAMP φ16 ﾎｰｽｸﾗﾝﾌﾟ φ16	2	●	●	●	●	●	●	●	
6-9	NIPPLE 1/4 ﾆｯﾌﾟﾙ 1/4	1	●	●	●	●	●	●	●	
6-10	GASKET 12.1-17-0.5 ｶﾞｽｹｯﾄ 12.1-17-0.5	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
6-11	CYLINDER BLOCK DRAIN PIPE ASSY ｼﾘﾝﾀﾞﾌﾞﾛｯｸﾄﾞﾚﾝﾊﾟｲﾌﾟｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
6-12	MUFFLER ﾏﾌﾗ	1	●	●	●	●	●	●	●	
6-14	GASKET ｶﾞｽｹｯﾄ ﾏﾌﾗ	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
6-15	BOLT ﾎﾞﾙﾄ	3	●	●	●	●	●	●	●	
6-16	WASHER ﾜｯｼｬ	3	●	●	●	●	●	●	●	
6-17	BOLT ﾎﾞﾙﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
6-18	HOLDER ﾎﾙﾀﾞ ﾏﾌﾗ	1	●	●	●	●	●	●	●	
6-19	BOLT ﾎﾞﾙﾄ	2	●	●	●	●	●	●	●	
6-20	HOSE CLAMP φ27 ﾎｰｽｸﾗﾝﾌﾟ φ27	2	●	●	●	●	●	●	●	
6-21	HOSE ｺﾞﾑﾎｰｽ	1	●	●	●	●	●	●	●	98AT1601000
6-23	RELEASE VALVE 1/4 ﾘﾘｰｽﾊﾞﾙﾌﾞ 1/4	1	●	●	●	●	●	●	●	
6-27	VINYL PIPE ﾋﾞﾆﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1	●	●	●	●	●	●	●	99AB12-1000
6-28	CLAMP φ18.5 ｸﾘｯﾌﾟ φ18.5	1	●	●	●	●	●	●	●	

8)フレーム：P/C Fig.17A



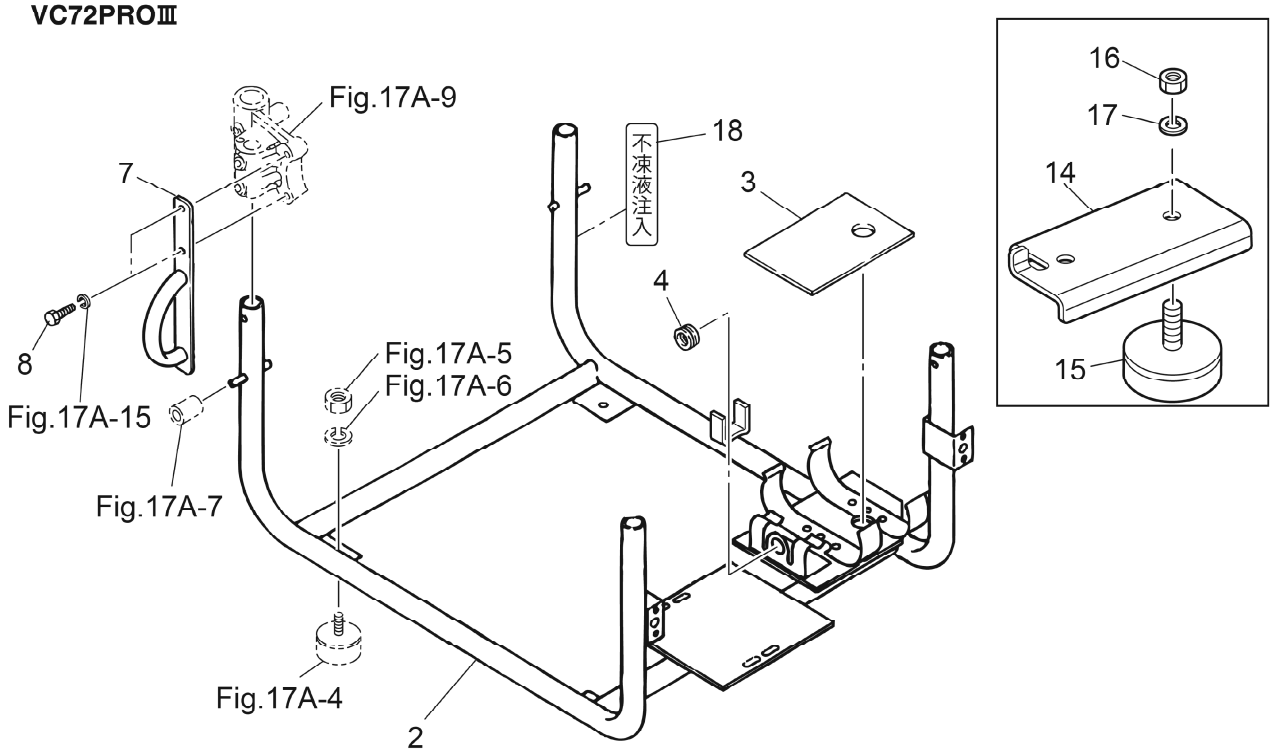
Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Q`ty 個数	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	Remarks 備 考
17A-1	1	FRAME ASSY ﾌﾚｰﾑｱｯｼ	1	●		●		●			for Recoil Starter Model
17A-1	2	FRAME ASSY ﾌﾚｰﾑｱｯｼ	1		●		●		●		
17A-2		* BRACKET ASSY * ﾌﾞﾗｹｯﾄｱｯｼ ﾌﾛﾝﾄｶｳﾙ	2	●	●	●	●	●	●	●	
17A-3		* SCREW * ｽｸﾘｭ	4	●	●	●	●	●	●	●	
17A-4		DANPER RUBBER ﾀﾞﾝﾊﾟﾗﾊﾞｰ	4	●	●	●	●	●	●	●	

8)フレーム：P/C Fig.17A

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ							Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
17A-5		NUT ﾅｯﾄ	4	●	●	●	●	●	●	●	
17A-6		WASHER ﾜｯｼｬ	4	●	●	●	●	●	●	●	
17A-7		HOSE ｺﾞﾑﾎｰｽ	2	●	●	●	●	●	●	●	98AB-701000
17A-8		HANDLE BRACKET ﾊﾝﾄﾞﾙ ﾌﾞﾗｹｯﾄ	2	●	●	●	●	●	●	●	
17A-9		HANDLE BRACKET ﾊﾝﾄﾞﾙ ﾌﾞﾗｹｯﾄ	2	●	●	●	●	●	●	●	
17A-10		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	2	●	●	●	●	●	●	●	
17A-11		NUT ﾅｯﾄ	2	●	●	●	●	●	●	●	
17A-12		WASHER ﾜｯｼｬ	4	●	●	●	●	●	●	●	
17A-13		PLUG 25.4-29-9.9 ﾌﾟﾗｸﾞ 25.4-29-9.9	4	●	●	●	●	●	●	●	
17A-14	1	BOLT ﾎﾞﾙﾄ	8	●	●	●	●	●	●		
17A-14	2	BOLT ﾎﾞﾙﾄ	6							●	
17A-15		WASHER ﾜｯｼｬ	8	●	●	●	●	●	●	●	
17A-16		SHAFT ｼｬﾌﾄ ﾊﾝﾄﾞﾙﾌﾞﾗｹｯﾄ	4	●	●	●	●	●	●	●	
17A-17		CONNECTOR ｺﾈｸﾀ ｷｬﾘﾝｸﾞﾊﾝﾄﾞﾙ	4	●	●	●	●	●	●	●	
17A-18		BALL 5/16 ﾎﾞｰﾙ ｽﾁｰﾙ 5/16	4	●	●	●	●	●	●	●	
17A-19		SPRING ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	4	●	●	●	●	●	●	●	
17A-20		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	4	●	●	●	●	●	●	●	
17A-21		CARRYING HANDLE ｷｬﾘﾝｸﾞﾊﾝﾄﾞﾙ	4	●	●	●	●	●	●	●	
17A-22		* GRIP * ｸﾞﾘｯﾌﾟ ｷｬﾘﾝｸﾞﾊﾝﾄﾞﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
17A-23		* STOPPER * ｽﾄｯﾊﾟ ｷｬﾘﾝｸﾞﾊﾝﾄﾞﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
17A-24		* SCREW * ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
17A-25		PIN d=8 ﾋﾟﾝ ｷｬﾘﾝｸﾞﾊﾝﾄﾞﾙ	4	●	●	●	●	●	●	●	
17A-26		E-RING d=8 Eﾘﾝｸﾞ d=8	8	●	●	●	●	●	●	●	
17A-27		RUBBER SEAT t=3.0 ﾗﾊﾞｰｼｰﾄ ﾊﾞｯﾃﾘ t=3.0	1		●		●		●	●	
17A-28		SUPPORTER ｻﾎﾟｰﾀ ﾊﾞｯﾃﾘ	1		●		●		●	●	
17A-29		CLAMP L=175 ｸﾗﾝﾌﾟ ﾊﾞｯﾃﾘｻﾎﾟｰﾀ L=175	2		●		●		●	●	
17A-30		WING NUT 4-P0.7 ｳｨﾝｸﾞﾅｯﾄ 4-P0.7	2		●		●		●	●	
17A-31		WASHER 4.3-16-1.5 ﾜｯｼｬ 4.3-16-1.5	2		●		●		●	●	
17A-35	1	DRAIN LABEL ﾄﾞﾚﾝﾗﾍﾞﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
17A-36	1	DRAIN LABEL ﾗﾍﾞﾙ ﾄﾞﾚﾝｺｯｸ	1	●	●	●	●	●	●	●	

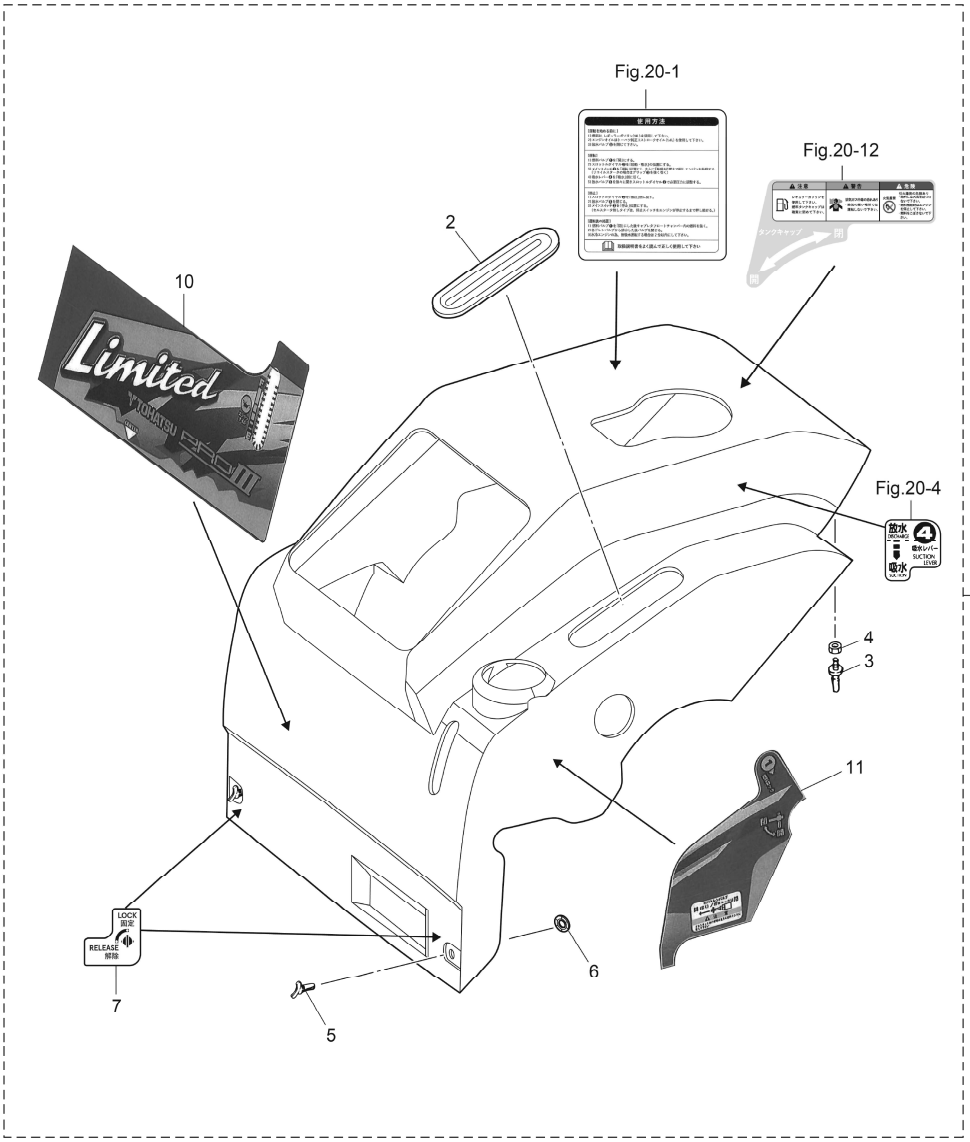
8)フレーム：P/C Fig.17B

VC72PROⅢ



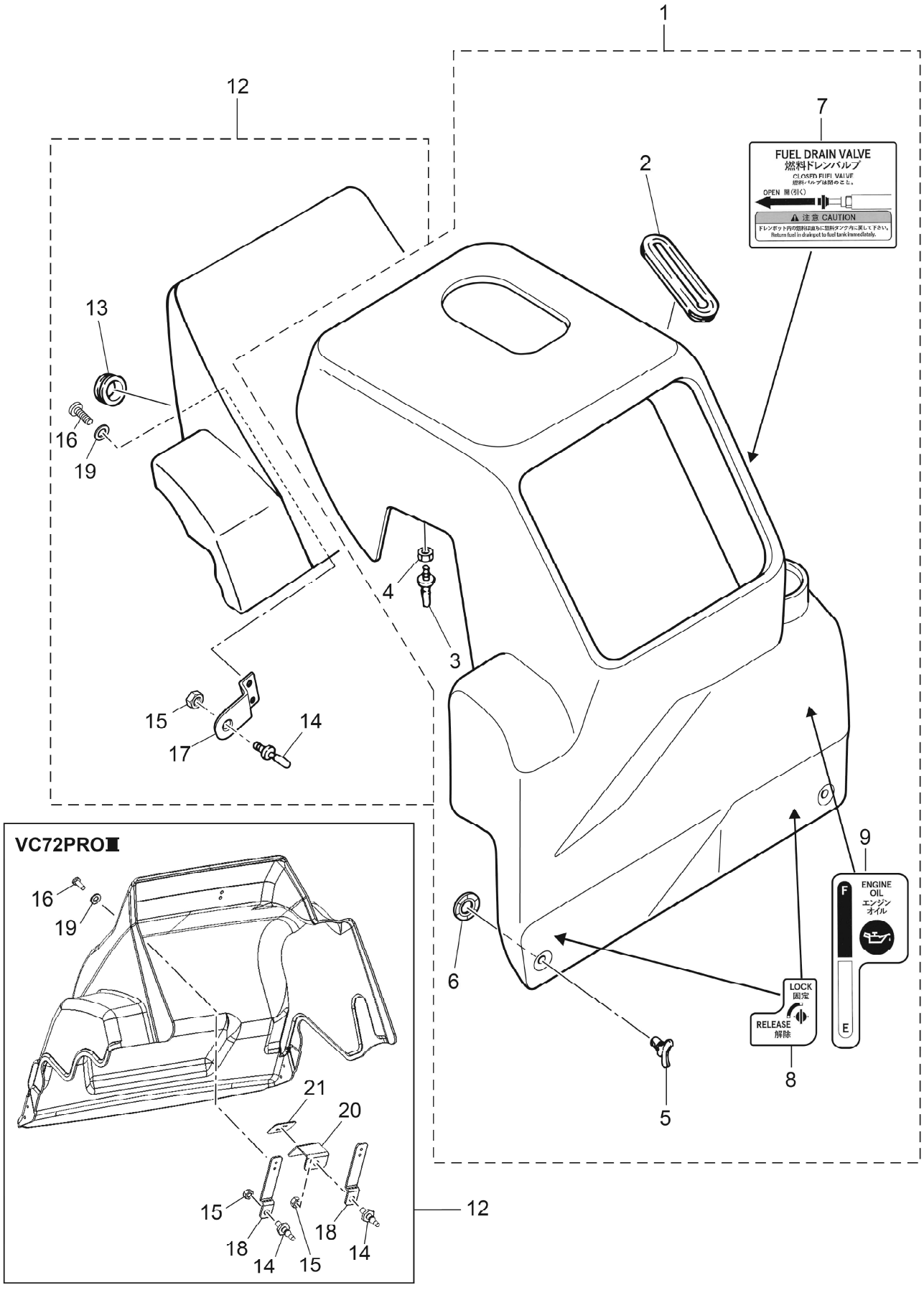
Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PROⅢ	
17B-2		FRAME ASSY ﾌﾚｰﾑｱｯｼ	1							●	
17B-3		SEAT ｼｰﾄ ﾎﾟｯﾄ	1							●	
17B-4		GROMMET 18-2.5 ｸﾞﾛﾒｯﾄ 18-2.5	1							●	
17B-7		HOOK ﾛｰﾌﾟﾌｯｸ	1							●	
17B-8		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	2							●	
17B-14		DAMPER SUPPORT ﾀﾞﾝﾊﾟｻﾎﾟｰﾄ	2							●	
17B-15		DANPER RUBBER ﾀﾞﾝﾊﾟﾗﾊﾞｰ	2							●	
17B-16		NUT ﾅｯﾄ	2							●	
17B-17		WASHER ﾜｯｼｬ	2							●	
17B-18		INJECTION LABEL ｲﾝｼﾞｪｸｼｮﾝﾗﾍﾞﾙ	1							●	

9)カウル：P/C Fig.19B



Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
19B-1		FRONT COWL ASSY ﾌﾛﾝﾄｶｳﾙｱｯｼ	1							●	
19B-2		* SEAL RUBBER * ｼｰﾙﾗﾊﾞｰ VPﾚﾊﾞｰ	1		●		●		●	●	
19B-3		* HOOK * ﾌｯｸ ｶﾊﾞｰ	2		●		●		●	●	
19B-4		* NUT * ﾅｯﾄ	2		●		●		●	●	
19B-5		* KNOB * ﾉﾌﾞ ﾌﾛﾝﾄｶｳﾙ	2		●		●		●	●	
19B-6		* PUSH NUT φ8 * ﾌﾟｯｼｭﾅｯﾄ φ8	2		●		●		●	●	
19B-7		* LABEL * ﾗﾍﾞﾙ	2		●		●		●	●	
19B-10		* FRONT MARK * ﾌﾛﾝﾄﾏｰｸ	1							●	
19B-11		* SIDE MARK * ｻｲﾄﾞﾏｰｸ	1							●	

9)カウル：P/C Fig.19A

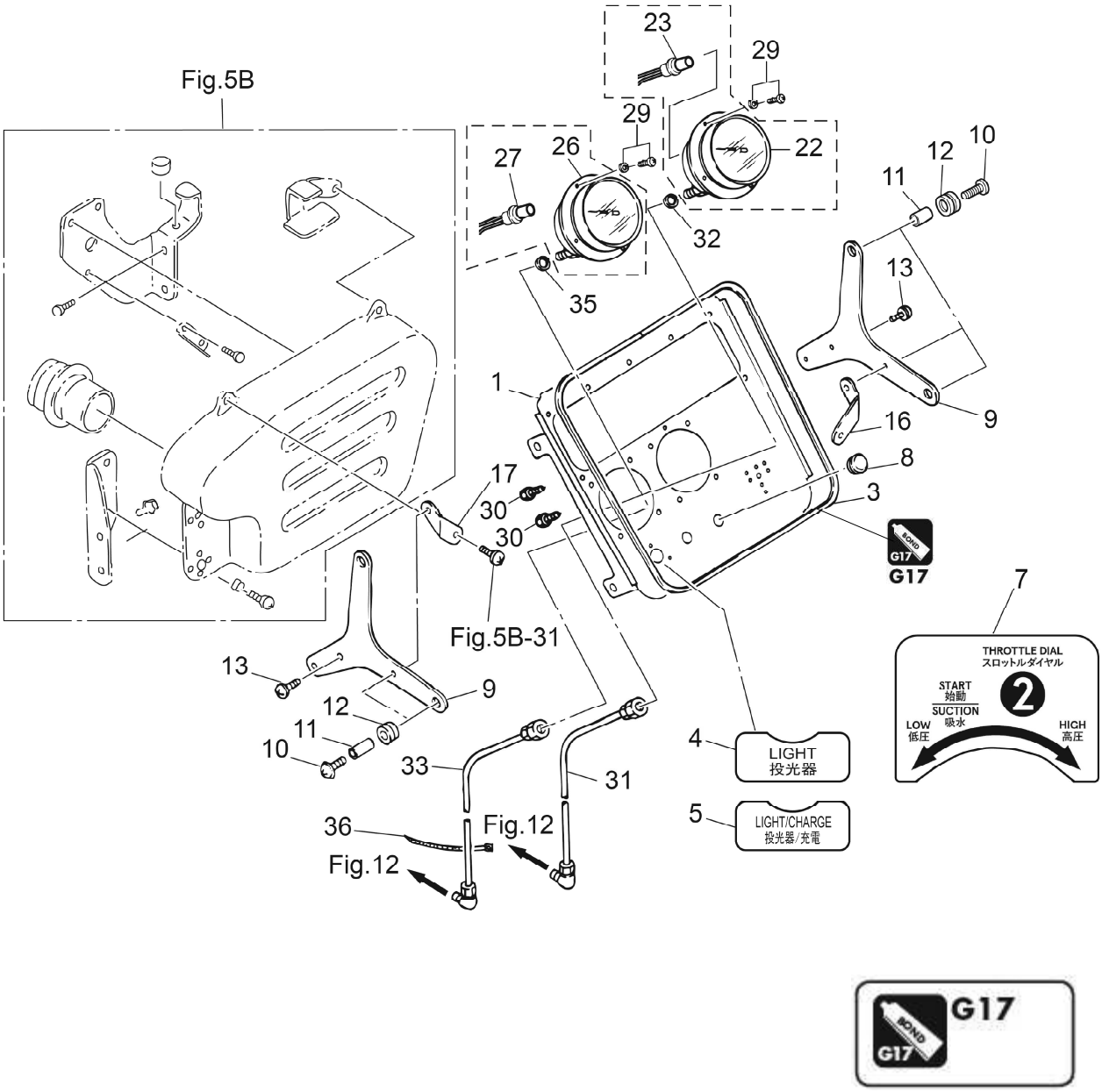


補機類

9)カウル：P/C Fig.19A

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
19A-1	1	FRONT COWL ASSY (VC72A(S)/62A(S)/52A(S)) ﾌﾛﾝﾄｶｳﾙｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●		
19A-2		* SEAL RUBBER * ｼｰﾙﾗﾊﾞｰ VPﾚﾊﾞｰ	1	●	●	●	●	●	●		
19A-3		* HOOK * ﾌｯｸ ｶﾊﾞｰ	2	●	●	●	●	●	●		
19A-4		* NUT * ﾅｯﾄ	2	●	●	●	●	●	●		
19A-5		* KNOB * ﾉﾌﾞ ﾌﾛﾝﾄｶｳﾙ	2	●	●	●	●	●	●		
19A-6		* PUSH NUT φ8 * ﾌﾟｯｼｭﾅｯﾄ φ8	2	●	●	●	●	●	●		
19A-7	1	* DRAIN LABEL * ﾄﾞﾚﾝﾗﾍﾞﾙ	1	●	●	●	●	●	●		
19A-8	1	* LABEL * ﾗﾍﾞﾙ	2	●	●	●	●	●	●		
19A-9	1	* OIL GAUGE LABEL * ｵｲﾙｹﾞｰｼﾞﾗﾍﾞﾙ	1	●	●	●	●	●	●		
19A-12	1	REAR COWL ASSY ﾘﾔｶｳﾙｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●		Red
19A-12	3	REAR COWL ASSY ﾘﾔｶｳﾙｱｯｼ	1							●	Gray
19A-13		* GROMMET 36-3 * ｸﾞﾛﾒｯﾄ 36-3	2	●	●	●	●	●	●		
19A-14		* HOOK * ﾌｯｸ ｶﾊﾞｰ	2	●	●	●	●	●	●	●	
19A-15		* NUT * ﾅｯﾄ	2	●	●	●	●	●	●	●	
19A-16		* SCREW 4-12 * ｽｸﾘｭ 4-12	4	●	●	●	●	●	●	●	
19A-17		* BRACKET * ﾌﾞﾗｹｯﾄ B ﾘﾔｶｳﾙ	2	●	●	●	●	●	●		
19A-18		* BRACKET * ﾌﾞﾗｹｯﾄ	2							●	
19A-19		* WASHER φ4 * ﾜｯｼｬ φ4	4	●	●	●	●	●	●	●	
19A-20		* COWL SUPPORT * ｶｳﾙｻﾎﾟｰﾄ	1							●	
19A-21		* RUBBER SEAT * ﾗﾊﾞｰｼｰﾄ ｶｳﾙ	1							●	

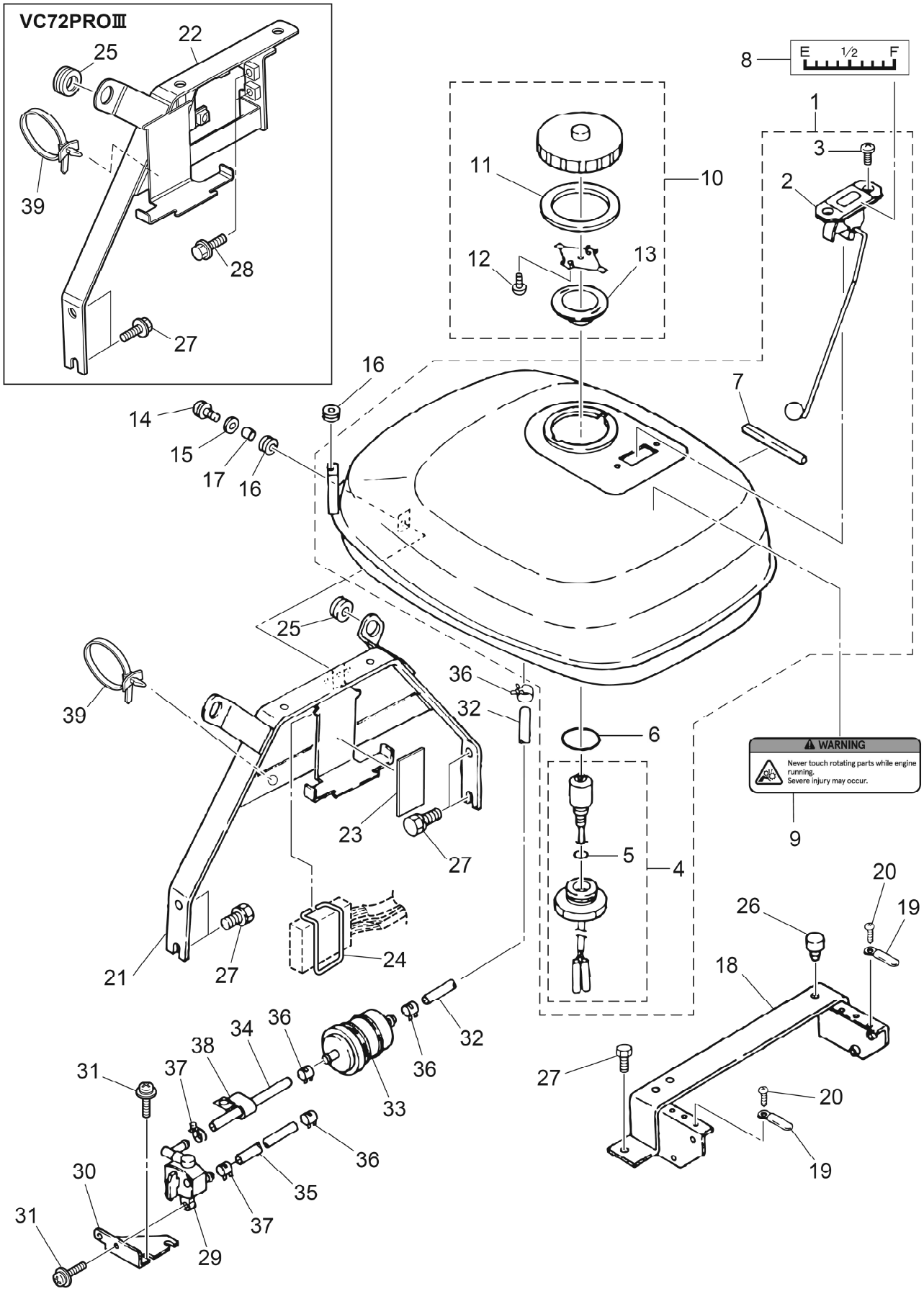
10)コントロールパネルゲージ：P/C Fig.18



10)コントロールパネルゲージ：P/C Fig.18

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ							Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PROⅢ	
18-1		CONTROL PANEL ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
18-3		SEAL RUBBER L=970 ｼｰﾙﾗﾊﾞｰ L=970	1	●	●	●	●	●	●	●	
18-4		LIGHTING PLUG LABEL ﾗｲﾄﾌﾟﾗｸﾞﾗﾍﾞﾙ	1	●		●		●			for Recoil Stater Model
18-5	1	LIGHTING PLUG LABEL ﾗｲﾄﾌﾟﾗｸﾞﾗﾍﾞﾙ	1		●		●		●	●	
18-7	1	THROTTLE LABEL ｽﾛｯﾄﾙﾗﾍﾞﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
18-8		GROMMET 12-1.6 ｸﾞﾛﾒｯﾄ 12-1.6	2	●	●	●	●	●	●	●	
18-9		BRACKET ﾌﾞﾗｹｯﾄ ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ	2	●	●	●	●	●	●	●	
18-10		SCREW ｽｸﾘｭ	6	●	●	●	●	●	●	●	
18-11		COLLAR 6-8-6 ｶﾗｰ 6-8-6	6	●	●	●	●	●	●	●	
18-12		GROMMET 13-2 ｸﾞﾛﾒｯﾄ 13-2	6	●	●	●	●	●	●	●	
18-13		SCREW ｽｸﾘｭ	4	●	●	●	●	●	●	●	
18-16		BRACKET A ﾌﾞﾗｹｯﾄ A ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
18-17		BRACKET B ﾌﾞﾗｹｯﾄ B ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
18-22	1	PRESSURE GAUGE 1.5MPa ﾌﾟﾚｯｼｬｹﾞｰｼﾞ 1.5MPa	1	●	●	●	●	●	●		
18-22	2	PRESSURE GAUGE ﾌﾟﾚｯｼｬｹﾞｰｼﾞ	1							●	
18-23		LAMP ASSY LED ﾗﾝﾌﾟｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
18-26	1	VACUUM GAUGE 0.6MPa ﾊﾞｷｭｰﾑｹﾞｰｼﾞ 0.6MPa	1	●	●	●	●	●	●	●	
18-27		LAMP ASSY LED ﾗﾝﾌﾟｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
18-29		SCREW ｽｸﾘｭ	8	●	●	●	●	●	●	●	
18-30		SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
18-31	2	PIPE ASSY ﾊﾟｲﾌﾟｱｯｼ ﾌﾟﾚｯｼｬｹﾞｰｼﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	Pressure Gauge
18-32		GASKET 6.2-11-1 ｶﾞｽｹｯﾄ 6.2-11-1	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
18-33	2	PIPE ASSY ﾊﾟｲﾌﾟｱｯｼ ﾊﾞｷｭｰﾑｹﾞｰｼﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	Vacuum Gauge
18-35		GASKET 6.2-11-1 ｶﾞｽｹｯﾄ 6.2-11-1	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
18-36		BAND 200 ﾊﾞﾝﾄﾞ ﾘｰﾄﾞﾜｲﾔ 200	1	●	●	●	●	●	●	●	

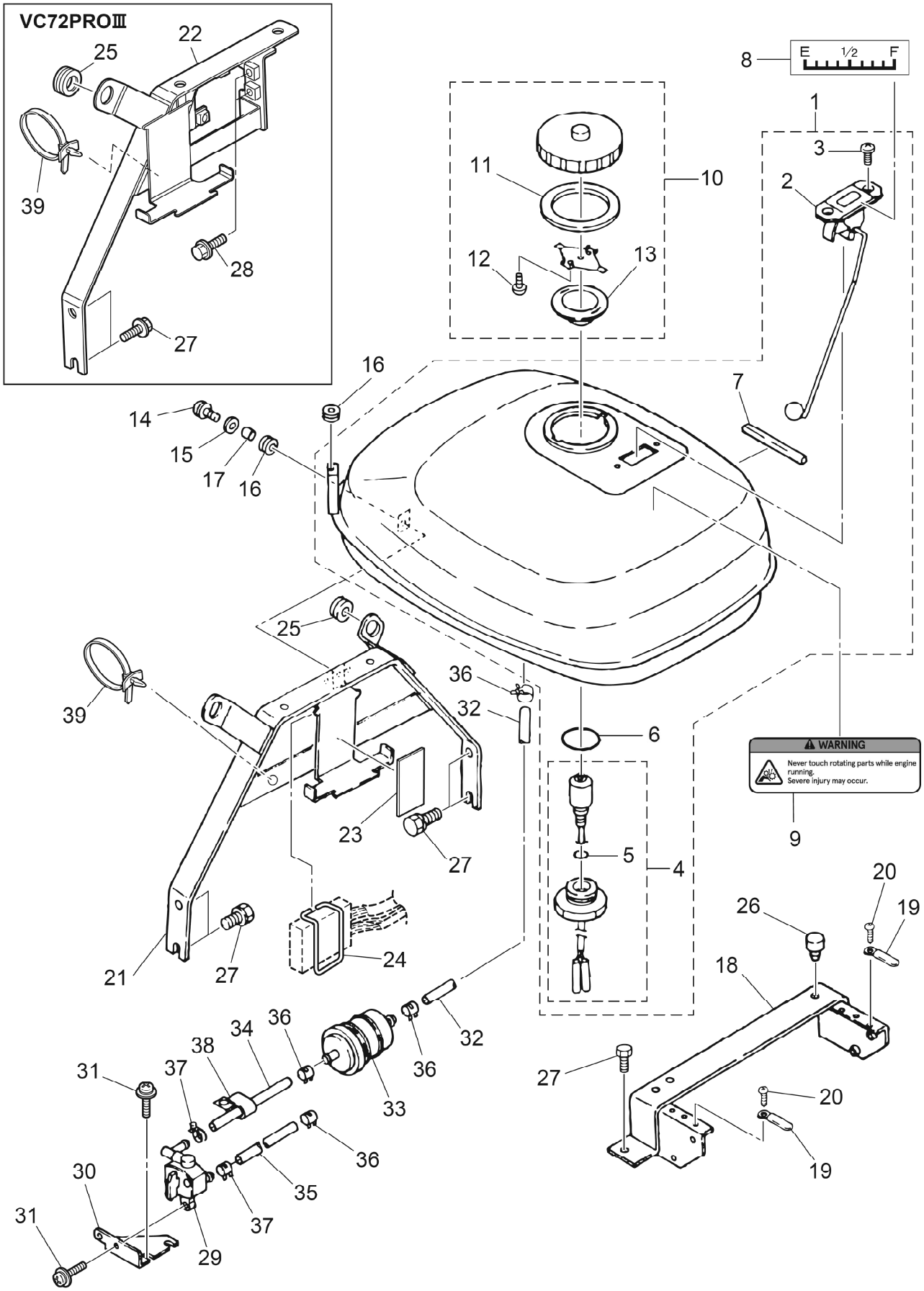
11)フュエルタンク：P/C Fig.21



11)フュエルタンク：P/C Fig.21

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PRO Ⅲ	
21-1	1	FUEL TANK ASSY ﾌｭｴﾙﾀﾝｸｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-2		* FUEL GAUGE * ﾌｭｴﾙｹﾞｰｼﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-3		* SCREW 5-10 * ｽｸﾘｭ 5-10	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-4		* SENSOR ASSY * ｾﾝｻｱｯｼ ﾌｭｴﾙﾚﾍﾞﾙｹﾞｰｼﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-5		** O-RING 2-9 ** Oﾘﾝｸﾞ 2-9	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
21-6		* O-RING 3.5-31.7 * Oﾘﾝｸﾞ 3.5-31.7	1	●	●	●	●	●	●	●	再使用不可
21-7		* SEAL RUBBER * ｼｰﾙﾗﾊﾞｰ ﾌｭｴﾙﾀﾝｸ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-8		LABEL ﾗﾍﾞﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-10		CAP ｷｬｯﾌﾟ ﾌｭｴﾙﾀﾝｸ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-11		* TANK FILLER CAP GASKET * ﾀﾝｸﾌｨﾗｷｬｯﾌﾟｶﾞｽｹｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-12		* SCREW * ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-13		* TANK FILLER CAP GASKET * ﾀﾝｸﾌｨﾗｷｬｯﾌﾟｶﾞｽｹｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-14		SCREW ｽｸﾘｭ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-15		WASHER 6-22-1.6 ﾜｯｼｬ 6-22-1.6	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-16		GROMMET 16-5-2.5 ｸﾞﾛﾒｯﾄ 16-5-2.5	3	●	●	●	●	●	●	●	
21-17		SPACER 6-8-8.5 ｽﾍﾟｰｻ 6-8-8.5	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-18		BRACKET A ﾌﾞﾗｹｯﾄ A ﾌｭｴﾙﾀﾝｸ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-19		CLAMP 6.5-67P ｸﾗﾝﾌﾟ	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-20	1	SCREW ｽｸﾘｭ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-20	2	SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-21		BRACKET B ﾌﾞﾗｹｯﾄ B ﾌｭｴﾙﾀﾝｸ	1	●	●	●	●	●	●		
21-22		BRACKET ﾌﾞﾗｹｯﾄ B ﾌｪﾙﾀﾝｸ	1							●	
21-23		FOAM RUBBER ﾌｫｰﾑﾗﾊﾞｰ (ﾊﾞｯﾌｧﾍﾞﾙﾄ)	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-24		HOLDER ﾎﾙﾀﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-25		GROMMET 16-5-2.5 ｸﾞﾛﾒｯﾄ 16-5-2.5	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-26		DAMPER RUBBER ﾀﾞﾝﾊﾟﾗﾊﾞｰ	5	●	●	●	●	●	●	●	
21-27		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	6	●	●	●	●	●	●	●	
21-28		BOLT ﾎﾞﾙﾄ	2							●	
21-29		FUEL VALVE ﾌｭｴﾙﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-30		BRACKET ﾌﾞﾗｹｯﾄ ﾌｭｴﾙﾊﾞﾙﾌﾞ	1	●	●	●	●	●	●	●	

11)フュエルタンク：P/C Fig.21



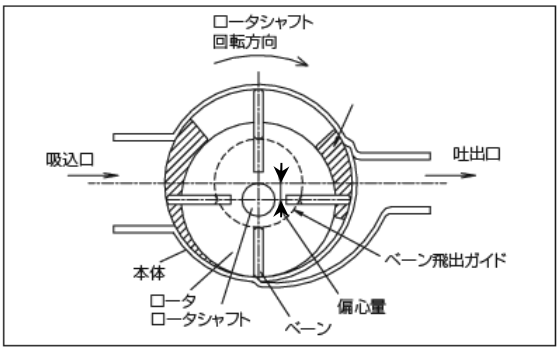
11)フュエルタンク：P/C Fig.21

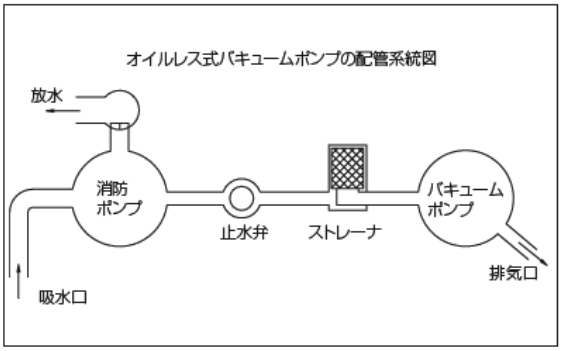
Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応モデル								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PROⅢ	
21-31		SCREW ｽｸﾘｭ	4	●	●	●	●	●	●	●	
21-32		HOSE ｺﾞﾑﾎｰｽ	1	●	●	●	●	●	●	●	Fuel Tank-Fuel Filter 98AB-701000
21-33		FUEL FILTER ASSY ﾌｭｴﾙﾌｨﾙﾀｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-34		HOSE ﾎｰｽ	1	●	●	●	●	●	●	●	Fuel Filter-Fuel Valve 98AB-701000
21-35		HOSE ｺﾞﾑﾎｰｽ	1	●	●	●	●	●	●	●	Fuel Valve-Carburetor 98AB-701000
21-36		CLIP φ11.3 ｸﾘｯﾌﾟ φ11.3	4	●	●	●	●	●	●	●	
21-37		HOSE CLAMP φ12 ﾎｰｽｸﾗﾝﾌﾟ φ12	2	●	●	●	●	●	●	●	
21-38		CLAMP 9-12U ｸﾗﾝﾌﾟ 9-12U	1	●	●	●	●	●	●	●	
21-39		BAND 170 ﾊﾞﾝﾄﾞ ﾘｰﾄﾞﾜｲﾔ 170	1	●	●	●	●	●	●	●	

3. バキュームポンプ

1）構造概要

ロータは本体に対し偏心して取付けているため、本体の内壁とロータ及びベーンとで形成される4個の空間は、ロータの回転によってその容積が順次変化する。これに伴い吸水口から空気を吸入し、吐出口から排出する構造になっている。バキュームポンプ作動中はロータやベーンが本体内壁を回転摺動するため、ベーンやサイドプレートの回転摺動部品を自己潤滑性のある特殊カーボン材を使用し、オイルを必要としない方式をとっている。





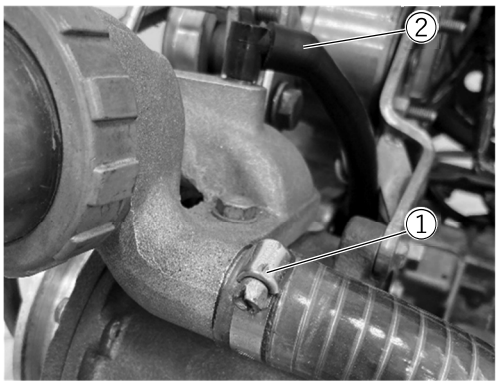
2）バキュームポンプアッシの取外し

警 告

セル付きモデルは、安全のため作業前にバッテリのマイナスケーブルを取外す。

○ VC42A[S], VC62B

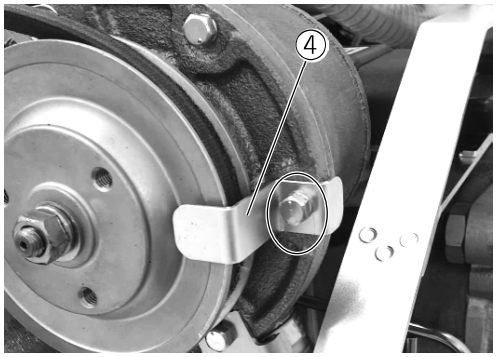
（1）クランプ①を緩め、ビニルパイプを取外す。ビニルパイプ②を取外す。



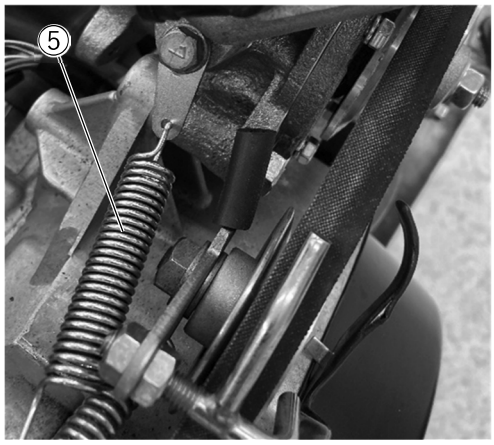
（2）クランプ③を緩め、ビニルパイプを取外す。



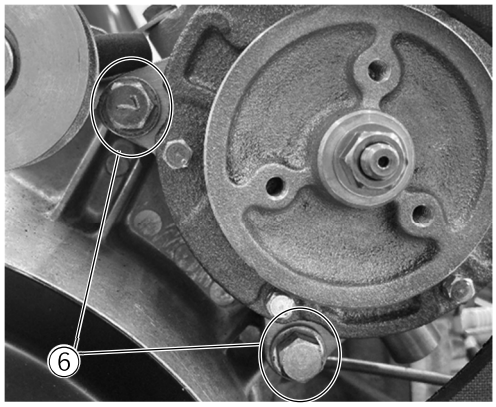
(3) ボルトを緩めベルトガイド④を取外し、Vベルトをプーリから取外す。



(4) スプリングアッシ⑤をフックプレートから取外す。

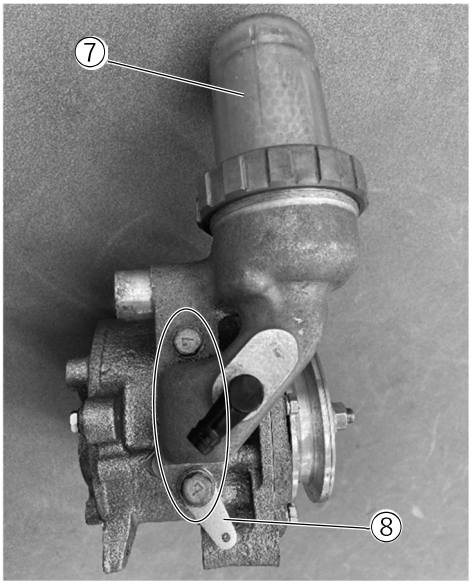


(5) ボルト⑥を取外し、バキュームポンプアッシを取外す。



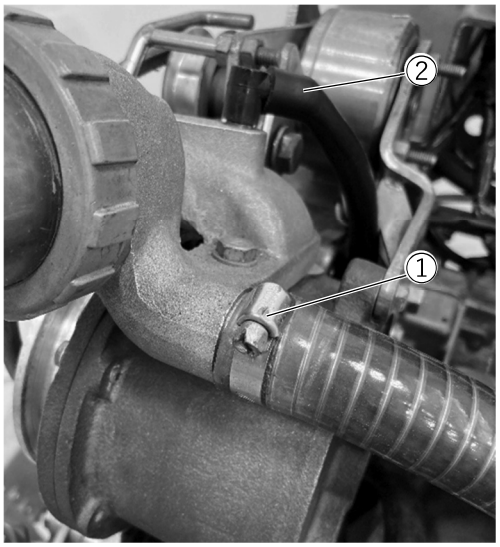
(6) ボルトを取外し、ストレーナケースアッシ⑦を取外す。

フックプレート⑧の取付け向きを確認しておく。

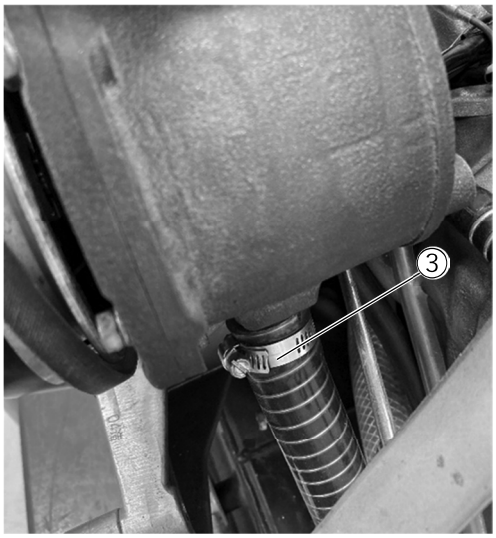


○ VC62BS, VC72BS

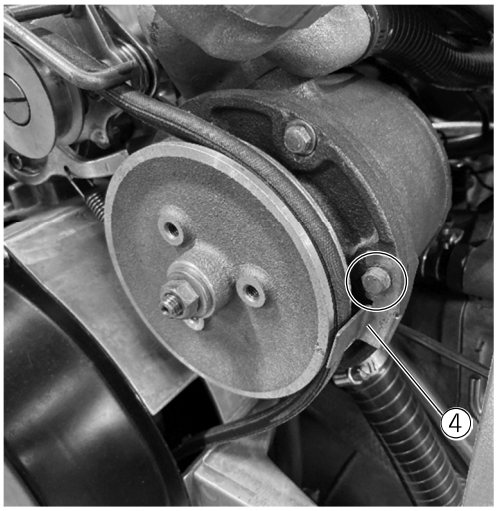
（1）クランプ①を緩め、ビニルパイプを取外す。ビニルパイプ②を取外す。



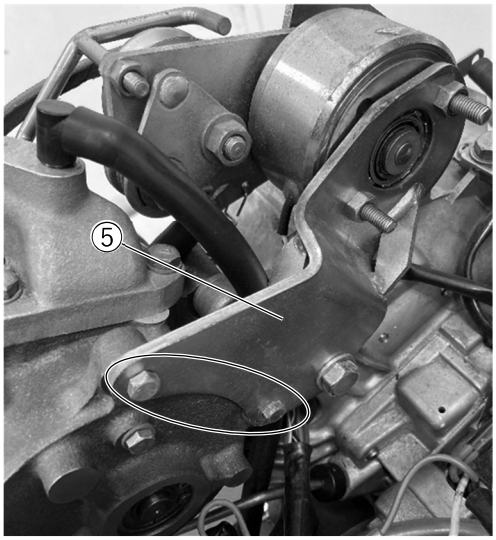
（2）クランプ③を緩め、ビニルパイプを取外す。



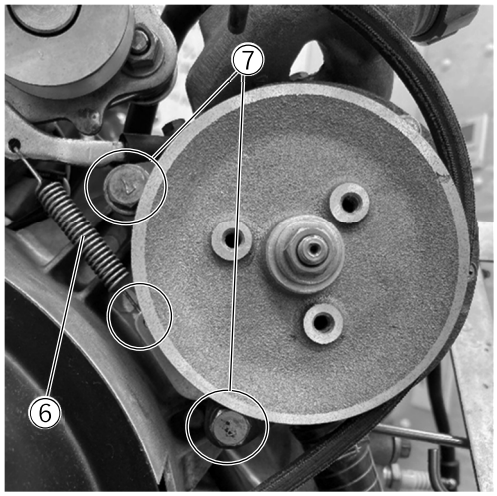
（3）ボルトを緩めベルトガイド④を取外し、VベルトをVプーリから取外す。



(4) バキュームポンプアッシとブラケット⑤の取付ボルトを取外す。



(5) スプリングアッシ⑥をフックプレートから取外す。ボルト⑦を取外し、バキュームポンプアッシを取外す。

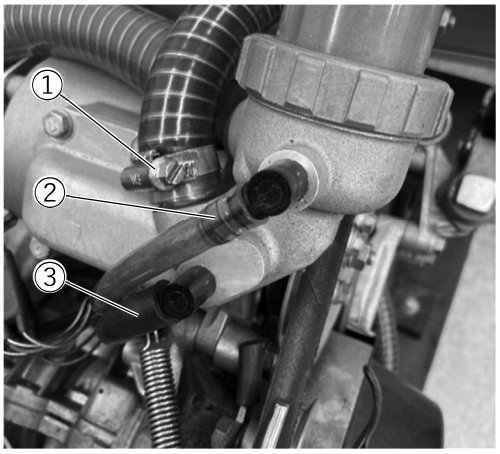


(6) ボルトを取外し、ストレーナケースアッシ⑧を取外す。

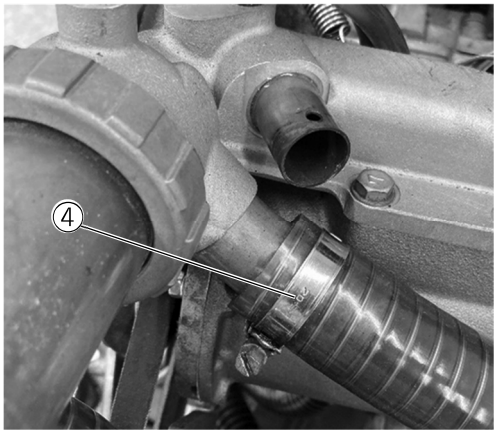


○ VC72PROⅢ

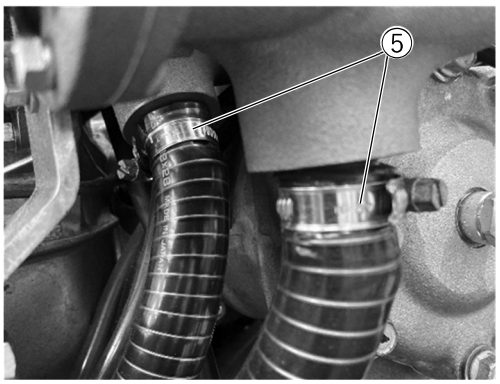
（1）クランプ①を緩め、ビニルパイプを取外す。ビニルパイプ②及びホース③を取外す。



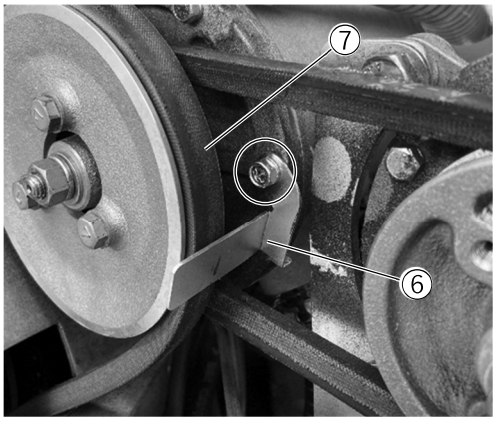
（2）クランプ④を緩め、ビニルパイプを取外す。



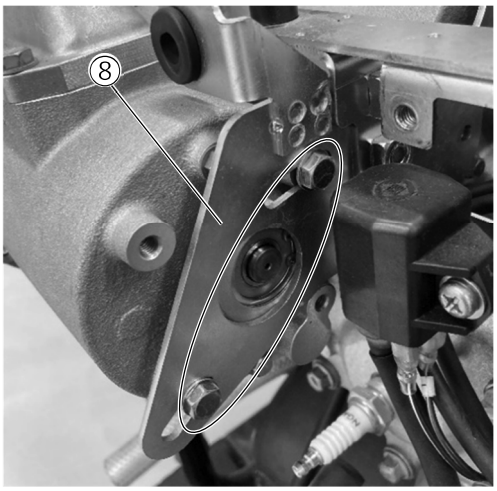
（3）クランプ⑤を緩め、各ビニルパイプを取外す。



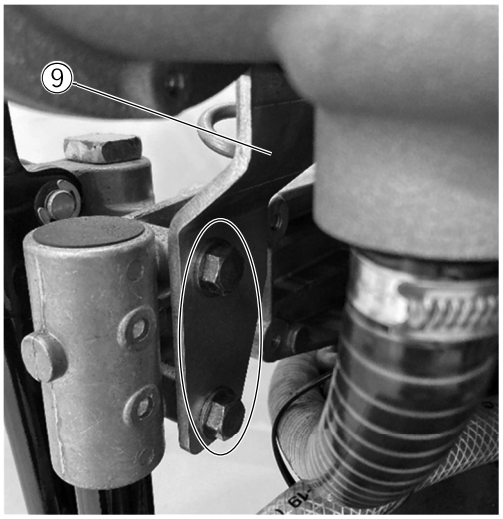
（4）ベルトガイド⑥のボルトを緩め、Vベルト⑦をVプーリから取外す。



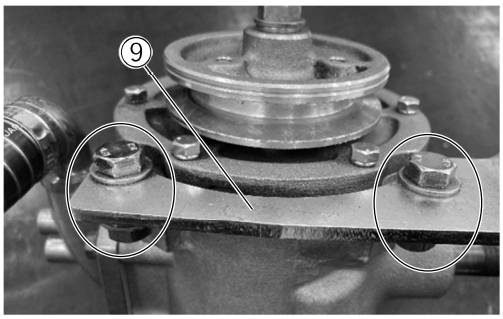
(5) 2ndバキュームポンプアッシとブラケットA⑧の取付ボルトを取外す。



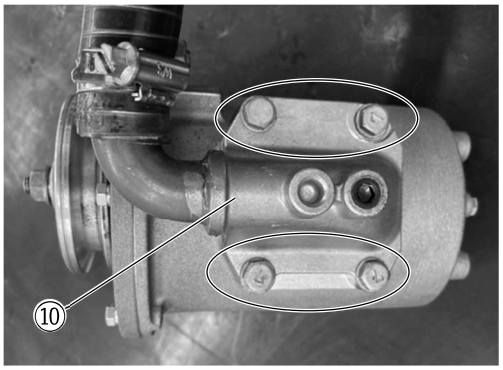
(6) ブラケットB⑨のボルトを取外し、2ndバキュームポンプアッシを取外す。



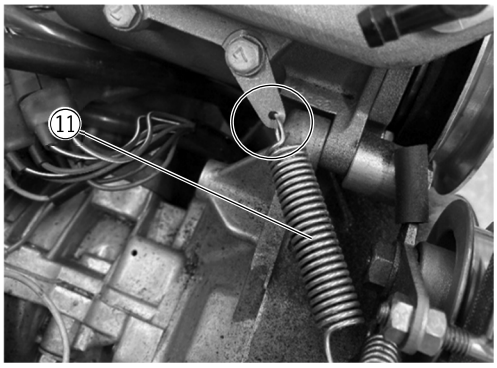
(7) ブラケットB⑨の取付ボルト及びナットを取外す。



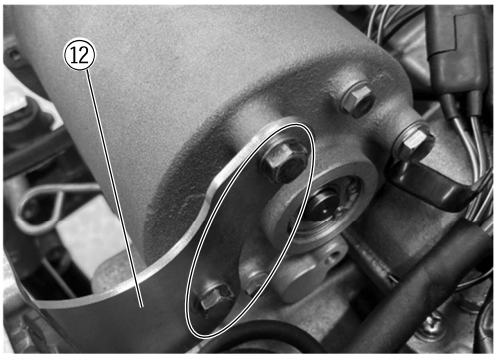
(8) ボルトを取外し、インテークエルボアッシ⑩を取外す。



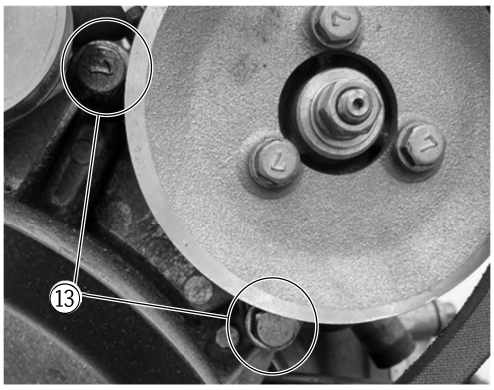
（9）スプリングアッシ⑪をフックプレートから取外す。



（10）ブラケットA⑫のボルトを取外す。

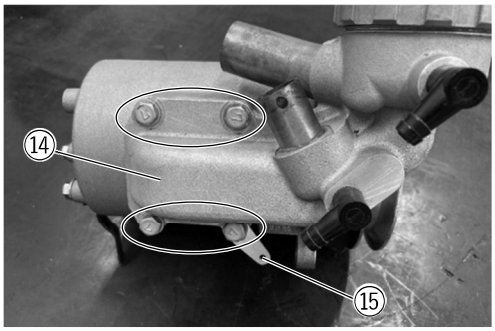


（11）ボルト⑬を取外し、1stバキュームポンプアッシを取外す。



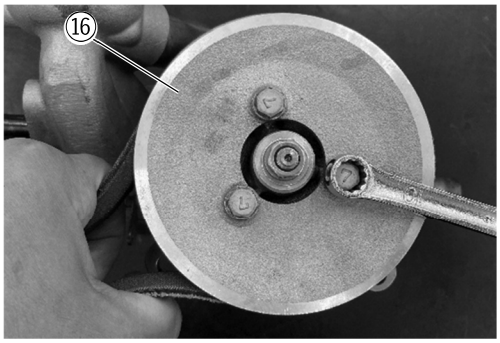
（12）ボルトを取外し、ストレーナアッシ⑭を取外す。

フックプレート⑮の取付け向きを確認しておく。



（13）ボルトを取外し、V プーリ⑯を取外す。

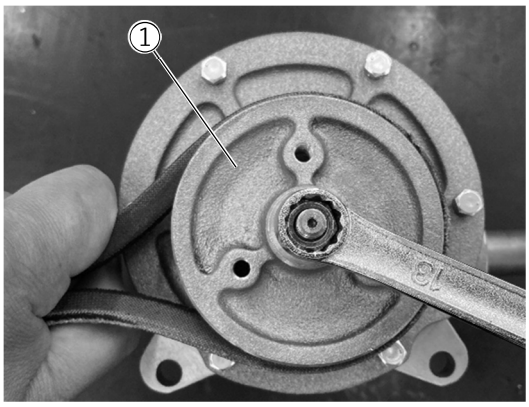
VベルトでVプーリ⑯を固定してボルトを取外す。



3）バキュームポンプアッシの分解

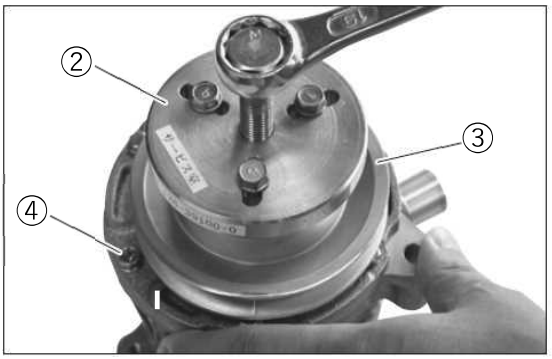
（1）Vプーリ①のナットﾞ、スプリングワッシャ及びワッシャを取外す。

Vベルトでプーリ①を固定してナットを取外す。



（2）プーラ②を使用してVプーリ③を取外す。

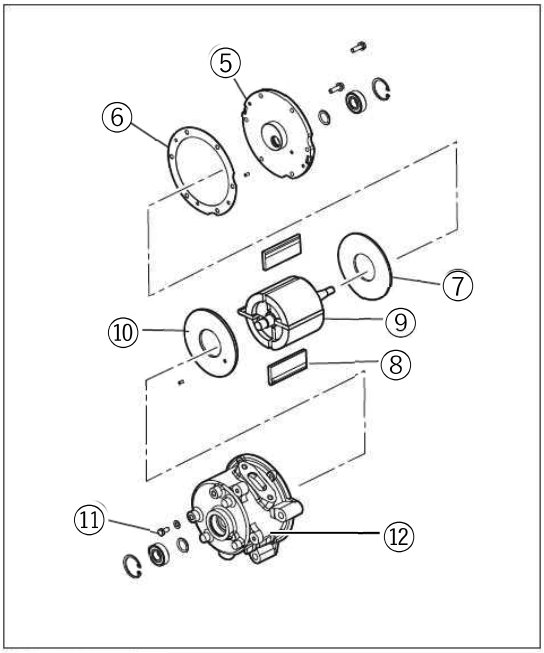
プーラ②：
P/N. 126-39100-0



（3）バキュームポンプカバー取付ボルト④(6か所)を取外す。

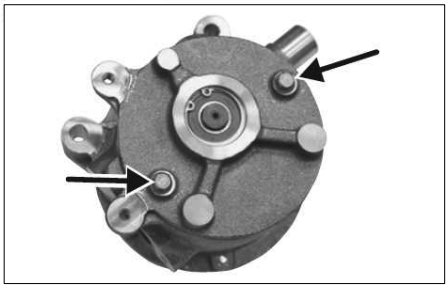
（4）バキュームポンプケース⑫から以下の順番で部品を取外す。

- バキュームポンプカバー⑤
- バキュームポンプガスケット⑥
- サイドプレート(カバー側)⑦
- ベーン(4個)⑧
- ロータシャフトアッシ⑨



（5）ケース内部のサイドプレート⑩を取外す。

- バキュームポンプケースを布の上に置く。
- ボルト⑪(2か所)を取外す。(右下写真の矢印部)
- ボルト⑪を外した穴から、楊枝やプラスチック棒でケース内部のサイドプレート⑩を軽く押し取外す。(気温が低い場合はドライヤ等にてバキュームポンプケースを温め膨張させると、サイドプレートを取外し易くなる。)



4）バキュームポンプアッシの点検

点　検　個　所	処　　置
1. ベーンの欠損及び摩耗	必要に応じ交換
2. サイドプレートの欠損及び摩耗	必要に応じ交換
3. ベーンのロータ溝への抱きつき	修理又は必要に応じ交換
4. ケース内壁の摩耗及び傷	修理又は必要に応じ交換
5. ロータの摩耗	修理又は必要に応じ交換
6. ロータシャフト用Oリングの亀裂及び破損	必要に応じ交換
7. Vベルトの伸び又は摩耗	必要に応じ交換
8. テンションプーリ用ブッシュの摩耗又は焼付	必要に応じ交換
9. バキュームポンプガスケットの破損	必要に応じ交換
10. ベアリングの異常	必要に応じ交換

5）バキュームポンプアッシの組立て

（1）ケース内部のサイドプレート①の穴ⓑをバキュームポンプケース②の底にあるピンⓐに合せて取付ける。

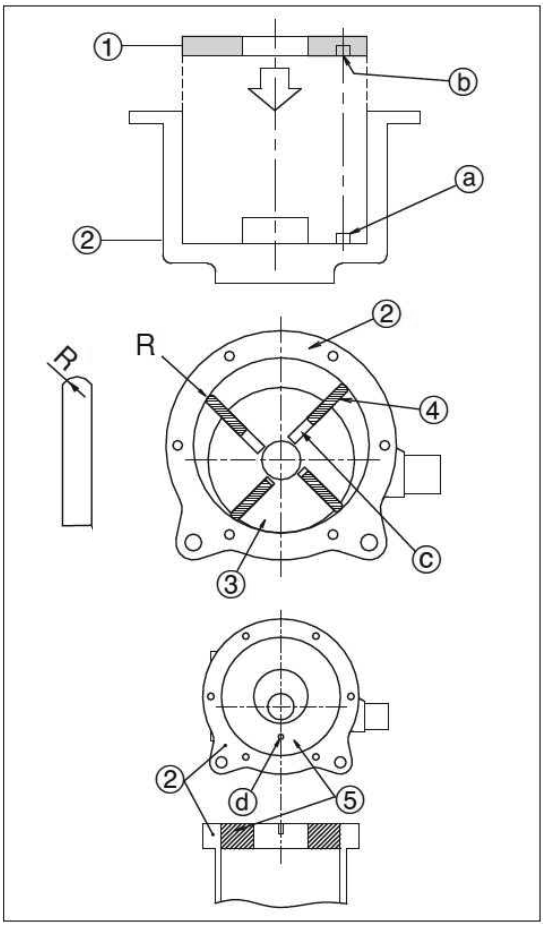
- サイドプレート①をバキュームポンプケース②に対して垂直に挿入する。
- サイドプレート①を取付け後、ガタが無く、バキュームポンプケース②の底部に収まっていることを確認する。
- ドライヤにてバキュームポンプケース②を温め膨張させるとサイドプレート①の挿入が容易である。

（2）ロータ③をバキュームポンプケース②に挿入後、ベーン④をロータ溝ⓒ(各4か所)に挿入する。

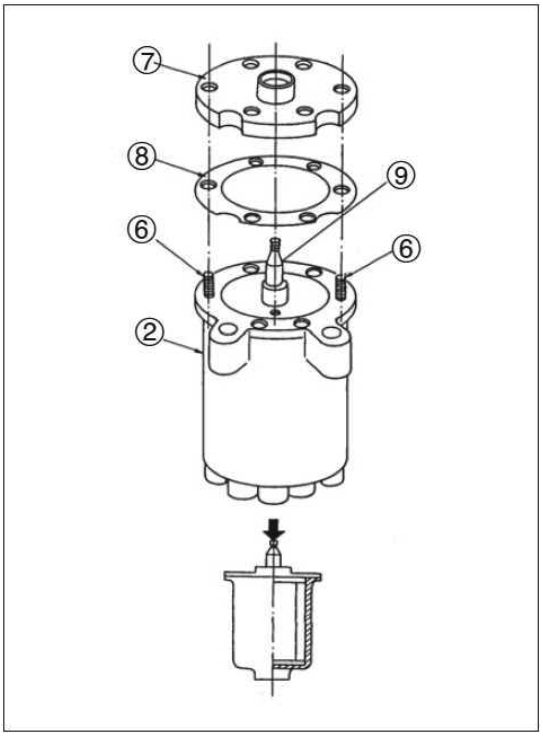
- ベーン④には方向性があり、R側をバキュームポンプケース②側にする。
- ロータを手で右回転させ、スムーズに動くことを確認する。

（3）サイドプレート（カバー側）⑤をバキュームポンプケース②に装着する。

サイドプレート穴ⓓは手前（バキュームポンプカバー側）にし、図に示す位置に合せる。



(4) ガスケット⑧及びバキュームポンプカバー⑦を取付ける。
バキュームポンプカバーを取付ける際、ベルトカバー及びフックプレートを取付ける。



- M5のスタッドボルト⑥（長さ20～30 mm）を2本用意し、バキュームポンプケース②のカバー取付け穴に対角線上に仮に取付ける。
- 分解時に入っていた枚数と同一厚さのガスケット⑧を切り欠き部に注意して、スタッドボルト⑥をガイドにして取付ける。

※バキュームポンプカバー側のノックとサイドプレートのノック穴を注意して合わせる。

- バキュームポンプカバー⑦をスタッドボルト⑥をガイドにして取付ける。

※バキュームポンプカバー側ノックの位置に注意する。

- 4本のボルトをバキュームポンプカバーに仮締めし、スタッドボルト2本を取外す。残りのボルトとアプセットボルト(+付きボルト)を仮締めする。

(5) バキュームポンプカバー取付ボルトを規定トルクで締付ける。

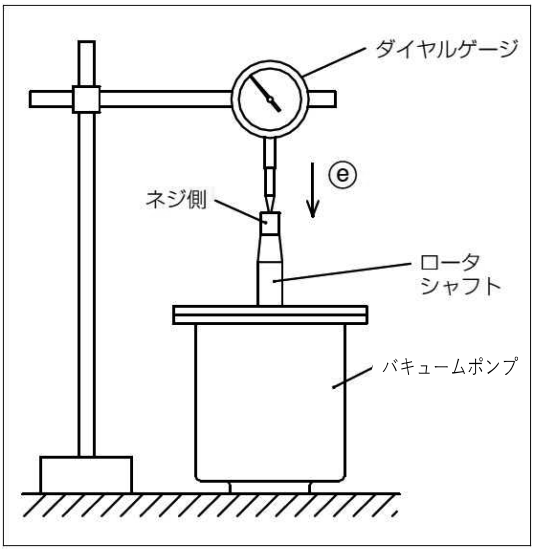
ロータシャフト⑨を図で示すように↓側に手で押付け（ロータシャフト⑨がケースの底面に垂直になるようにする）、ボルト6本を対角線上に均等に締付ける。

バキュームポンプカバー：
4 N·m (3 lb·ft) [0.4 kgf·m]

（6）クリアランスを調整する。

バキュームポンプケース、ロータシャフト、サイドプレートのいずれか一つでも交換した場合はサイドクリアランス（ロータの軸方向隙間）の調整が必要である。

a. バキュームポンプアッシを定盤等の平らなところにカバー側を上にしておく。
b. ロータシャフトを指でネジ側から押す。（ⓔ→）
c. ロータシャフトのネジ側端面にダイヤルゲージを当てる。
d. バキュームポンプアッシを保持し、ロータシャフトを上下に動かして、ロータのサイドクリアランスを読み取る。
e. サイドクリアランスを規定値内にガスケット(t=0.06 mm（0.0023 in）とt=0.03 mm（0.0012 in)の2種類）にて調整する。



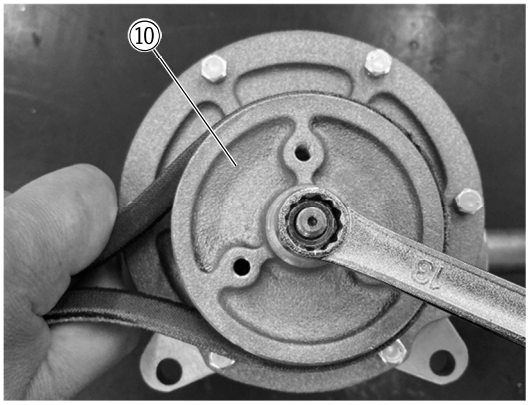
サイドクリアランス：
0.07 ～ 0.10 mm (0.0028 ～ 0.0039 in)

（7）Vプーリ⑩をロータシャフトに取付ける。ナット、スプリングワッシャ及びワッシャを取付け、規定トルクで締付ける。

ロータシャフトとVプーリのテーパ部を脱脂する。

Vプーリナット：
13 N·m (9.6 lb•ft) [1.3 kgf•m]

VベルトでVプーリ①を固定してナットを締付ける。



（8）Vプーリを手で回転させ、スムーズに回転することを確認する。

回転がスムーズでない場合、下記をチェックする。

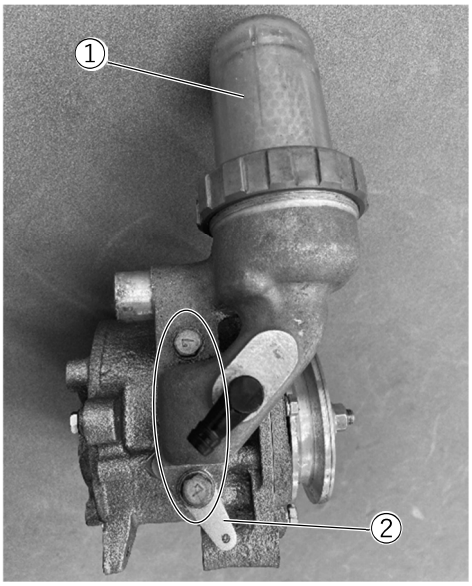
- サイドプレートピン位置
- カバー取付ボルトの均等締めとトルク値
- 内部の異物混入

6）バキュームポンプアッシの取付け

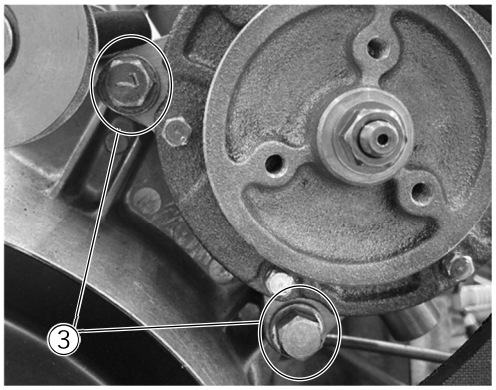
○ VC42A[S], VC62B

（1）バキュームポンプアッシにガスケットを取付け、ストレーナケースアッシ①をボルト及びスプリングワッシャで締付ける。1ヶ所にフックプレート②を取付ける。

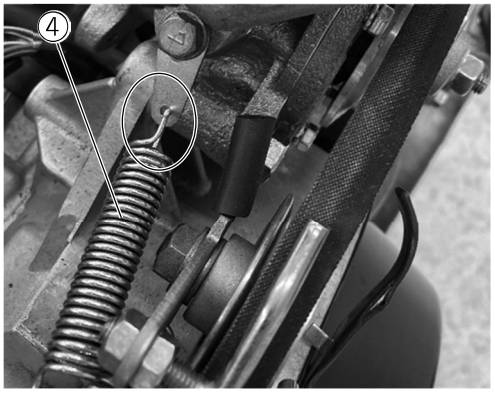
フックプレート②の取付け向きを調整し、ボルトを締付ける。



（2）マグネトケースにバキュームポンプアッシを取付け、ボルト③及びワッシャで締付ける。



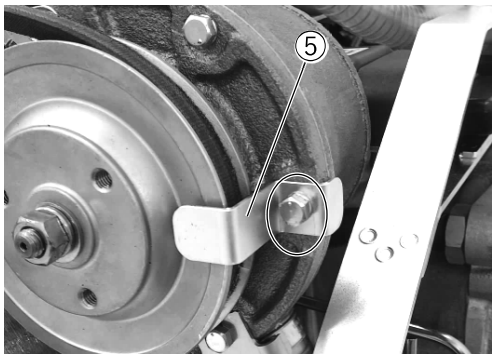
（3）スプリングアッシ④をフックプレートに取付ける。テンションハンドルアッシ側は、上側の穴に取付ける。

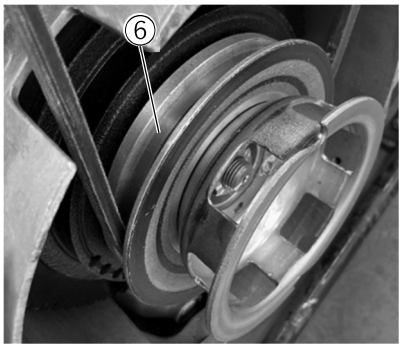




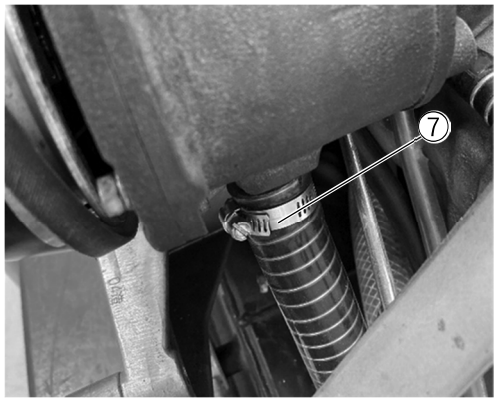
(4) VベルトをVプーリに取付ける。ベルトガイド⑤をボルトで締付ける。

Vベルトがドライブプーリ⑥に取付いていることを確認する。

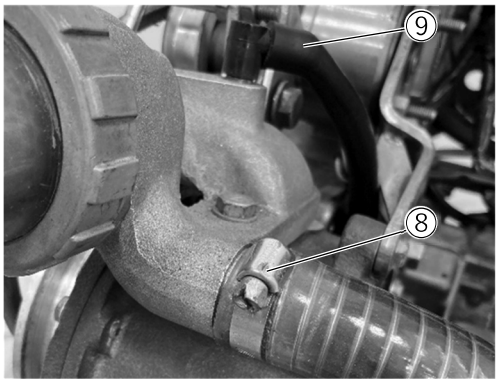




(5) ビニルパイプを取付け、クランプ⑦で締付ける。

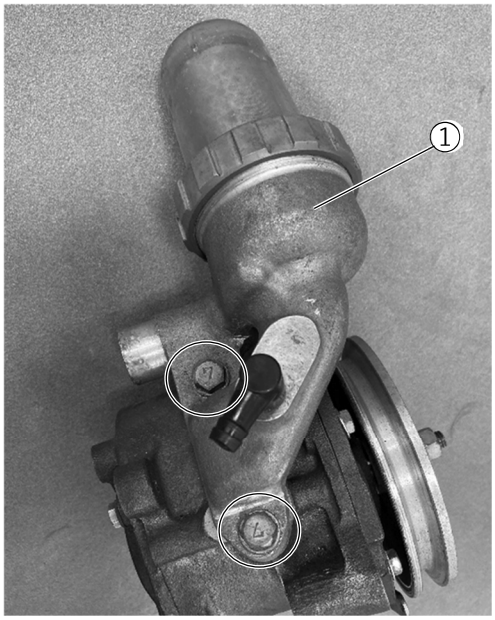


(6) ビニルパイプを取付け、クランプ⑧で締付ける。
ビニルパイプ⑨を取付ける。

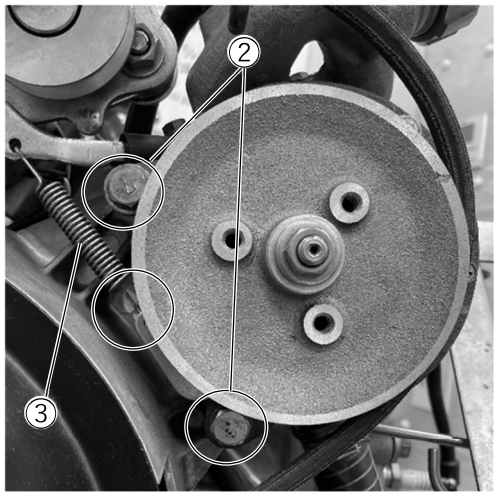


○ VC62BS, VC72BS

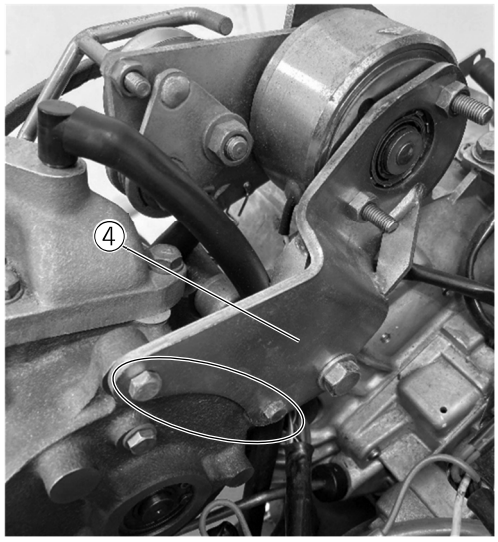
（1）バキュームポンプアッシにガスケットを取付け、ストレーナケースアッシ①をボルト及びスプリングワッシャで締付ける。



（2）マグネトケースにバキュームポンプアッシを取付け、ボルト②及びワッシャで締付ける。
スプリングアッシ③をフックプレートに取付ける。

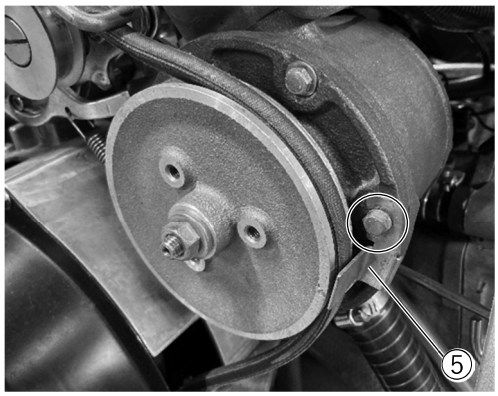


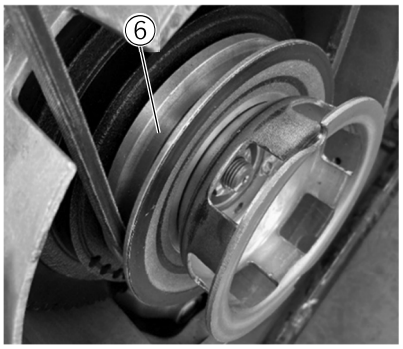
（3）バキュームポンプアッシとブラケット④をボルトで締付ける。



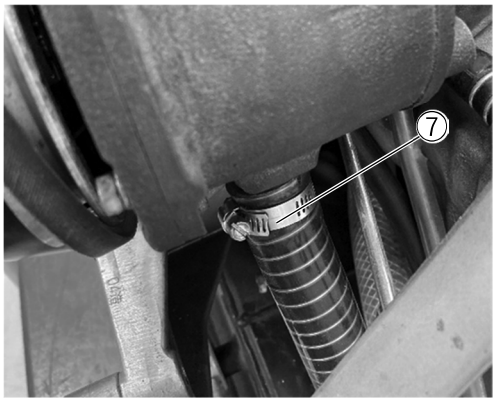
(4) VベルトをVプーリに取付け、ベルトガイド⑤をボルトで締付ける。

Vベルトがドライブプーリ⑥に取付いていることを確認する。

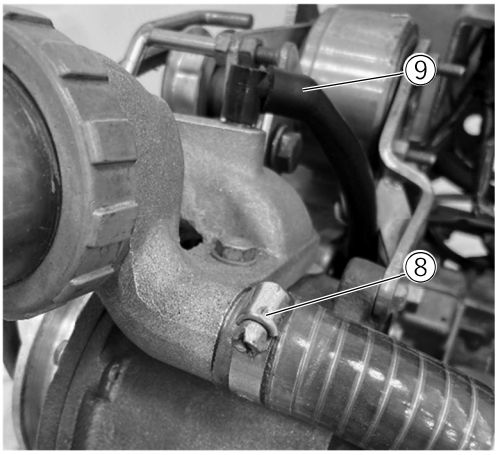




(5) ビニルパイプを取付け、クランプ⑦で締付ける。



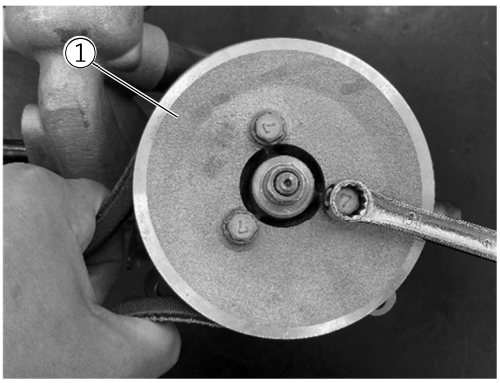
(6) ビニルパイプを取付け、クランプ⑧で締付ける。
ビニルパイプ⑨を取付ける。



○ VC72PROⅢ

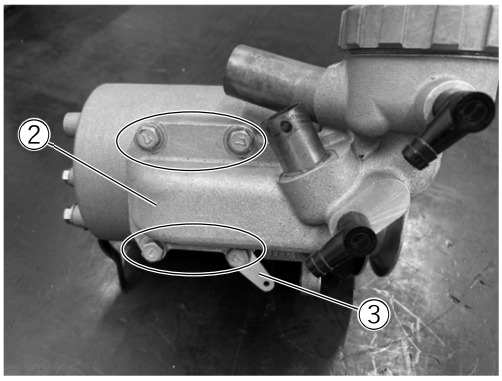
（1）1stバキュームポンプアッシのVプーリにVプーリ①をボルトで締付ける。

Vベルトでプーリ①を固定してボルトを締付ける。

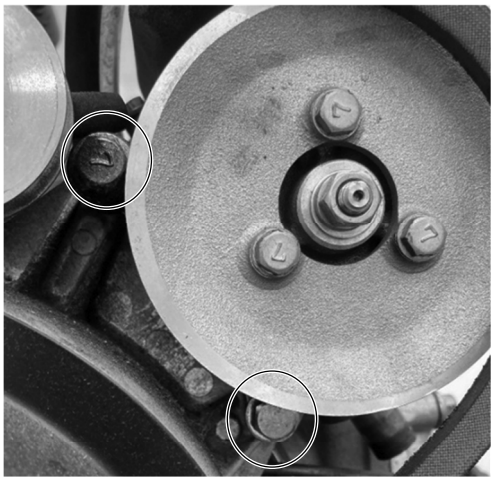


（2）1stバキュームポンプアッシにガスケットを取付け、ストレーナケースアッシ②をボルト及びスプリングワッシャで締付ける。1ヶ所にフックプレート③を取付ける。

フックプレート③の取付け向きを調整し、ボルトを締付ける。

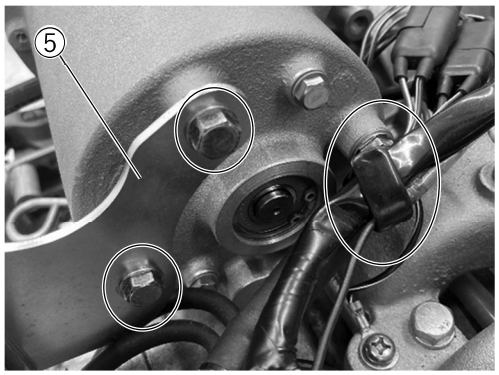


（3）1stバキュームポンプアッシの小径VプーリにVベルト(A-20)を取付け、マグネトケースにボルト及びワッシャで締付ける。
上側のボルトには、スペーサ④を取付ける。

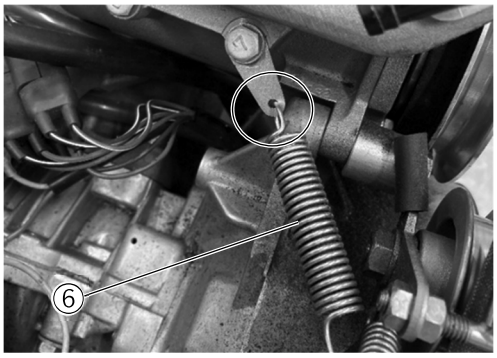




(4) 1stバキュームポンプアッシとブラケットA⑤をボルト及びワッシャで締付ける。
クランプで配線を束ねる。

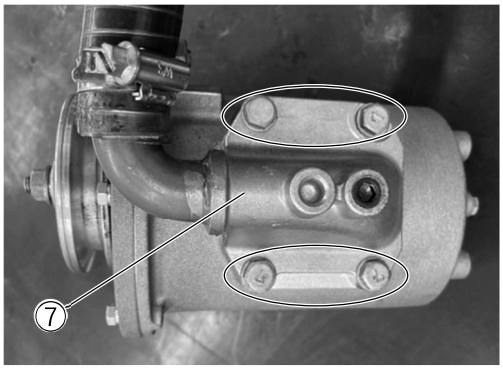


(5) スプリングアッシ⑥をフックプレートに取付ける。
テンションハンドルアッシ側は、上側の穴に取付ける。

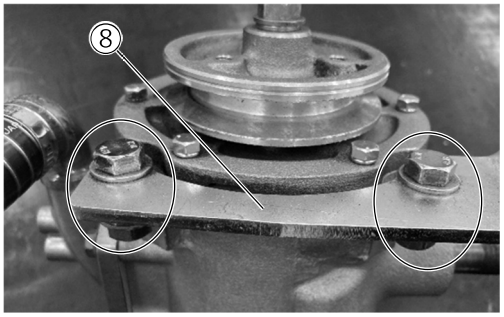




(6) 2ndバキュームポンプアッシにガスケットを取付け、インテークエルボアッシ⑦をボルトで締付ける。

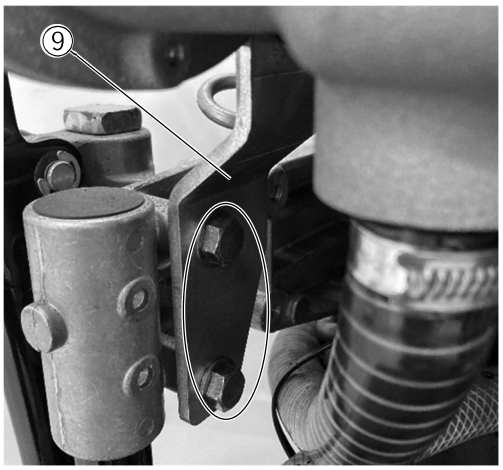


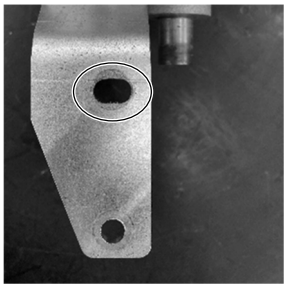
(7) 2ndバキュームポンプアッシとブラケットB⑧をボルト、ナット及びワッシャで締付ける。



（8）ハンドルブラケットにブラケットB⑨をボルトで仮締めする。

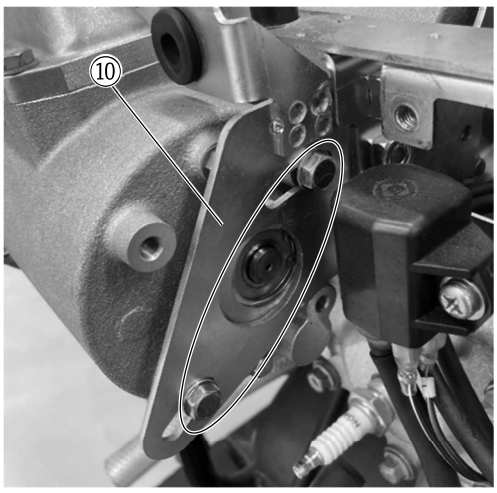
ブラケットBは長穴(上側)なので、Vベルト(A-20)のテンションを調整後、ボルトを締付ける。





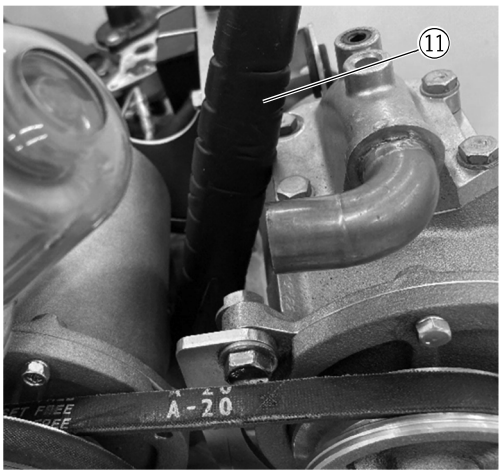
（9）2ndバキュームポンプアッシとブラケットA⑩をボルトで仮締めする。

ブラケットAは長穴なので、Vベルト(A-20)のテンションを調整後、ボルトを締付ける。



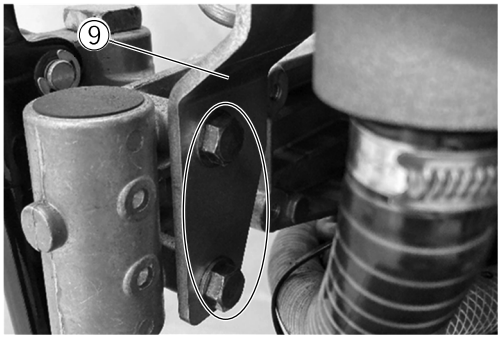


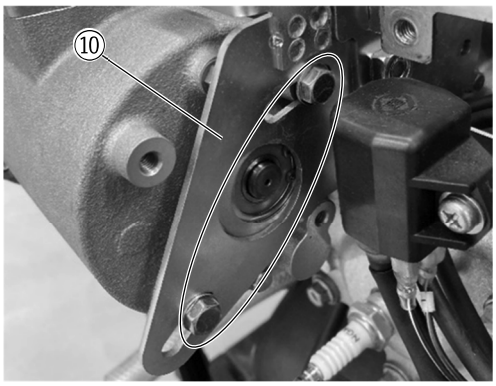
（10）2ndバキュームポンプアッシのVプーリにVベルト(A-20)を取付ける。1st及び2ndバキュームポンプアッシの間に棒⑪を差込んで、Vベルト(A-20)のテンションを調整する。



（11）仮締めしていたブラケットB⑨及びブラケットA⑩のボルトを締付ける。

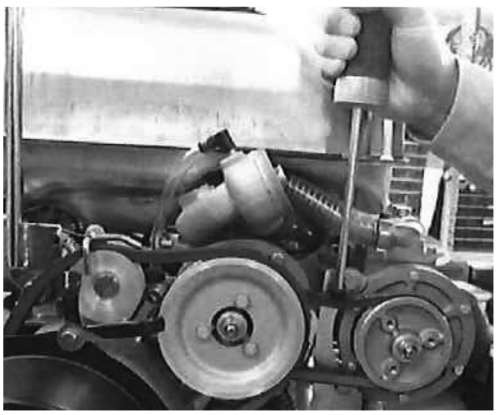
1stバキュームポンプアッシと平行になるように2ndバキュームポンプアッシをボルトで締付ける。





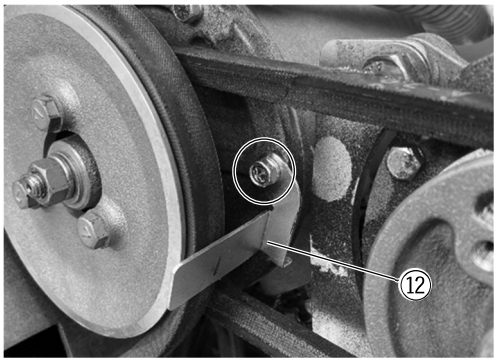
（12）1st及び2ndバキュームポンプアッシのVプーリ中央部のVベルト(A-20)をバネはかり等で10kgの力を加え、Vベルトのたわみ代を測定する。

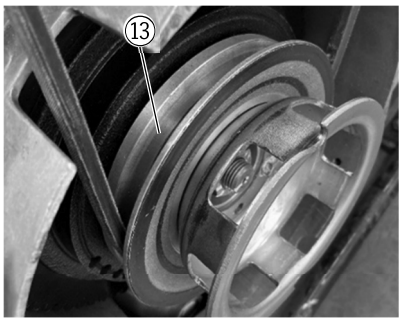
Vベルトたわみ代：
10 ～ 15 mm (0.4 ～ 0.6 in)



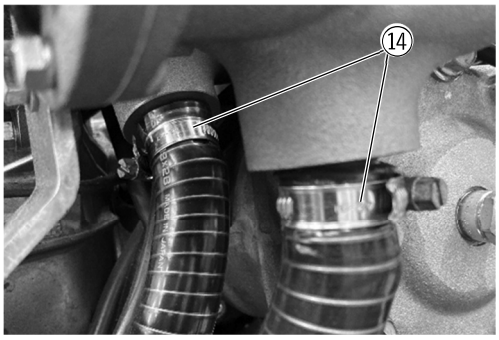
（13）VベルトをVプーリに取付ける。ベルトガイド⑫をボルトで締付ける。

Vベルトがドライブプーリ⑬に取付いていることを確認する。





（14）各ビニルパイプを取付け、クランプ⑭で締付ける。



（15）ビニルパイプを取付け、クランプ⑮で締付ける。



（16）ビニルパイプを取付け、クランプ⑯で締付ける。
ビニルパイプ⑰及びホース⑱を取外す。



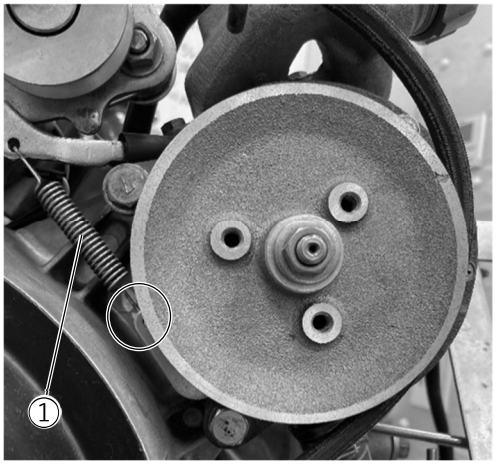
4. ロータリソレノイド(VC62BS, VC72BS)

1）ロータリソレノイドの取外し

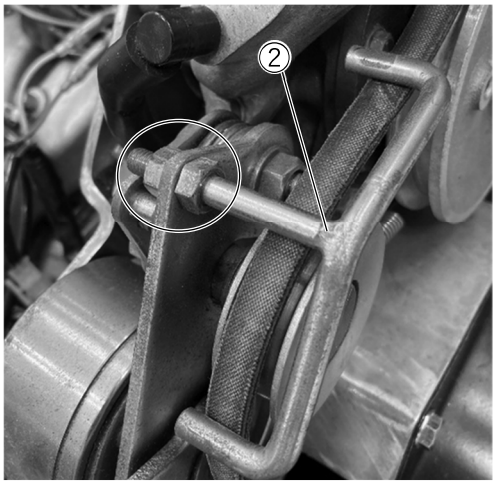
警 告

セル付きモデルは、安全のため作業前にバッテリのマイナスケーブルを取外す。

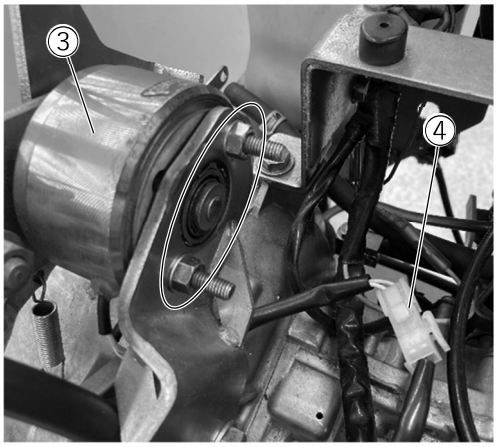
(1) スプリングアッシ①をフックプレートから取外す。



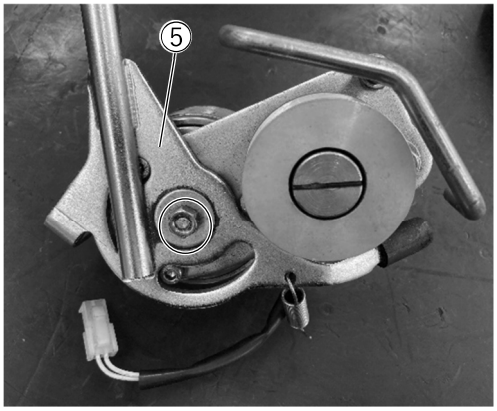
(2) ベルトガイド②のナットを緩め、Vベルトをテンションプーリから取外す。



(3) ロータリソレノイド③のコネクタ④を外す。ナットを取外し、ロータリソレノイド③(テンションハンドル付き)を取外す。

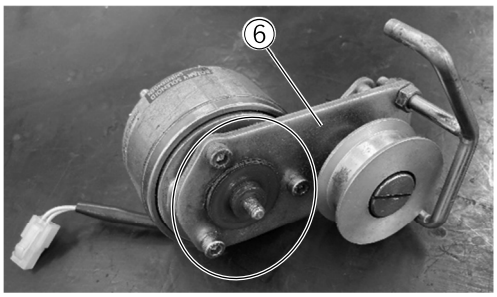


（4）ナットを取外し、テンションハンドルアッシ⑤を取外す。



（5）六角ボルトを取外し、ブラケット⑥を取外す。

ブラケット⑥とロータリソレノイドの取付位置を確認しておく。



2）ロータリソレノイドの点検

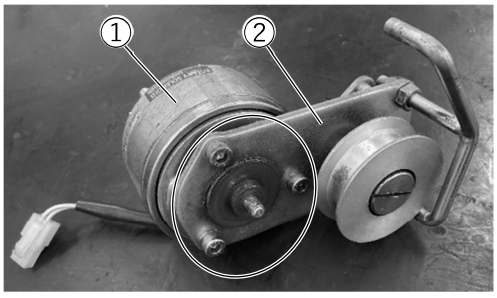
第8章.4.9）を参照する。



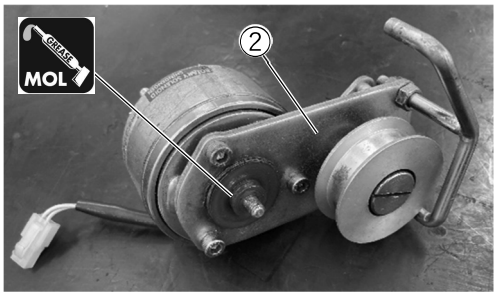
3）ロータリソレノイドの取付け

（1）ロータリソレノイド①とブラケット②を平行にして、六角ボルトを締付ける。

ロータリソレノイド①とブラケット②の取付位置に注意する。

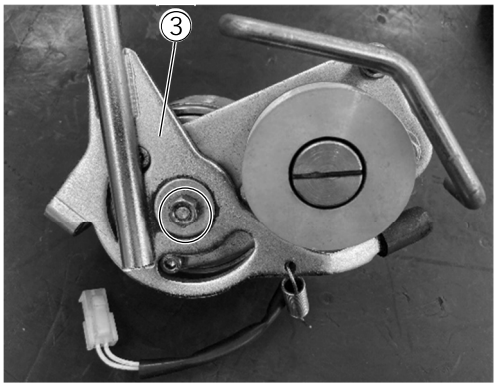


(2) ブラケット②のテンションハンドルとの摺動部にモリブデングリスを塗布し、ワッシャ及びシムを取付ける。



(3) テンションハンドル③をブラケット②に取付け、ナット及びワッシャで締付ける。

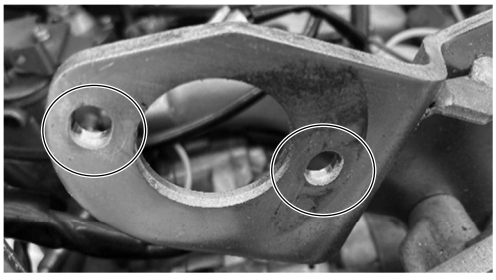
テンションハンドル③がスムーズに作動しない場合は、シムを追加する。



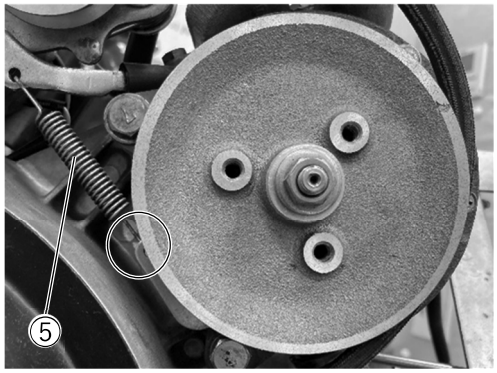
(4) ブラケットにロータリソレノイド①を取付け、ナット及びワッシャで締付ける。コネクタ④を接続する。

ブラケットは長穴なので、Vベルトのテンションを調整する。



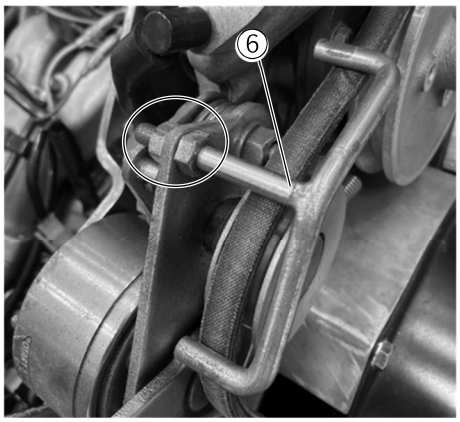


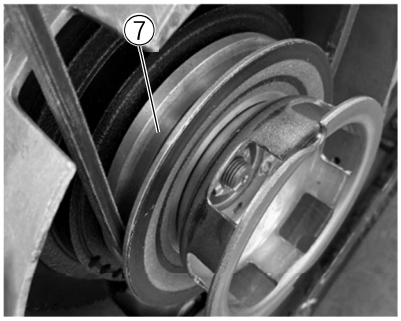
(5) スプリングアッシ⑤をフックプレートに取付ける。



(6) Vベルトをテンションプーリに取付ける。Vベルトが供回りしないようにベルトガイド⑥の角度を調整し、ナットで締付ける。

Vベルトがドライブプーリ⑦に取付いていることを確認する。





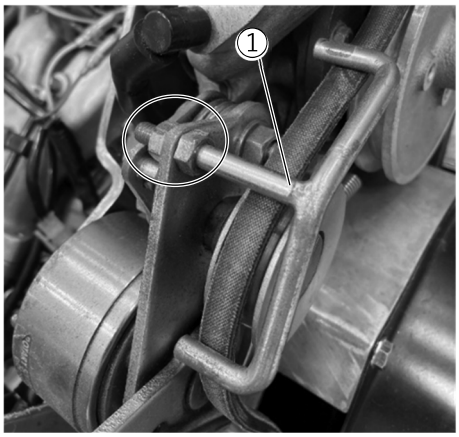
5. テンションプーリ

1) テンションプーリの取外し

警 告

セル付きモデルは、安全のため作業前にバッテリのマイナスケーブルを取外す。

(1) ベルトガイド①(モデルにより形状が異なる)のナットを緩め、Vベルトをテンションプーリから取外す。

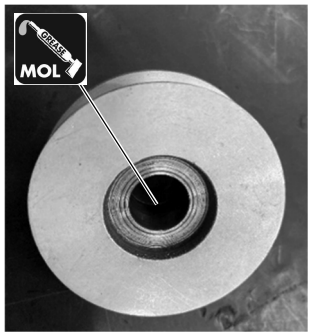


(2) プーリシャフト②をマイナスドライバ等で固定し、ナットを取外す。

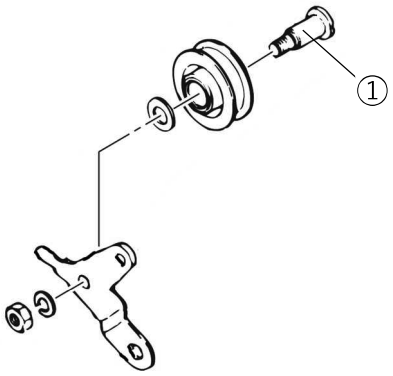


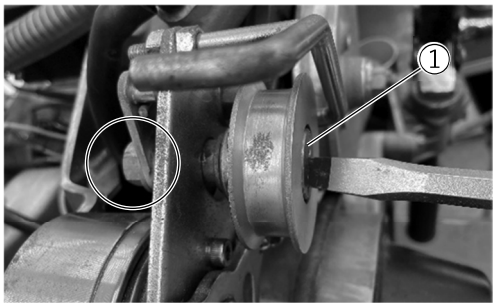
2）テンションプーリの取付け

（1）テンションプーリのプーリシャフトとの摺動部にモリブデングリスを塗布する。



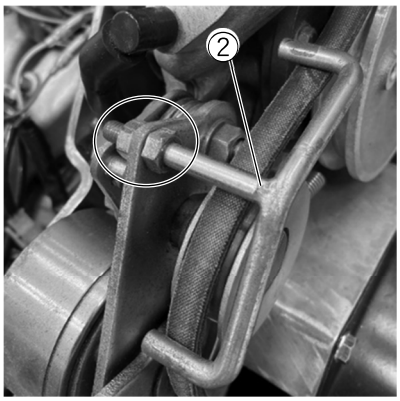
（2）プーリシャフト①にテンションプーリとワッシャを取付ける。プーリシャフト①をマイナスドライバ等で固定し、ナット及びワッシャで締付ける。

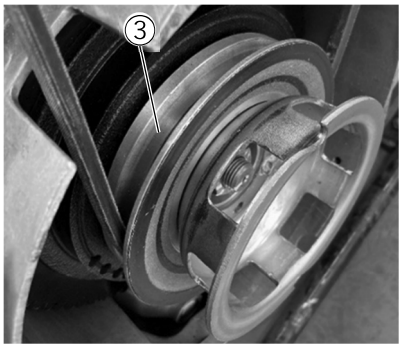




（3）Vベルトをテンションプーリに取付ける。Vベルトが供回りしないようにベルトガイド②(モデルにより形状が異なる)の角度を調整し、ナットを締付ける。

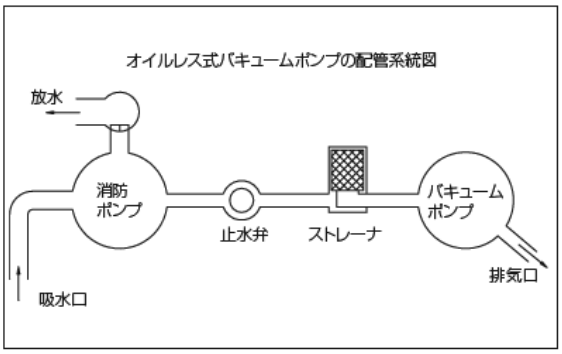
Vベルトがドライブプーリ③に取付いていることを確認する。





6. ウォータストップバルブ及びチェックバルブ

1）構造概要

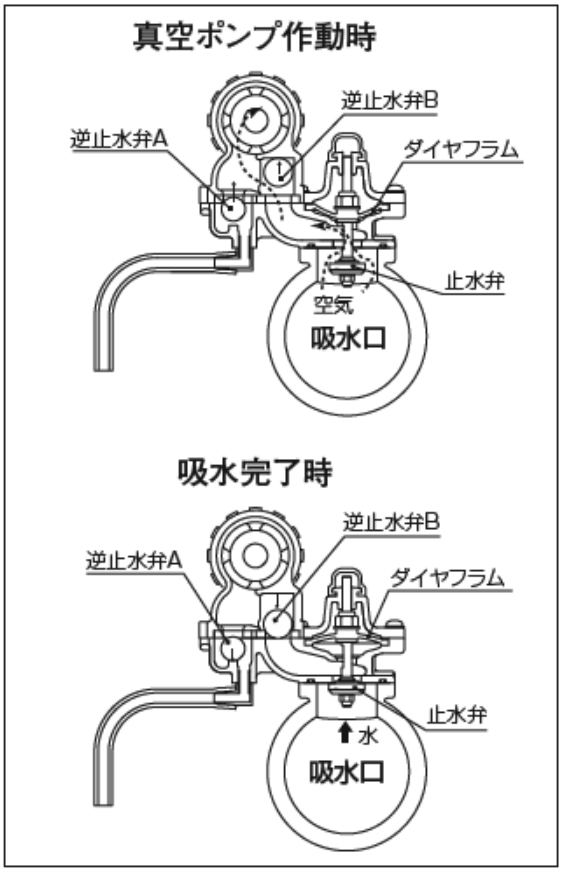


○ウォータストップバルブ(止水弁)

ポンプケースからバキュームポンプへの通路の開閉を自動的に行うための装置で、バキュームポンプが作動するとポンプ内が負圧となり、これによりダイヤフラムが吸引されて止水弁の通路が開き吸水が行なわれる。吸水完了と同時に水圧により止水弁は押上げられて閉となる。

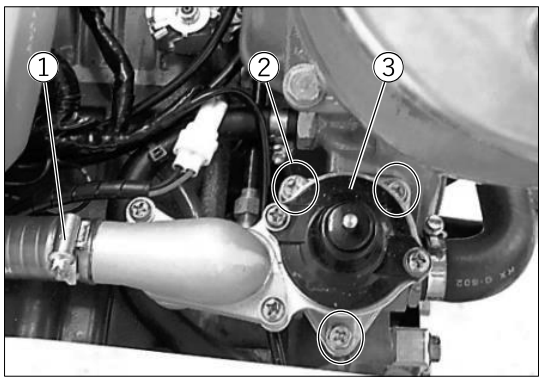
○チェックバルブ(逆止水弁)

逆止水弁Bは止水弁とバキュームポンプの中間に設けられている。吸水口側が負圧となり、止水弁が開いた時に逆止水弁Bが閉じて、落水を防止する。また、逆止水弁Aからはバキュームパイプ内に入った水が排出される。



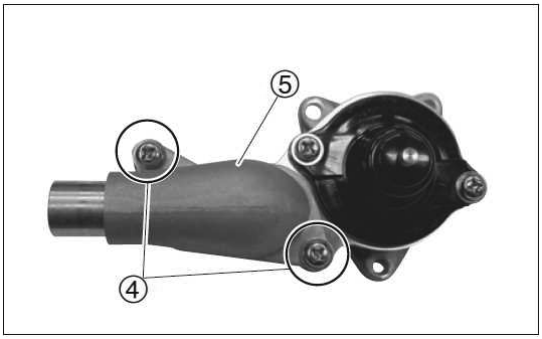
2）ウォータストップバルブ及びチェックバルブの取外し

（1）クランプ①を緩めビニルパイプを取外す。ボルト②を取外し、ウォータストップバルブケースアッシ③を取外す。

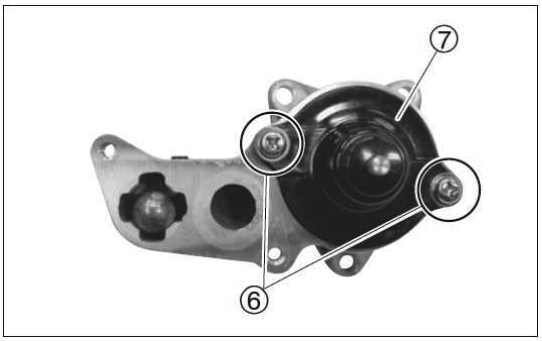


(2) スクリュ④を取外し、チェックバルブケース⑤を取外す。

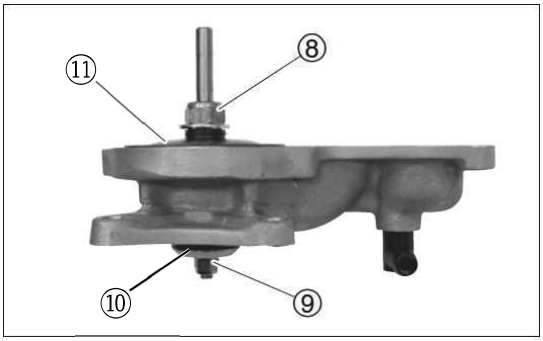
チェックバルブケース内にブラスボール(真鍮ボール)が入っている。



(3) スクリュ⑥を取外し、キャップ⑦を取外す。

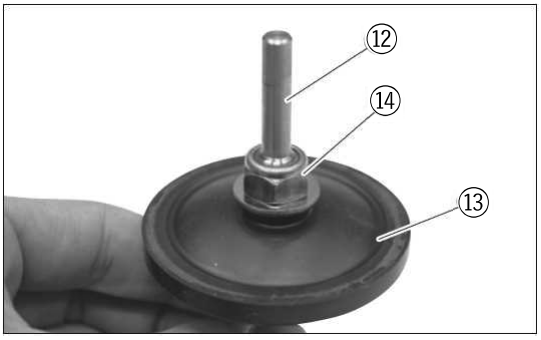


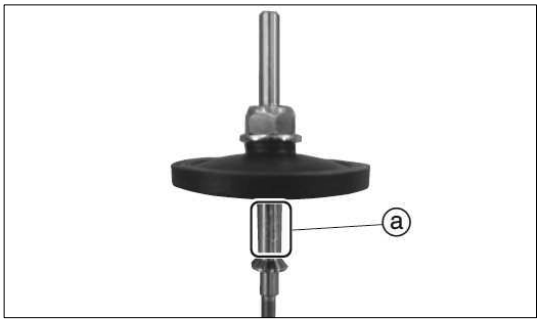
(4) ナット⑧をスパナ等で固定し、ナイロンナット⑨を取外し、ラバーシート⑩を取外す。ダイヤフラムアッシ⑪を取外す。



(5) スピンドル⑫のⓐ部を工具で固定する。ナット⑭を取外し、ダイヤフラム⑬を取付す。

ⓐ部を工具で固定する際、ウエス等で傷つかないようにする。

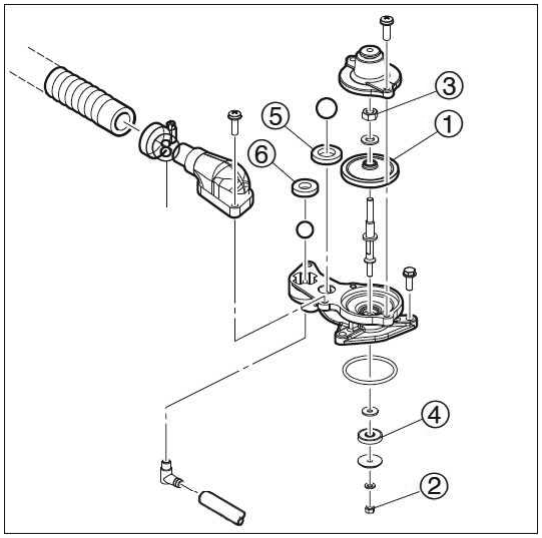




3）ウォータストップバルブ及びチェックバルブの点検

下記を点検する。

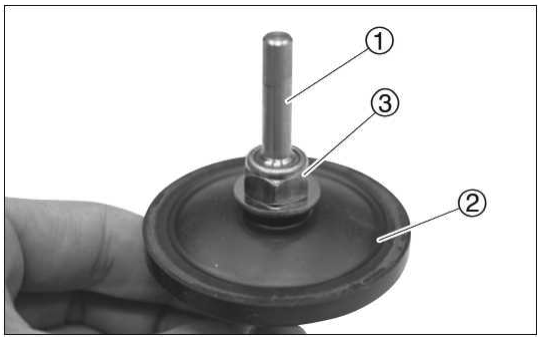
- ダイヤフラム①の亀裂、劣化
- ナット②③のゆるみ
- ラバーシート④の当り摩耗、劣化
- ラバーシート⑤⑥(ブラスボール)の当り摩耗、劣化
- 各通路及びシート部への異物の有無

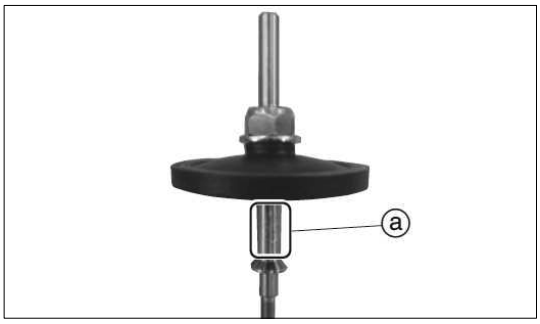


4）ウォータストップバルブ及びチェックバルブの取付け

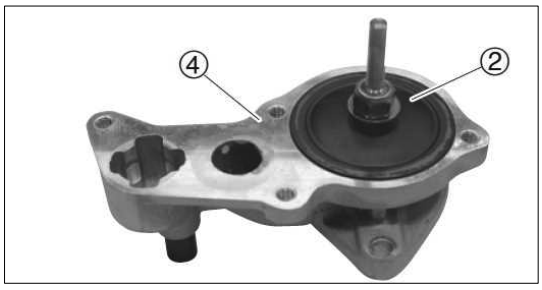
（1）スピンドル①にダイヤフラム②及びワッシャを取付ける。スピンドル①のⓐ部を工具で固定し、ナット③を締付ける。

ⓐ部を工具で固定する際、ウエス等で傷つかないようにする。

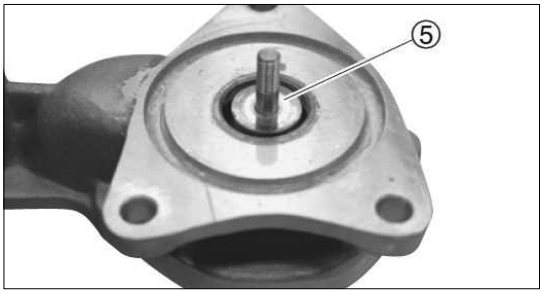




（2）ダイヤフラムアッシ②をウォータストップバルブケース④に取付ける。

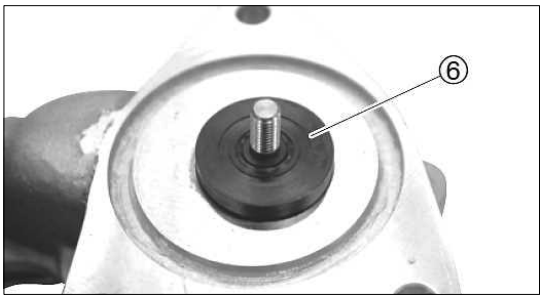


（3）ワッシャ⑤を取付ける。

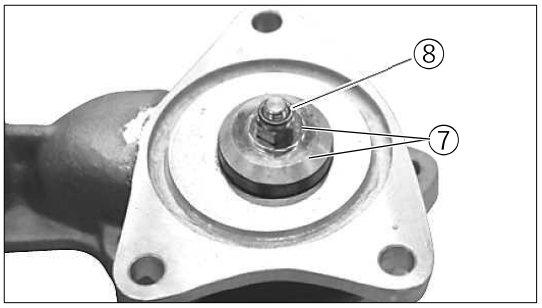


（4）ラバーシート⑥を取付ける。

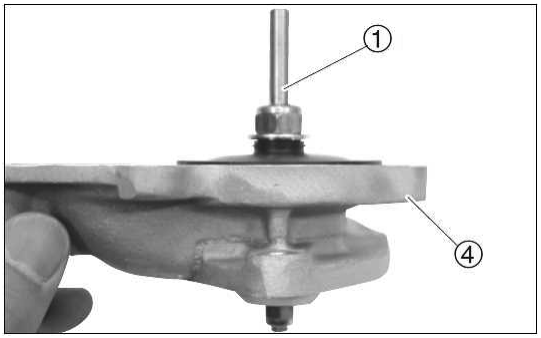
・ラバーシート⑥を取付ける際にシートに傷が無いことを確認する。
・ウォータストップバルブケース④にラバーシート⑥を取付ける際は、外周の凸部がウォータストップバルブケース側になるように取付ける。

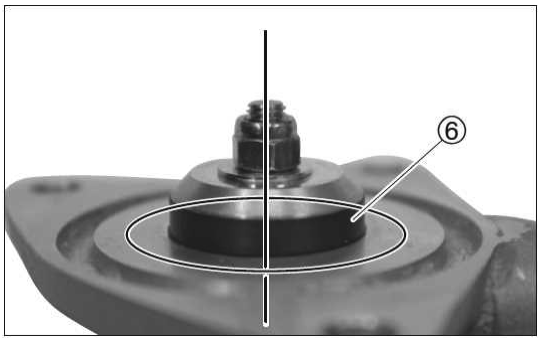


（5）2種類のワッシャ⑦を取付け、ナイロンナット⑧で締付ける。



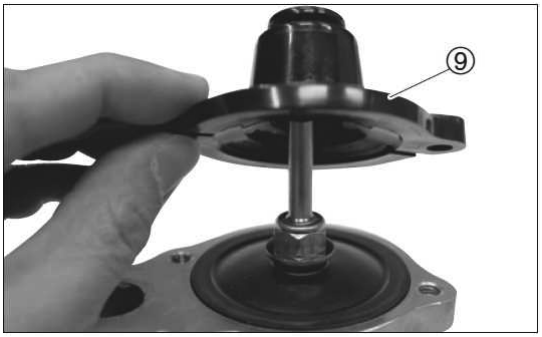
（6）スピンドル①とウォータストップバルブケース④が垂直で、ラバーシート⑥がウォータストップバルブケース④の接触面に均等に接触しているか確認する。



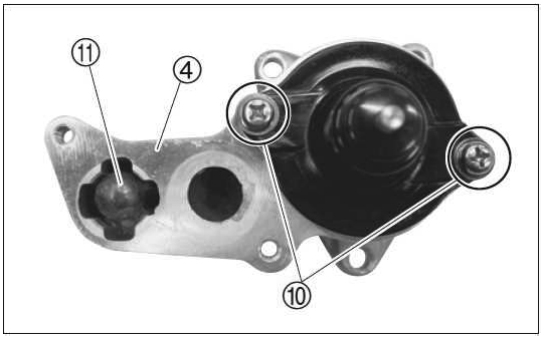


（7）キャップ⑨をスクリュ⑩で締付ける。

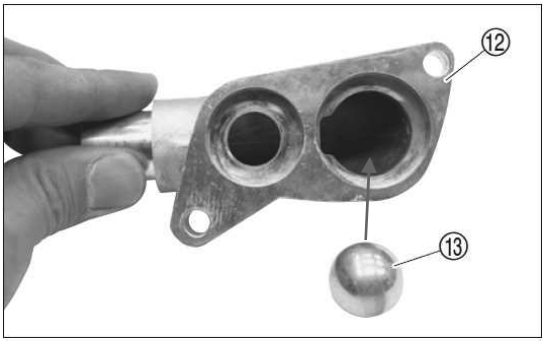
キャップ⑨とウォータストップバルブケースに隙間が出来ないように取付ける。



（8）ブラスボール⑪をウォータストップバルブケース④に入れる。

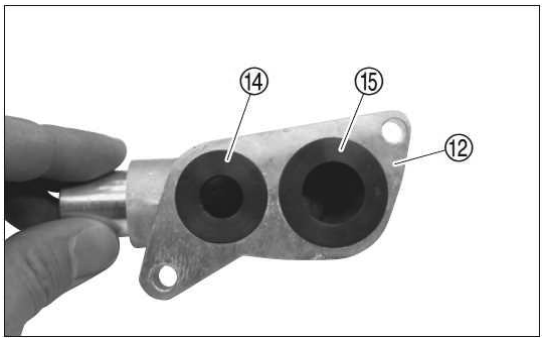


（9）ブラスボール⑬をチェックバルブケース⑫に入れる。

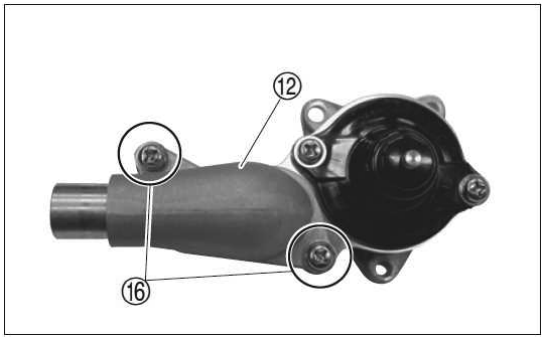


（10）ラバーシート⑭及びラバーシート⑮をチェックバルブケースに⑫に取付ける。

各ラバーシート⑭⑮とチェックバルブケース⑫の合せ面に傷が無いことを確認する。

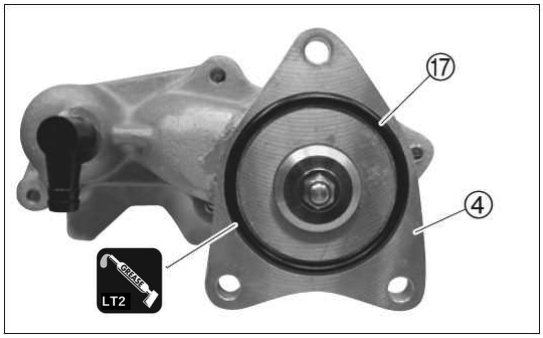


（11）チェックバルブケース⑫をウォータストップバルブケースに取付け、スクリュ⑯で締付ける。



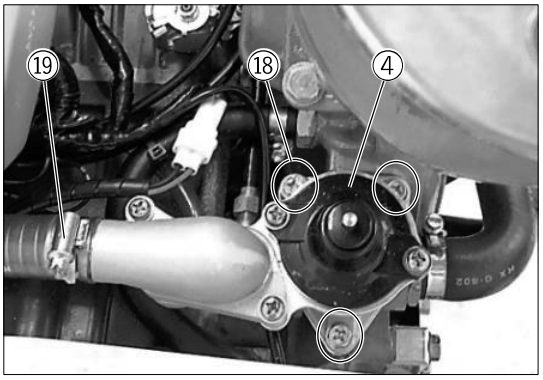
（12）ウォータストップバルブケース④にOリング⑰を取付ける。

・ウォータストップバルブケース④のOリング溝の内側に傷、凹み、異物が無いことを確認する。
・Oリング⑰にリチウムグリスを塗布する。



（13）ウォータストップバルブケースアッシ④をポンプケースに取付け、ボルト⑱で締付ける。ビニルパイプ取付け、クランプ⑲を締付ける。

Oリング⑰がはみ出ていないか確認する。

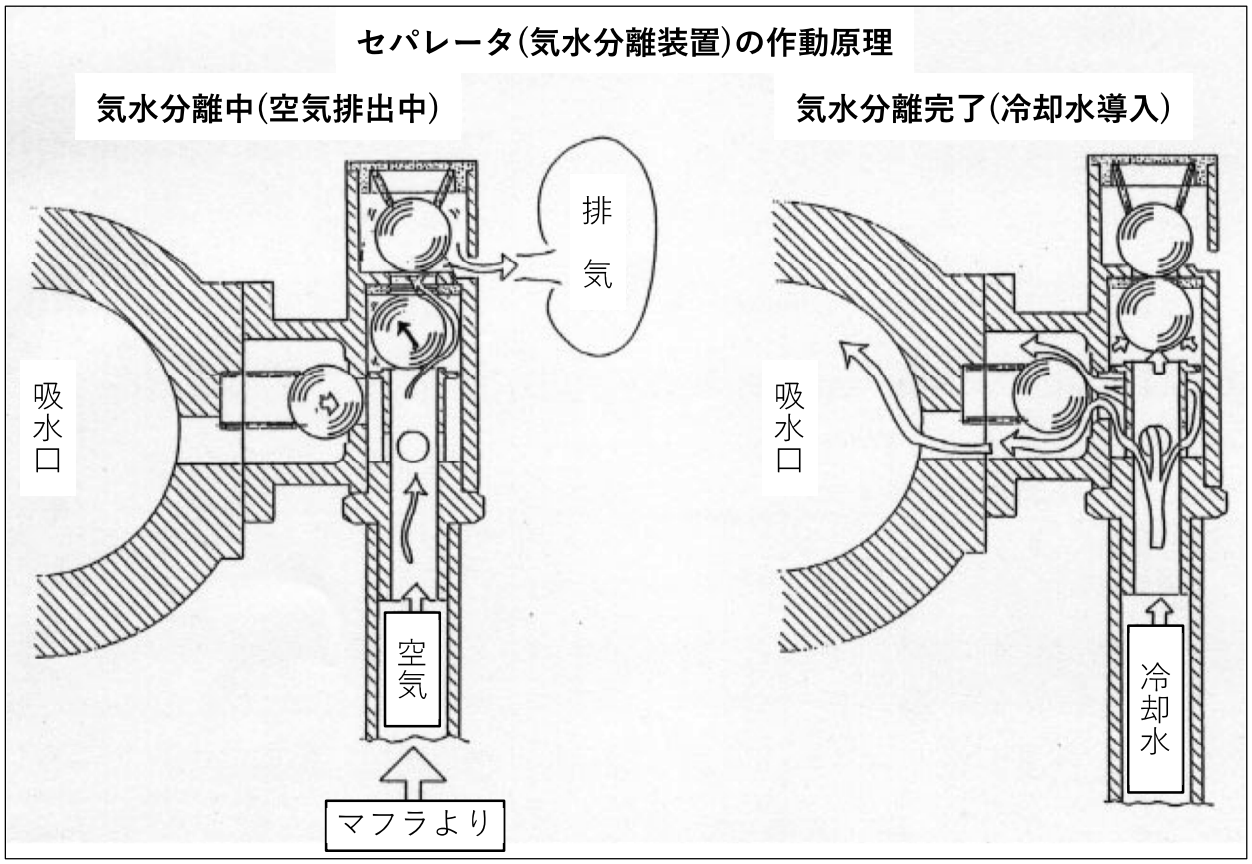


7. セパレータ（VC62B[S], VC72BS, VC72PROⅢ）

1）構造概要

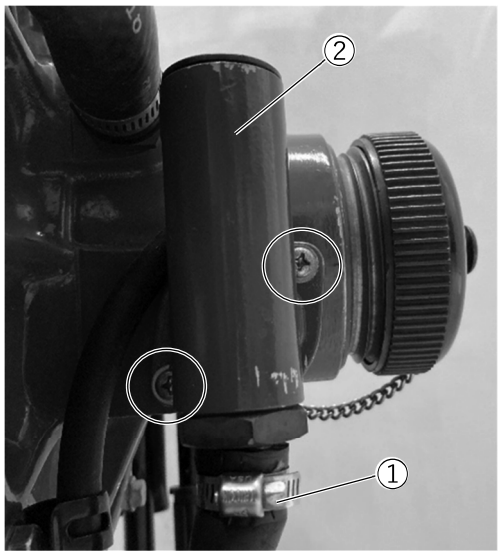
水冷エンジンの冷却水は、放水している水を利用している。この冷却水を外部に排出せずにポンプに戻す方式が冷却水還流装置である。

効果的に冷却水を還流させるため、吸水完了時の冷却ジャケット内の空気をセパレータ(気水分離装置)により外部に排出している。



2）セパレータアッシの取外しと分解

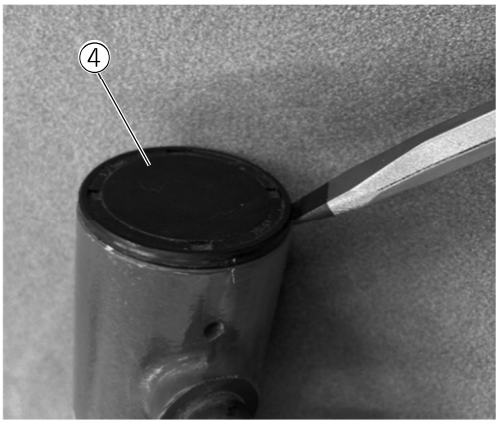
(1) クランプ①を緩め、ゴムホースを取外す。スクリュを緩めセパレータアッシ②を取外す。



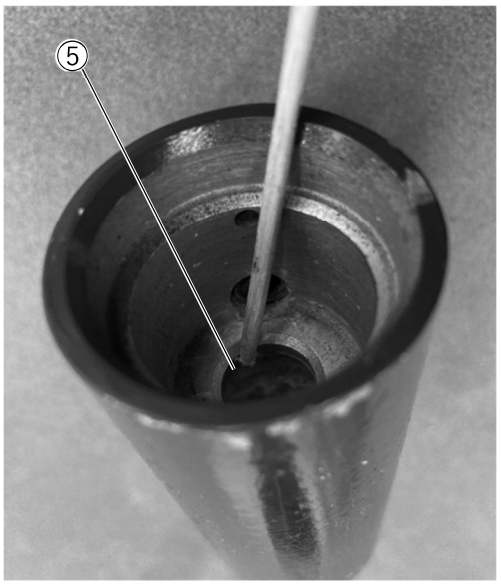
(2) セパレータアッシのニップル③をスパナで取外す。

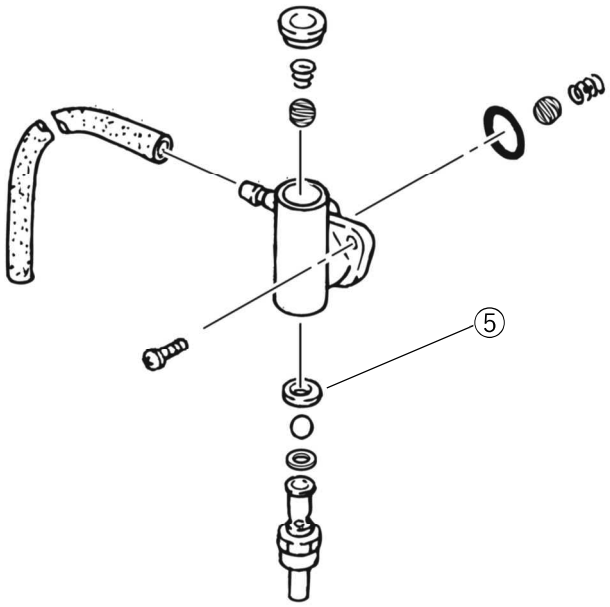


(3) グロメット④をマイナスドライバ等で取外す。



(4) ラバーシート⑤をマイナスドライバ等で取外す。

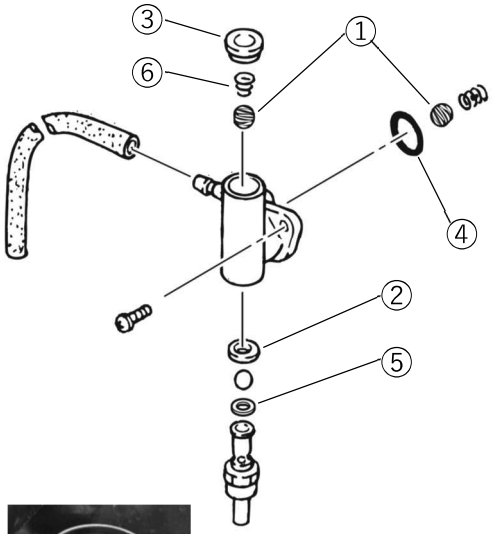




3）セパレータアッシの点検

下記内容を点検し、必要に応じて交換する。

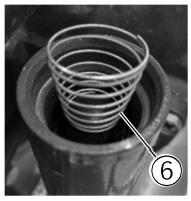
・ラバーボール①の当たり摩耗及び劣化
・ラバーシート②の当たり摩耗及び劣化
・グロメット③の劣化
・Oリング④及びガスケット⑤は再使用不可



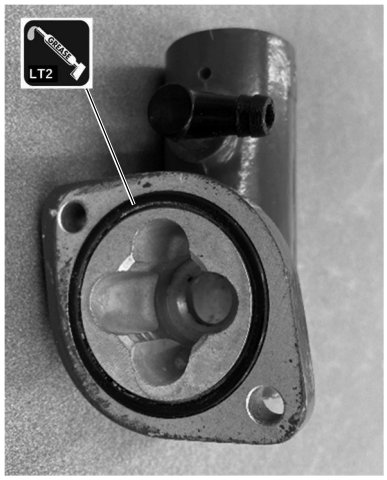
4）セパレータアッシの取付け

（1）ラバーシート②を取付け、分解と逆の手順で組立てを行う。

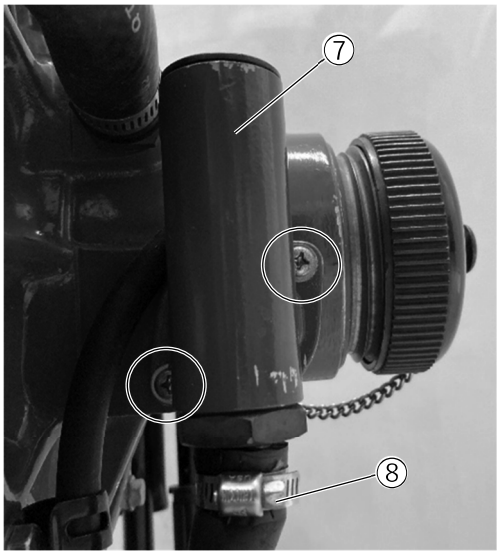
スプリング⑥の取付向きは、小径の方をラバーボール側にする。



（2）Oリング④に耐寒リチウムグリスを塗布する。



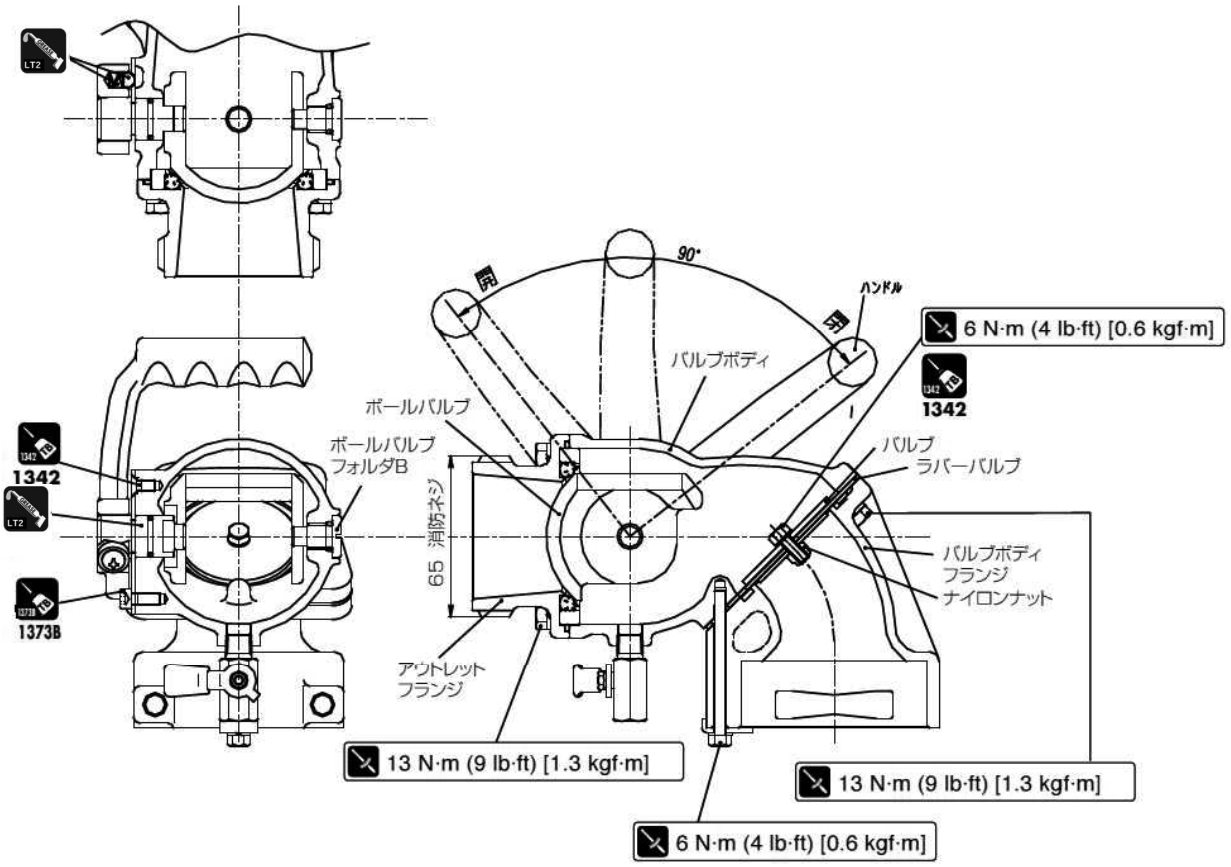
（3）ポンプカバーにセパレータアッシ⑦をスクリュで取付ける。ゴムホースを取付け、クランプ⑧で締付ける。



8. ディスチャージボールバルブ

1）構造概要

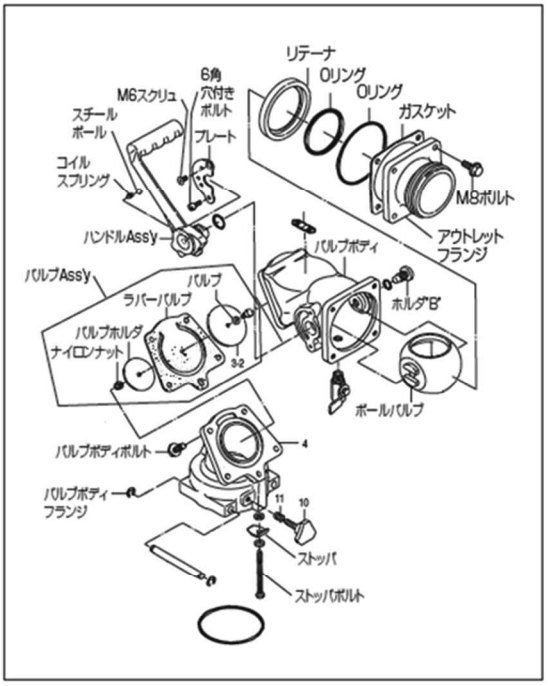
流水通路を形成するバルブボディに設けられたボールバルブをハンドルにて前後に開閉することにより吐出量を制御する。また、バルブボディとバルブボディフランジ間に設けられたバルブはプラス圧力が加わらない限り閉じており、バキュームポンプ作動時の空気侵入を防ぐと共に放水の一時停止における落水防止の役目を果たしている。



2）ディスチャージボールバルブアッシの分解

（1）アウトレットフランジのボルトを取外し、Oリングとリテーナを取外す。
（2）六角穴付きボルトとスクリュ（ストッパボルト）を取外し、プレートをスライドさせ取外す。
（3）ハンドルアッシを取外す。

ハンドルアッシ取外す際は、スチールボールとコイルスプリングを無くさない。



（4）ホルダ “B”（ネジになっている）を取外す。
（5）ボールバルブを取外す。
（6）ストッパボルトを取外し、ストッパを取外す。
（7）バルブボディボルトを取外し、バルブボディをバルブボディフランジより取外す。
（8）バルブアッシを取外す。

3）ディスチャージボールバルブアッシの点検

各部を点検する。

亀裂、劣化、変形の場合は新品に交換する。また、摩耗、損傷の場合は程度により修正か交換かを判断する。

No.	部品名	点検のポイント等
1	バルブアッシ	ラバーバルブの摩耗、亀裂、損傷及び劣化 バルブの変形 締付けボルト及びナットの緩み
2	バルブボディフランジ	バルブシート面の摩耗及び損傷
3	ボールバルブ	球面の摩耗、損傷 ホルダ受け部の摩耗
4	ボールバルブホルダ A 及び B	受け部の摩耗
5	プレート	スチールボール軌道部の摩耗
6	スチールボール	錆の発生
7	各種 O リング	摩耗、損傷、劣化

4）ディスチャージボールバルブの組立て

（1）分解の逆の手順で組み立てる。

・バルブアッシのナイロンナットは締め過ぎない。バルブとホルダがラバーバルブ上を回転しない程度に締付ける。
・締付トルクは6 N・m だがナイロンナットのバラつきが大きいため注意する。
・各部に油脂類を塗布する。
・バルブアッシには裏表があるので取付方向に注意する。

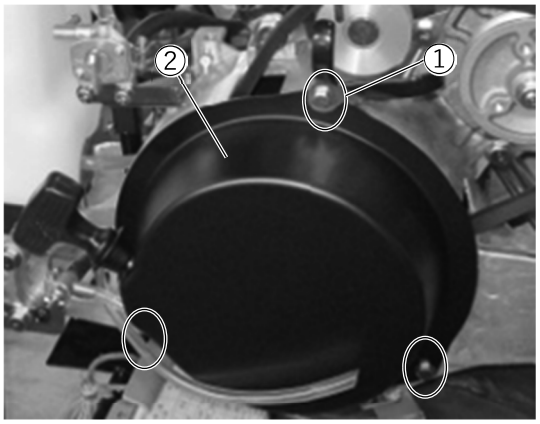
9. リコイルスタータ

1）リコイルスタータアッシの分解

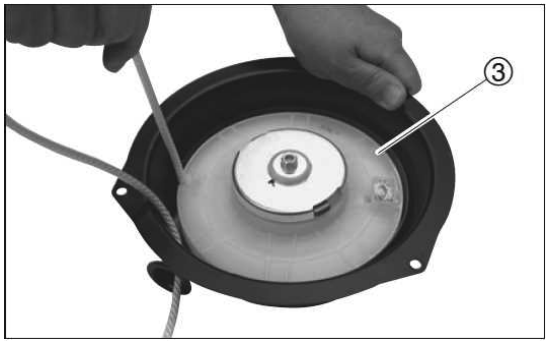
警 告

セル付きモデルは、安全のため作業前にバッテリのマイナスケーブルを取外す。

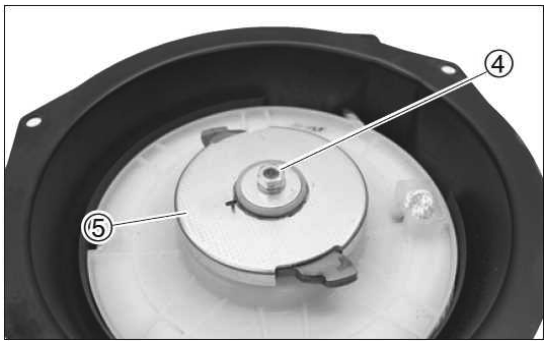
（1）ボルト①を取外し、リコイルスタータアッシ②を取外す。



（2）リコイルロープを引いた後、リール③の窪みにスタータロープを掛け、スタータロープとリールを時計回りに回してスタータスプリングのテンションを抜く。

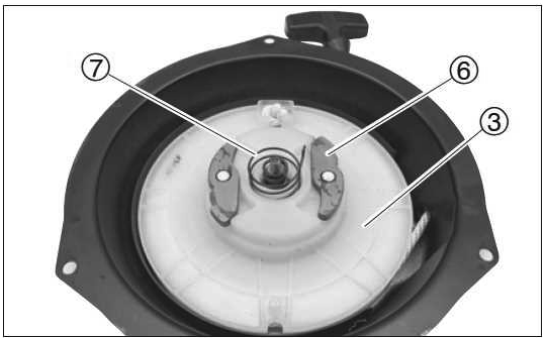


（3）ナット④とフリクションプレート⑤を取外す。



（4）ラチェット⑥とリターンスプリング⑦を取外し、静かにリール③を取外す。

リールを取外す際は、スタータスプリングが飛び出すおそれがあるため注意する。

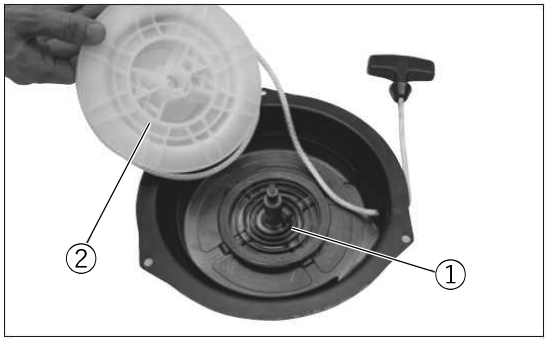


2）リコイルスタータの点検

警 告

スタータスプリング①が飛び出すおそれがあるので、保護メガネ、手袋及びその他の保護具を装着し慎重に作業を行う。

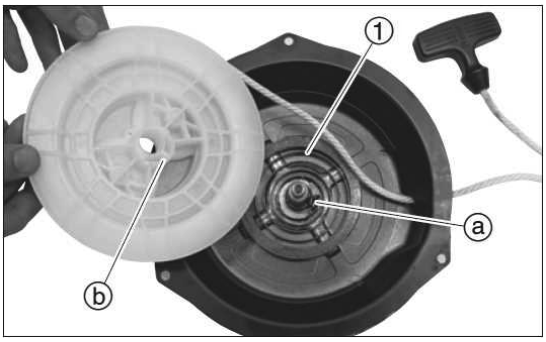
（1）スタータスプリング①を点検する。変形や破損などがある場合は交換する。
（2）リール②とスタータケースを点検する。亀裂や損傷などが有る場合は交換する。
（3）スタータロープを点検する。摩耗、ほつれ、損傷などが有る場合は交換する。



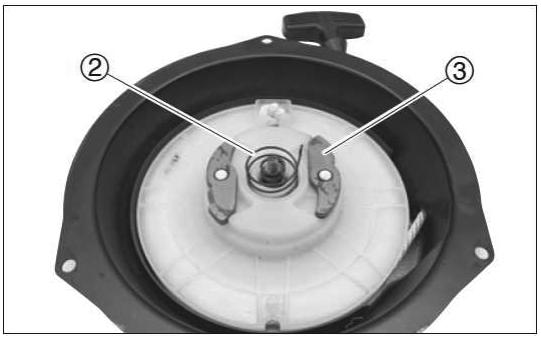
3）リコイルスタータの組立て

（1）スタータスプリング①をスタータケースにセットし、リールの凸ⓑ部をスタータスプリングのⓐ部にセットする。

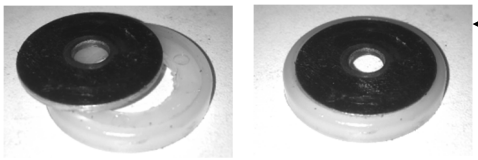
新品のスタータスプリングはワイヤで固定されているため、スタータケースにセットした後、ワイヤを切断する。

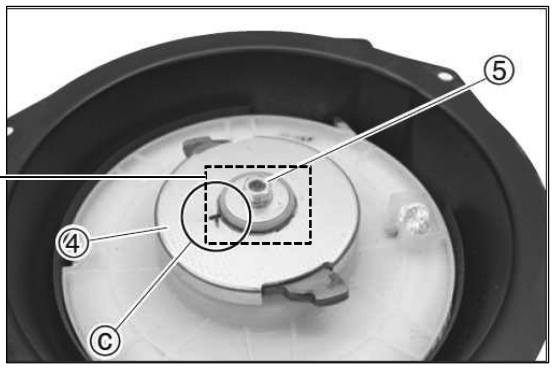


（2）スタータロープをロープガイドに通す。
（3）スプリング②とラチェット③を取付ける。



(4) フリクションプレート④を取付け、ナット⑤で締付ける。





フリクションプレート④を取付ける際は、プレートの切込みⓒ部にスプリングを掛ける。

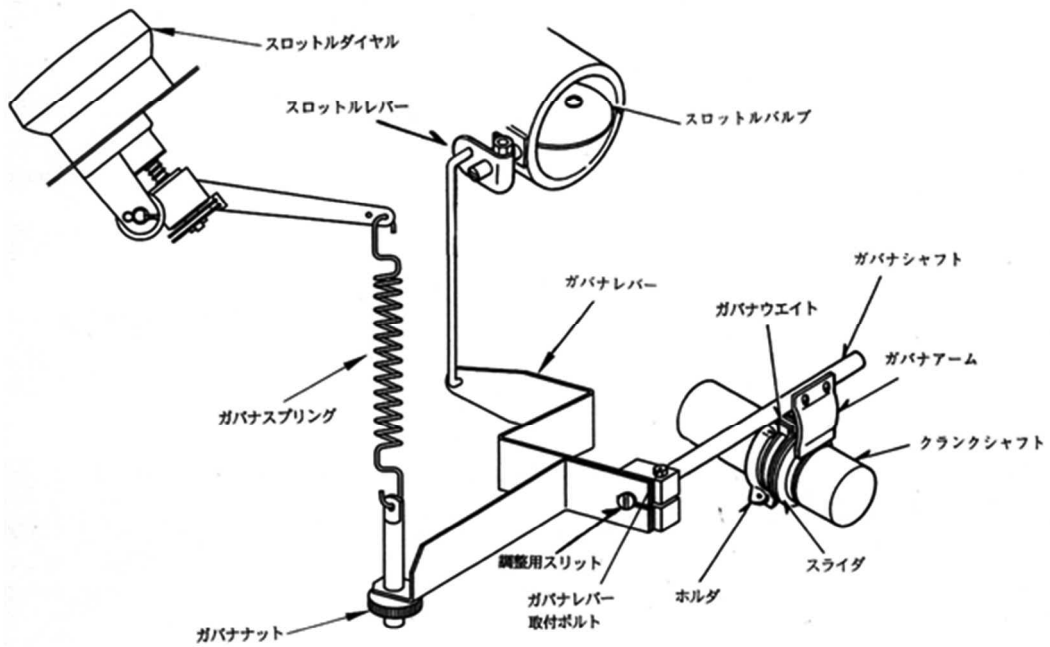
(5) リールの窪みにスタータロープを掛け、反時計回りに約 4 回転させて、スタータスプリングにテンションを掛ける。



10. ガバナ

1) 構造概要

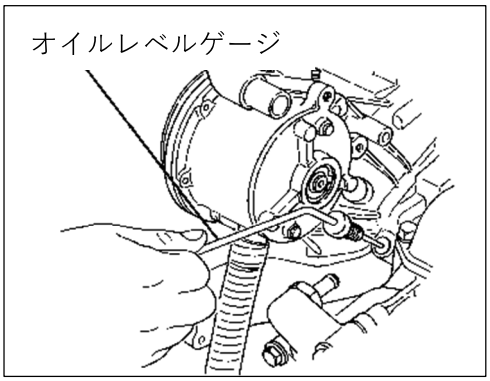
運転中に負荷変動を生じた場合、エンジンの回転速度を常に一定の範囲に保持する為の働きをするのがガバナである。負荷が軽くなりエンジン回転速度が上がると、ガバナウエイトの遠心力が大きくなりガバナシャフトが左回転しスロットルバルブを閉じる方向に働く。従って、回転が下がるがこの回転が下がり過ぎないようにガバナスプリングがスロットルバルブを開ける方向に働く。反対に、負荷が大きくなりエンジン回転数が下がると、ガバナウエイトの遠心力が小さくなり、ガバナシャフトの右回転によりスロットルバルブが開き回転が上がる。この回転が上がり過ぎないようにガバナスプリングがスロットルバルブを閉じる方向に働く。このように、エンジンの回転速度はガバナスプリングとガバナウエイトに与えられる遠心力との強さのバランスによって決められる。



2）ガバナ室オイルの点検

ガバナの潤滑には 2 ストロークエンジンオイルを使用する。ガバナ室のオイルレベルゲージを引き抜き、ガバナ室のオイル量を確認する。オイルの量が少ない場合はゲージの線で示される規定量に達するまで、オイルレベルゲージの穴からオイルを注入する。

2 ストロークエンジンオイル：
約 70 mL（トーハツ純正オイル）

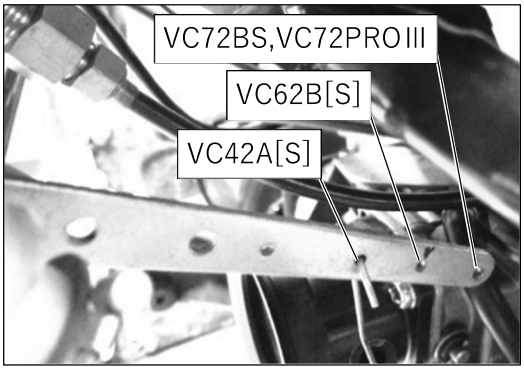




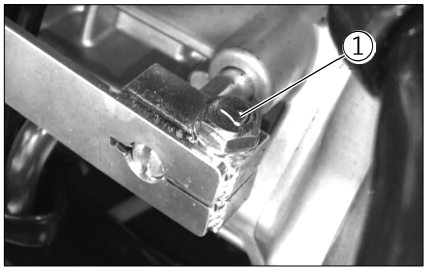
3）ガバナの調整

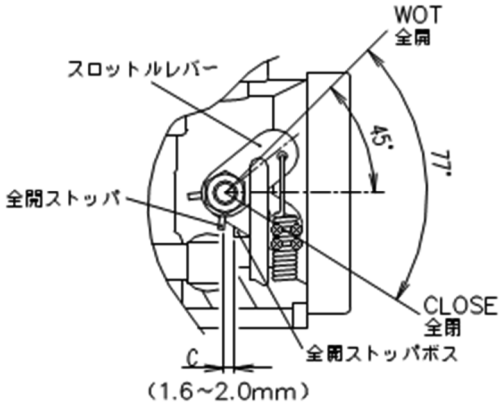
ガバナスプリングはモデルにより取付位置が異なる。

○VC42A[S]：コネクタガバナ先端より3番目の穴
○VC62B[S]：コネクタガバナ先端より2番目の穴
○VC72BS, VC72PROIII：コネクタガバナ先端の穴



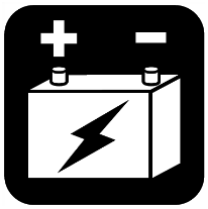
（1）ガバナレバー取付ボルト①を緩め、ガバナレバーをガバナシャフトからフリーにする。
（2）スロットルダイヤルを高圧の位置にする。(スロットルレバー全開)
（3）スロットルレバーの全開ストッパと全開ストッパボスの隙間”C”を1.6~2.0 mm に調整する。
（4）前項を維持した状態でガバナシャフトのスリットをマイナスドライバにて時計回り一杯に回す。
（5）（3）と（4）項を維持した状態にてガバナレバー取付ボルトを締付ける。
（6）ガバナレバーを手にて全閉側に移動して、スロットルレバーがスムーズに全閉となり、手を離すと全開側に戻ることを確認する。





8

エレクトリック



1. 特殊工具 8-2

2. パーツレイアウト 8-3

1) マグネト 8-3

2) エレクトリック 8-5

3. 点火システム 8-8

1) フライホイールマグネトの構造概要 8-8

4. 各パーツ点検 8-8

1) スパークプラグ 8-8

2) プラグキャップ 8-9

3) イグニッションコイル 8-10

4) コイルプレート 8-10

5) CDユニット 8-11

6) レクチファイヤ(整流器) 8-12

7) スタータモータ 8-12

8) ウォータプレッシャスイッチ 8-14

9) ロータリソレノイド 8-14

10) オーバーヒートセンサ 8-15

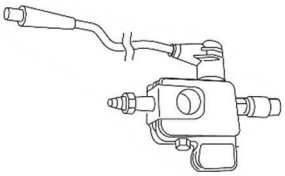
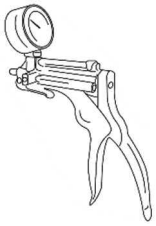
11) オイルレベルセンサ 8-15

12) フュエルレベルセンサ 8-16

13) ヒューズ(セル付き) 8-16

エレクトリック

1. 特殊工具

	
イグニッションチェッカ (PET-4000) P/N. 3F3-72540-0	バキュームプレッシャゲージ P/N. 3AC-99020-1
スパークの点検	ウォータプレッシャスイッチの点検(VC62/72BS)

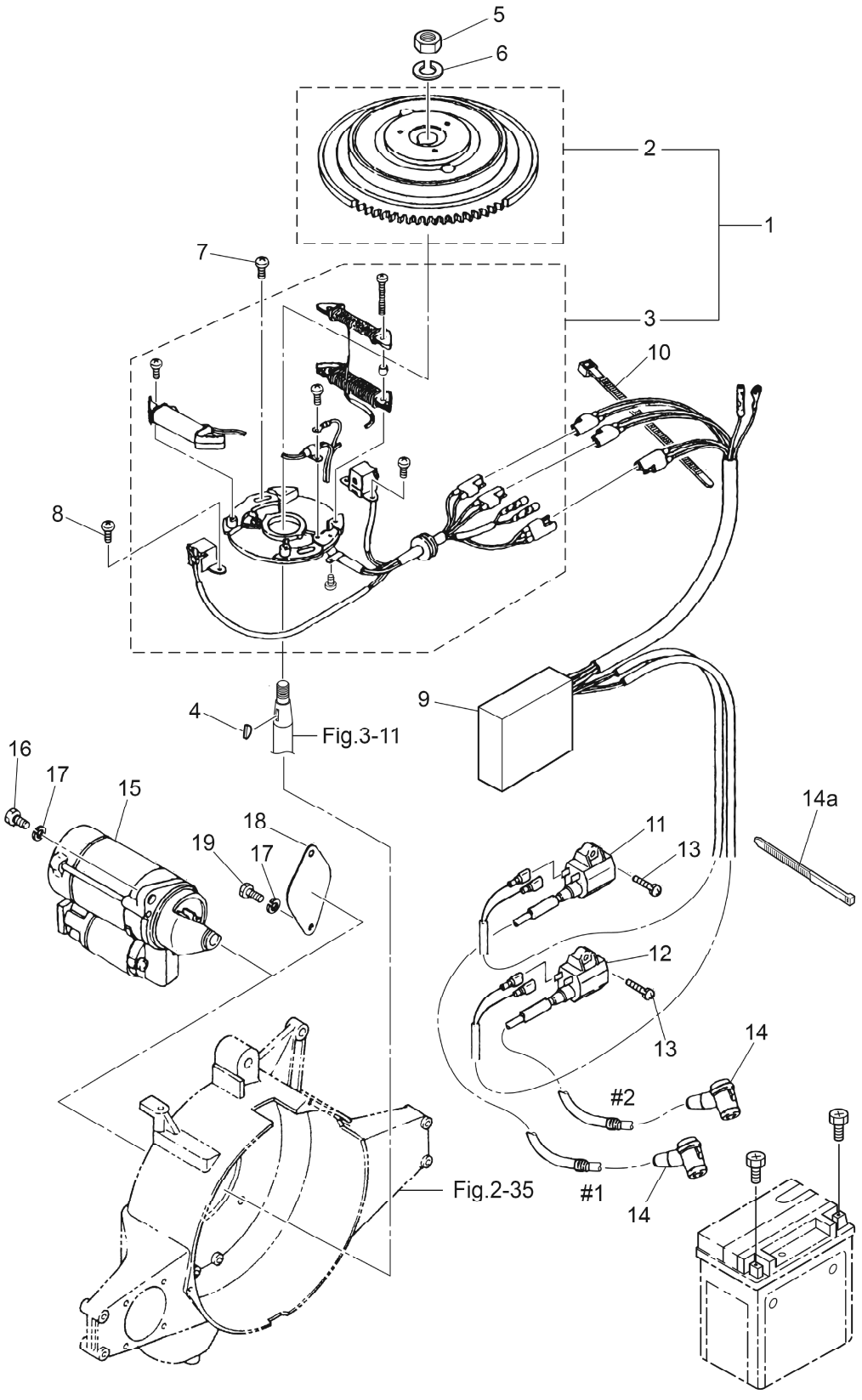


エレクトリック

エレクトリック

2. パーツレイアウト

1)マグネト：P/C Fig.9



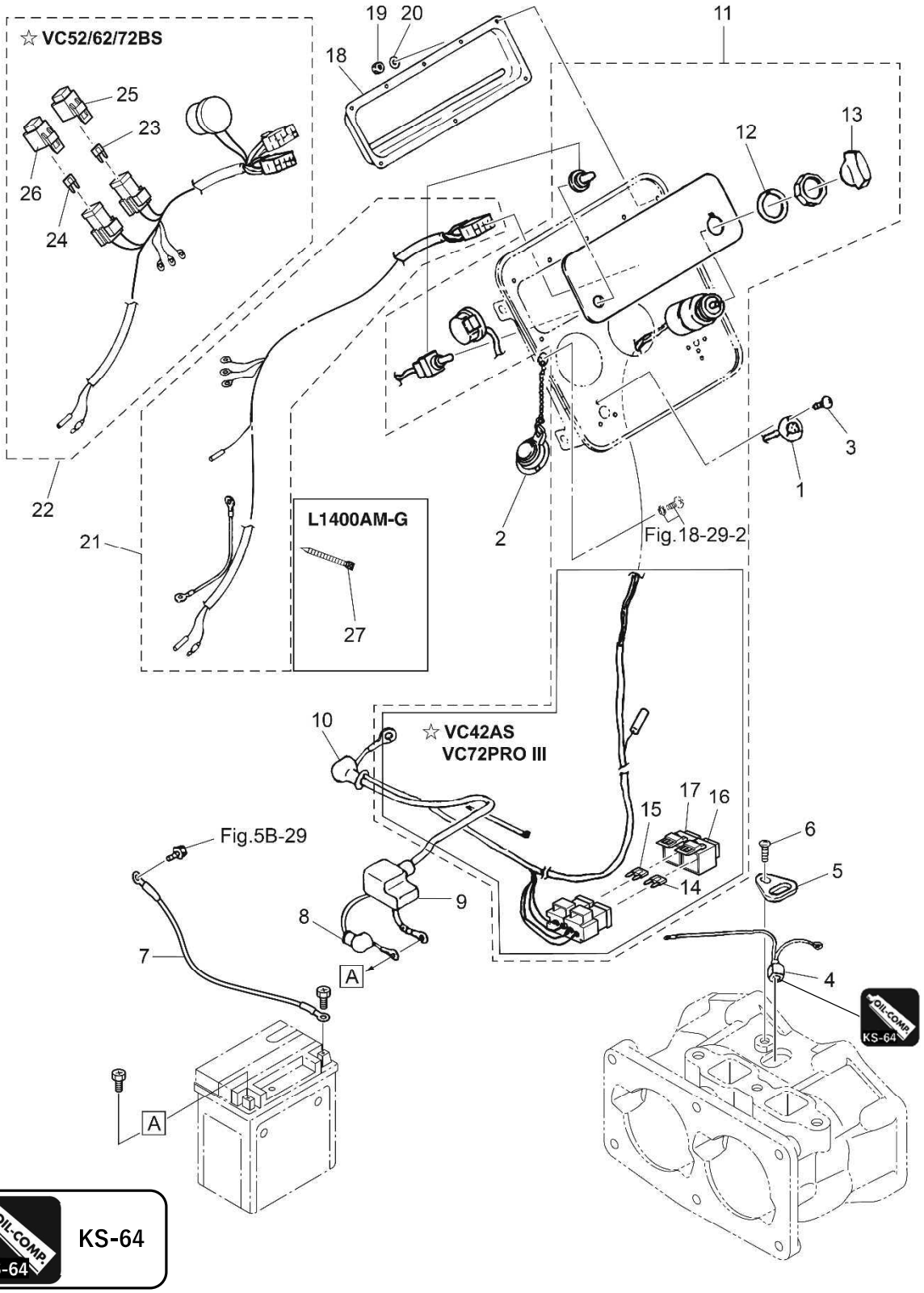
エレクトリック

1)マグネト：P/C Fig.9

Ref.No. 見出番号	Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ								Remarks 備 考
		Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PROⅢ	
9-1	FLYWHEEL MAGNETO ASSY ﾌﾗｲﾎｲｰﾙﾏｸﾞﾈﾄｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-2	* FLYWHEEL * ﾌﾗｲﾎｲｰﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-3	* COIL PLATE ASSY W/ALTERNATOR * ｺｲﾙﾌﾟﾚｰﾄｱｯｼ W/ｵﾙﾀﾈｰﾀ	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-4	KEY t=5 ｷｰ	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-5	NUT 16-P1.5 ﾅｯﾄ 16-P1.5	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-6	WASHER ﾜｯｼｬ	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-7	SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
9-8	SCREW ｽｸﾘｭ	4	●	●	●	●	●	●	●	
9-9	CD UNIT CDﾕﾆｯﾄ	1	●	●	●	●	●	●	●	CU2202
9-10	BAND LEAD WIRE 300 ﾊﾞﾝﾄﾞﾘｰﾄﾞﾜｲﾔ 300	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-11	IGNITION COIL ｲｸﾞﾆｯｼｮﾝｺｲﾙ (#1)	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-12	IGNITION COIL ASSY ｲｸﾞﾆｯｼｮﾝｺｲﾙｱｯｼ (#2)	1	●	●	●	●	●	●	●	
9-13	SCREW ｽｸﾘｭ	2	●	●	●	●	●	●	●	
9-14	PLUG CAP W/RESISTANCE ﾌﾟﾗｸﾞｷｬｯﾌﾟ W/ﾚｼﾞｽﾀﾝｽ	2	●	●	●	●	●	●	●	
9-14a	BAND 104 ﾊﾞﾝﾄﾞ	1							●	
9-15	STARTER MOTOR ASSY ｽﾀｰﾀﾓｰﾀｱｯｼ	1		●		●		●	●	for Electric Stater Model
9-16	BOLT 10-25 ﾎﾞﾙﾄ 10-25	2		●		●		●	●	for Electric Stater Model
9-17	WASHER ﾜｯｼｬ	2	●	●	●	●	●	●	●	
9-18	COVER ｶﾊﾞｰ ｽﾀｰﾀﾓｰﾀｹｰｽ	1	●		●		●			for Recoil Stater Model
9-19	BOLT ﾎﾞﾙﾄ	2	●		●		●			for Recoil Stater Model

エレクトリック

2)エレクトリック(セルスタータタイプ):P/C Fig.10B



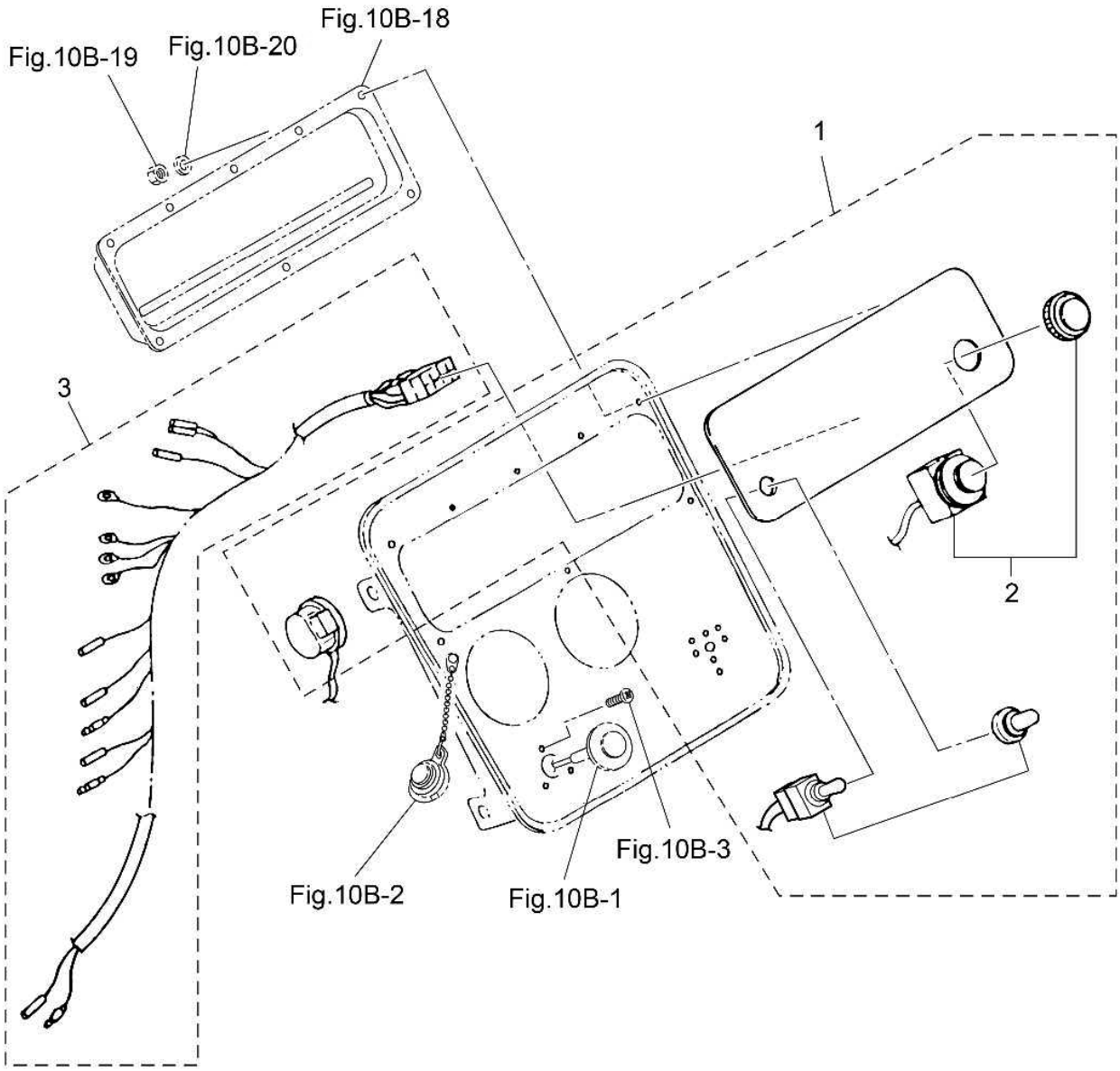
エレクトリック

2)エレクトリック(セルスタータタイプ)：P/C Fig.10B

Ref.No. 見出番号		Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ								Remarks 備 考
			Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PROⅢ	
10B-1	1	RECEPTACLE ASSY ﾘｾﾌﾟﾀｸﾙｱｯｼ	1	●	●	●		●		●	
10B-1	2	RECEPTACLE ASSY ﾘｾﾌﾟﾀｸﾙｱｯｼ	1				●		●		
10B-2		CAP ｷｬｯﾌﾟ ﾘｾﾌﾟﾀｸﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
10B-3		SCREW ｽｸﾘｭ	3	●	●	●	●	●	●	●	
10B-4		OVERHEAT SENSOR ASSY ｵｰﾊﾞｰﾋｰﾄｾﾝｻｱｯｼ	1	●	●	●	●	●	●	●	
10B-5		STOPPER ｽﾄｯﾊﾟ ｵｰﾊﾞｰﾋｰﾄｾﾝｻ	1	●	●	●	●	●	●	●	
10B-6		SCREW ｽｸﾘｭ	1	●	●	●	●	●	●	●	
10B-7		BATTERY CABLE L=265 ﾊﾞｯﾃﾘｹｰﾌﾞﾙ (ｱｰｽ) L=265	1		●		●		●	●	Black
10B-8		CAP ｷｬｯﾌﾟ ｺｰﾄﾞ	1		●		●		●	●	Black
10B-9		CAP ｷｬｯﾌﾟ ﾊﾞｯﾃﾘ	1		●		●		●	●	
10B-10		CAP ｷｬｯﾌﾟ ｺｰﾄﾞ	1		●		●		●	●	Black
10B-11	1	OPERATION PANEL ASSY ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝﾊﾟﾈﾙｱｯｼ	1		●					●	
10B-11	2	OPERATION PANEL ASSY ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝﾊﾟﾈﾙｱｯｼ	1				●		●		
10B-12		* PLATE * ｼｰﾄﾌﾟﾚｰﾄ ﾒｲﾝｽｲｯﾁ	1		●		●		●	●	
10B-13		* KNOB * ﾉﾌﾞ ﾒｲﾝｽｲｯﾁ	1		●		●		●	●	
10B-14		* FUSE 15A * ﾋｭｰｽﾞ 15A	1		●					●	for Case:Black
10B-15		* FUSE 5A * ﾋｭｰｽﾞ 5A	1		●					●	for Case:Yellow
10B-16		* CAP (B) * ｷｬｯﾌﾟ ﾋｭｰｽﾞﾎﾞｯｸｽ (B)	1		●					●	Black
10B-17		* CAP (Y) * ｷｬｯﾌﾟ ﾋｭｰｽﾞﾎﾞｯｸｽ (Y)	1		●					●	Yellow
10B-18		SEAL RUBBER ｼｰﾙﾗﾊﾞｰ ﾊﾟﾈﾙ	1	●	●	●	●	●	●	●	
10B-19		NUT ﾅｯﾄ	8	●	●	●	●	●	●	●	
10B-20		WASHER ﾜｯｼｬ	8	●	●	●	●	●	●	●	
10B-21		WIRE HARNESS ﾜｲﾔﾊｰﾈｽ	1		●					●	
10B-22		WIRE HANESS ﾒｲﾝﾜｲﾔﾊｰﾈｽ	1				●		●		
10B-23		* FUSE 15A * ﾋｭｰｽﾞ 15A	1				●		●		for Case:Black
10B-24		* FUSE 5A * ﾋｭｰｽﾞ 5A	1				●		●		for Case:Yellow
10B-25		* CAP (B) * ｷｬｯﾌﾟ ﾋｭｰｽﾞﾎﾞｯｸｽ (B)	1				●		●		Black
10B-26		* CAP (Y) * ｷｬｯﾌﾟ ﾋｭｰｽﾞﾎﾞｯｸｽ (Y)	1				●		●		Yellow

エレクトリック

2)エレクトリック(リコイルスタータタイプ):P/C Fig.10C

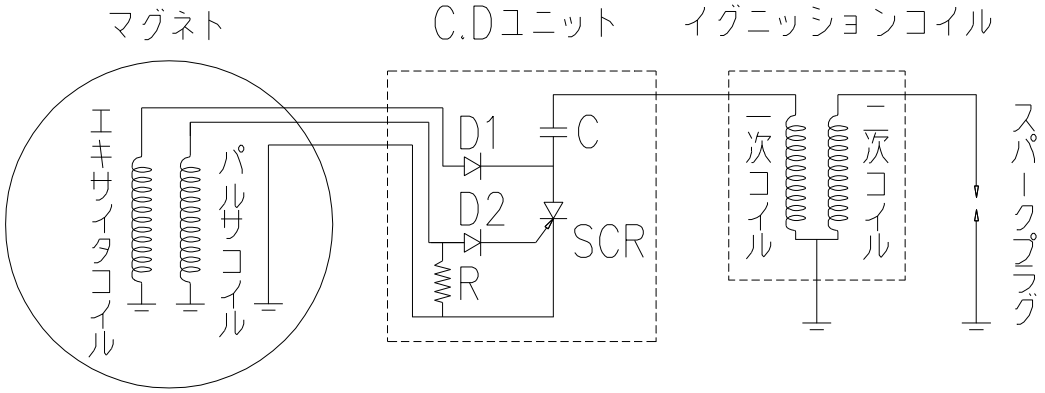


Ref.No. 見出番号	Description 部 品 名	Applicable Model 適応ﾓﾃﾞﾙ								Remarks 備 考
		Q`ty 個数	VC42A	VC42AS	VC62B	VC62BS	VC72B	VC72BS	VC72PROⅢ	
10C-1	OPERATION PANEL ASSY ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝﾊﾟﾈﾙｱｯｼ	1	●		●		●			for Recoil Stater Model
10C-2	* STOP SWITCH * ｽﾄｯﾌﾟｽｲｯﾁ	1	●		●		●			
10C-3	WIRE HARNESS ﾜｲﾔﾊｰﾈｽ	1	●		●		●			for Recoil Stater Model

3. 点火システム

1) フライホイールマグネット(CD イグニッション)の構造概要

マグネトのエキサイタコイルによって、１次側コンデンサ©に充電され、パルサコイルで所定の時期にスイッチング(SCR)することにより、イグニッションコイルに高電圧が発生し、スパークプラグに火花を発生させ、エンジンに点火する構造である。



注　意

- **ハンマ等による衝撃は絶対に加えないこと。**
- **所定の工具を使用し、市販のプーリ抜き工具は使用しない。**
- **フライホイールを落下させた場合は交換する。**

4. 各パーツ点検

1) スパークプラグ

(1) 概要

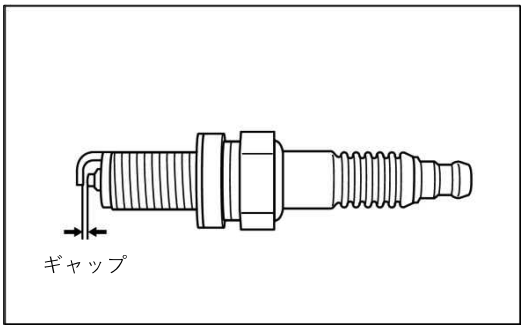
スパークプラグはスパーク(火花)ギャップで電気火花を発生させ、エンジン内の燃料に点火し爆発させる。

(2) スパークプラグ単体の点検

スパークプラグ単体で火花の状態を確認する。

このテストは部品を取外して単体で行う。

スパークギャップ： 0.9～1.0 mm

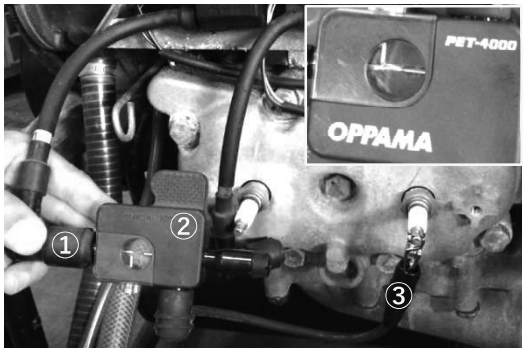


エレクトリック

(1) イグニッションスパークを使用した点検

警　告

・点検時はスパークテスタの配線に触れたり、リークしないように電極キャップを確実被せる。
・点検時には火花が飛ぶので、引火性のガス・燃料・油脂類等は遠ざける。



スパークプラグからプラグキャップ①を取外し、プラグキャップ①をスパークテスタ②に接続する。
スパークテスタ②のワニ口クリップ③をスパークプラグ先端の金属に接続する。
エンジンを始動して火花の状態を確認する。火花が弱い場合はイグニッションシステムを点検する。

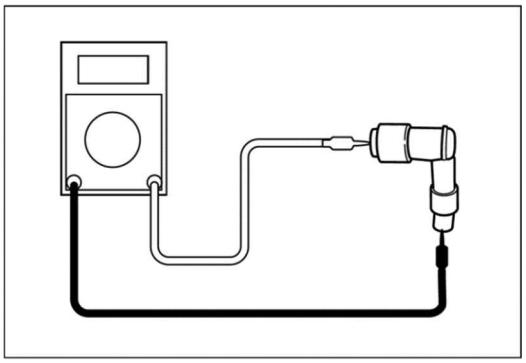
スパークテスタ：
P/N. 3F3-72540-0

火花性能： 10 mm以上

1）プラグキャップ

このテストは部品を取外して単体で行う。

(1) ハイテンションコードからプラグキャップを反時計回りにて取外す。
(2) プラグキャップの抵抗値を測定する。規定外の場合は交換する。



プラグキャップ： 5 kΩ　±25%

2）イグニッションコイル

このテストは部品を取外して単体で行う。

プラグキャップを取外し、イグニッションコイルの抵抗値を測定する。規定外の場合は交換する。

イグニッションコイル(20℃時)：
一次コイル(平端子間)
0.21 Ω ±15%
二次コイル(各平端子～ハイテンションコード間)
6.7 kΩ ±15%

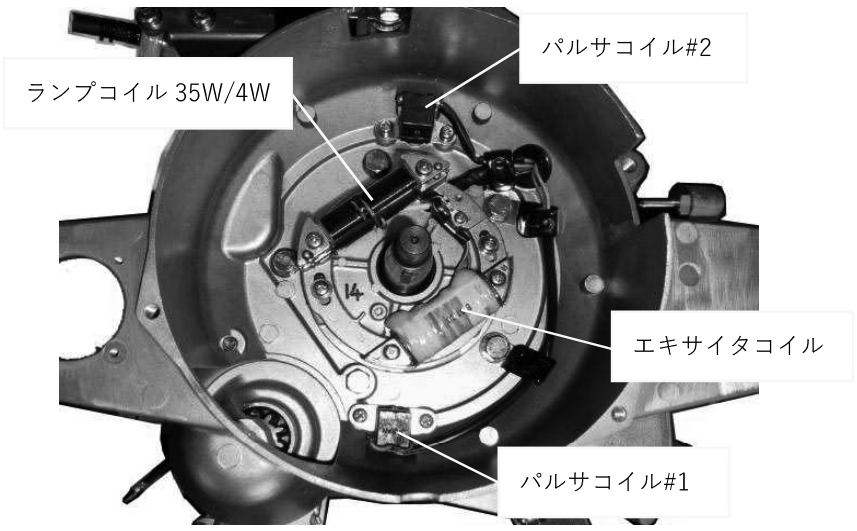
3）コイルプレート

このテストは部品を取外して単体で行う。

コイルプレートの下表の抵抗値を測定する。規定外の場合は交換する。

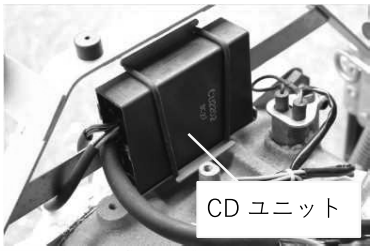
コイル	抵抗値 R(Ω) (公差±20%)	テスタ接続端子
ランプコイル(35W 用)	0.95	黄～ベースプレート
ランプコイル(4W 用)	0.39	緑～ベースプレート
エキサイタコイル	156	赤/白～赤
パルサコイル#1	185	青～茶
パルサコイル#2	185	青/白～茶/白

茶：アースコード



4）CD ユニット

このテストは部品を取外して単体で行う。



CDユニットの下表の抵抗値を測定する。規定外の場合は交換する。

使用テスタ：HIOKI 3030

テスタ ⊖端子 ＼ ⊕端子	茶－白	青－白	茶	青	赤	赤－白	3Pｶﾌﾟﾗ 黒－白	黒	ﾀｰﾐﾅﾙ 黒－白	黒－黄	#1ｺｲﾙ 黒－白	白－青	#2ｺｲﾙ 黒－白
茶－白		ON (約32KΩ)	ON (0Ω)	ON (約32KΩ)	ON (約1MΩ)	ON (約14KΩ)	ON (0Ω)	OFF (∞)	ON (0Ω)	OFF (∞)	ON (0Ω)	OFF (∞)	ON (0Ω)
青－白	ON (約35KΩ)		ON (約35KΩ)	ON (約100KΩ)	ON (約1MΩ)	ON (約100KΩ)	ON (約35KΩ)	OFF (∞)	ON (約35KΩ)	OFF (∞)	ON (約35KΩ)	OFF (∞)	ON (約35KΩ)
茶	ON (0Ω)	ON (約32KΩ)		ON (約32KΩ)	ON (約1MΩ)	ON (約14KΩ)	ON (0Ω)	OFF (∞)	ON (0Ω)	OFF (∞)	ON (0Ω)	OFF (∞)	ON (0Ω)
青	ON (約35KΩ)	ON (約100KΩ)	ON (約35KΩ)		ON (約1MΩ)	ON (約100KΩ)	ON (約35KΩ)	OFF (∞)	ON (約35KΩ)	OFF (∞)	ON (約35KΩ)	OFF (∞)	ON (約35KΩ)
赤	ON (約4.6KΩ)	ON (約60KΩ)	ON (約4.6KΩ)	ON (約60KΩ)		ON (約40KΩ)	ON (約4.6KΩ)	OFF (∞)	ON (約4.6KΩ)	OFF (∞)	ON (約4.6KΩ)	OFF (∞)	ON (約4.6KΩ)
赤－白	ON (約4.3KΩ)	ON (約60KΩ)	ON (約4.3KΩ)	ON (約60KΩ)	ON (約1MΩ)		ON (約4.3KΩ)	OFF (∞)	ON (約4.3KΩ)	OFF (∞)	ON (約4.3KΩ)	OFF (∞)	ON (約4.3KΩ)
3Pｶﾌﾟﾗ 黒－白	ON (0Ω)	ON (約32KΩ)	ON (0Ω)	ON (約32KΩ)	ON (約1MΩ)	ON (約14KΩ)		OFF (∞)	ON (0Ω)	OFF (∞)	ON (0Ω)	OFF (∞)	ON (0Ω)
黒	ON (約14.5KΩ)	ON (約125KΩ)	ON (約14.5KΩ)	ON (約125KΩ)	ON (約4.4KΩ)	ON (約150KΩ)	ON (約14.5KΩ)		ON (約14.5KΩ)	OFF (∞)	ON (約14.5KΩ)	OFF (∞)	ON (約14.5KΩ)
ﾀｰﾐﾅﾙ 黒－白	ON (0Ω)	ON (約32KΩ)	ON (0Ω)	ON (約32KΩ)	ON (約1MΩ)	ON (約14KΩ)	ON (0Ω)	OFF (∞)		OFF (∞)	ON (0Ω)	OFF (∞)	ON (0Ω)
黒－黄	OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)		OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)
#1ｺｲﾙ 黒－白	ON (0Ω)	ON (約32KΩ)	ON (0Ω)	ON (約32KΩ)	ON (約1MΩ)	ON (約14KΩ)	ON (0Ω)	OFF (∞)	ON (0Ω)	OFF (∞)		OFF (∞)	ON (0Ω)
白－青	OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)	OFF (∞)		OFF (∞)
#2ｺｲﾙ 黒－白	ON (0Ω)	ON (約32KΩ)	ON (0Ω)	ON (約32KΩ)	ON (約1MΩ)	ON (約14KΩ)	ON (0Ω)	OFF (∞)	ON (0Ω)	OFF (∞)	ON (0Ω)	OFF (∞)	

5) レクチファイヤ(整流器)

(1) 概要

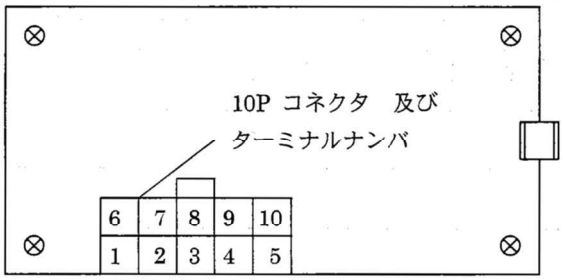
レクチファイヤはマグネトで発生した交流電圧を直流電圧に変換する。その直流電圧はバッテリ充電とPTCヒータに供給される。

(2) 点検

このテストは部品を取外さず行える。

オペレーションパネル(プリント基板)の10Pコネクタを取外し、下表の導通を測定する。規定外の場合は交換する。

プリント基板裏面図



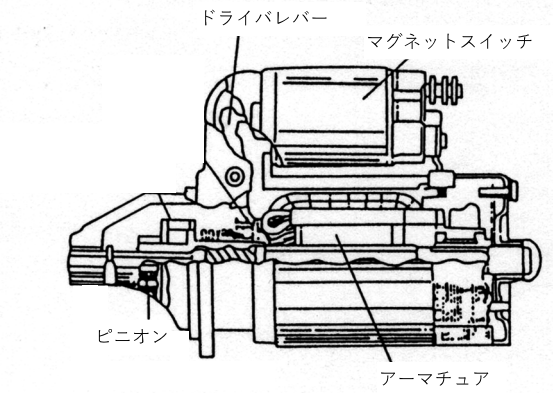
使用テスタ：HIOKI 3030

	テスタ ⊕コード			
テスタ ⊖コード	ターミナル番号	7	8	9
	7		導通あり	導通なし
	8	導通なし		
	9	導通あり		

6) スタータモータ

(1) 概要

電磁押込式スタータは、側面に取付けているマグネットスイッチに電流が流れると、ドライブレバーが吸収され、ピニオンがリングギヤと噛合う。同時にメイン接点が閉じ、バッテリから直接スタータに大電流(50～60A)が流れ、スタータが回転してエンジンが駆動される。

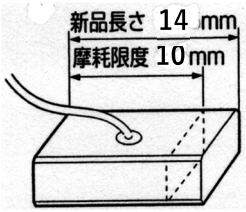


(2) 点検

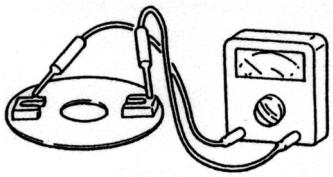
このテストは部品を取外して単体で行う。

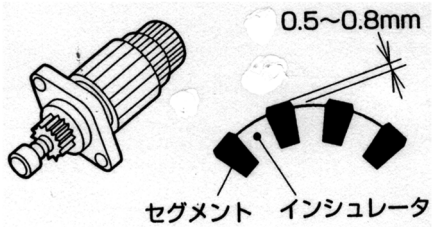
下表の通り点検する。規定外の場合は交換する。

No.	部品名	点検のポイント等	処　置
1	マグネトスイッチ	メイン接点面の荒れ	サンドペーパにて磨く
2	ブラシ	摩耗度合	全長が 10 mm 以下の場合はスタータを一式交換
3	ブラシホルダ	カーボン付着	掃除する
4	アーマチュア	コンミュテータのインシュレータ深さ測定	金鋸の刃にて規定深さを 0.5～0.8 mm にする
		コンミュテータの汚れ	#500～#600 のサンドペーパにて磨く
		絶縁テスト	導通ありの場合はスタータを一式交換
5	フィールドコイル	導通テスト	導通なしの場合はスタータを一式交換

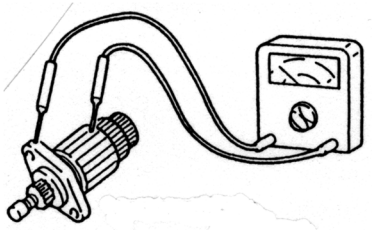


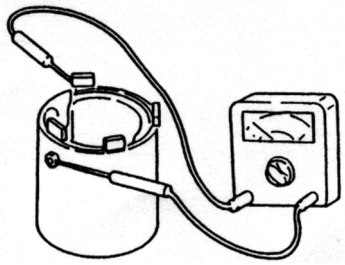
2.ブラシ点検


3.ブラシホルダ点検



4.コンミュテータのインシュレータ深さ測定


4.アーマチュアの絶縁テスト

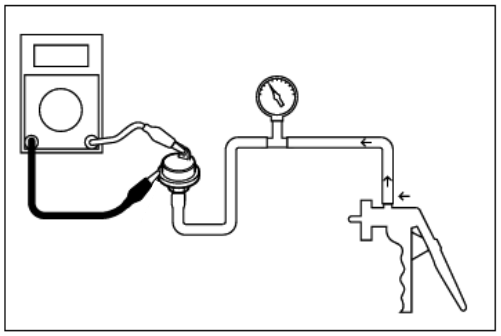

5．フィールドコイル点検

7) ウォータプレッシャスイッチ

このテストは部品を取外して単体で行う。

(1) ウォータプレッシャスイッチの導通を点検する。導通がある場合は、清掃又は交換する。
(2) ウォータプレッシャスイッチにバキューム/プレッシャゲージを接続する。

バキューム/プレッシャゲージ：
P/N. 3AC-99020-0



(3) バキューム/プレッシャゲージでゆっくり加圧する。規定圧力でウォータプレッシャスイッチの導通がなしからありに変化又は圧力を減少させありからなしへ変化することを確認する。規定外の場合は交換する。

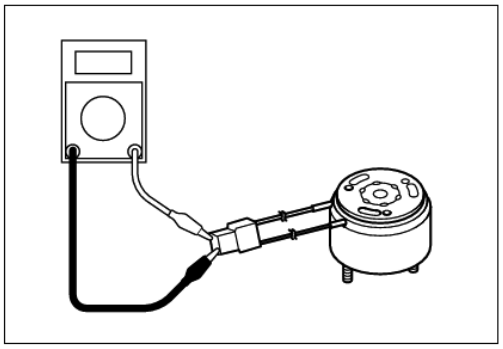
設定圧力：
0.020～0.029 MPa(標準値 0.0235 MPa)

8) ロータリソレノイド

このテストは部品を取外して単体で行う。

(1) ロータリソレノイド端子にバッテリ電圧を加え、ソレノイドが作動することを確認する。
作動しない場合は交換する。
(2) ロータリソレノイドの抵抗値を測定する。規定外の場合は交換する。

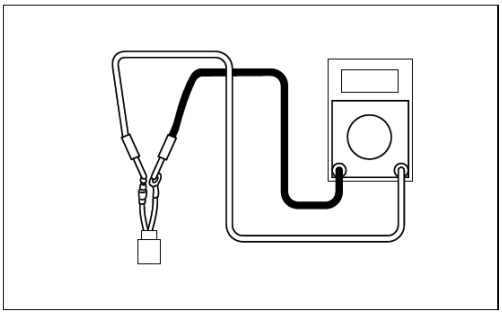
ロータリソレノイド（20℃時）：
0.5～3.0 Ω



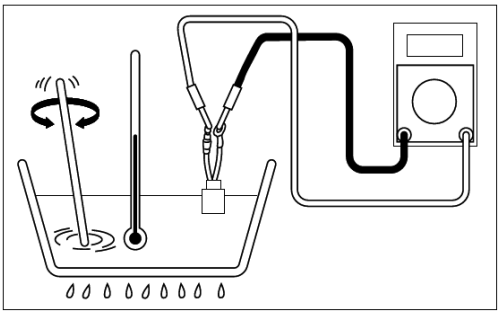
9) オーバーヒートセンサ

このテストは部品を取外して単体で行う。

(1) オーバーヒートセンサの導通を点検する。導通がある場合は交換する。



(2) 水を入れた容器にオーバーヒートセンサを入れ、オーバーヒートセンサの導通を測定する。規定外の場合は交換する



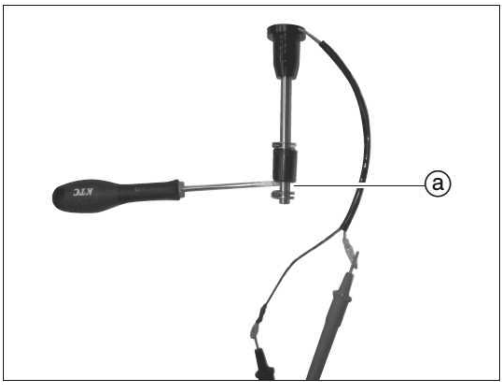
オーバーヒートセンサ作動温度：
ON 75 ±4°C、OFF 65 ±7°C

10) オイルレベルセンサ

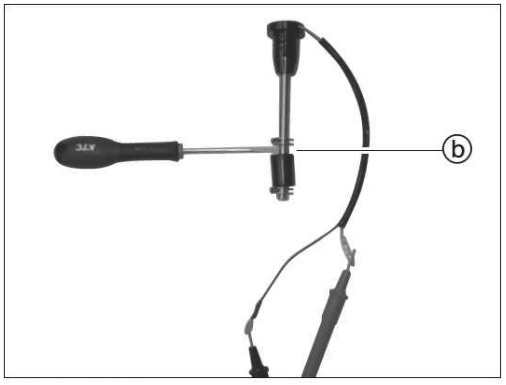
このテストは部品を取外さず行える。
オイル量が警告を発していない(オイル量1/3以上)の状態で行う。

(1) オイルレベルセンサの導通がないことを点検する。(ⓐ状態)

(2) オイルタンクキャップを取外し、給油口からオイルレベルセンサのフロートを長いドライバ等でⓑまで押し下げて導通を確認する。導通がない場合は交換する。



ⓐ導通なし：フロートが浮いている状態



ⓑ導通あり：フロートを押し下げている状態

11) フュエルレベルセンサ

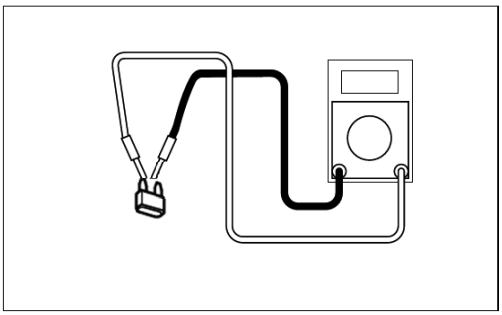
このテストは部品を取外さず行える。
燃料量が警告を発していない状態で行う。

(1) フュエルレベルセンサの導通がないことを点検する。
(2) フュエルタンクキャップを取外し、給油口からフュエルレベルセンサのフロートを長いドライバ等で押し下げて導通を確認する。導通がない場合は交換する。

12) ヒューズ(セル付き)

このテストは部品を取外して単体で行う。

ヒューズ(15A及び5A)の導通を点検する。導通がない場合は交換する。





エレクトリック

9

トラブルシューティング



1. トラブルシューティング一覧……9-2

2. トラブルシューティング対応……9-6

状態1(エンジン始動不良) ……9-6

1-1)電装・始動系(セル付き) ……9-6

1-2)電装・始動系(セル無し) ……9-8

1-3)点火系 ……9-10

1-4)燃料系 ……9-13

1-5)圧縮系 ……9-16

状態2(高圧回転不良、
回転低下又はエンジン停止) ……9-17

2-1)電装系 ……9-17

2-2)点火系 ……9-18

2-3)燃料系 ……9-21

2-4)圧縮系 ……9-24

2-5)潤滑系 ……9-25

2-6)冷却系 ……9-28

状態3(低圧回転不良) ……9-29

3-1)点火系……9-29

3-2)燃料系……9-32

3-3)圧縮系……9-35

トラブルシューティング

1. トラブルシューティング一覧

エンジントラブルの症状による代表的な推定原因と対応を下表に示します。

推定原因＼症状		エンジン始動不良	エンジン停止不良	始動するがすぐにエンジン停止	アイドル回転不良(ハンチング)	低速に戻らない	加速不良	エンジン過回転(オーバーレボ作動(BS))	エンジン異常過熱	エンジン焼付き	バッテリ充電不良(セル付)	燃料警告灯：点灯	エンジンオイル警告灯：点灯又は点滅	オーバーヒート警告灯：点灯又は点滅	吸水不能警告灯：点滅(BS)	吸水不能		吐出不足			サーチライト点灯不良	対応
																真空形成不良	真空形成と落水繰返し	吸水側(吸管)関係	ポンプ関係	エンジン関係	吐出側(管鎗・ホース)関係	
燃料系	ﾌｭｴﾙﾀﾝｸｶﾞｿﾘﾝ少量											●										ｶﾞｿﾘﾝ給油
	粗悪ｶﾞｿﾘﾝ使用	●		●	●		●		●											●		新品ｶﾞｿﾘﾝに交換
	燃料系結合不良(燃料漏れ)	●		●	●		●		●											●		ﾌｭｴﾙﾎｰｽ等結合部確認
	ﾌｭｴﾙﾎｰｽねじれ又は折れ	●		●	●		●		●											●		ねじれ又は折れ除去
	ﾌｭｴﾙﾌｨﾙﾀつまり又は水混入	●		●	●		●		●											●		清掃又は交換
	ﾌｭｴﾙﾀﾝｸｷｬｯﾌﾟｴｱﾍﾞﾝﾄつまり	●		●	●		●		●											●		清掃又は交換
	ｷｬﾌﾞﾚﾀ不良(つまり等)	●		●	●	●	●		●											●		清掃、PS 調整、ｽﾄｯﾌﾟｽｸﾘｭ調整又は交換
潤滑系	ｵｲﾙﾀﾝｸｴﾝｼﾞﾝｵｲﾙ少量(ｱﾗｰﾑ)												●									ｴﾝｼﾞﾝｵｲﾙ給油
	粗悪ｴﾝｼﾞﾝｵｲﾙ使用				●		●		●	●										●		新品指定ｴﾝｼﾞﾝｵｲﾙに交換
	ｵｲﾙ系結合不良(ｵｲﾙ漏れ)				●		●		●	●										●		ｵｲﾙﾎｰｽ等結合部確認
	ｵｲﾙﾎｰｽねじれ又は折れ				●		●		●	●										●		ねじれ又は折れ除去
	ｵｲﾙﾌｨﾙﾀつまり				●		●		●	●										●		清掃又は交換
	ｵｲﾙﾎﾟﾝﾌﾟ不良				●		●		●	●										●		清掃又は交換
電装系	ｽﾊﾟｰｸﾌﾟﾗｸﾞｷｬｯﾌﾟ差込不良	●		●	●		●													●		差込確認
	ｽﾊﾟｰｸﾌﾟﾗｸﾞ締付不良	●		●	●		●													●		規定ﾄﾙｸ締付
	指定ｽﾊﾟｰｸﾌﾟﾗｸﾞ以外使用	●		●	●		●		●	●										●		指定ｽﾊﾟｰｸﾌﾟﾗｸﾞ交換
	ｽﾊﾟｰｸﾌﾟﾗｸﾞ汚損(火花不良)	●		●	●		●													●		清掃又は交換
	ﾒｲﾝｽｲｯﾁ不良(セル付)	●	●																			ｺｰﾄﾞ損傷及びｿﾌﾞ取付ﾈｼﾞゆるみ確認又は交換
	ｽﾄｯﾌﾟｽｲｯﾁ不良(セル無)		●																			ｺｰﾄﾞ損傷確認又は交換
	15A ﾋｭｰｽﾞ断線(セル付)	●																				ﾊﾞｯﾃﾘ逆接続及びｺｰﾄﾞ損傷確認後ﾋｭｰｽﾞ交換
	ｽﾀｰﾀﾓｰﾀ又はｽﾀｰﾀｿﾚﾉｲﾄﾞ不良(セル付)	●																				ｺｰﾄﾞ損傷、接続部ゆるみ及び腐食確認又は部品の交換
	ﾊﾞｯﾃﾘ寿命(電圧不足)	●									●											ﾊﾞｯﾃﾘ交換
	5A ﾋｭｰｽﾞ断線(セル付)										●										●	自動充電器及びｻｰﾁﾗｲﾄｺﾈｸﾀ部損傷確認後ﾋｭｰｽﾞ交換
	自動充電器不良(セル付)										●											自動充電器確認又は交換
	ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝﾊﾟﾈﾙ不良	●	●							●	●	●	●	●	●						●	基盤及びｺｰﾄﾞ損傷確認又は交換
	ﾊｰﾈｽ断線又はｱｰｽ線ゆるみ	●	●							●	●										●	ﾊｰﾈｽ損傷又はゆるみ確認
	ﾌﾗｲﾎｲｰﾙﾏｸﾞﾈﾄ不良、ﾅｯﾄゆるみ又はｷｰ破損	●		●	●		●													●		ｺｰﾄﾞ損傷確認、ﾅｯﾄ締付又は交換
	ﾌｭｴﾙﾚﾍﾞﾙｹﾞｰｼﾞｾﾝｻ不良											●										ｺｰﾄﾞ損傷確認又は交換
	ｵｲﾙﾚﾍﾞﾙｾﾝｻ不良												●									ｺｰﾄﾞ損傷確認又は交換
	ｵｰﾊﾞｰﾋｰﾄｾﾝｻ不良									●				●								ｺｰﾄﾞ損傷確認又は交換
	ﾌﾞﾚｯｼｬｽｲｯﾁ不良(BS)														●							清掃又は交換
	VP ﾛｰﾀﾘｿﾚﾉｲﾄﾞ不良(BS)														●							ｺｰﾄﾞ損傷確認又は交換
	ｻｰﾁﾗｲﾄ不良																				●	ｺﾈｸﾀ及びｺｰﾄﾞ損傷確認又は交換

トラブルシューティング

1. トラブルシューティング一覧

エンジントラブルの症状による代表的な推定原因と対応を下表に示します。

	推定原因＼症状	エンジン始動不良	エンジン停止不良	始動するがすぐにエンジン停止	アイドル回転不良(ハンチング)	低速に戻らない	加速不良	エンジン過回転(オーバーレボ作動(BS))	エンジン異常過熱	エンジン焼付き	バッテリ充電不良(セル付)	燃料警告灯：点灯	エンジンオイル警告灯：点灯又は点滅	オーバーヒート警告灯：点灯又は点滅	吸水不能警告灯：点滅(BS)	吸水不能		吐出不足				サーチライト点灯不良	対応
																真空形成不良	真空形成持続	真空形成と落水繰返し	吸水側(吸管)関係	ポンプ関係	エンジン関係	吐出側関係	
エンジン系	ｶﾞﾊﾞﾅｾｯﾄ不良					●		●													●			ｶﾞﾊﾞﾅｾｯﾄ調整
	ｶﾞﾊﾞﾅｳｪｲﾄ脱落				●	●		●													●			組直し又は交換
	ﾋﾟｽﾄﾝ、ﾋﾟｽﾄﾝﾘﾝｸﾞ及びｼﾘﾝﾀﾞ摩耗大	●		●	●		●													●			清掃及び修正又は交換
	燃焼室ｶｰﾎﾞﾝﾃﾞﾎﾟｼﾞｯﾄ堆積大				●				●	●													清掃
	ﾋﾟｽﾄﾝかじり	●		●	●		●		●	●											●		修正又は交換
	ﾋﾟｽﾄﾝﾘﾝｸﾞ固着	●		●	●		●														●		清掃又は交換
	ｼﾘﾝﾀﾞﾍｯﾄﾞｶﾞｽｹｯﾄ吹抜け	●		●	●		●														●		交換
	ｸﾗﾝｸｼｬﾌﾄﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ不良	●		●	●		●		●	●											●		ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ又はｸﾗﾝｸｼｬﾌﾄ交換
	ﾏﾌﾗ変形													●							●		交換
	ﾘﾘｰｽﾊﾞﾙﾌﾞ不良															●							清掃又は交換
ポンプ系	ｲﾝﾍﾟﾗ及びｶﾞｲﾄﾞﾍﾞｰﾝの破損又は変形																			●			交換
	ｲﾝﾃﾞｭｰｻゆるみ又はｷｰ破損							●												●			ｲﾝﾃﾞｭｰｻ締付又は交換
	ﾎﾟﾝﾌﾟｶﾊﾞｰ O ﾘﾝｸﾞ損傷															●							交換
	ｻｰﾓｽﾀｯﾄ不良															●							清掃又は交換
	ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ不良															●							組直し又は交換
	ｾﾊﾟﾚｰﾀ不良															●							清掃又はﾗﾊﾞｰﾎﾞｰﾙ交換
	冷却水通路つまり								●														清掃
	ｵﾌﾟﾃｨｰﾊﾞﾙﾌﾞ不良															●				●			清掃又は交換
バキュームポンプ系	ｽﾄﾚｰﾅｶｯﾌﾟゆるみ又は O ﾘﾝｸﾞ不良														●	●							組直し又は交換
	ｽﾄﾚｰﾅ不良														●		●						清掃又は交換
	V ﾍﾞﾙﾄ不良														●		●						交換
	ﾊﾞｷｭｰﾑﾎﾟﾝﾌﾟ固着														●								清掃又は交換
	ﾍﾞｰﾝ及びｻｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ摩耗大又は破損														●		●						交換
	ｳｫｰﾀｽﾄｯﾌﾟﾊﾞﾙﾌﾞ用ﾀﾞｲﾔﾌﾗﾑ不良														●	●		●		●			交換
	ｳｫｰﾀｽﾄｯﾌﾟﾊﾞﾙﾌﾞ用 O ﾘﾝｸﾞ不良														●	●		●		●			組直し又は交換
	ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞ用ﾌﾗｽﾎﾞｰﾙ不良														●	●		●		●			清掃又は交換
	ﾁｪｯｸﾊﾞﾙﾌﾞ用ﾗﾊﾞｰｼｰﾄ不良														●	●		●		●			清掃又は交換

トラブルシューティング

1. トラブルシューティング一覧

エンジントラブルの症状による代表的な推定原因と対応を下表に示します。

推定原因＼症状		エンジン始動不良	エンジン停止不良	始動するがすぐにエンジン停止	アイドル回転不良(ハンチング)	低速に戻らない	加速不良	エンジン過回転(オーバーレボ作動(BS))	エンジン異常過熱	エンジン焼付き	バッテリ充電不良(セル付)	燃料警告灯：点灯	エンジンオイル警告灯：点灯又は点滅	オーバーヒート警告灯：点灯又は点滅	吸水不能警告灯：点滅(BS)	吸水不能		吐出不足				サーチライト点灯不良	対応
																真空形成不良	真空形成持続	真空形成と落水繰返し	吸水側(吸管)関係	ポンプ関係	エンジン関係	吐出側関係	
吸水側系	吸管先端が水面下にない														●			●	●				吸管先端を水面下にする
	吸水高さが高い又は横引きが長い														●				●				ﾎﾟﾝﾌﾟ設置位置変更
	吸管ｽﾄﾚｰﾅ又はちりよけかごつまり														●			●	●				清掃又は交換
	吸管締付不良														●			●	●				締付確認
	吸管ｶﾞｽｹｯﾄ不良														●			●	●				組直し又は交換
	吸管劣化又は変形														●			●	●				交換
吐出側系	ﾉｽﾞﾙ径不適合																					●	適合ﾉｽﾞﾙ交換
	ﾉｽﾞﾙつまり																					●	清掃
	ﾉｽﾞﾙｶﾞｽｹｯﾄ不良																					●	組直し又は交換
	ﾎｰｽねじれ又は破損																					●	ねじれ除去又は交換
	ﾎｰｽｶﾞｽｹｯﾄ不良																					●	組直し又は交換

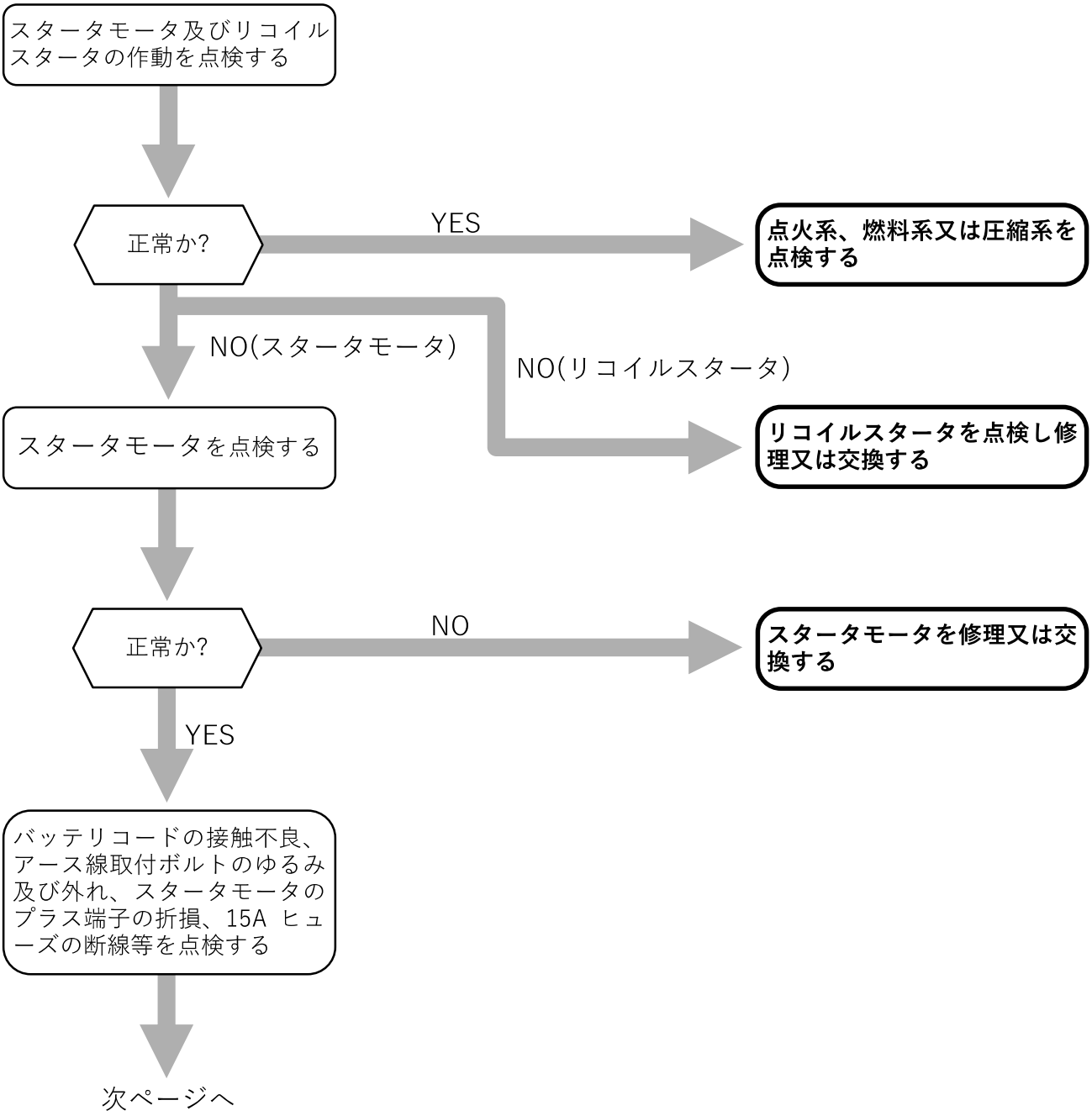
トラブルシューティング

2. トラブルシューティング対応

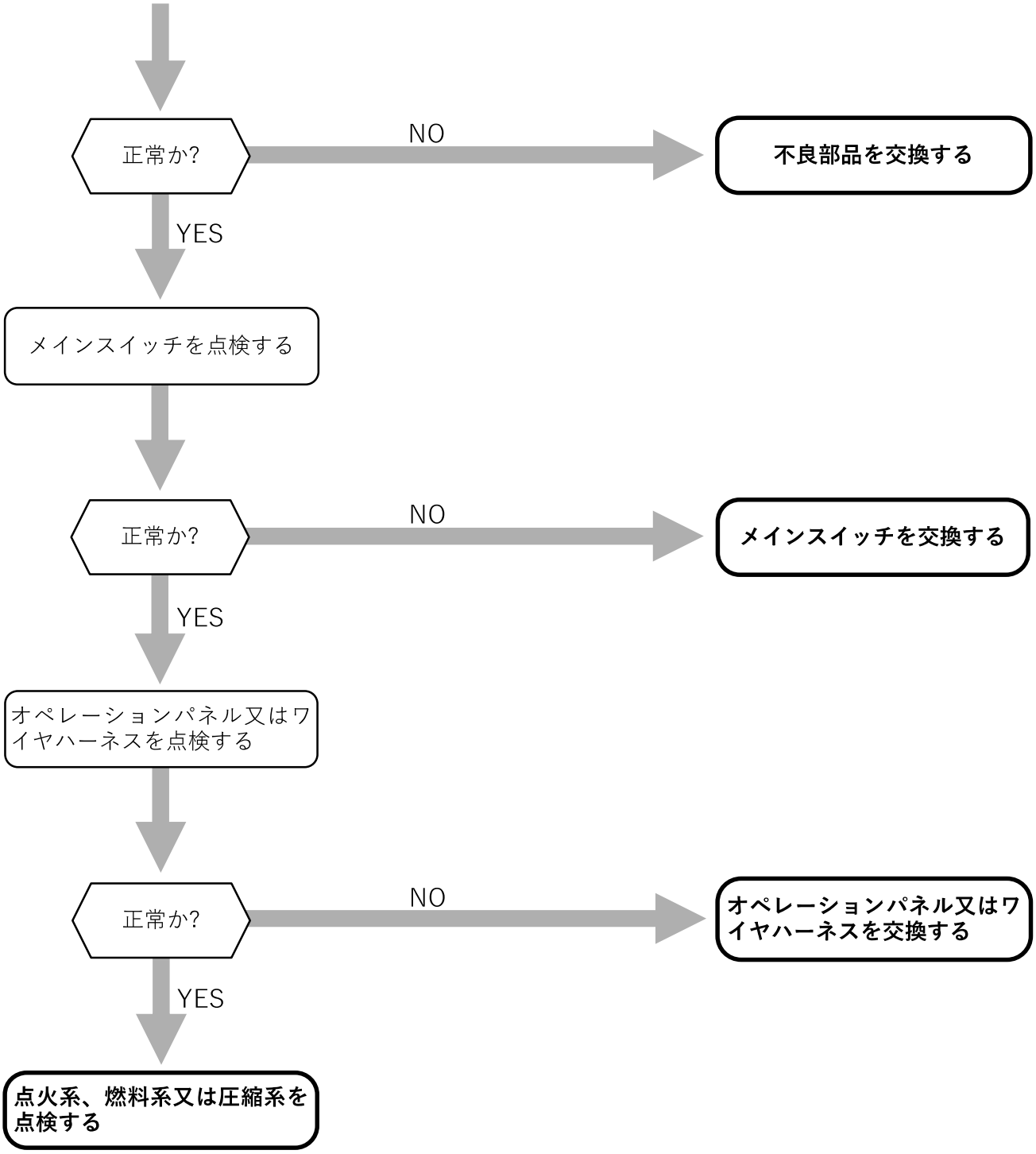
作業を行う前に燃料が正常であることを確認する。セル付きモデルはバッテリが完全に充電されていることを確認する。機械的な故障診断には関連する項目のトラブルシューティングを参考に不具合箇所を判断する。また消防ポンプの点検・整備を行う場合は、整備手順・要領を参照して安全に作業を行う。

状態 1　エンジン始動不良

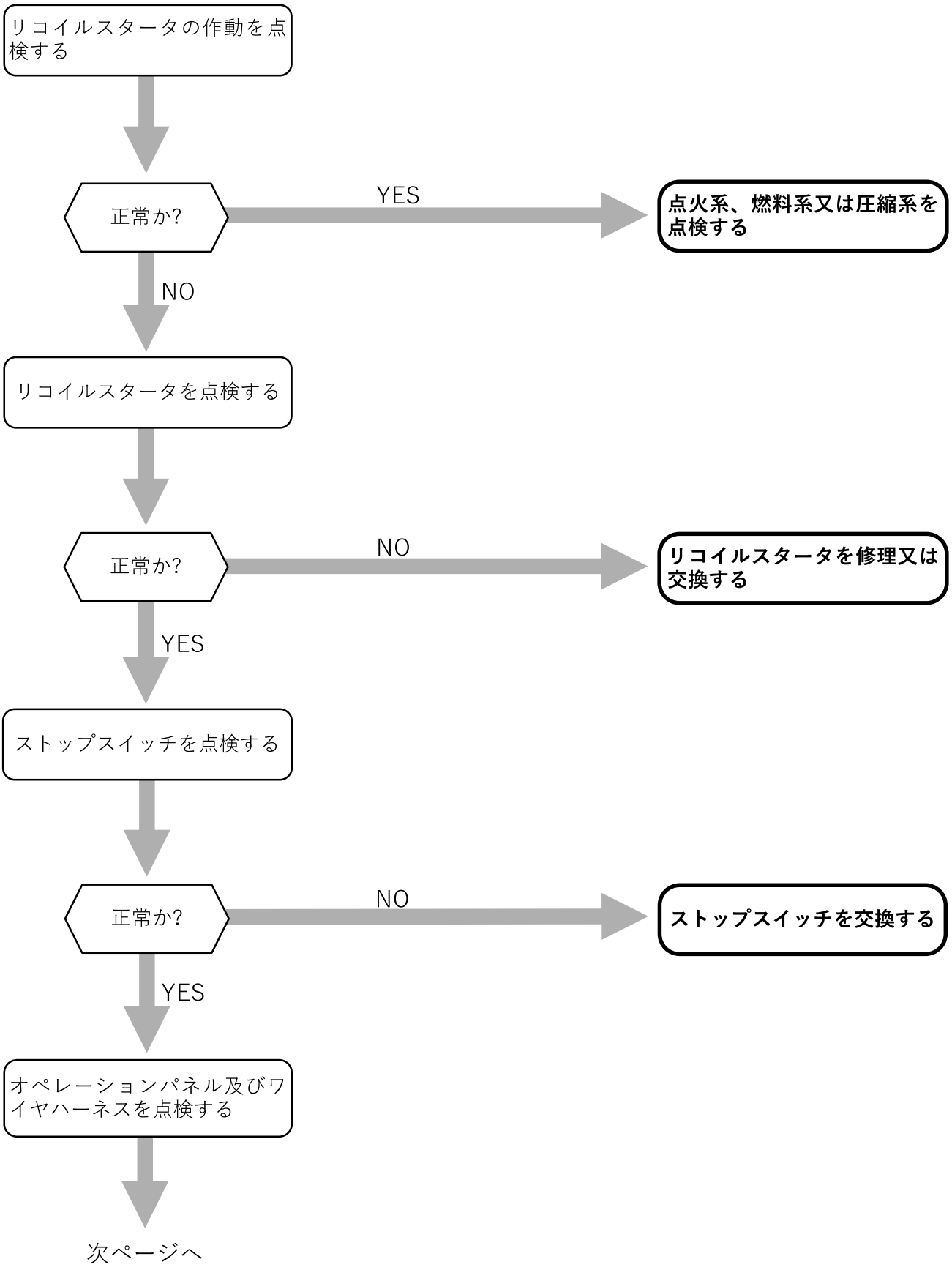
1-1)電装・始動系(セル付き)



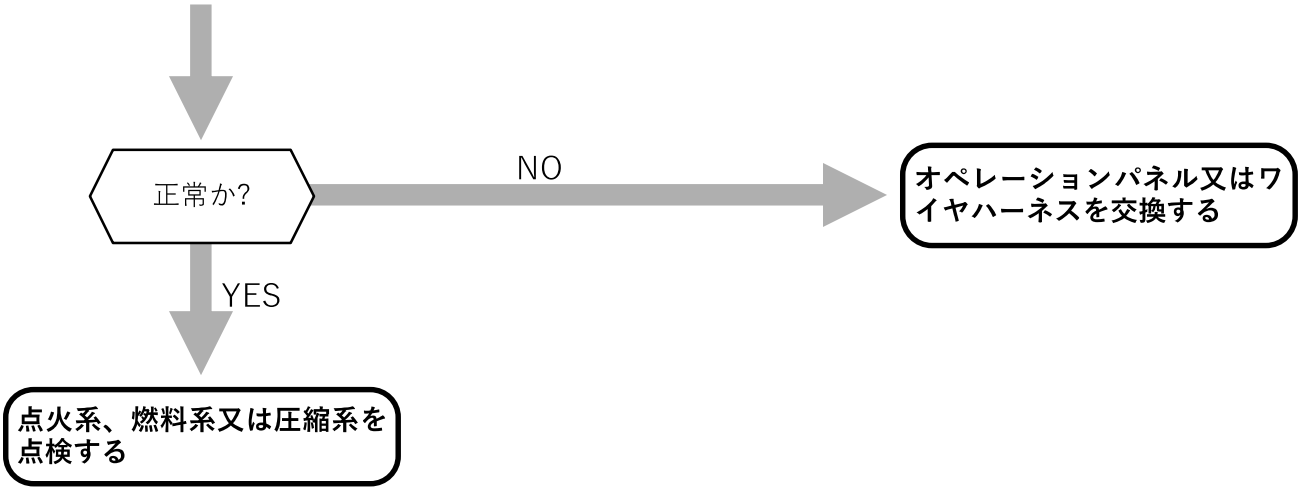
トラブルシューティング



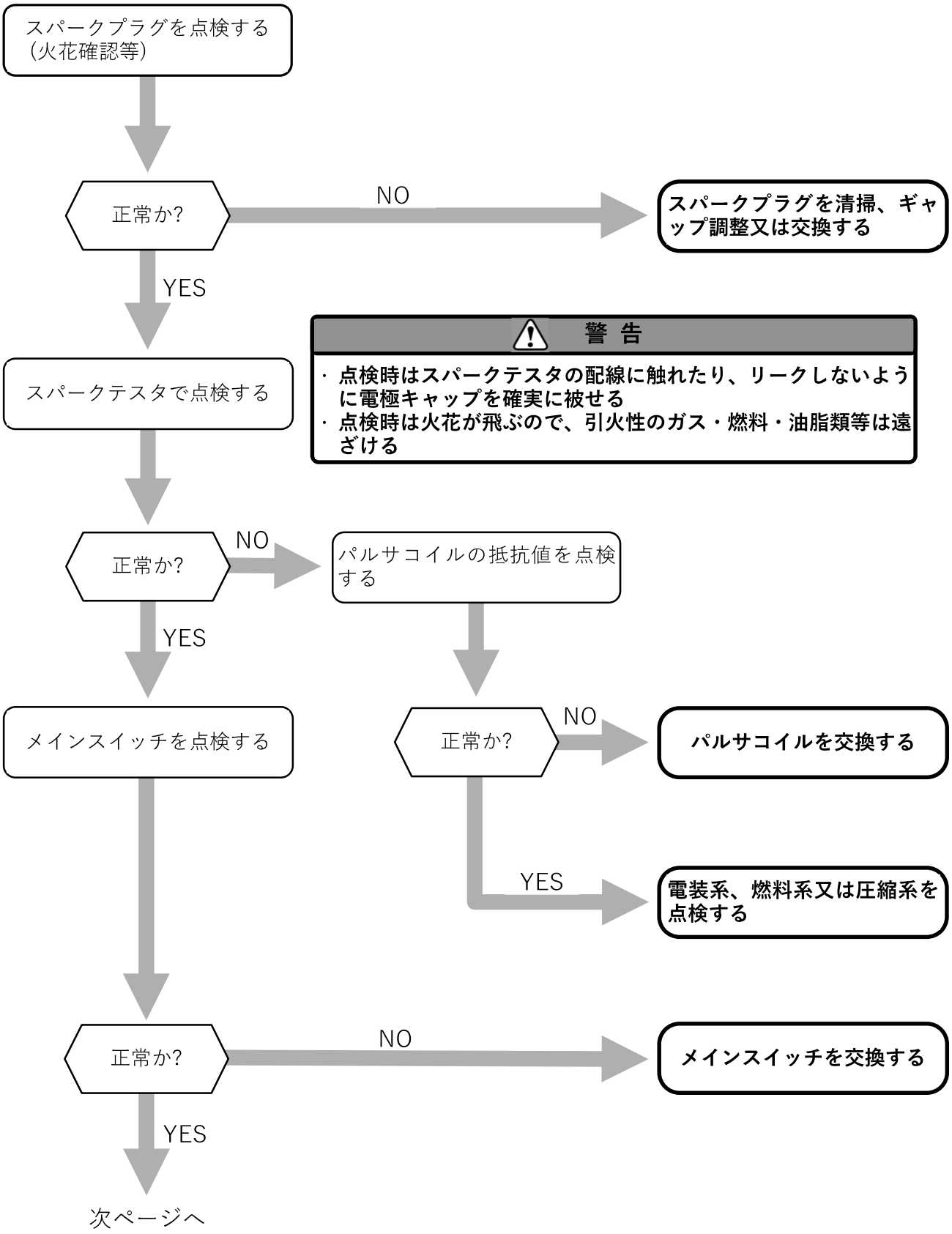
1-2)電装・始動系(セル無し)



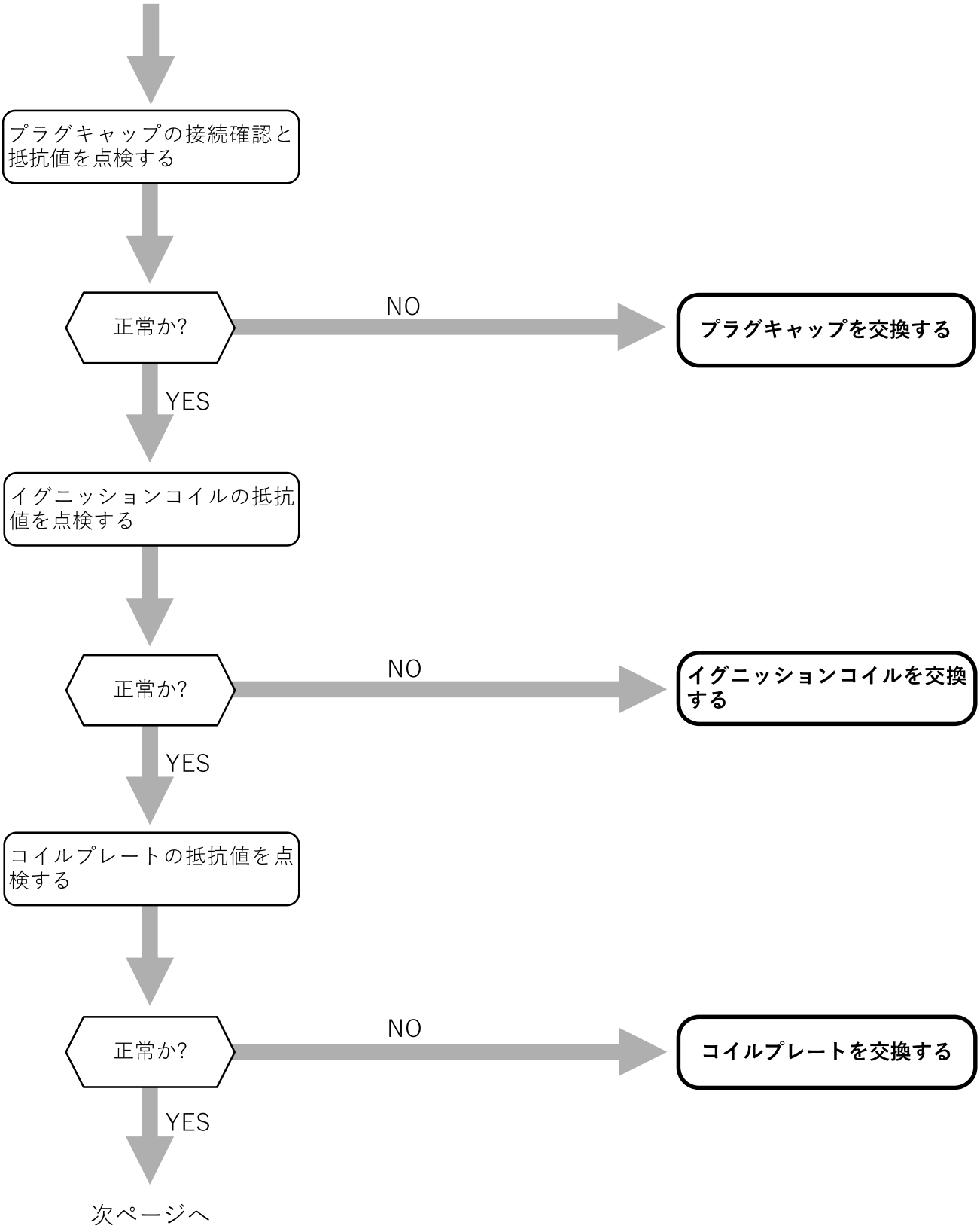
トラブルシューティング

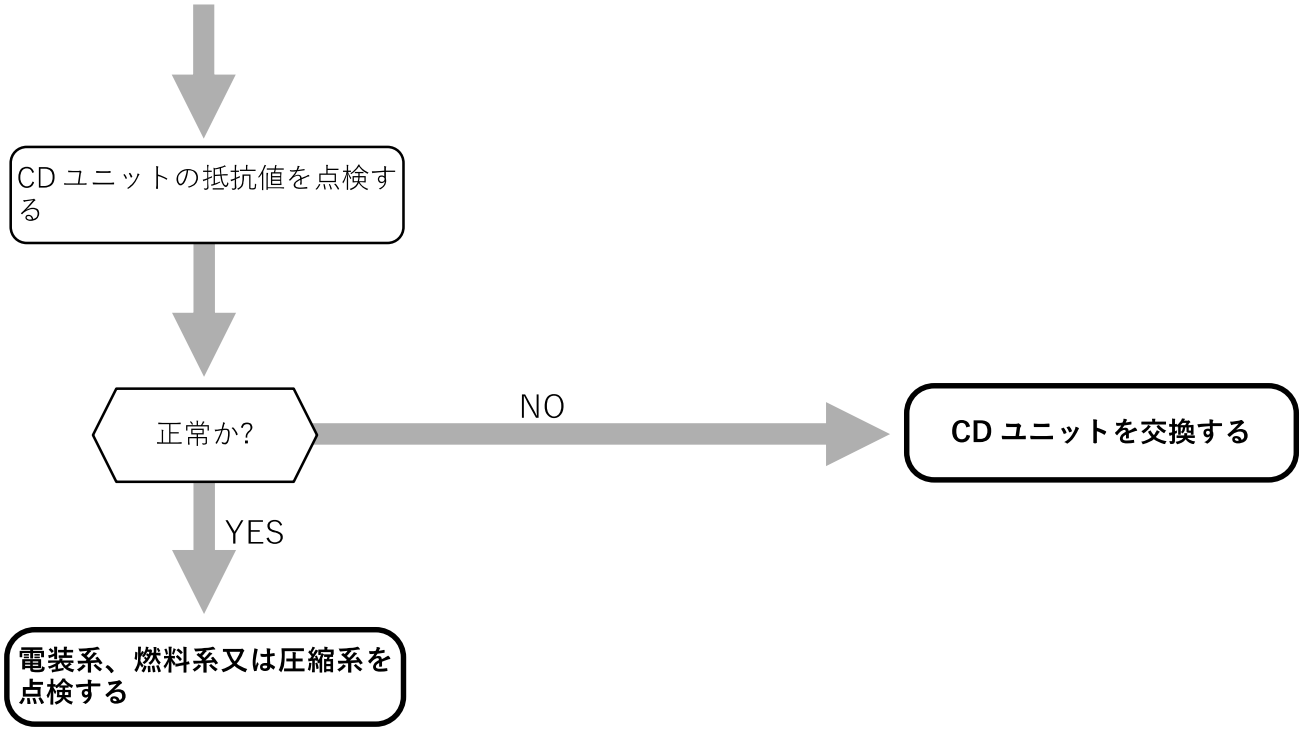


1-3)点火系

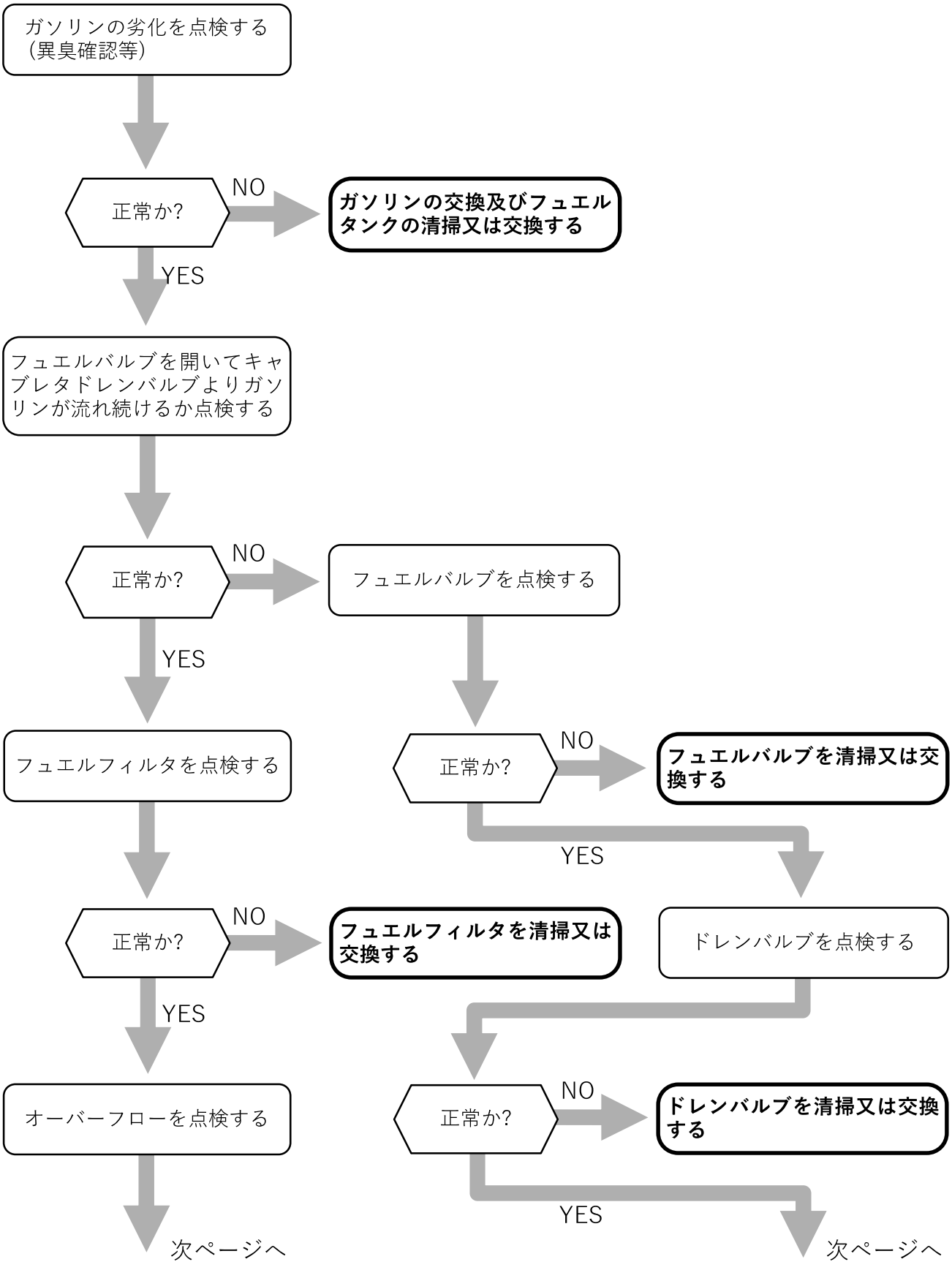

スパークプラグを点検する
（火花確認等）
正常か?
NO
スパークプラグを清掃、ギャップ調整又は交換する
YES
警 告
・ 点検時はスパークテスタの配線に触れたり、リークしないように電極キャップを確実に被せる
・ 点検時は火花が飛ぶので、引火性のガス・燃料・油脂類等は遠ざける
スパークテスタで点検する
正常か?
NO
パルサコイルの抵抗値を点検する
YES
メインスイッチを点検する
正常か?
NO
パルサコイルを交換する
YES
電装系、燃料系又は圧縮系を点検する
正常か?
NO
メインスイッチを交換する
YES
次ページへ

トラブルシューティング

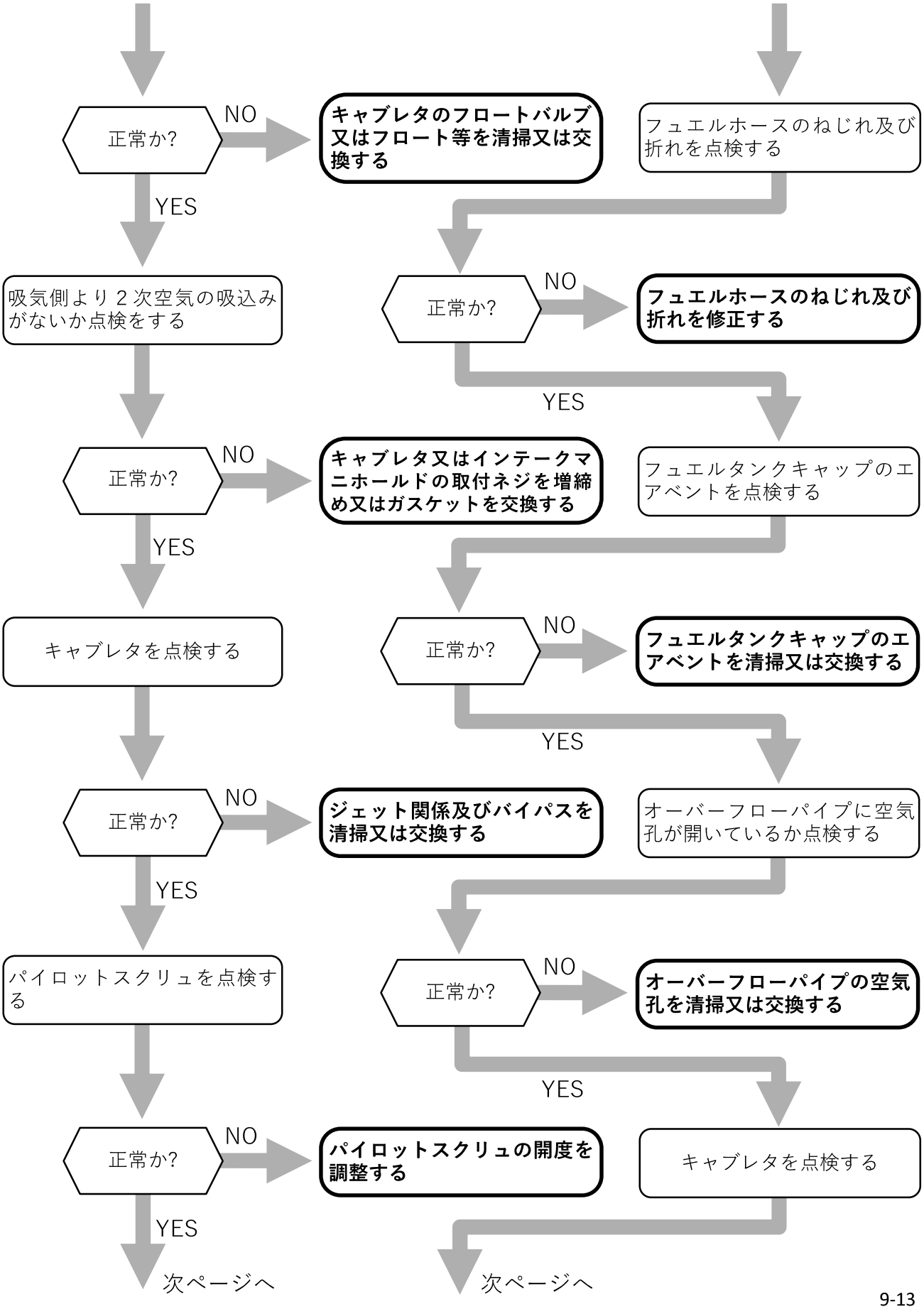



CD ユニットの抵抗値を点検する
正常か?
NO
CD ユニットを交換する
YES
電装系、燃料系又は圧縮系を点検する

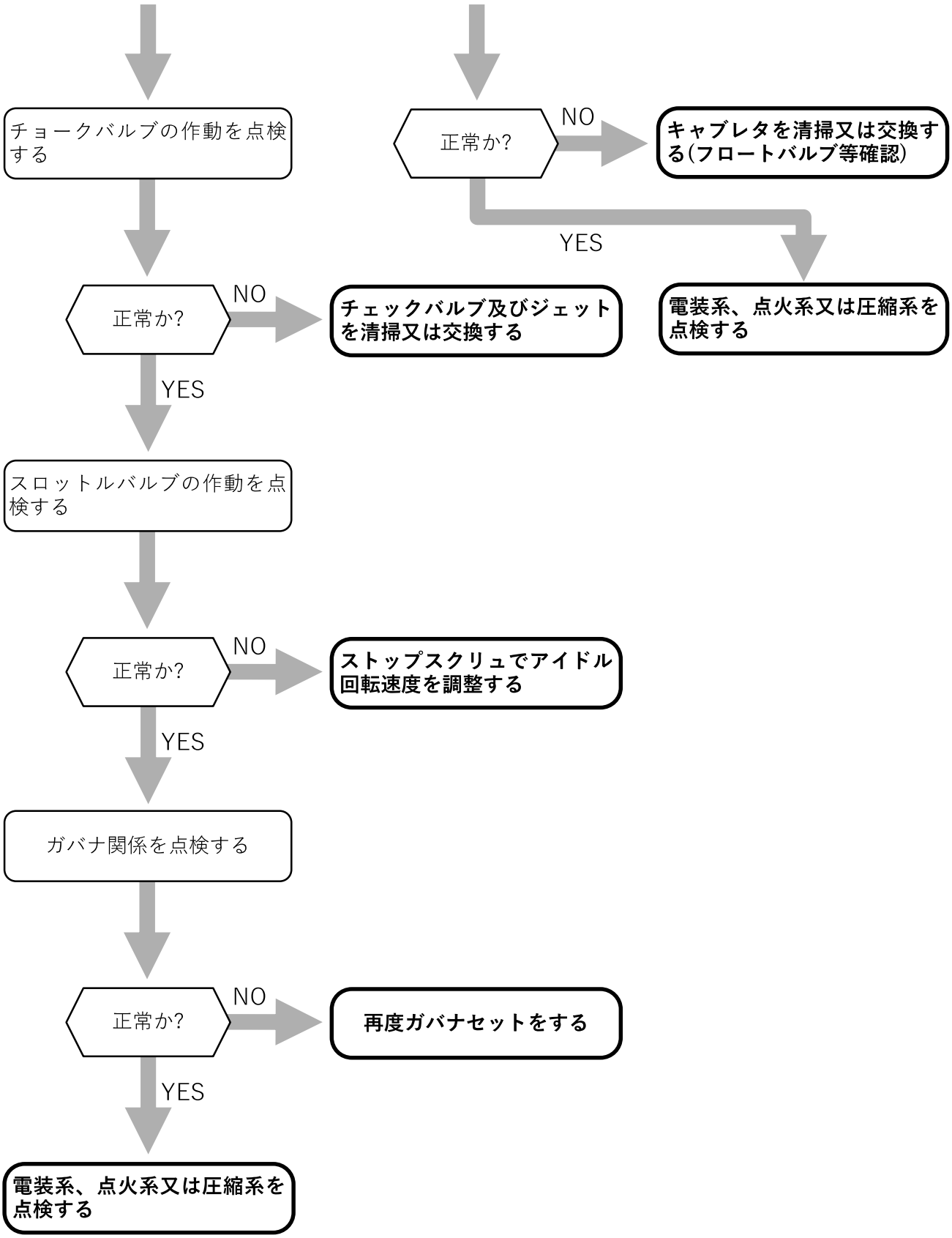
1-4)燃料系(キャブレタ関係)



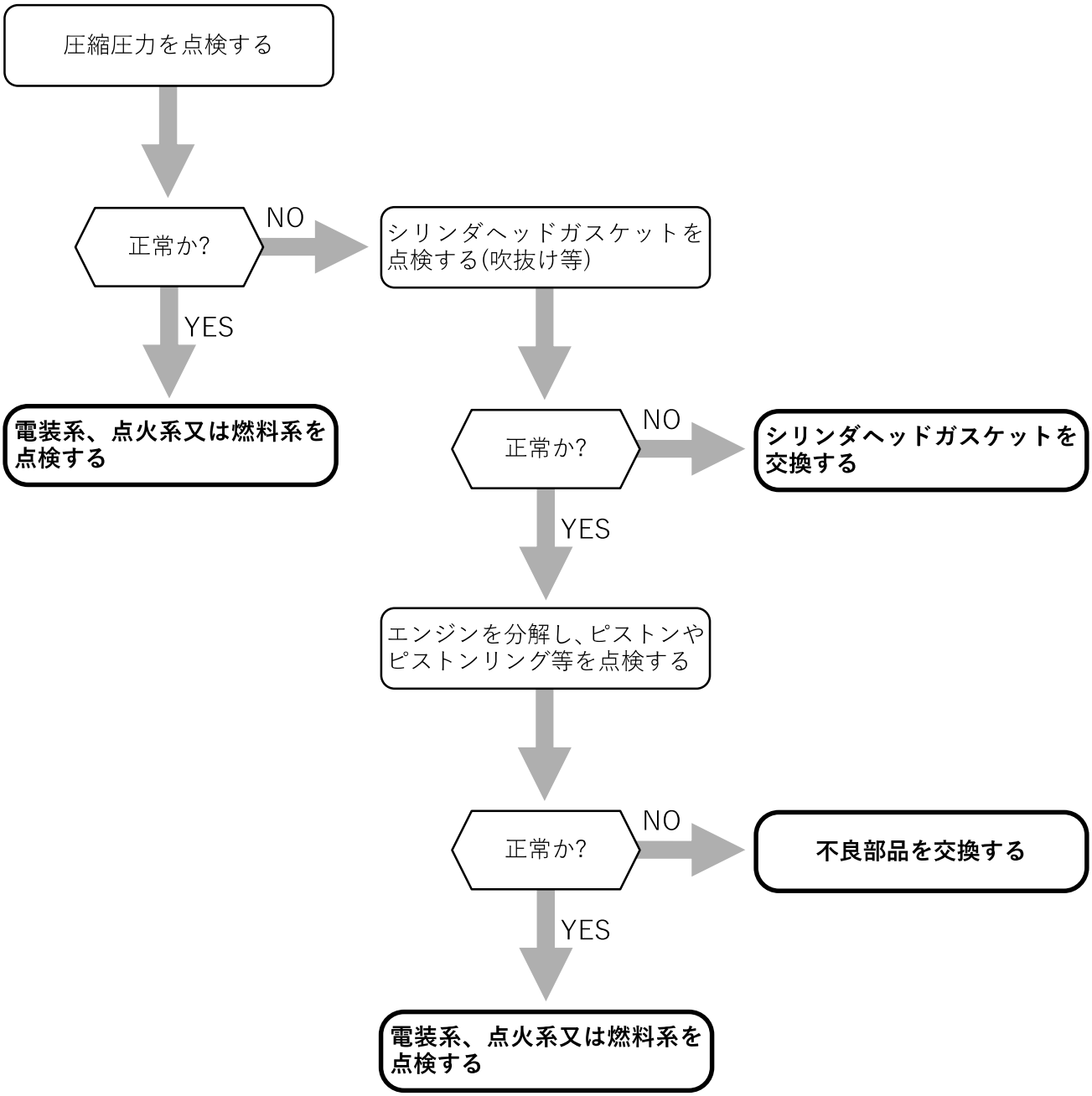
トラブルシューティング



トラブルシューティング



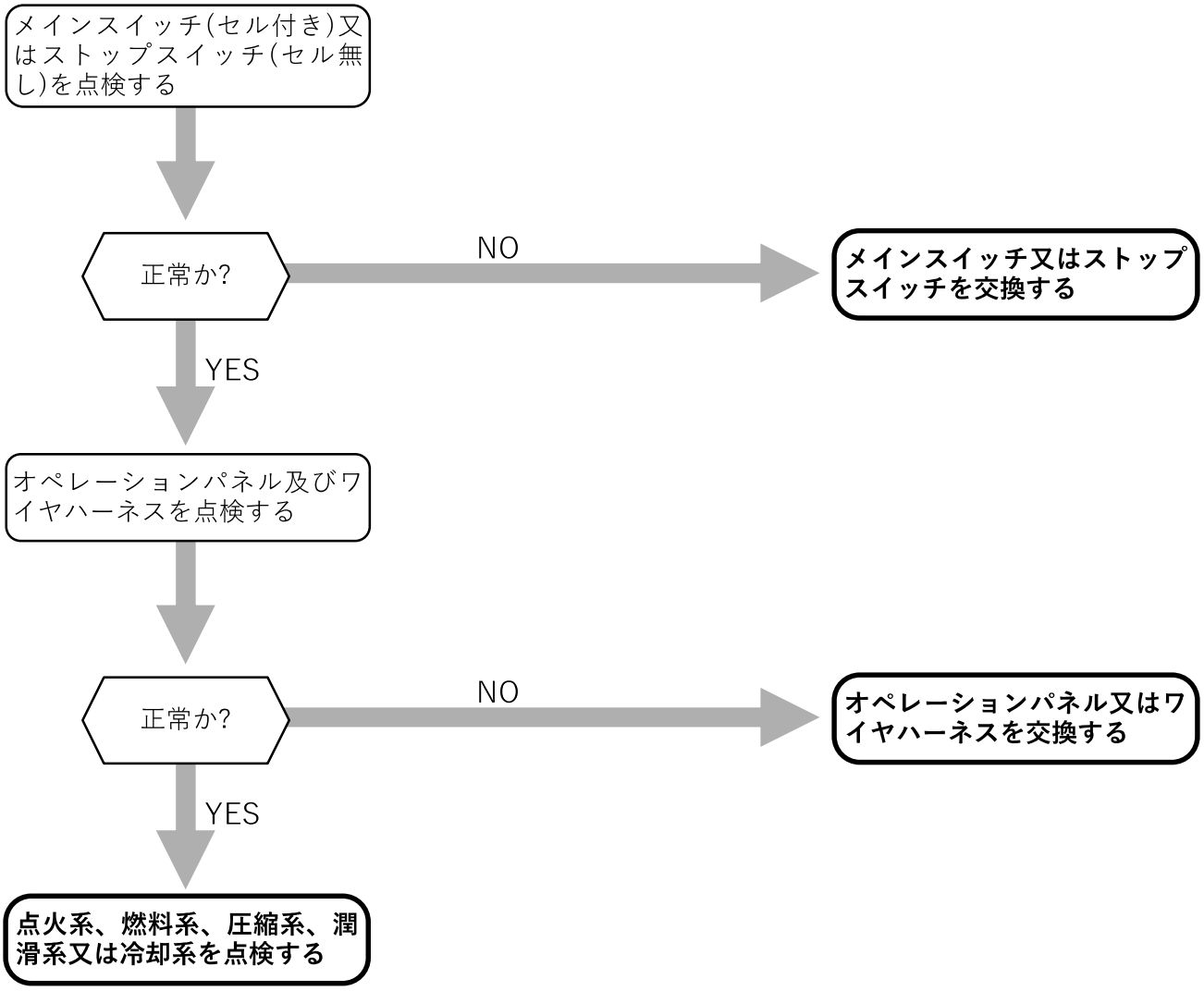
1-5)圧縮系


圧縮圧力を点検する
正常か?
NO
YES
電装系、点火系又は燃料系を点検する
シリンダヘッドガスケットを点検する(吹抜け等)
正常か?
NO
シリンダヘッドガスケットを交換する
YES
エンジンを分解し、ピストンやピストンリング等を点検する
正常か?
NO
不良部品を交換する
YES
電装系、点火系又は燃料系を点検する

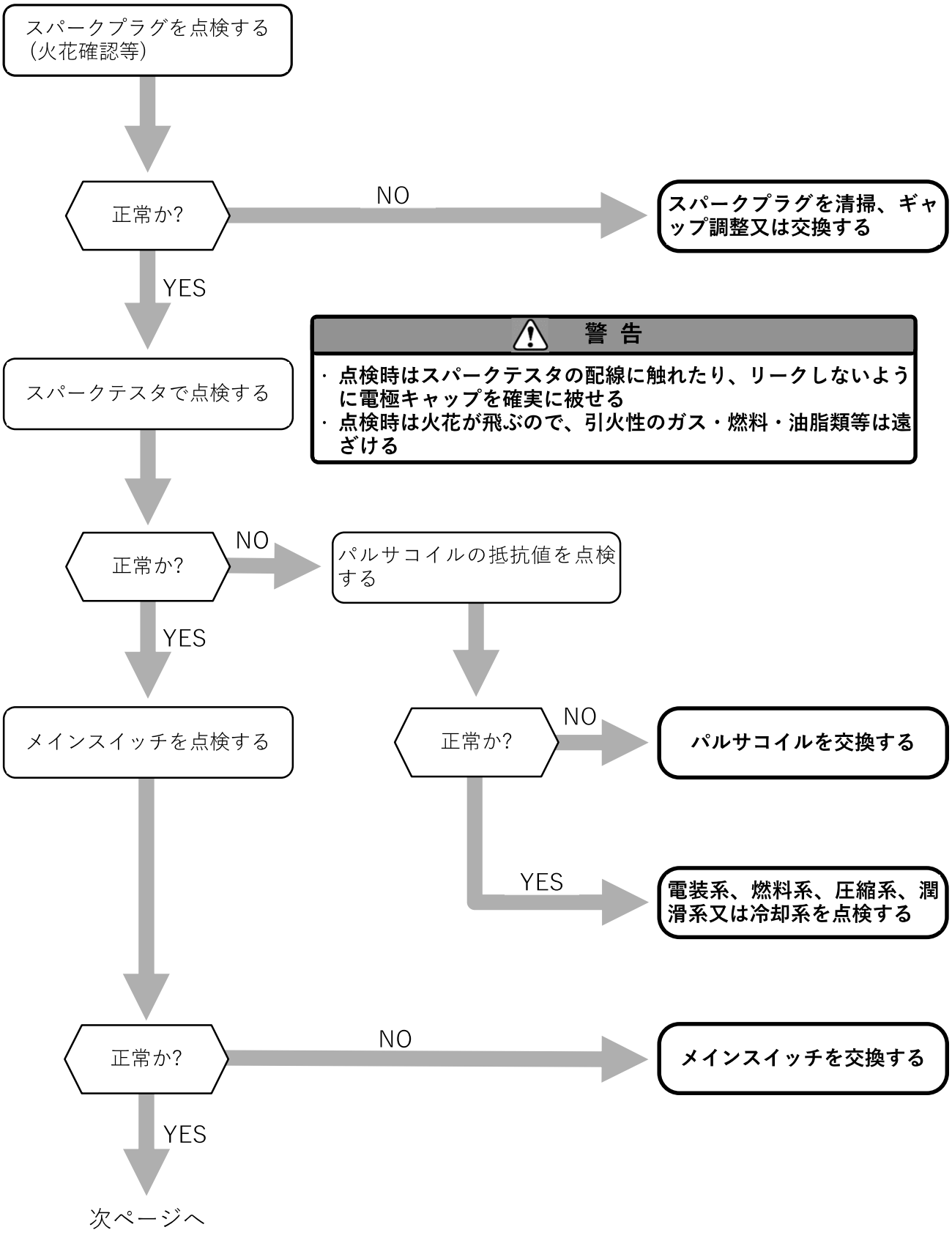
トラブルシューティング

状態 2　高圧回転不良、回転低下又はエンジン停止(加速/減速不良)

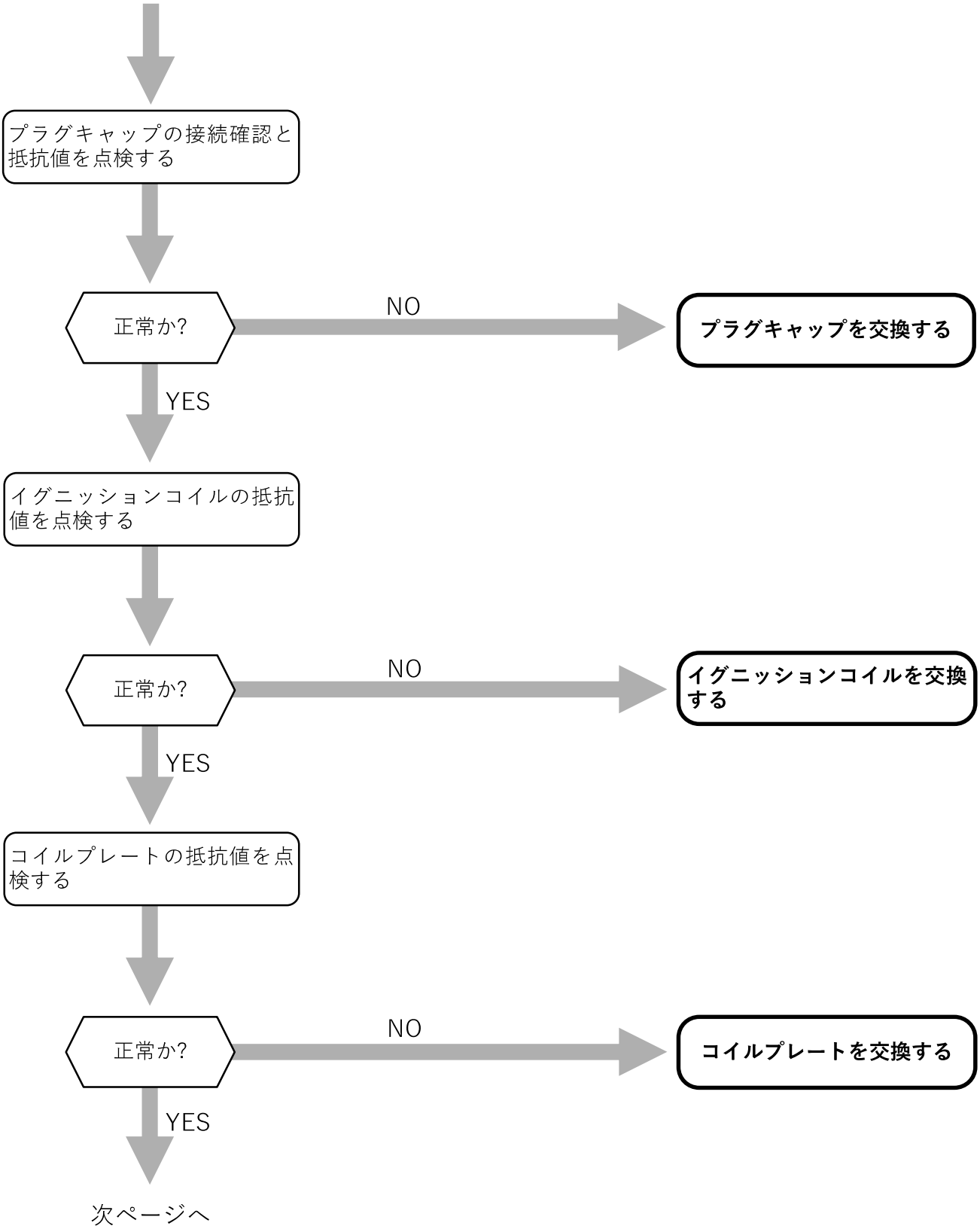
2-1)電装系

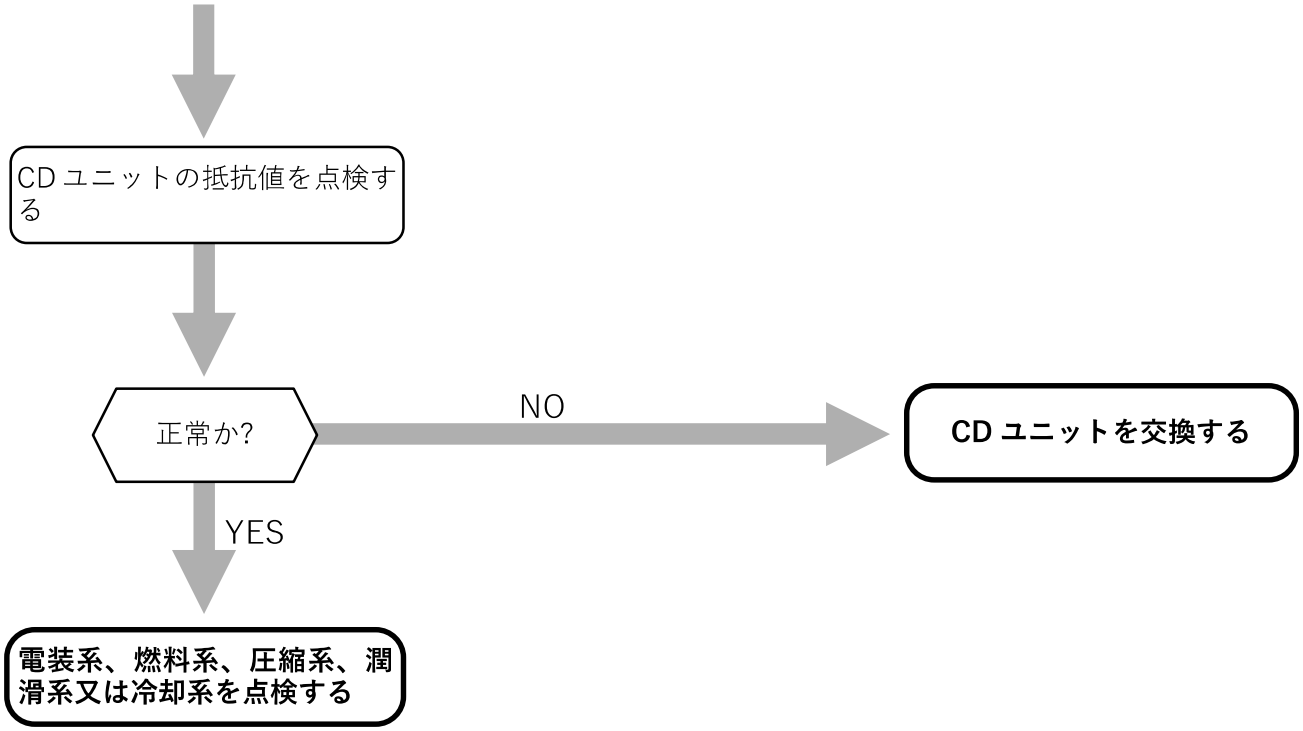


2-2)点火系

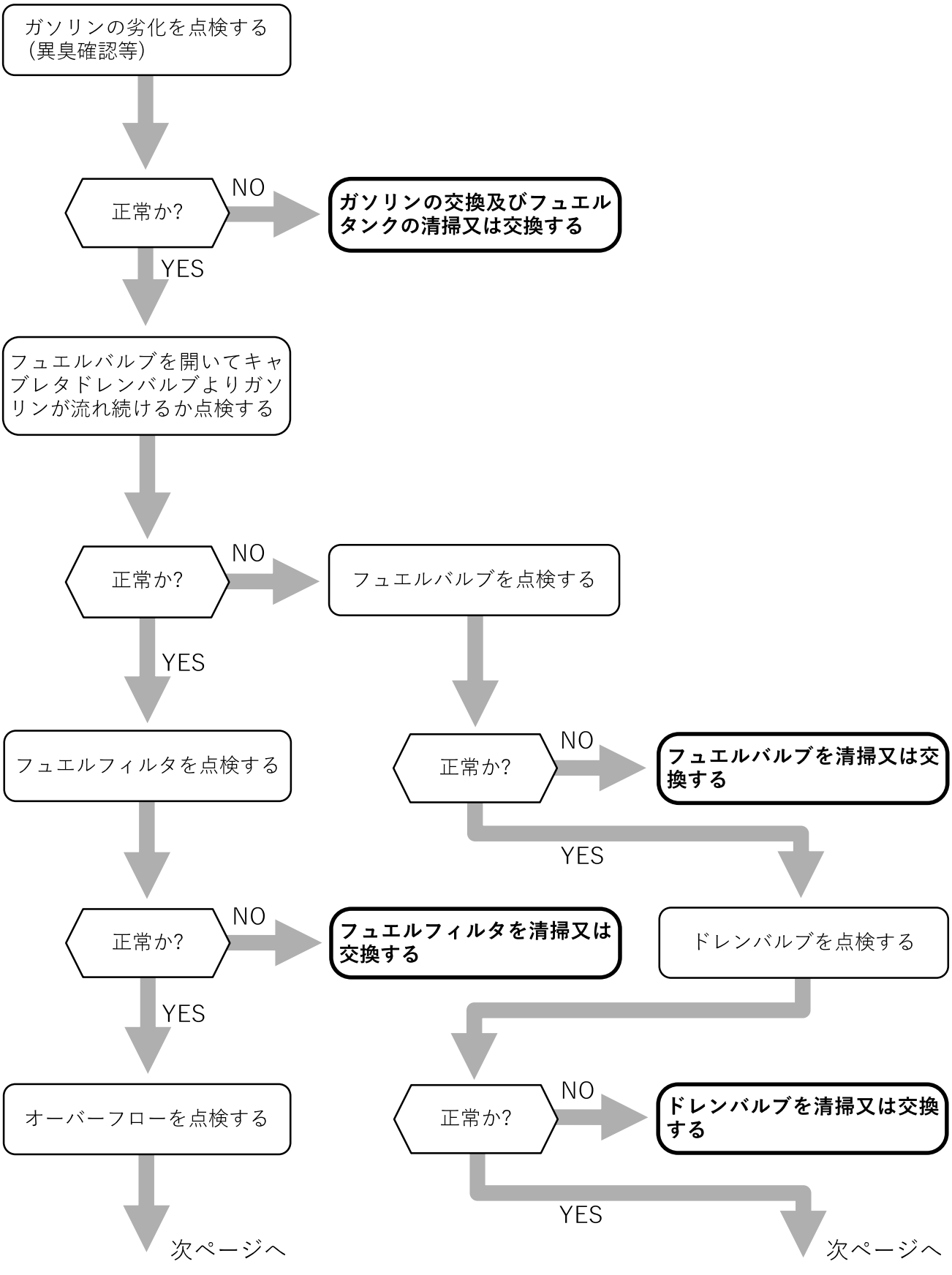

スパークプラグを点検する
（火花確認等）
正常か?
NO
スパークプラグを清掃、ギャップ調整又は交換する
YES
警 告
・ 点検時はスパークテスタの配線に触れたり、リークしないように電極キャップを確実に被せる
・ 点検時は火花が飛ぶので、引火性のガス・燃料・油脂類等は遠ざける
スパークテスタで点検する
正常か?
NO
パルサコイルの抵抗値を点検する
YES
メインスイッチを点検する
正常か?
NO
パルサコイルを交換する
YES
電装系、燃料系、圧縮系、潤滑系又は冷却系を点検する
正常か?
NO
メインスイッチを交換する
YES
次ページへ

トラブルシューティング

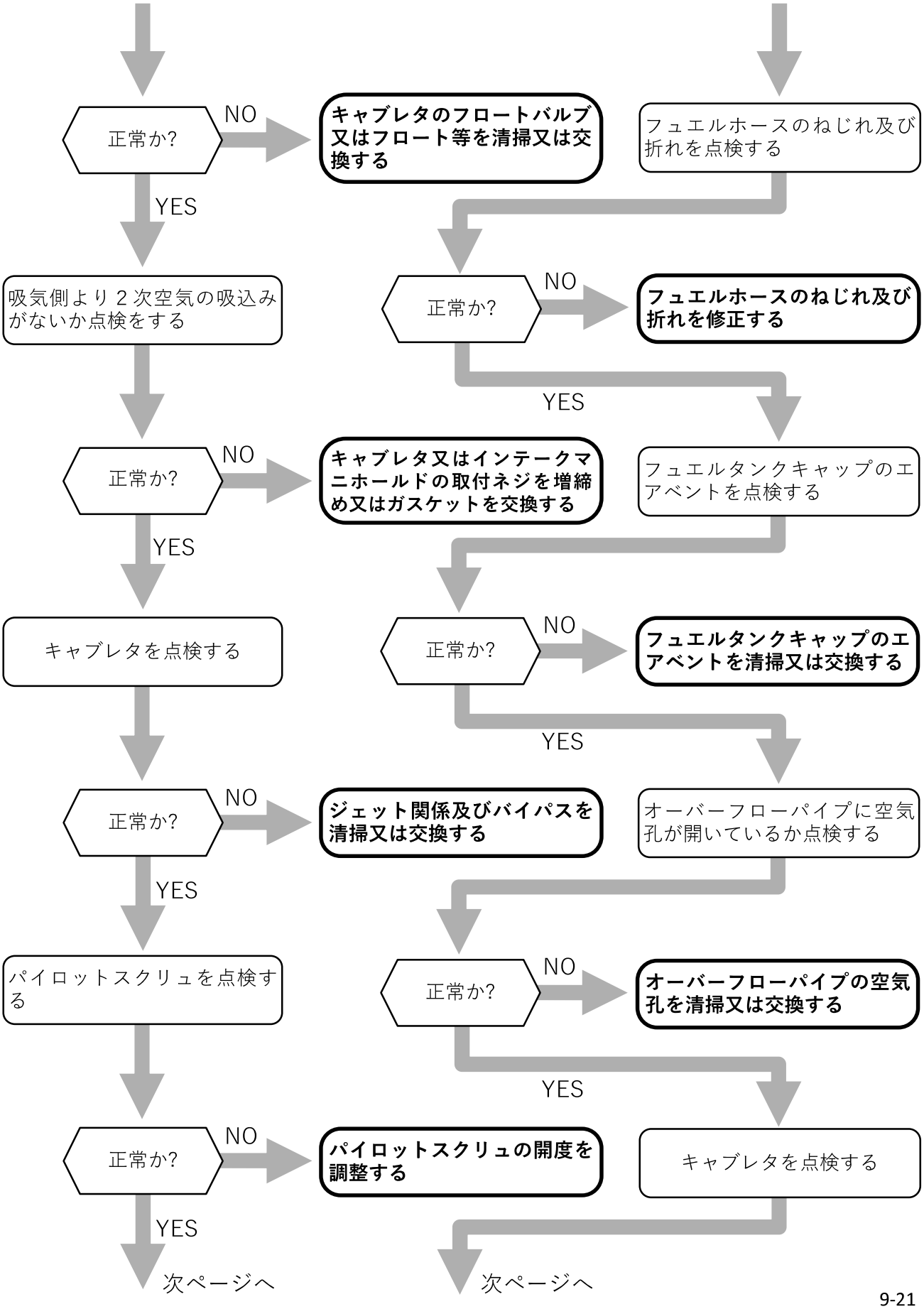



CD ユニットの抵抗値を点検する
正常か?
NO
CD ユニットを交換する
YES
電装系、燃料系、圧縮系、潤滑系又は冷却系を点検する

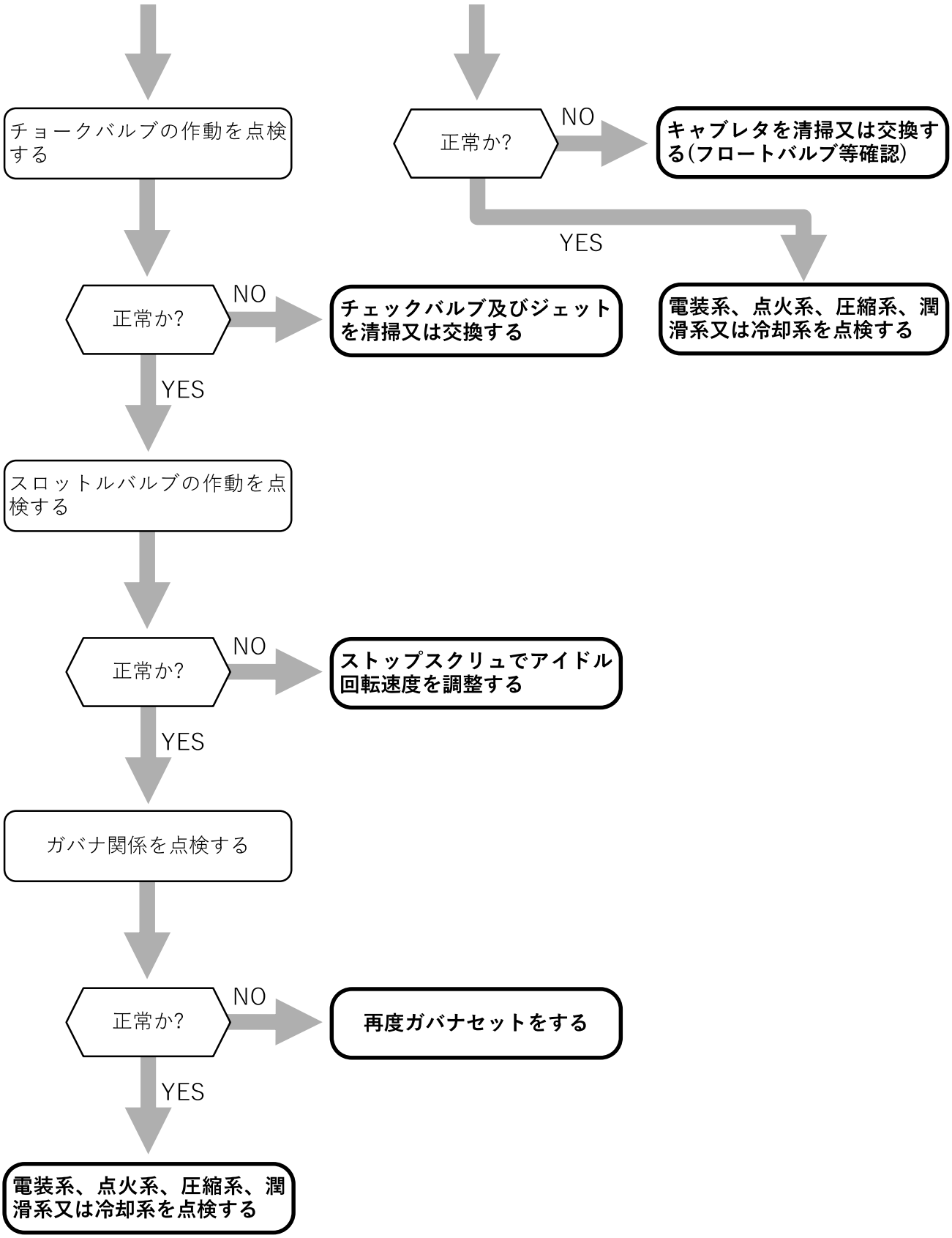
2-3)燃料系(キャブレタ関係)



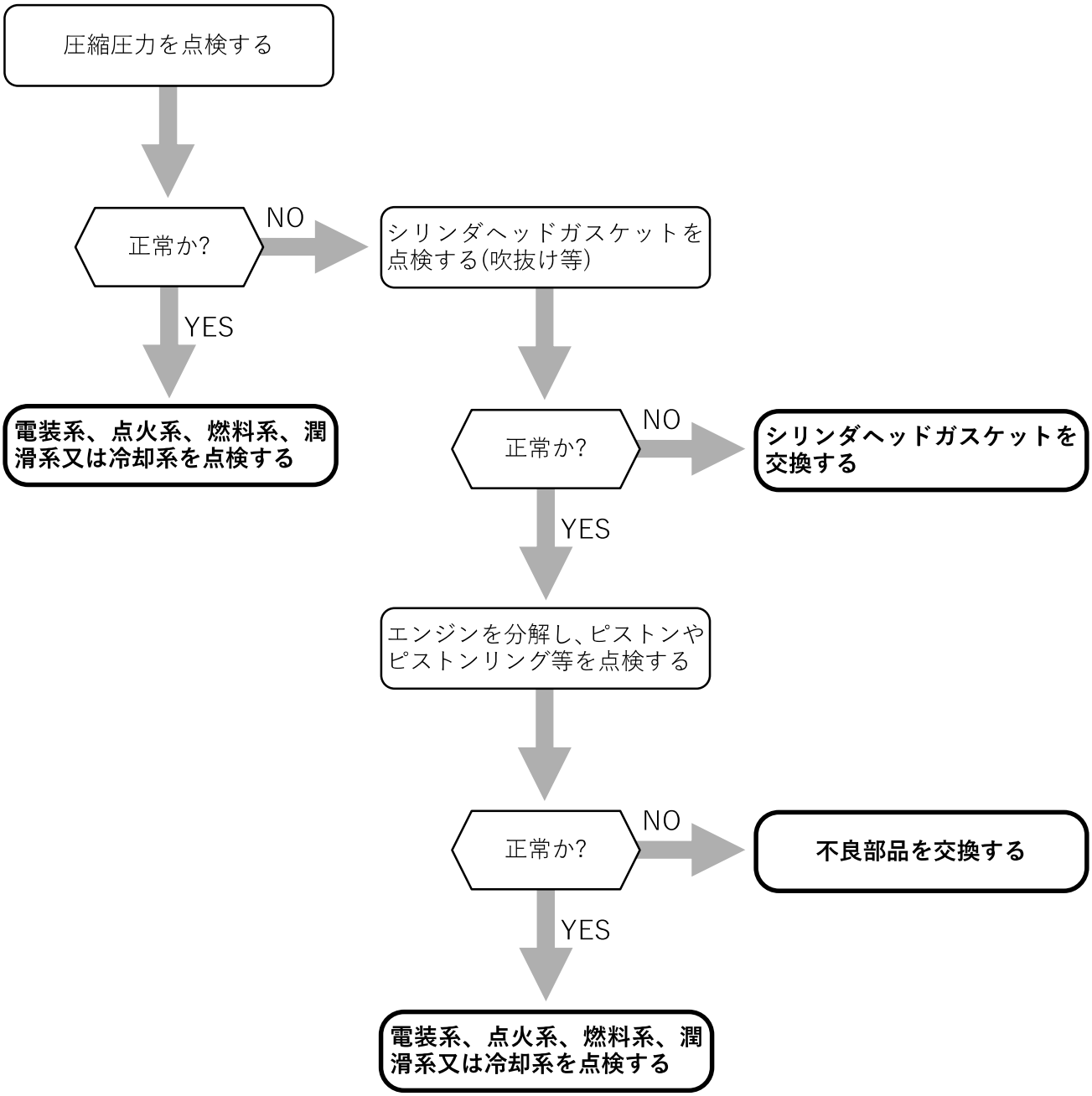
トラブルシューティング



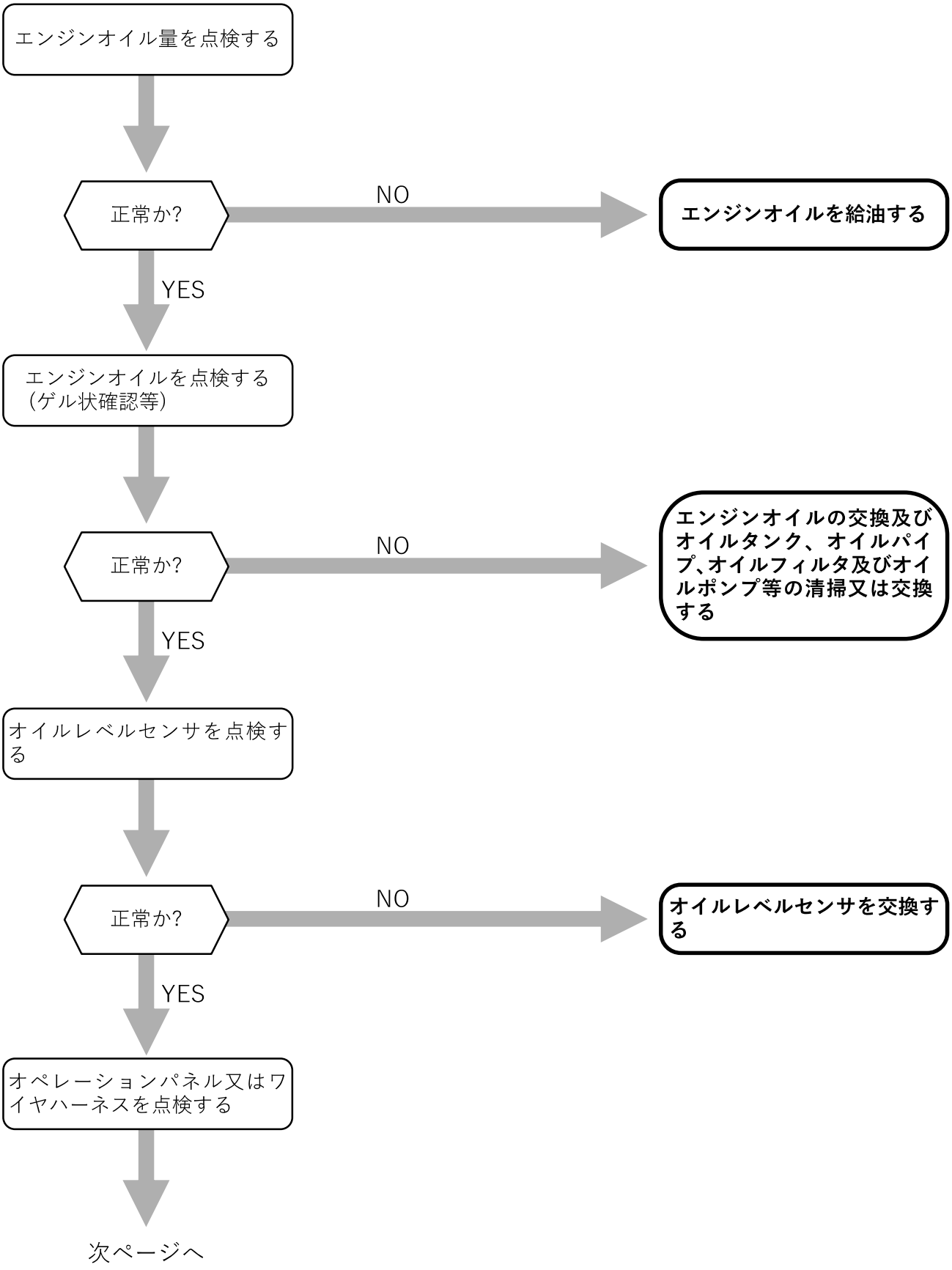
トラブルシューティング



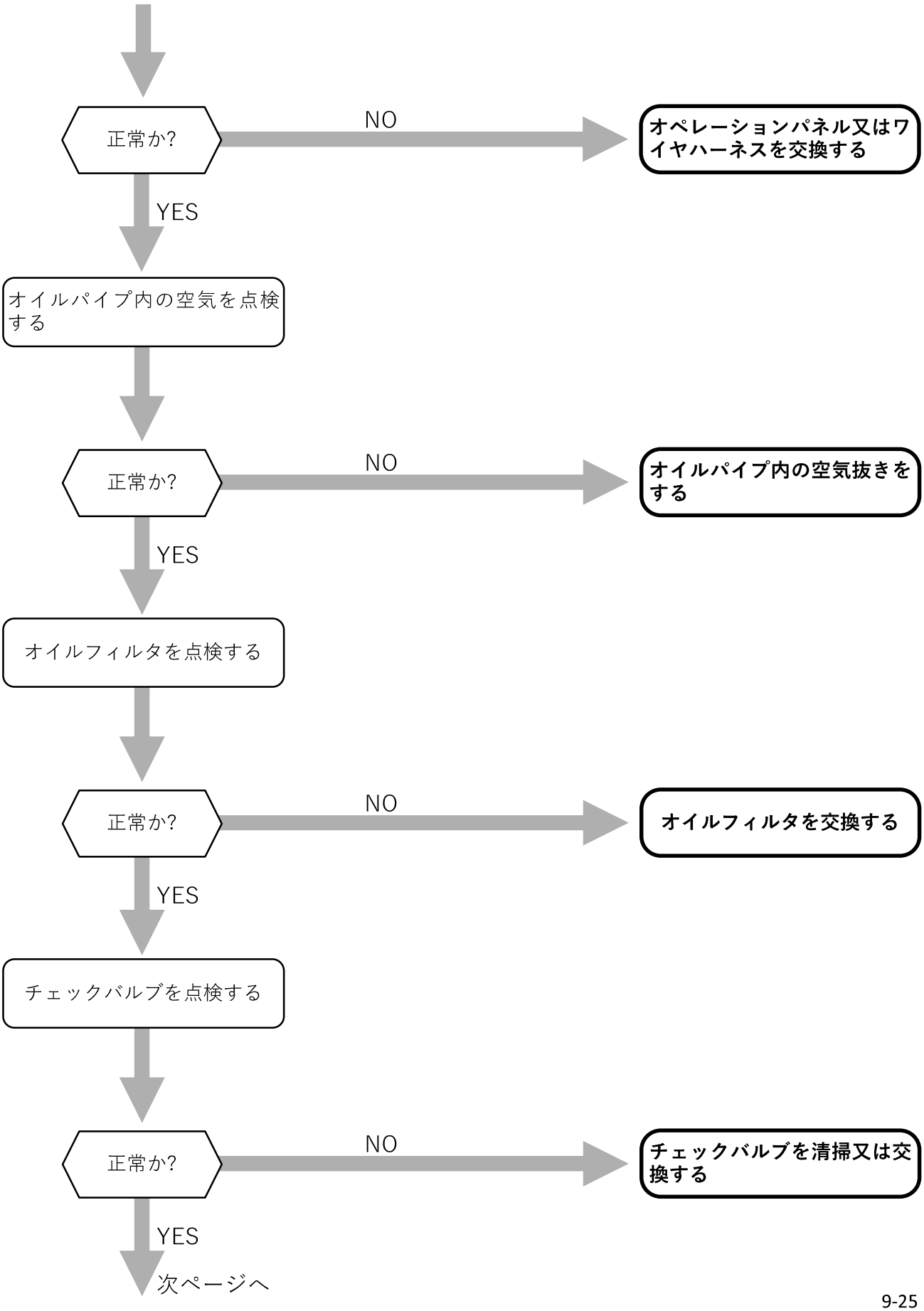
2-4)圧縮系


圧縮圧力を点検する
正常か?
NO
YES
電装系、点火系、燃料系、潤滑系又は冷却系を点検する
シリンダヘッドガスケットを点検する(吹抜け等)
正常か?
NO
シリンダヘッドガスケットを交換する
YES
エンジンを分解し、ピストンやピストンリング等を点検する
正常か?
NO
不良部品を交換する
YES
電装系、点火系、燃料系、潤滑系又は冷却系を点検する

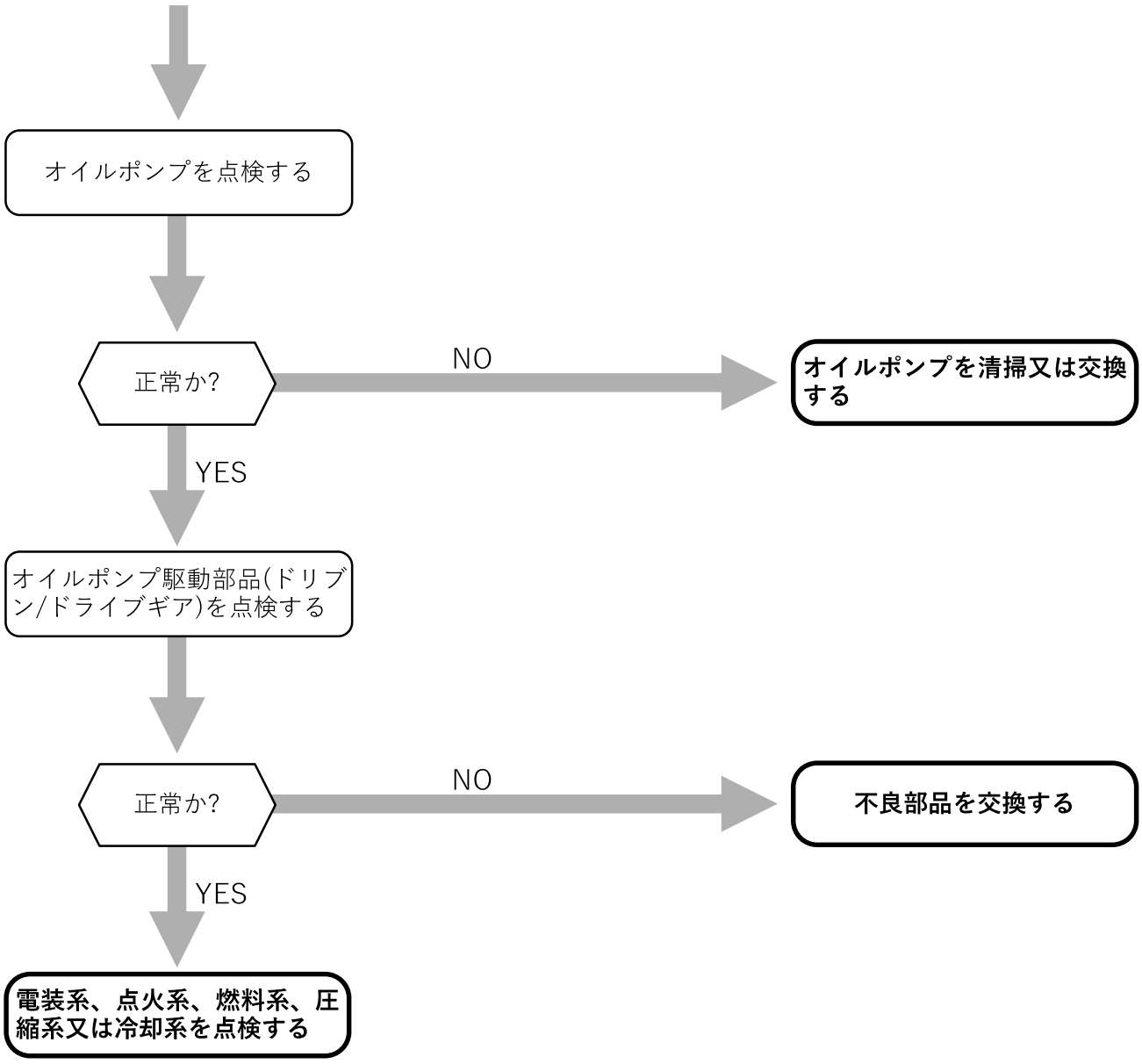
2-5)潤滑系


エンジンオイル量を点検する
正常か?
NO
エンジンオイルを給油する
YES
エンジンオイルを点検する
(ゲル状確認等)
正常か?
NO
エンジンオイルの交換及び
オイルタンク、オイルパイ
プ、オイルフィルタ及びオイ
ルポンプ等の清掃又は交換
する
YES
オイルレベルセンサを点検す
る
正常か?
NO
オイルレベルセンサを交換す
る
YES
オペレーションパネル又はワ
イヤハーネスを点検する
次ページへ

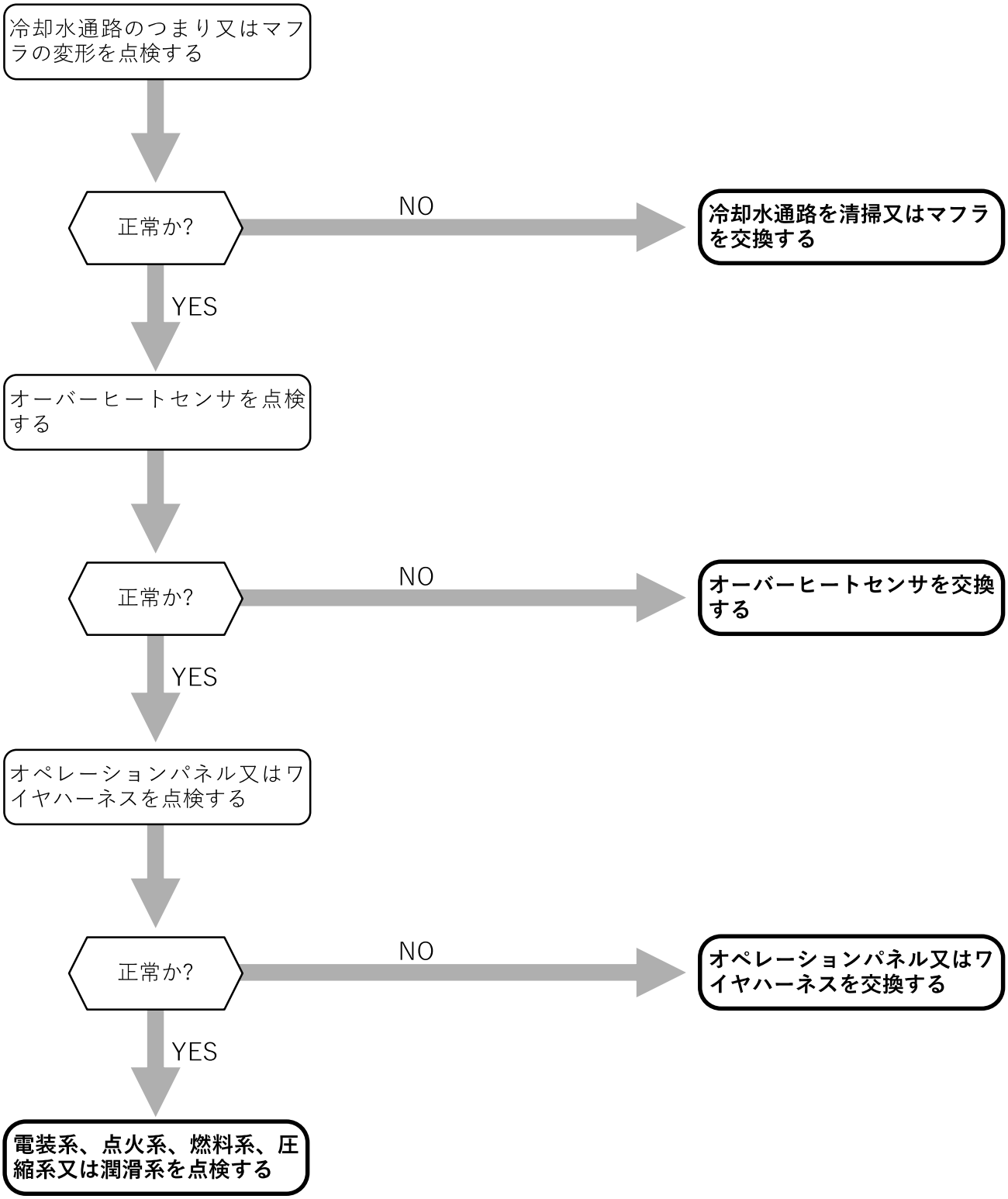
トラブルシューティング



トラブルシューティング



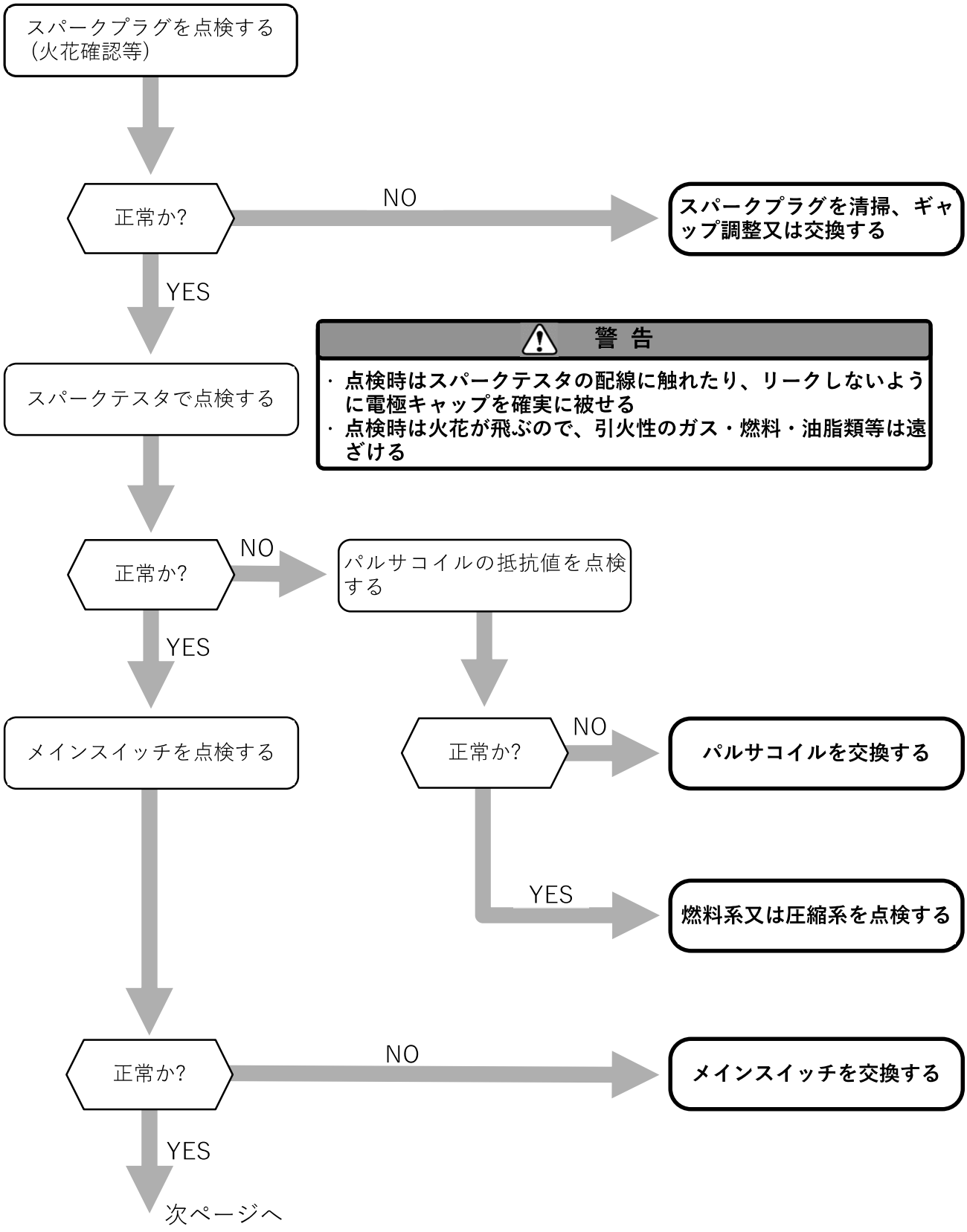
2-6)冷却系


冷却水通路のつまり又はマフラの変形を点検する
正常か?
NO
冷却水通路を清掃又はマフラを交換する
YES
オーバーヒートセンサを点検する
正常か?
NO
オーバーヒートセンサを交換する
YES
オペレーションパネル又はワイヤハーネスを点検する
正常か?
NO
オペレーションパネル又はワイヤハーネスを交換する
YES
電装系、点火系、燃料系、圧縮系又は潤滑系を点検する

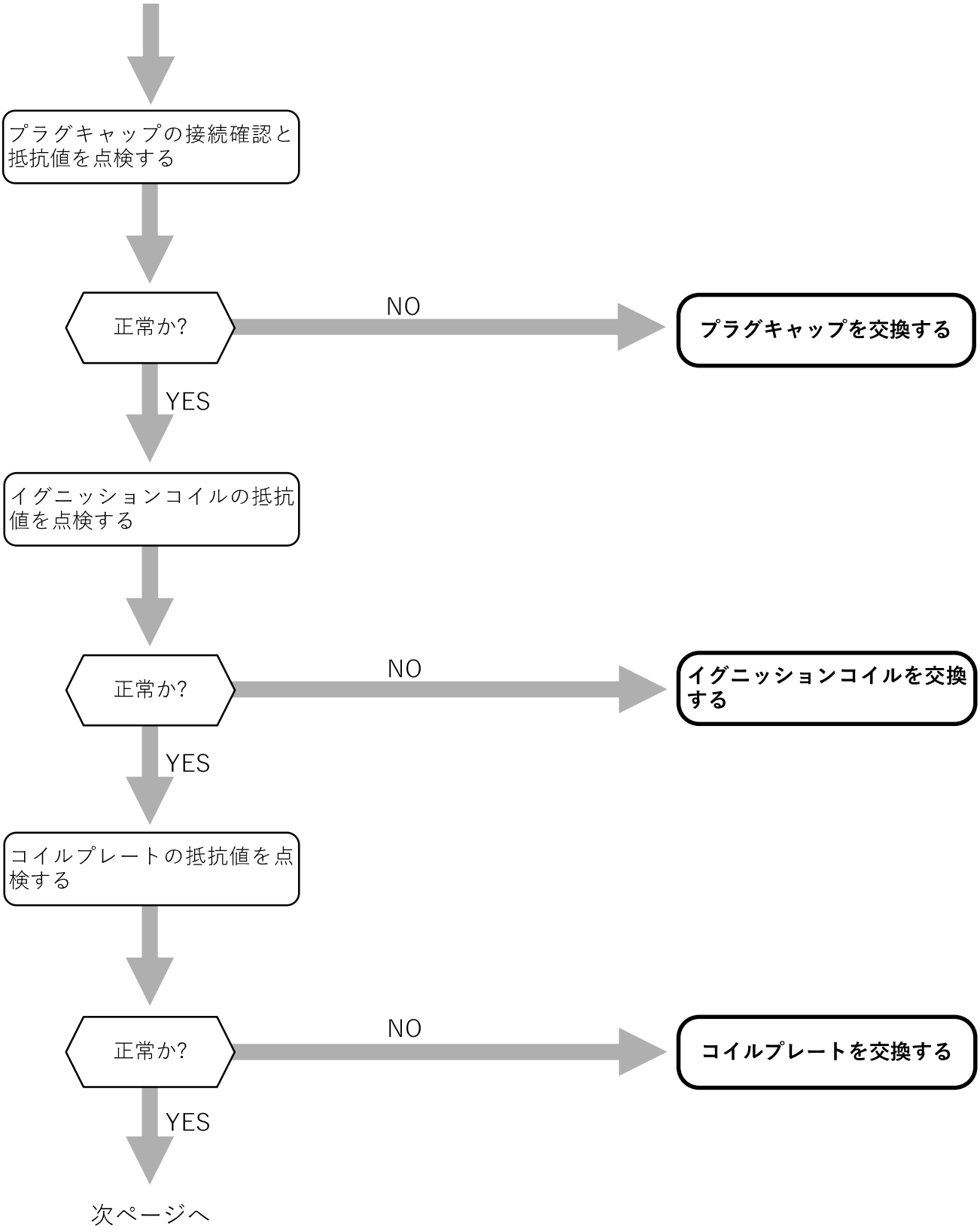
トラブルシューティング

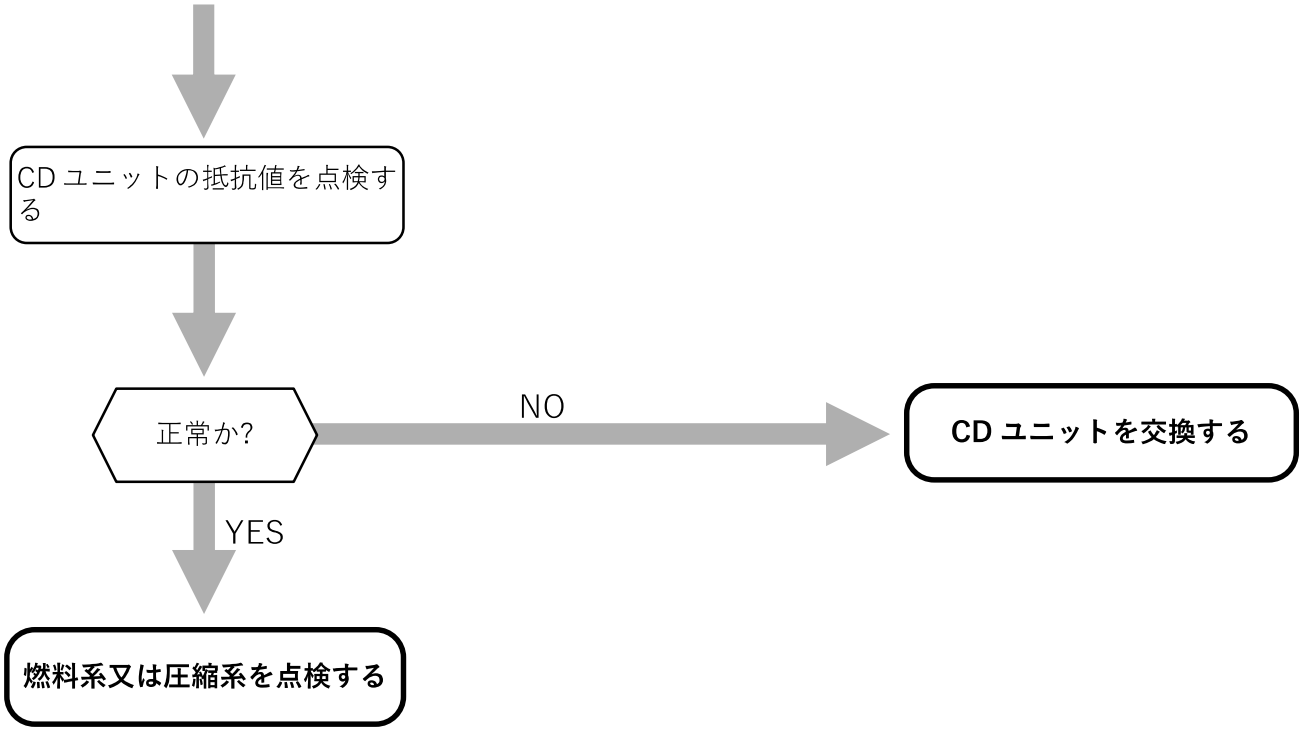
状態 3　低圧回転不良(ハンチング)

3-1)点火系

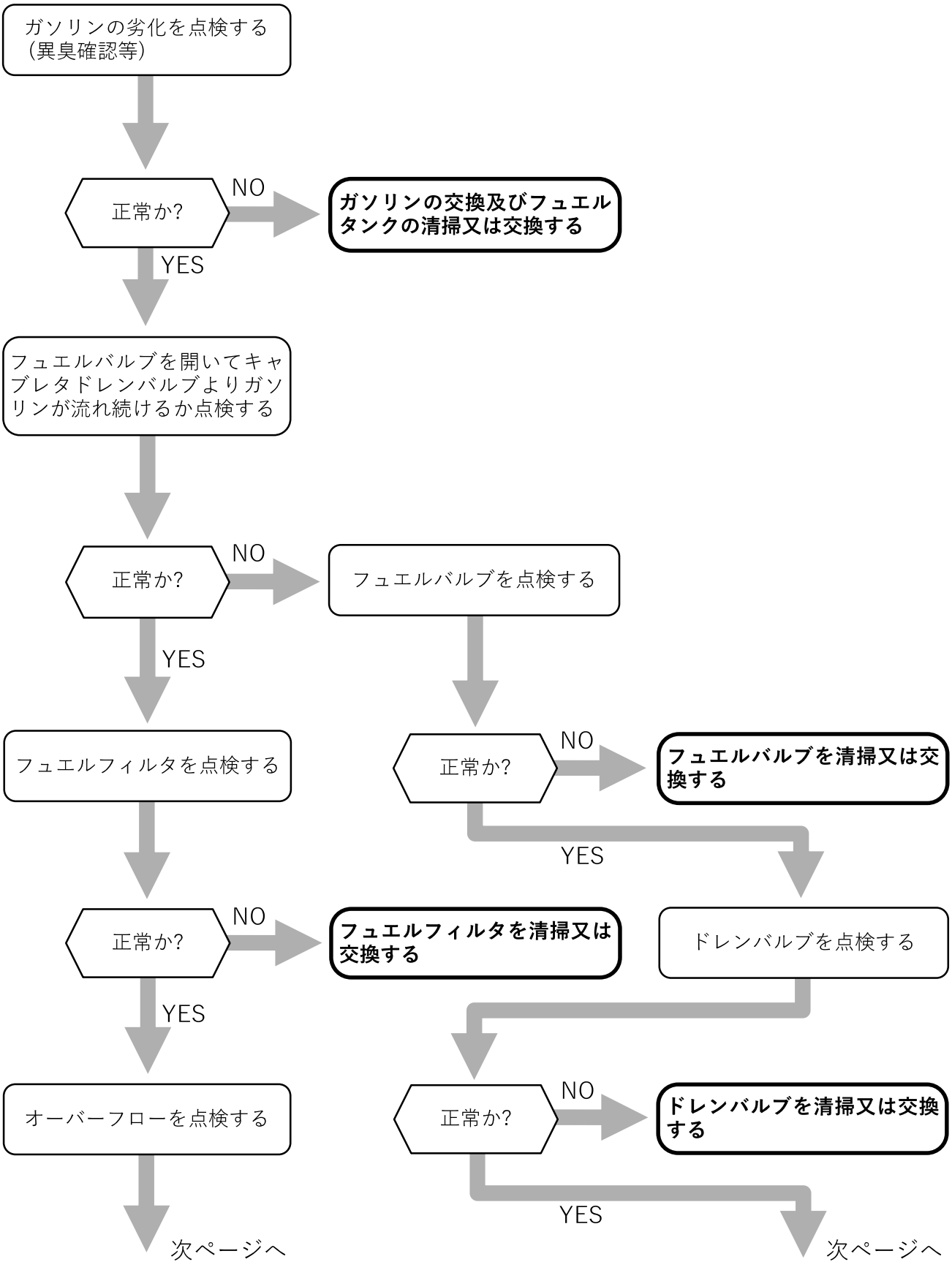


トラブルシューティング

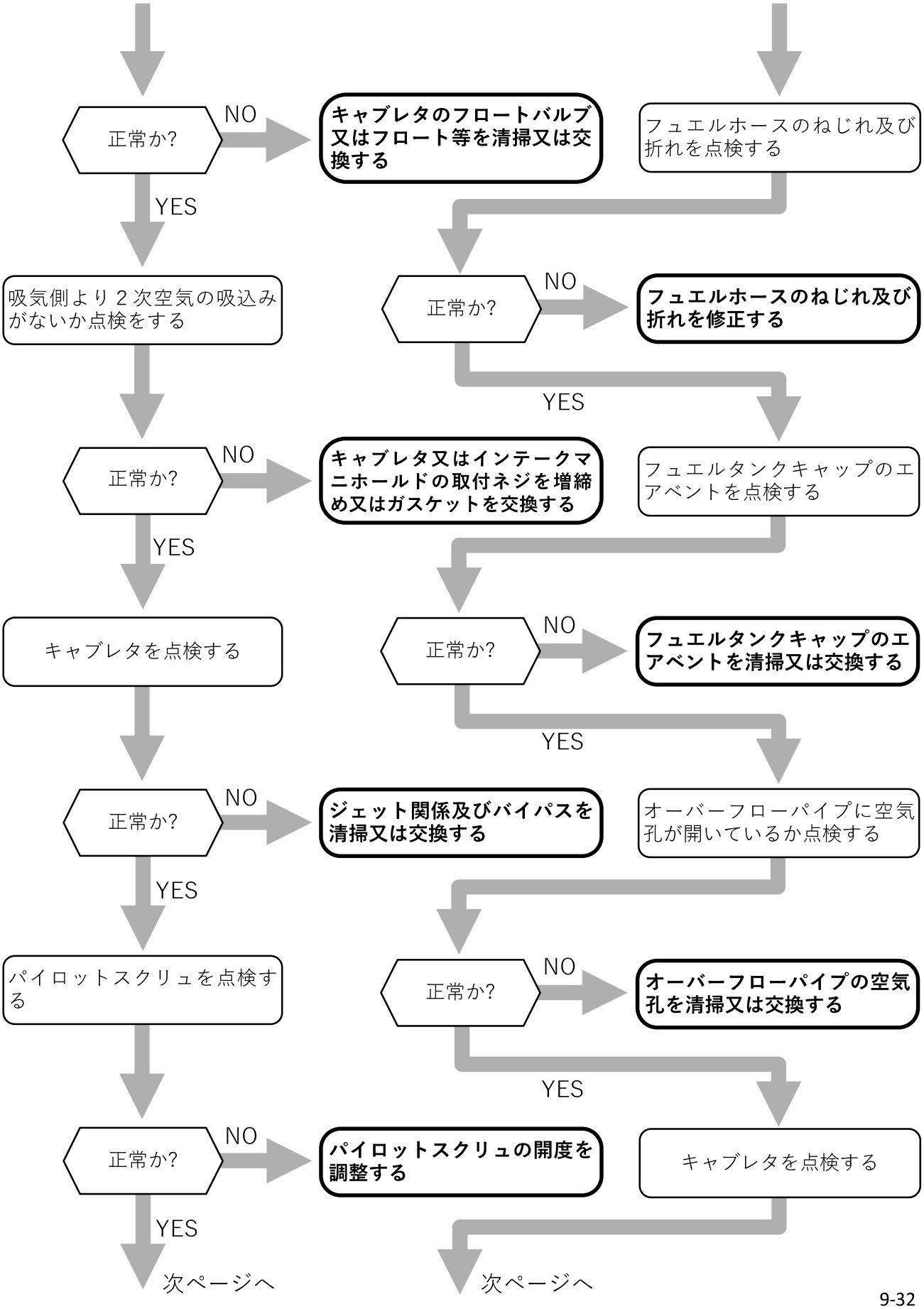



CD ユニットの抵抗値を点検する
正常か?
NO
CD ユニットを交換する
YES
燃料系又は圧縮系を点検する

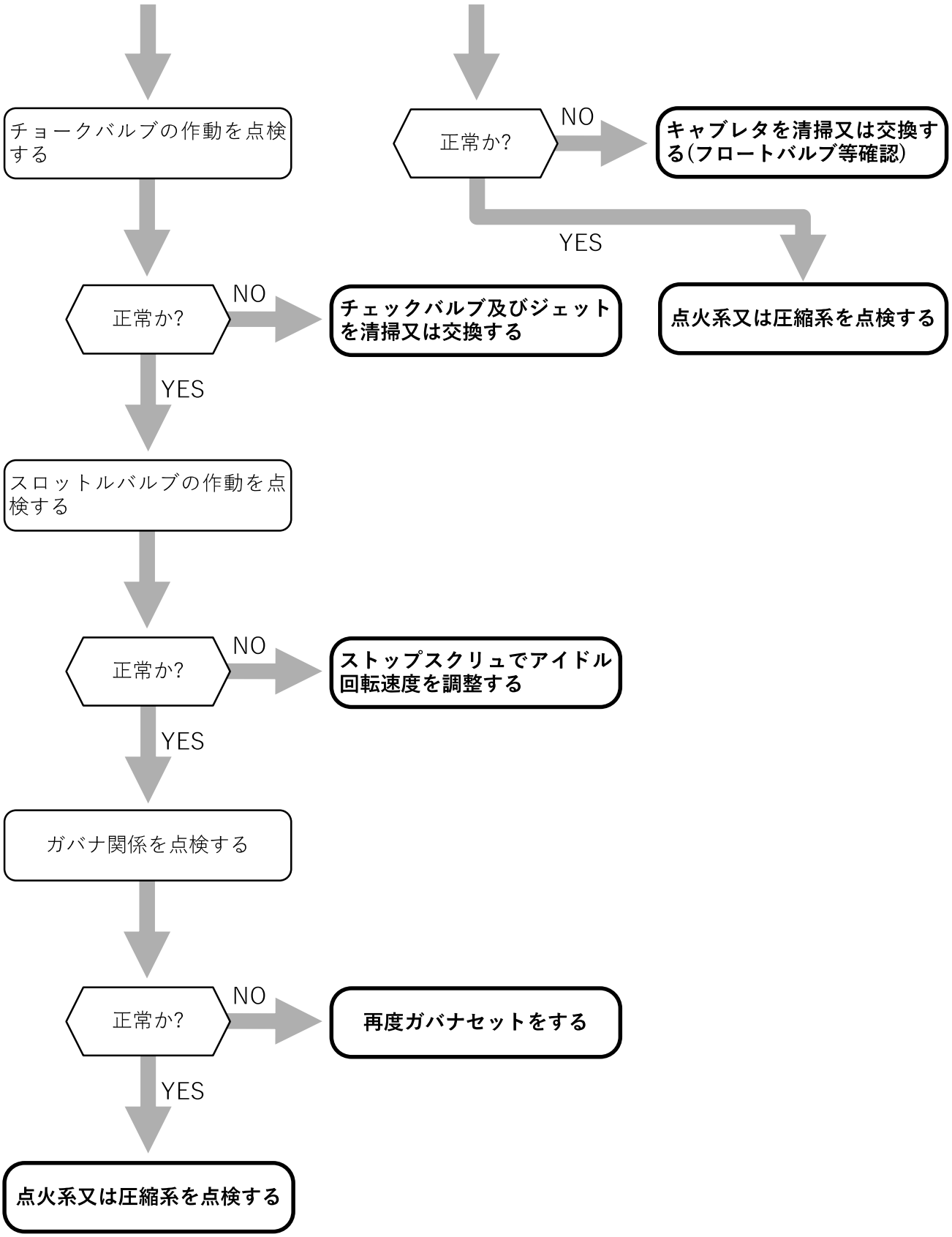
3-2)燃料系(キャブレタ関係)



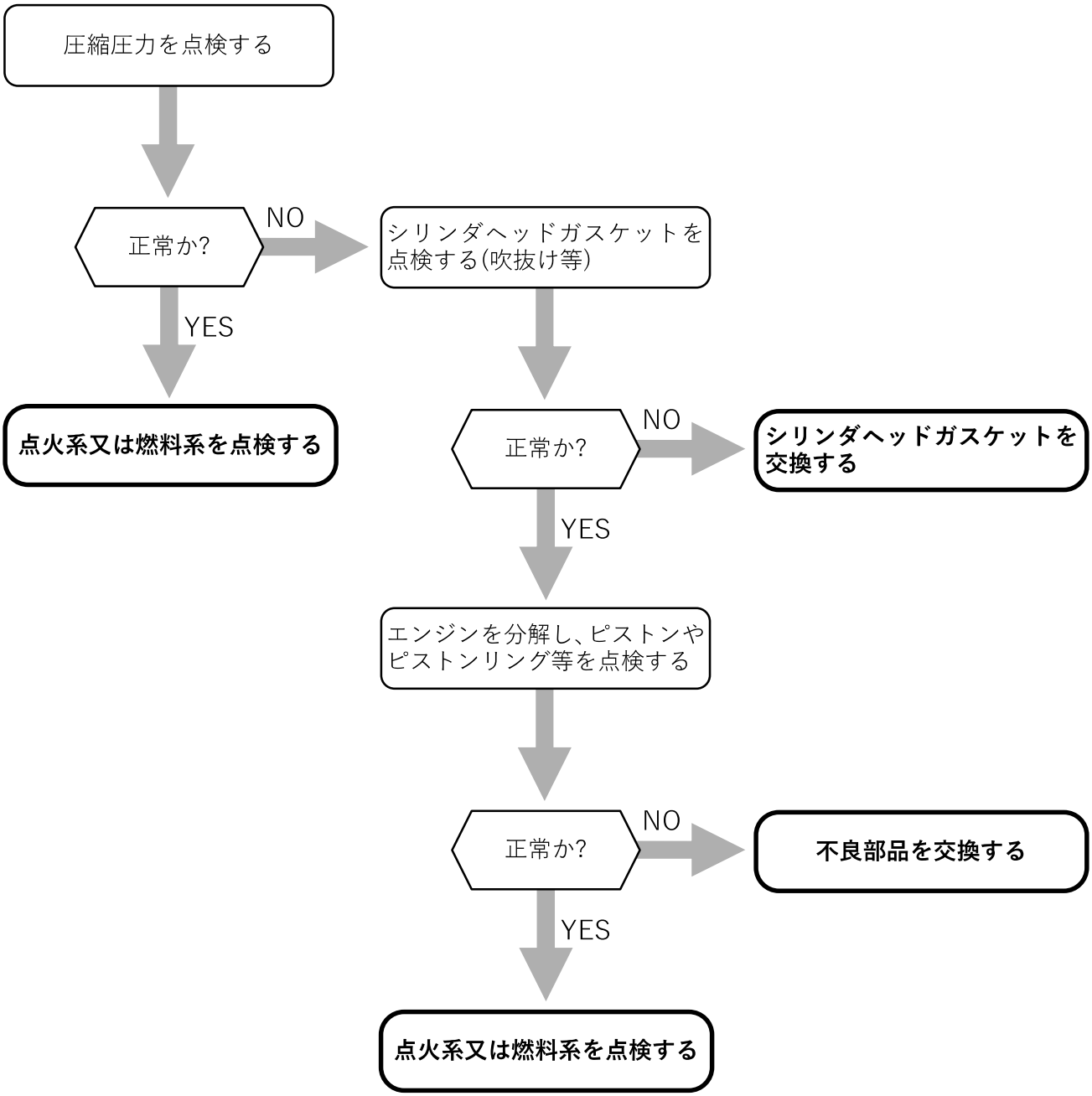
トラブルシューティング



トラブルシューティング



3-3)圧縮系


圧縮圧力を点検する
正常か?
NO
YES
シリンダヘッドガスケットを点検する(吹抜け等)
点火系又は燃料系を点検する
正常か?
NO
YES
シリンダヘッドガスケットを交換する
エンジンを分解し、ピストンやピストンリング等を点検する
正常か?
NO
YES
不良部品を交換する
点火系又は燃料系を点検する

10

アクセサリ



1. **自動充電器**……10-2

アクセサリ

1. 自動充電器＜VC42AS/VC62BS/VC72BS/VC72PROⅢ＞

バッテリの充電は以下の通り行う。

1）バッテリの液量（シールドタイプは除く）が適量であることを確認し、端子の汚れ・ゆるみ・ガタのないことを確認する。

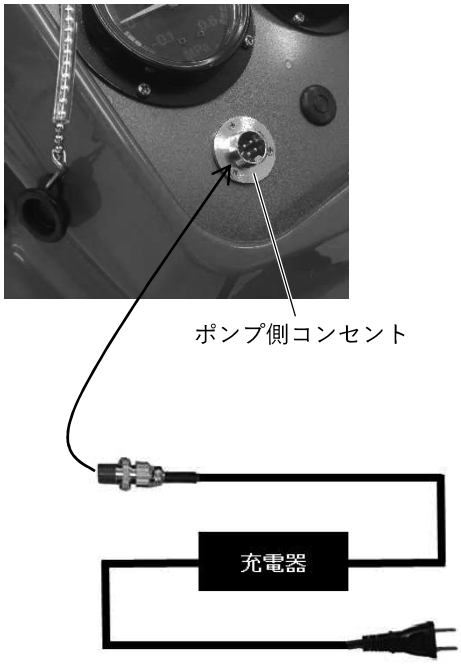
2）ポンプ側のコンセントに充電用プラグを接続する。

3）電源プラグを交流 100V の家庭用電源に接続する。

4）充電ランプが点灯し充電を開始する。この時、ヒューズが切れるなどして充電の回路が成立していない場合、充電ランプは点灯しない。

5）完了ランプが点灯したら充電が完了する。充電完了後もポンプ使用時や移動の際などを除き充電したままとする。

6）使用時には電源プラグ及び充電用プラグを取外す。



・充電時間はバッテリが新しいか古いかにより多少の差はある。
・当充電器は自動充電式でバッテリがほぼ満充電になると完了ランプが点灯する。この状態で自動的に充電電流が微弱となり、補償充電となるので充電したままにする。

11

配線図



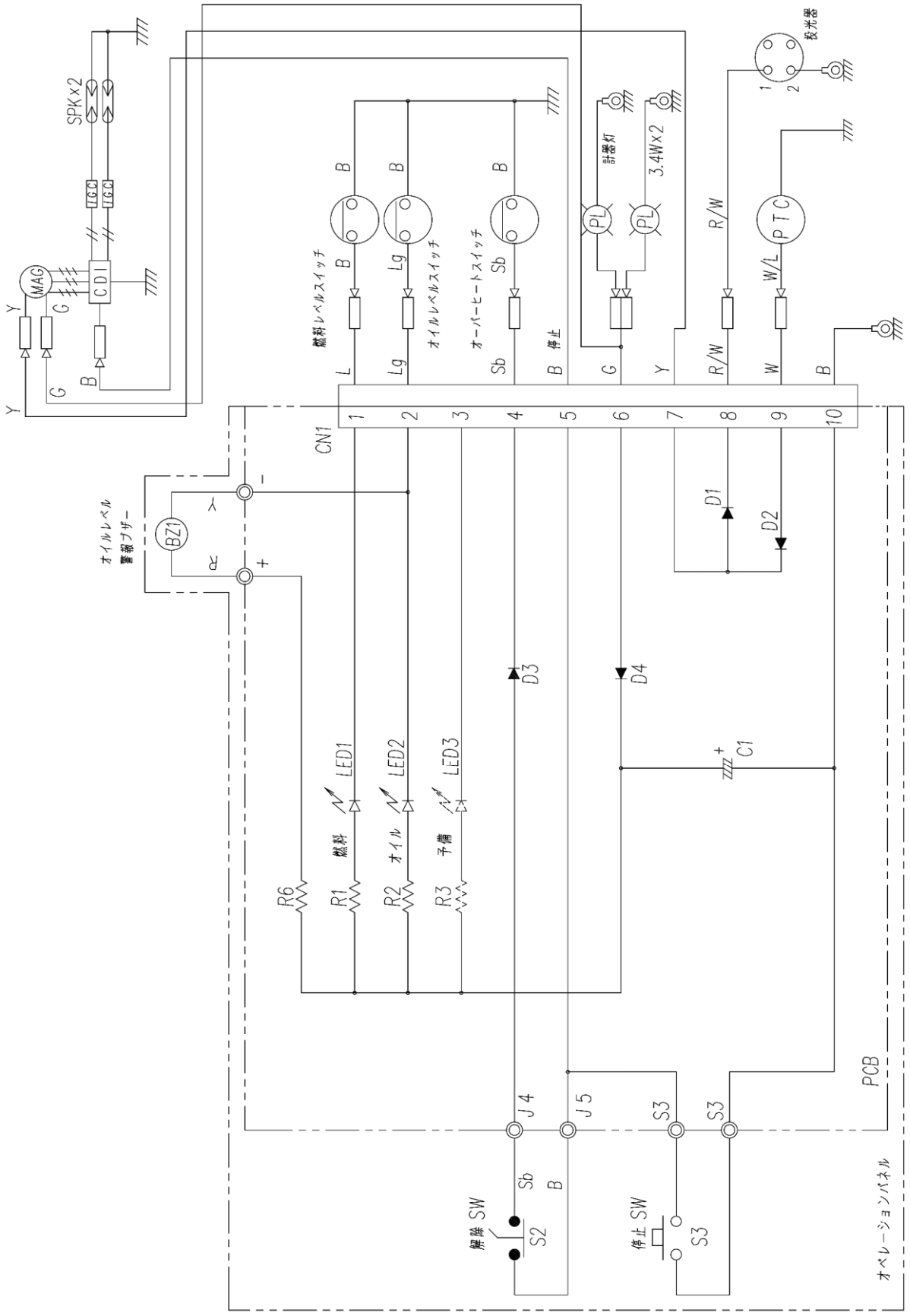
1. VC42A, VC62B……11-2

2. VC42AS, VC72PROⅢ……11-3

3. VC62BS, VC72BS ……11-4

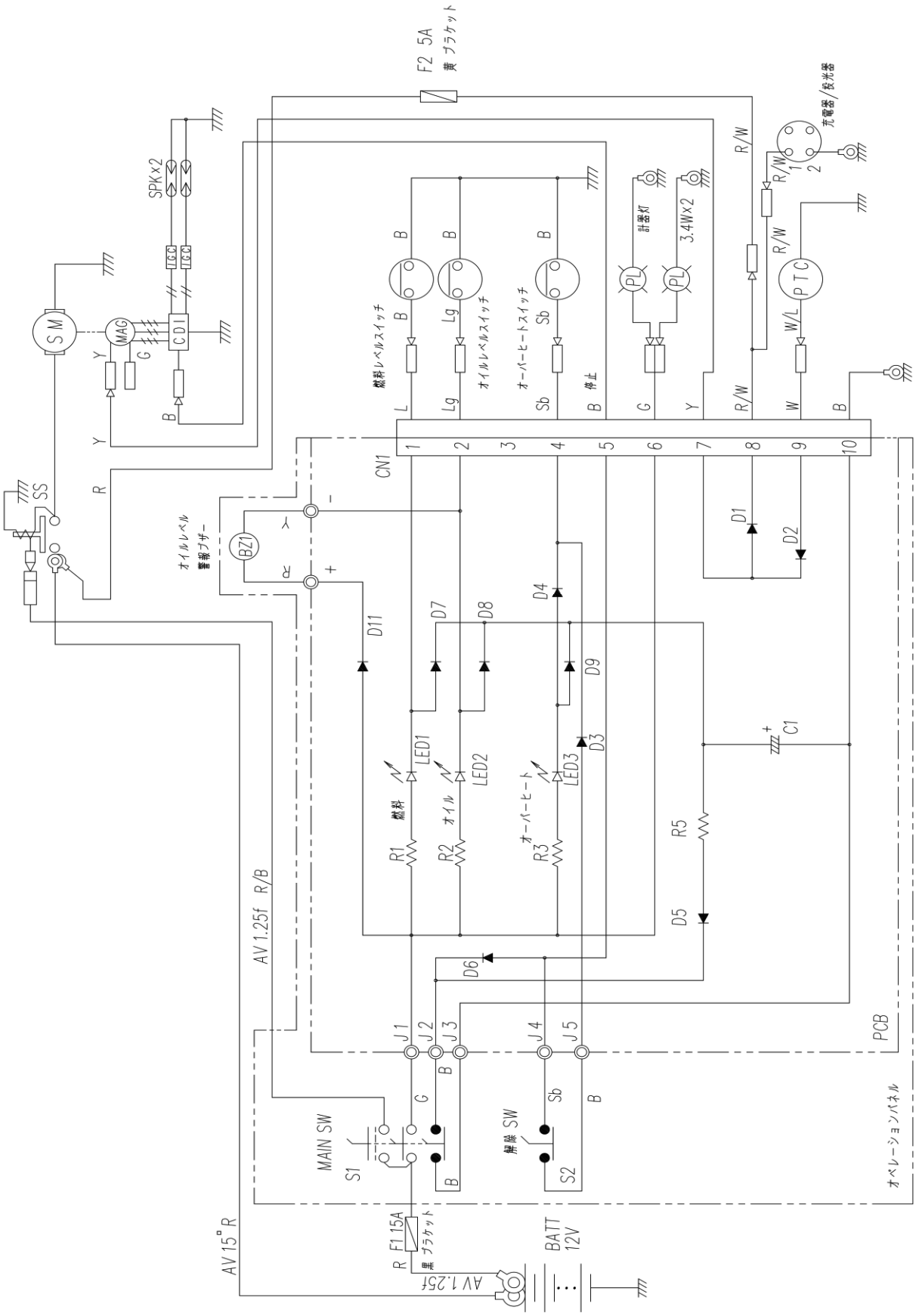
配線図

1. VC42A, VC62B



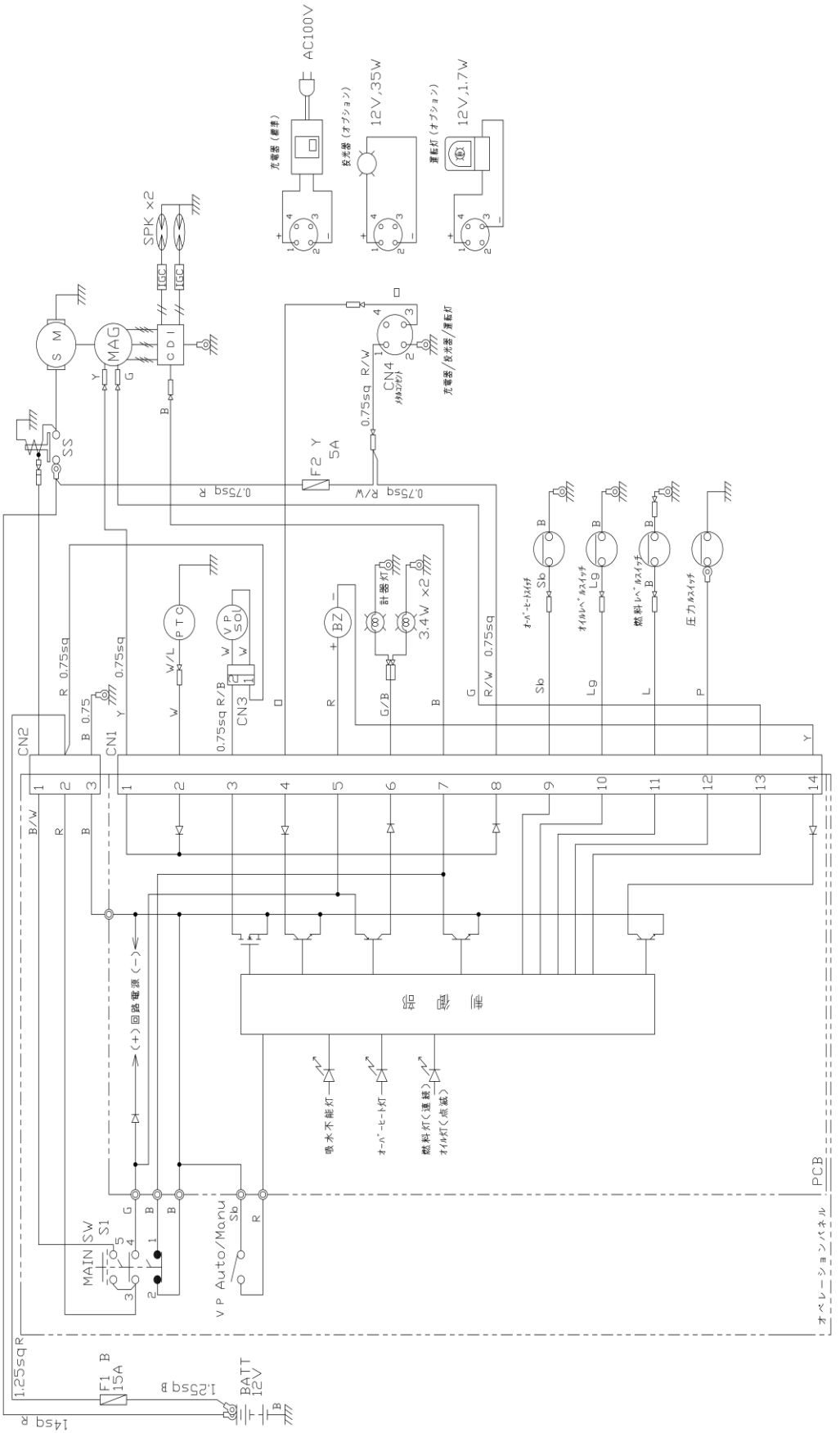
配線図

2. VC42AS, VC72PROIII



配線図

3. VC62BS, VC72BS



MEMO

MEMO

SERVICE MANUAL

VC42A[S]
VC62B[S]
VC72BS
VC72PRO III

PORTABLE
FIRE PUMP
No.003-22128-0

トーハツ株式会社

〒174-0051
東京都板橋区小豆沢 3-5-4
Tel: 03-3966-3115